

長岡京市
子ども・子育て支援事業計画に
関するニーズ調査
結果報告書

平成 26 年 3 月
長岡京市

目次

I. 調査の概要	1
1 調査目的.....	1
2 実施要領.....	1
3 報告書の見方.....	1
II. 子どもと家族の状況	3
1 居住地と居住年数.....	3
2 家族の状況.....	4
III. 就学前児童保護者対象調査結果	9
1 子どもの育ちをめぐる環境.....	9
2 保護者の就労状況.....	26
3 平日の定期的な教育・保育の利用状況.....	32
4 地域子育て支援事業の利用状況.....	45
5 土曜・休日、長期休暇中の定期的な幼稚園・保育所等の利用希望.....	53
6 病気の際の対応（平日に幼稚園・保育所等を利用する方のみ）.....	59
7 幼稚園・保育所等の一時預かり事業等の利用.....	66
8 宿泊を伴う一時預かり等の利用.....	72
9 小学校就学後の放課後の過ごし方.....	75
10 育児休業など職場の両立支援制度.....	84
11 子育て支援.....	95
IV. 小学生保護者対象調査結果	103
1 子どもの育ちをめぐる環境.....	103
2 保護者の就労状況.....	113
3 放課後の過ごし方.....	118
4 病気の際の対応.....	133
5 宿泊を伴う一時預かり等の利用.....	141
6 子育て支援.....	144
資料編	151
• 自由記述回答.....	151
• 調査票.....	163

I . 調査の概要

1. 調査の概要

1 調査目的

本市では、平成27年度から本格施行される予定である「子ども・子育て支援新制度」に向けて、「長岡京市児童対策審議会」を設置し、子ども・子育て支援事業計画の策定など、新制度に向けた準備を進めているところです。

この度、本市では、計画策定に係る基礎資料として、就学前児童・小学生の保護者の方を対象に子育て状況、教育・保育ニーズ、子育て支援サービスの利用状況等を把握するために「子ども・子育て支援事業計画に関するニーズ調査」を実施しました。

2 実施要領

- 調査地域 長岡京市全域
- 調査対象 長岡京市内在住の「未就学児」の世帯・保護者（就学前児童調査）1400人
長岡京市内在住の「小学生」の世帯・保護者（小学生調査）1200人
- 調査期間 平成26年1月10日～1月27日
- 調査方法 住民基本台帳を基に対象児童を持つ世帯を無作為に抽出し、郵送配布・郵送回収
- 回収結果 就学前児童調査：852件（回収率：60.9%）
小学生調査：716件（回収率：59.7%）

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- 図表等の「N数（number of case）」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- 本文及び図表中に記載のある「前回調査」は、平成21年1月に実施した調査です。

Ⅱ. 子どもと家族の状況

II. 子どもと家族の状況

1 居住地域と居住年数

・小学校区

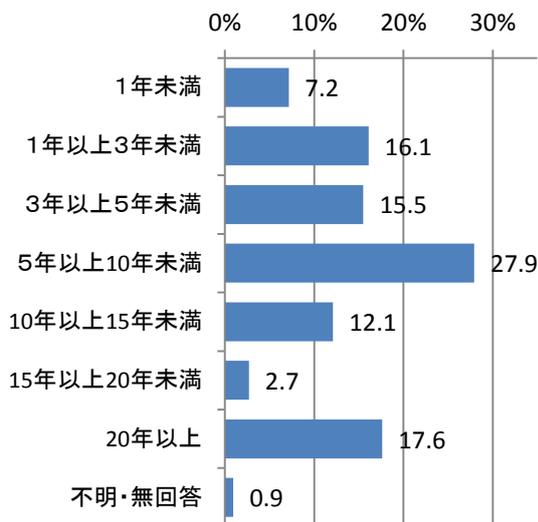


【就学前児童】(N=852)

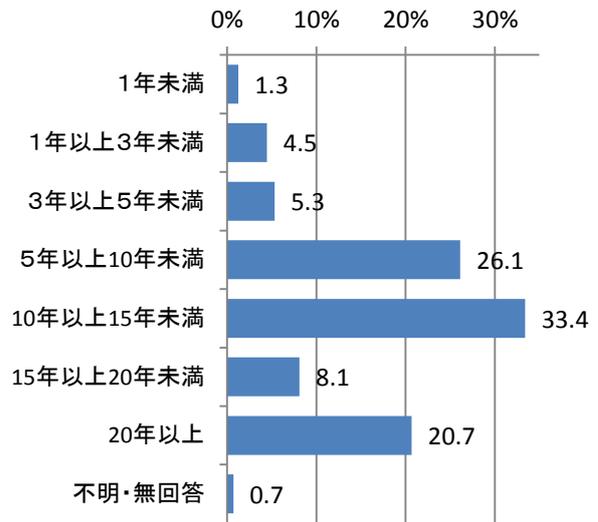


【小学生児童】(N=716)

居住年数



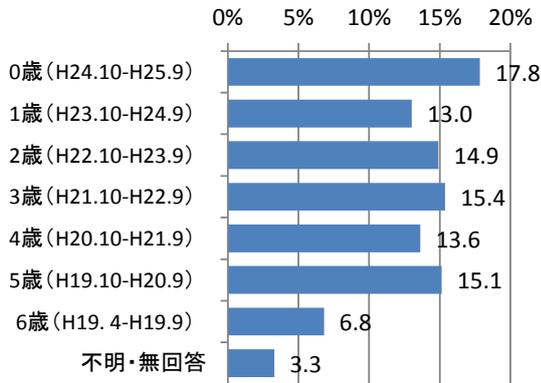
【就学前児童】(N=852)



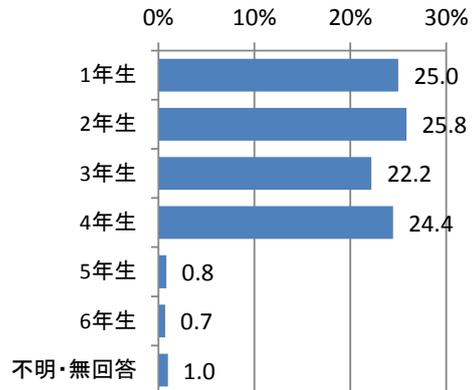
【小学生児童】(N=716)

2 家族の状況

・子どもの年齢／学年

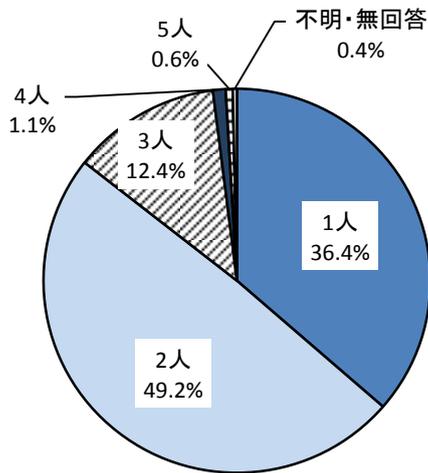


【就学前児童】(N=852)

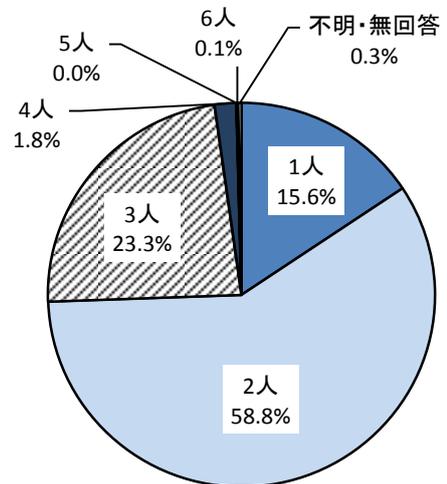


【小学生児童】(N=716)

・子どもの人数

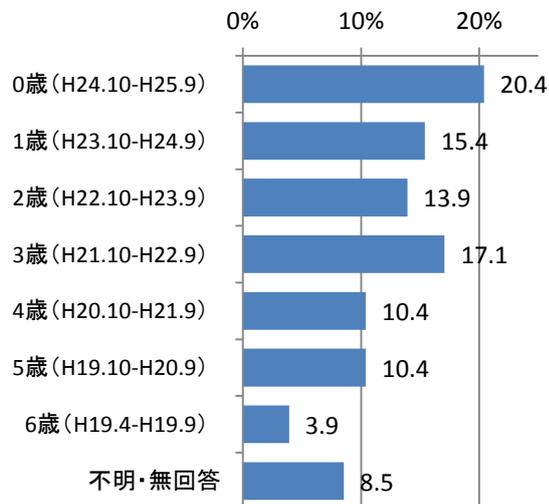


【就学前児童】(N=852)

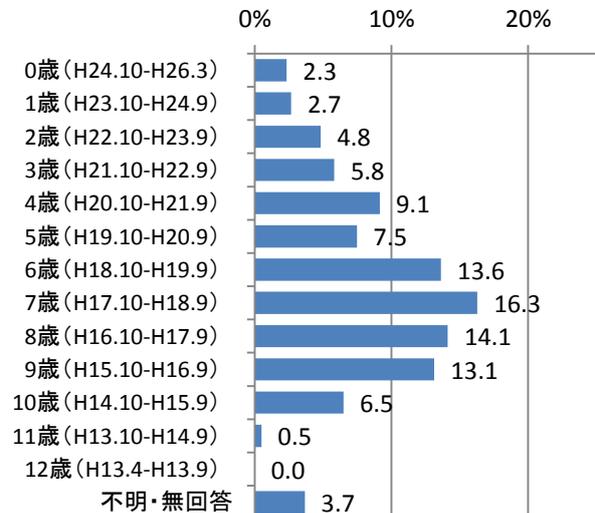


【小学生児童】(N=716)

・末子の年齢

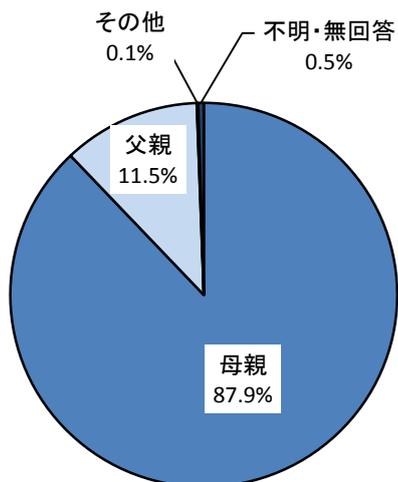


【就学前児童】(N=539)

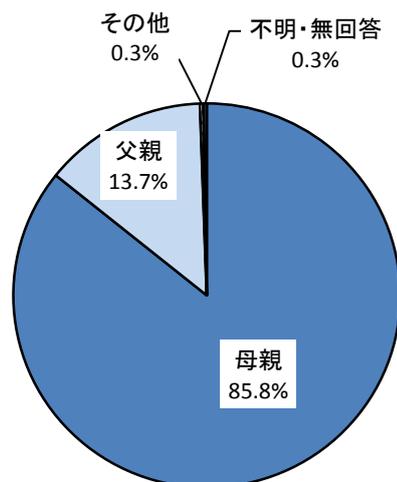


【小学生児童】(N=602)

・調査票記入者

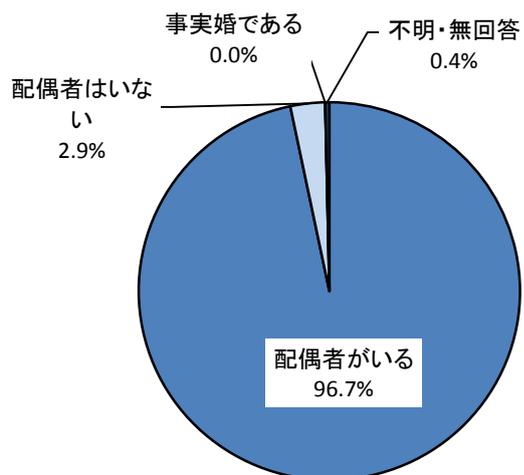


【就学前児童】(N=852)

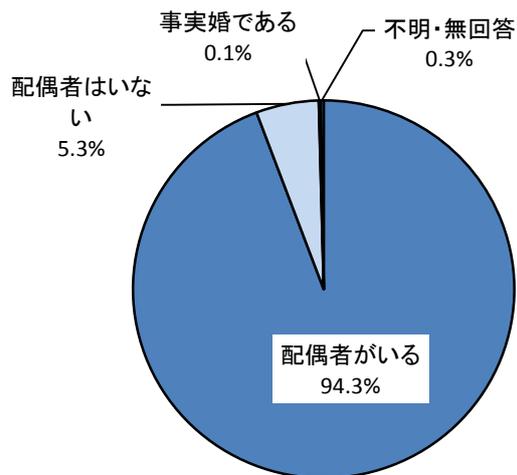


【小学生児童】(N=716)

・調査票記入者の配偶者有無



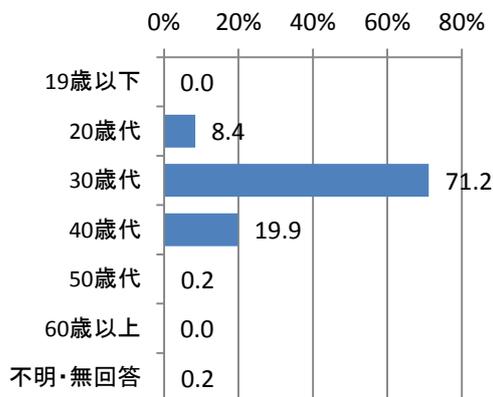
【就学前児童】(N=852)



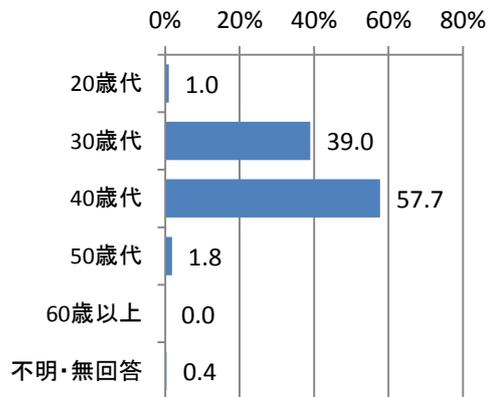
【小学生児童】(N=716)

・ 保護者の年齢

〔1〕 母親の年齢

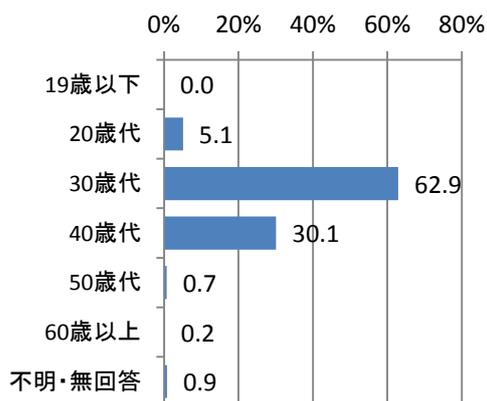


【就学前児童】(N=843)

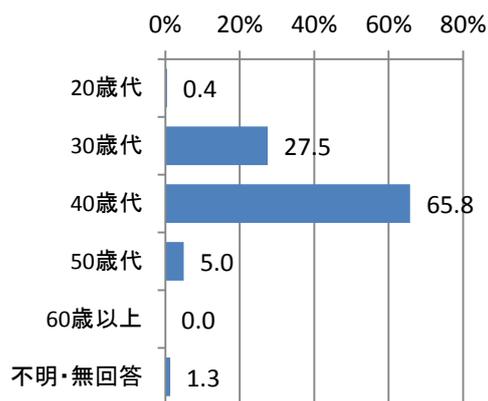


【小学生児童】(N=705)

〔2〕 父親の年齢

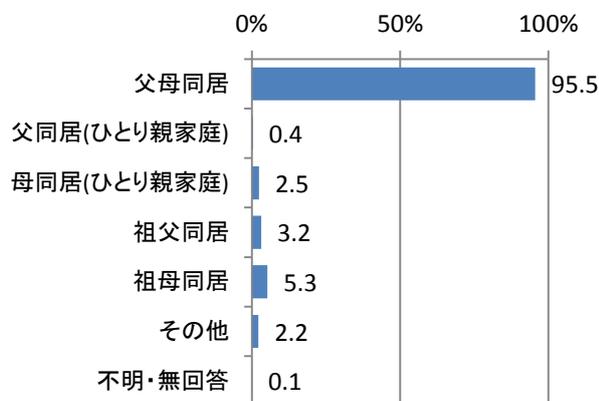


【就学前児童】(N=823)

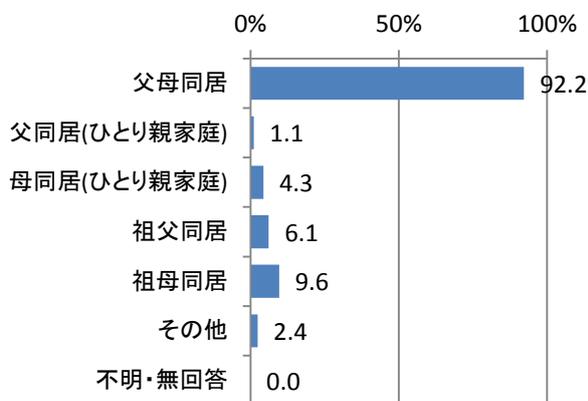


【小学生児童】(N=684)

・ 同居の状況（複数回答）

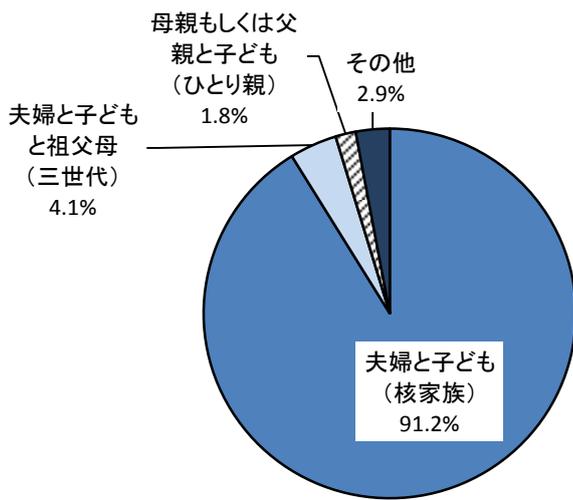


【就学前児童】(N=852)

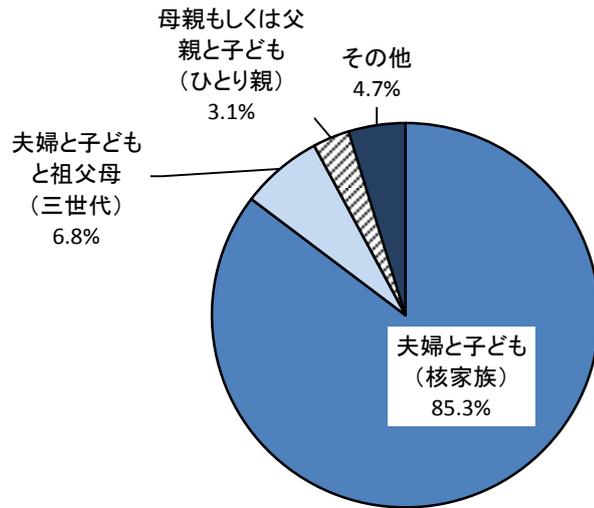


【小学生児童】(N=716)

・ 家族構成

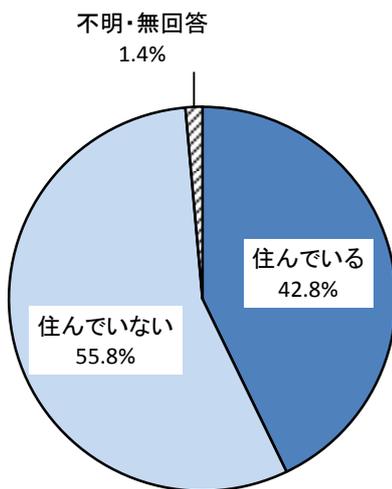


【就学前児童】(N=852)

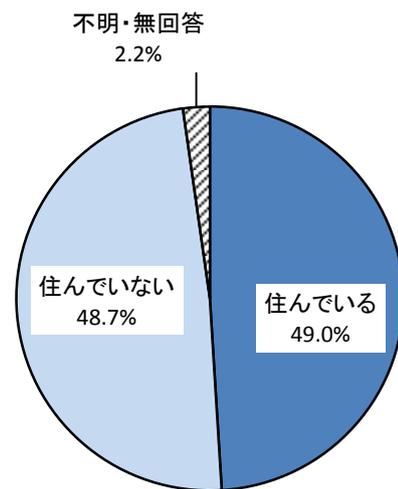


【小学生児童】(N=716)

・ 祖父母の近居の状況

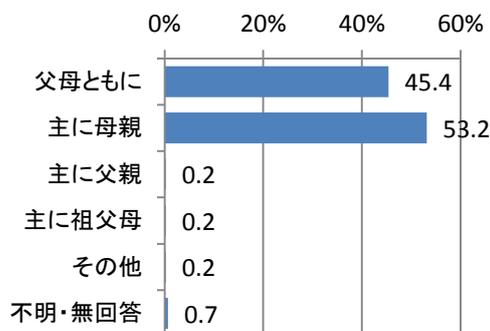


【就学前児童】(N=852)

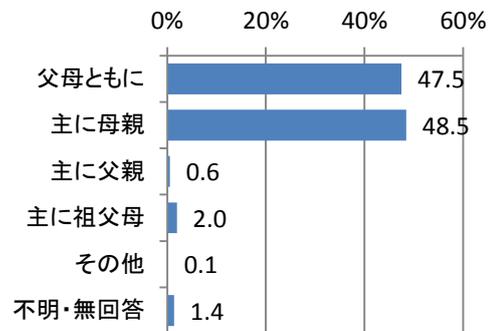


【小学生児童】(N=716)

・ 子どもの子育て（教育含む）を主に行っている人



【就学前児童】(N=852)



【小学生児童】(N=716)

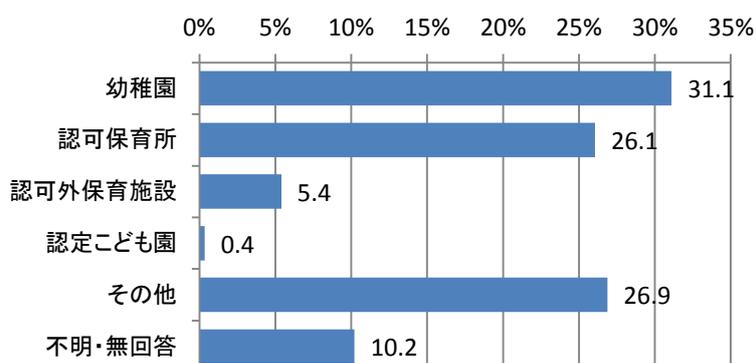
Ⅲ. 就学前児童保護者対象 調査結果

Ⅲ. 就学前児童保護者対象調査結果

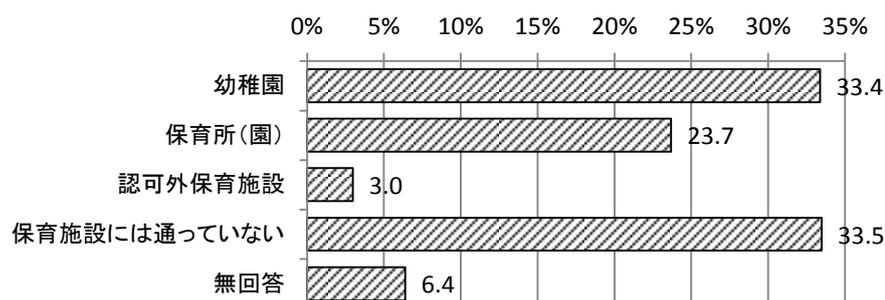
1 子どもの育ちをめぐる環境

〔1〕 日常的に通っている施設

問7 お子さんが日常的に通っている施設はどれですか。(〇は1つ)



【図表 1-1 日常的に通っている施設 (N=852)】



〔参考：前回調査 N=779〕

- 日常的に通っている施設は、「幼稚園」が最も高く（31.1%）、次いで、「認可保育所」（26.1%）、認可外保育施設（5.4%）となっています。（図表 1-1）

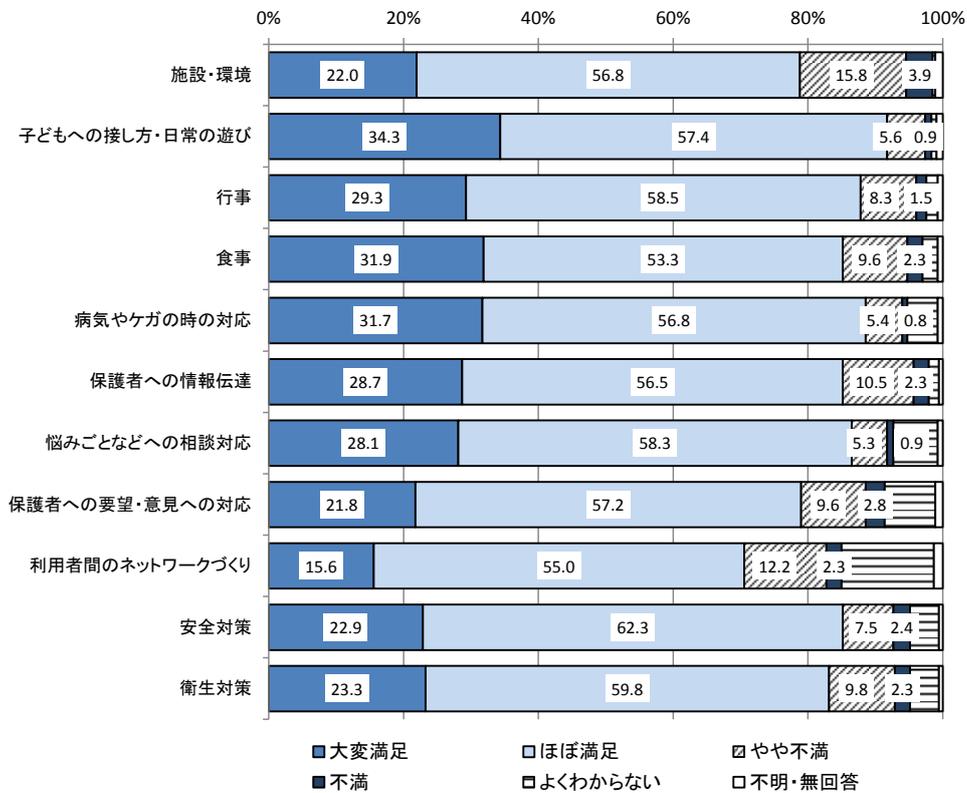
	N	幼稚園	認可保育所	認可外保育施設	認定こども園	その他	不明・無回答
0歳	152	5.3	4.6	3.3	2.0	61.8	23.0
1・2歳	238	6.7	27.3	11.8	0.0	38.2	16.0
3～6歳	434	55.1	34.6	3.0	0.0	6.0	1.4
不明・無回答	28	7.1	0.0	0.0	0.0	64.3	28.6

図表 1-1-1 子どもの年齢別 日常的に通っている施設 (N=533)

〔2〕 日常的に通っている施設の満足度

《問7で「1」～「3」に○をつけた方にうかがいます。》

問7-1 現在通っている保育施設について、全般的に満足していますか。（○は1つ）



(%)

	大変満足	ほぼ満足	やや不満	不満	よくわからない	不明・無回答
施設・環境	22.0	56.8	15.8	3.9	0.4	1.1
子どもへの接し方・日常の遊び	34.3	57.4	5.6	0.9	0.8	0.9
行事	29.3	58.5	8.3	1.5	1.7	0.8
食事	31.9	53.3	9.6	2.3	2.3	0.8
病気やケガの時の対応	31.7	56.8	5.4	0.8	4.5	0.8
保護者への情報伝達	28.7	56.5	10.5	2.3	1.5	0.6
悩みごとなどへの相談対応	28.1	58.3	5.3	0.9	6.6	0.8
保護者への要望・意見への対応	21.8	57.2	9.6	2.8	7.5	1.1
利用者間のネットワークづくり	15.6	55.0	12.2	2.3	13.7	1.3
安全対策	22.9	62.3	7.5	2.4	4.3	0.6
衛生対策	23.3	59.8	9.8	2.3	4.3	0.6

図表 1-2 満足度 (N=533)

(%)

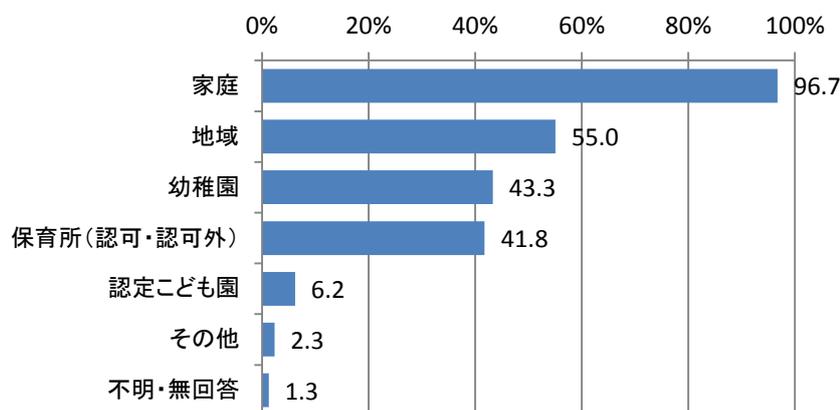
	大変満足	ほぼ満足	やや不満	不満	よくわからない	無回答
施設・環境	20.9	54.7	17.5	5.6	0.6	0.6
職員等の配置状況	22.4	57.9	13.5	4.5	0.6	1.1
子どもへの接し方・日常の遊び	35.5	53.2	8.3	1.5	0.2	1.3
行事	25.9	57.9	11.8	2.6	0.6	1.3
食事	26.9	49.8	15.0	4.7	2.1	1.5
病気やケガの時の対応	26.7	56.4	10.0	1.7	3.8	1.3
保護者への情報伝達	23.1	56.4	13.9	3.8	1.5	1.3
悩みごとなどへの相談対応	24.4	53.6	10.5	2.4	7.9	1.3
保護者の要望・意見への対応	16.5	55.3	15.6	4.7	6.6	1.3
利用者間のネットワークづくり	9.6	48.1	20.3	5.3	15.0	1.7
安全対策	21.4	57.5	13.0	4.1	3.0	1.1
衛生対策	19.7	60.7	11.3	2.8	4.1	1.5
施設運営者の方針	23.1	55.1	9.2	4.1	7.1	1.5

〔参考：前回調査 N=468〕

- 通っている施設の『満足』（「大変満足」と「満足」の合計）が高いのは、「子どもへの接し方・日常の遊び」（91.7%）、「病気やケガの時の対応」（88.6%）、「行事」（87.8%）などとなっています。
- 『不満』（「不満」と「やや不満」の合計）が高いのは、「施設・環境」（19.7%）、「利用者間のネットワークづくり」（14.4%）などとなっています。
- 前回調査と比べると、すべての項目で『満足』が高くなり、『不満』が低くなっています。とくに『満足』が高くなっているのは、「利用者間のネットワークづくり」（12.8ポイント）、「悩みごとなどへの相談対応」（8.5ポイント）、「食事」（8.5ポイント）などとなっています。（図表 1-2）

〔3〕子育てに影響すると思う環境

問8 お子さんの子育てに、大きく影響すると思う環境はどれですか。（〇はいくつでも）

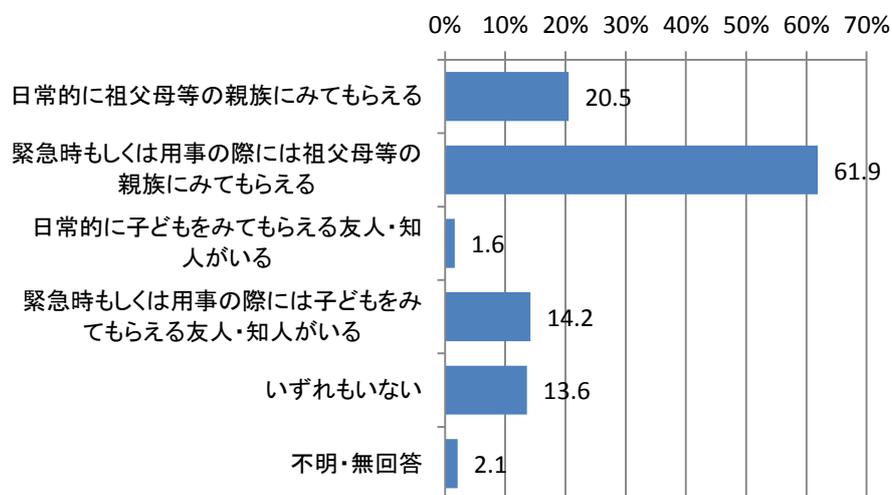


図表 1-3 子育てに大きく影響する環境 (N=852)

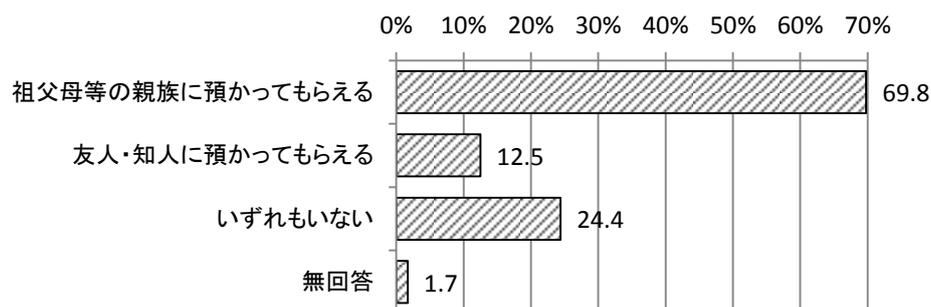
- 子育てに大きく影響すると思う環境は、「家庭」が最も高く（96.7%）、次いで、「地域」（55.0%）、「幼稚園」（43.3%）、「保育所（認可・認可外）」（41.8%）となっています。（図表 1-3）

〔4〕子どもをみてもらえる親族・知人の有無

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（〇はいくつでも）



図表 1-4 子どもをみてもらえる人の有無 (N=852)



〔参考：前回調査 N=779〕

- 子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高くなっていますが（61.9%）、1割強が「いずれもない」となっています（13.6%）。
- 前回調査と比べると、「いずれもない」は低くなり（-10.8ポイント）、みてもらえる祖父母等の親族がいる割合が高くなっています。（図表 1-4）

(%)

	N	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	不明・無回答
夫婦と子ども (核家族)	776	17.4	63.7	1.7	14.4	14.4	1.9
夫婦と子どもと祖父母 (三世代)	35	65.7	34.3	2.9	11.4	2.9	2.9
母親もしくは父親と子ども (ひとり親)	15	46.7	46.7	0.0	6.7	6.7	6.7
その他	25	40.0	52.0	0.0	16.0	8.0	4.0

図表 1-4-1 家族構成別 子どもをみてもらえる人の有無

(%)

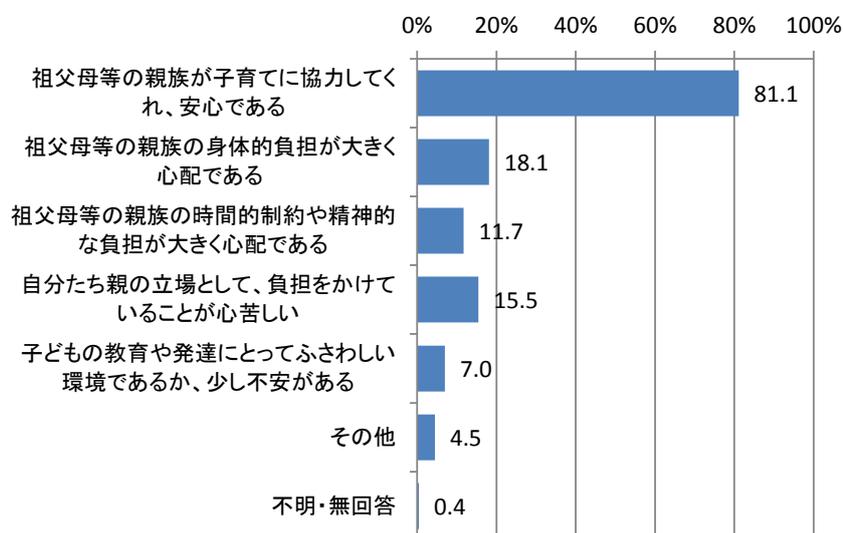
	N	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	不明・無回答
父親のみ就労	442	19.2	60.2	1.8	16.5	15.4	2.0
母親のみ就労	22	36.4	45.5	0.0	9.1	13.6	9.1
共働き	351	19.9	65.5	1.1	10.8	12.3	1.7
その他	27	29.6	59.3	7.4	22.2	3.7	3.7

図表 1-4-2 就労状況別 子どもをみてもらえる人の有無

〔5〕 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況

「問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。」

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
 (○はいくつでも)



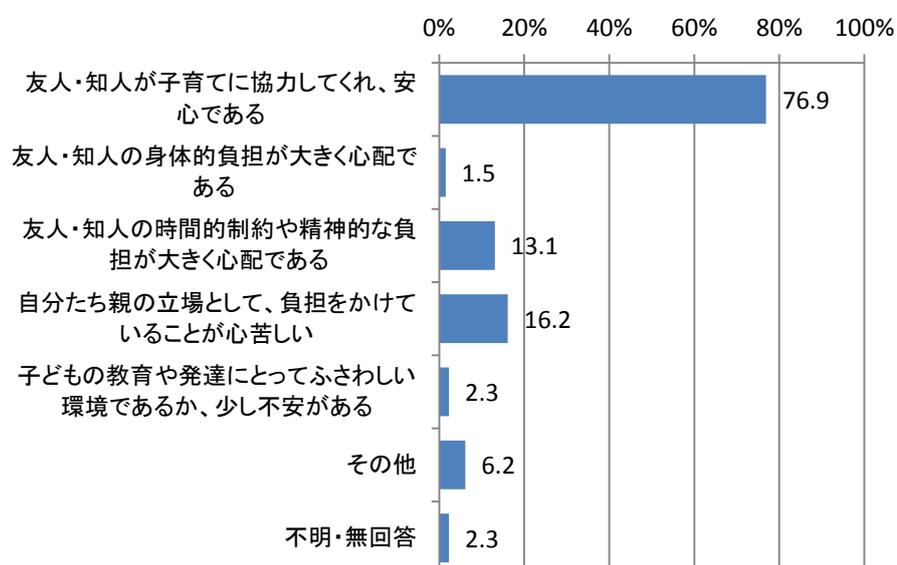
図表 1-5 親族にみてもらっている状況 (N=673)

- 祖父母等の親族にみてもらっている状況は、「祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心である」が最も高くなっています（81.1%）。一方で、1～2割の回答者が親族への負担を心配している状況もみられ、とくに祖父母等の親族の身体的負担の心配が高くなっています（18.1%）。（図表 1-5）

〔6〕友人・知人に子どもをみてもらっている状況

「問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。」

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（○はいくつでも）

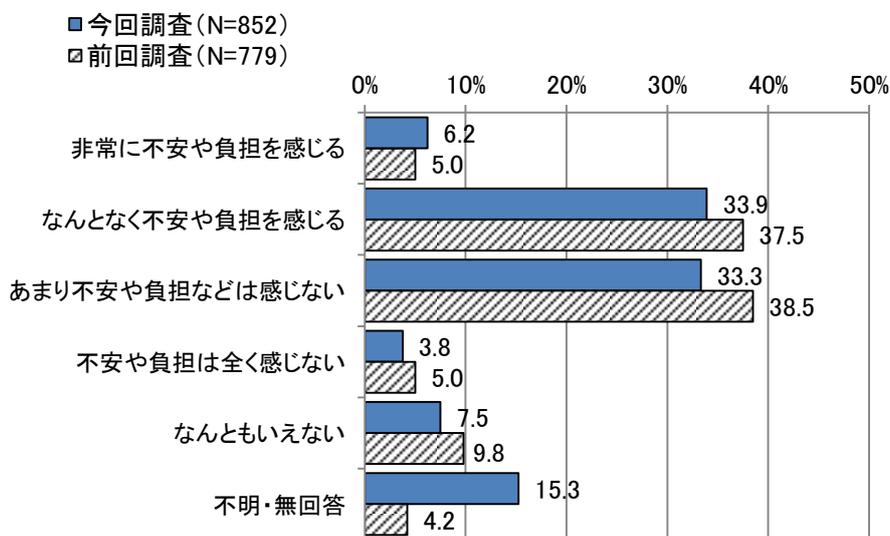


図表 1-6 友人・知人にみてもらっている状況 (N=130)

- 友人・知人にみてもらっている状況は、「友人・知人が子育てに協力してくれ、安心である」が最も高くなっています（76.9%）。
- 7割半が、知人・友人の協力による安心を確保している一方で、負担感の心配もあげられていますが、祖父母等に比べて身体的負担感の心配は低くなっています（1.5%）。（図表 1-6）

〔7〕子育てに関する不安感や負担感

問9-3 子育てに関して不安感や負担感などはお感じですか。（〇は1つ）



図表 1-7 不安感や負担感（前回との比較）

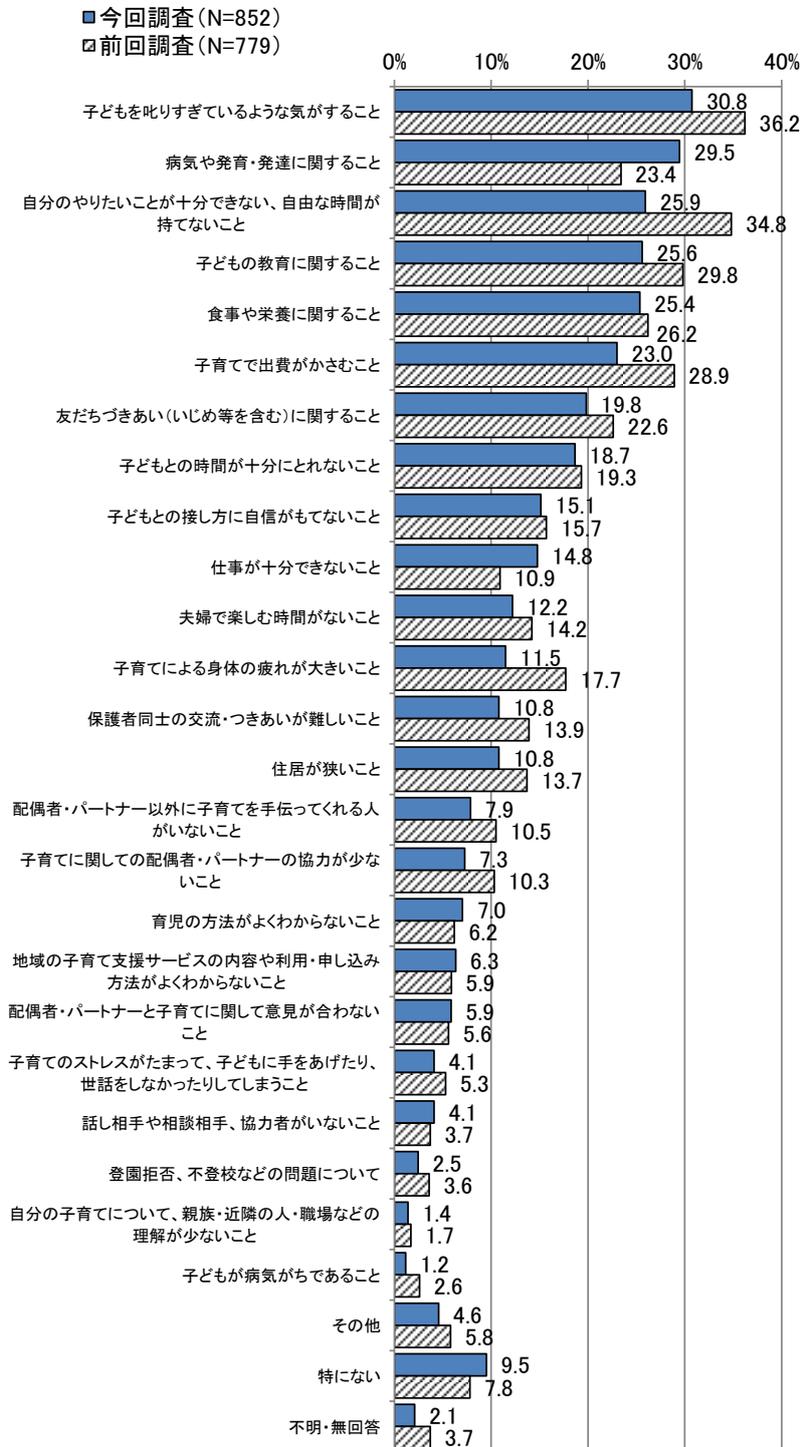
- 子育てに関する不安感や負担感は、「なんとなく不安や負担を感じる」が最も高く（33.9%）、次いで、「あまり不安や負担などは感じない」（33.3%）となっています。約4割の方が何らかの不安を感じています（40.1%）。
- とくに支援が必要と考えられる「非常に不安や負担を感じる」の割合は6.2%となっており、前回調査と比べると、若干高くなっています（1.2ポイント）。（図表 1-7）

	N	非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	あまり不安や負担などは感じない	不安や負担は全く感じない	なんともいえない	不明・無回答
0歳	152	5.9	30.9	41.4	4.6	8.6	8.6
1・2歳	238	6.3	36.1	29.4	2.5	7.1	18.5
3～6歳	434	6.5	33.9	33.6	3.9	6.9	15.2

図表 1-7-1 子どもの年齢別 不安感や負担感

〔8〕子育てに関する悩みや不安

問9-4 子育てに関して、日常悩んでいることや不安に思っていることはどのようなことですか。（〇はいくつでも）



図表 1-8 悩みや不安（前回との比較）

- 日常悩んでいることや不安に思っていることは、「子どもを叱りすぎているような気がする」と最も高く(30.8%)、次いで、「病気や発育・発達に関すること」(29.5%)、「自分のやりたいことが十分できない、自由な時間が持てないこと」(25.9%)、「子どもの教育に関すること」(25.9%)などとなっています。
- 前回調査と比べて高くなっているのは、「病気や発育・発達に関すること」(6.1ポイント)、「仕事が十分できないこと」(3.9ポイント)などとなっています。
- 前回調査と比べて低くなっているのは、「自分のやりたいことが十分できない、自由な時間が持てないこと」(-8.9ポイント)、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」(-6.2ポイント)、「子育てで出費がかさむこと」(-5.9ポイント)などとなっています。(図表 1-8)

	(%)		
	0歳	1・2歳	3~6歳
N	152	238	434
子どもを叱りすぎているような気がする	17.8	25.6	39.9
病気や発育・発達に関する	36.8	30.7	24.7
自分のやりたいことが十分できない、自由な時間が持てない	27.6	34.0	21.2
子どもの教育に関する	23.0	21.4	27.9
食事や栄養に関する	38.2	29.4	18.4
子育てで出費がかさむ	23.7	21.8	23.0
友だちつきあい(いじめ等を含む)に関する	13.2	18.1	23.5
子どもとの時間が十分にとれない	11.8	20.2	20.5
子どもとの接し方に自信がもてない	12.5	14.3	17.1
仕事が十分できない	14.5	16.4	14.3
夫婦で楽しむ時間がない	13.2	13.9	10.6
子育てによる身体の疲れが大きい	8.6	16.0	9.7
保護者同士の交流・つきあいが難しい	6.6	14.3	11.1
住居が狭い	11.2	10.5	10.6
配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	13.2	10.5	4.6
子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない	7.2	9.2	6.7
育児の方法がよくわからない	10.5	7.6	5.3
地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない	10.5	6.7	3.9
配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わない	6.6	5.5	6.2
話し相手や相談相手、協力者がいない	7.2	2.9	3.9
子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう	1.3	5.0	4.8
登園拒否、不登校などの問題について	2.0	2.9	2.3
自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などの理解が少ない	0.7	1.7	1.4
子どもが病気がちである	0.7	2.1	0.9
その他	4.6	5.9	3.7
特になし	7.2	10.1	10.1
不明・無回答	2.0	3.8	1.2

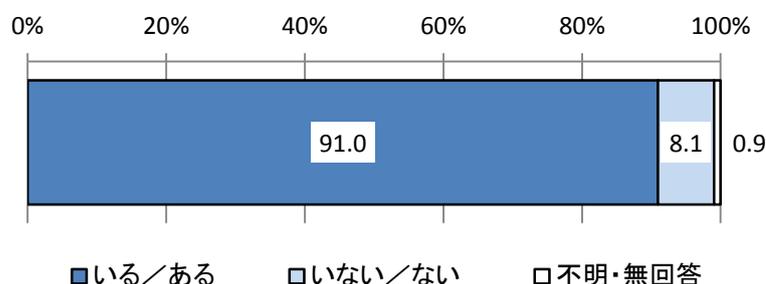
図表 1-8-1
子どもの年齢別
悩みや不安

	(%)		
	不安や負担を感じる	なんともいえない	不安や負担を感じない
N	342	64	316
子どもを叱りすぎているような気がする	40.6	28.1	22.2
病気や発育・発達に関する	40.9	26.6	18.7
自分のやりたいことが十分できない、自由な時間が持てない	40.9	28.1	12.0
子どもの教育に関する	36.5	34.4	13.0
食事や栄養に関する	31.9	15.6	22.5
子育てで出費がかさむ	28.1	23.4	20.3
友だちつきあい(いじめ等を含む)に関する	27.8	23.4	13.9
子どもとの時間が十分にとれない	22.8	20.3	13.6
子どもとの接し方に自信がもてない	27.2	12.5	4.7
仕事が十分できない	21.9	9.4	10.1
夫婦で楽しむ時間がない	17.3	10.9	7.0
子育てによる身体の疲れが大きい	22.2	6.3	3.5
保護者同士の交流・つきあいが難しい	14.0	15.6	8.2
住居が狭い	12.6	7.8	10.4
配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	13.5	6.3	4.4
子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない	11.7	7.8	2.8
育児の方法がよくわからない	12.3	6.3	2.2
地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない	9.4	6.3	2.8
配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わない	7.6	9.4	3.5
話し相手や相談相手、協力者がいない	7.6	1.6	1.6
子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう	7.9	0.0	0.6
登園拒否、不登校などの問題について	3.2	1.6	1.6
自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などの理解が少ない	2.0	1.6	0.9
子どもが病気がちである	2.0	0.0	0.6
その他	5.8	9.4	2.8
特になし	1.2	4.7	17.4
不明・無回答	0.6	0.0	2.5

図表 1-8-2
子育てに関する不安感や負担感の有無別
悩みや不安

〔9〕子育てをする上で、気軽に相談できる先の有無

問10 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人、相談できる場所がありますか。
(〇は1つ)



図表 1-9 気軽に相談できる先 (N=852)

- 子育てについて気軽に相談できる人・場所の有無は、「いる／ある」が91.0%、「いない／ない」が8.1%となっています。(図表 1-9)

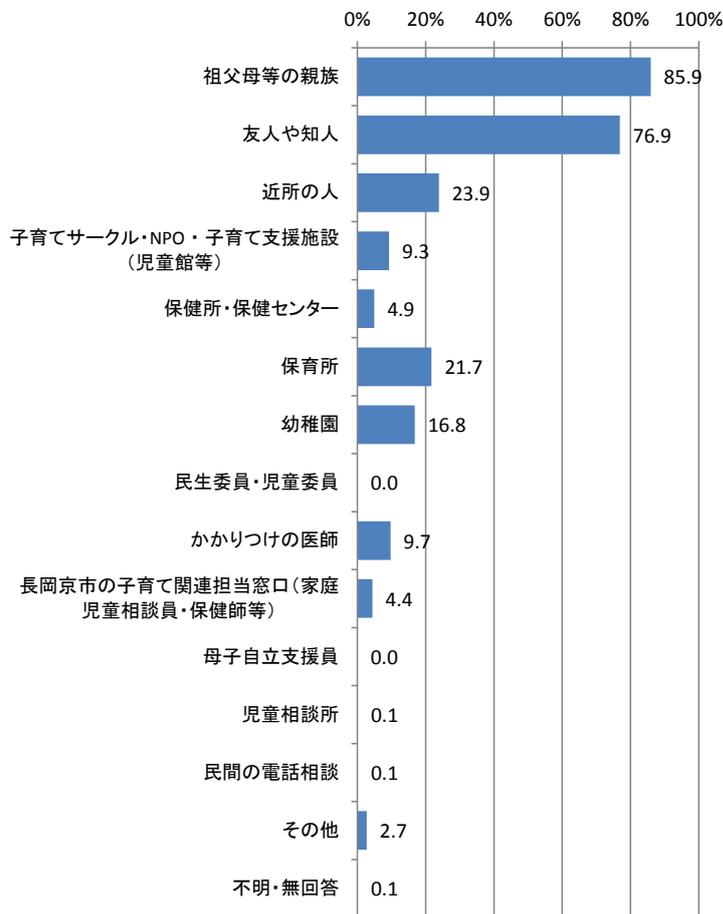
	N	(%)		
		いる／ある	いない／ない	不明・無回答
不安や負担を感じる	342	87.1	12.0	0.9
なんともいえない	64	90.6	7.8	1.6
不安や負担を感じない	316	95.6	4.1	0.3

図表 1-9-1 子育てに関する不安感や負担感の有無別 気軽に相談できる先

〔10〕子育てに関する悩みや不安の相談先

「問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。」

問10-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（○はいくつでも）



図表 1-10 相談先 (N=775)

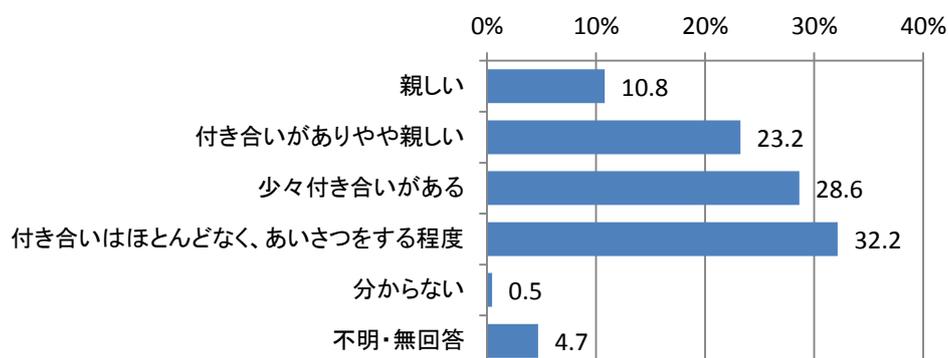
- 気軽に相談できる先は、「祖父母等の親族」が最も高く（85.9%）、次いで、「友人や知人」（76.9%）となっています。（図表 1-10）

	N	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育てサークル・NPO・子育て支援施設 (児童館等)	保健所・保健センター	保育所	幼稚園	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	長岡京市の子育て関連担当窓口 (家庭児童相談員・保健師等)	母子自立支援員	児童相談所	民間の電話相談	その他	不明・無回答
不安や負担を感じる	298	81.5	71.8	18.5	10.1	6.4	22.8	14.8	0.0	8.1	5.7	0.0	0.3	0.0	3.7	0.0
なんともいえない	58	87.9	86.2	19.0	8.6	6.9	20.7	20.7	0.0	5.2	6.9	0.0	0.0	1.7	3.4	0.0
不安や負担を感じない	302	88.1	81.5	28.8	8.6	4.0	18.2	20.2	0.0	11.3	3.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0

図表 1-10-1 子育てに関する不安感や負担感の有無別 相談先

[11] 近所との付き合い

問10-2 ご近所や地域の人々との付き合いはどうか。(○は1つ)

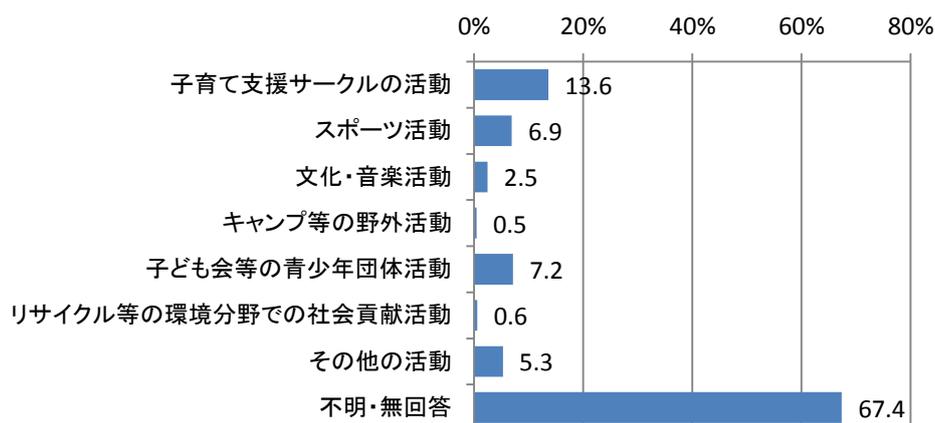


図表 1-11 近所との付き合い (N=852)

- 近所との付き合いは、「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」が最も高く (32.2%)、次いで、「少々付き合いがある」(28.6%)、「付き合いがありやや親しい」(23.2%) となっています。
- 「親しい」と「付き合いがありやや親しい」を合計した『親しい』は3割強にとどまっています。(図表 1-11)

[12] 地域活動への参加

問10-3 お子さんは地域での活動へ参加していますか。参加している活動をお答えください。(○はいくつでも)

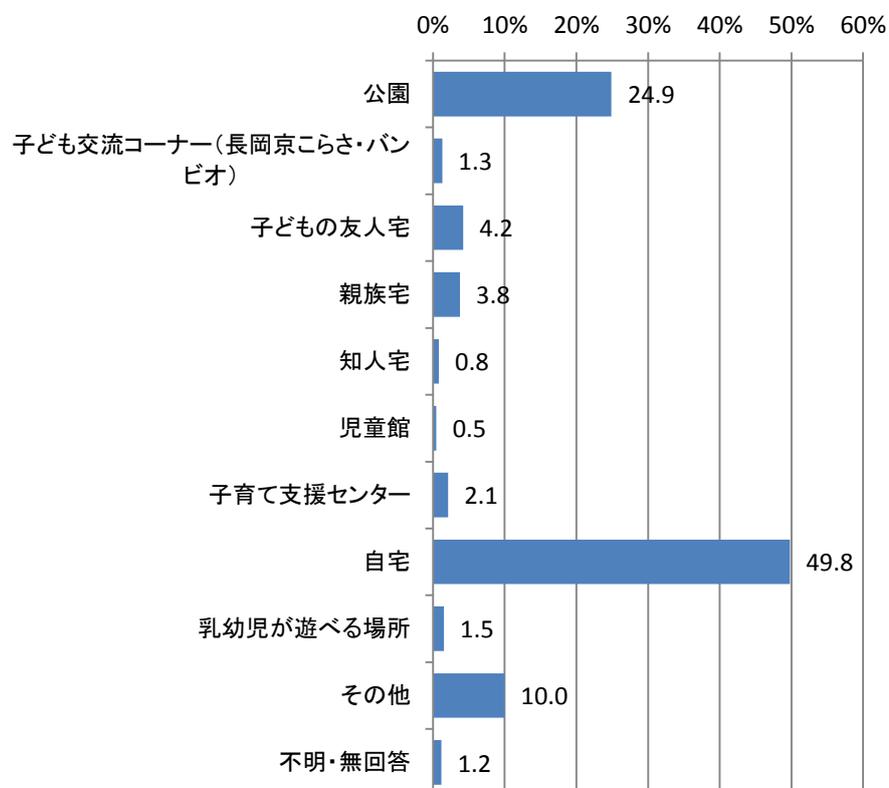


図表 1-12 地域活動への参加 (N=852)

- 地域活動への参加状況は、「子育て支援サークルの活動」が最も高く (13.6%)、次いで、「子ども会等の青少年団体活動」(7.2%)、「スポーツ活動」(6.9%) となっています。(図表 1-12)

[13] 日中に主に遊ぶ場所

問10-4 お子さんは日中に主にどこで遊ぶことが多いですか。（○は1つ）

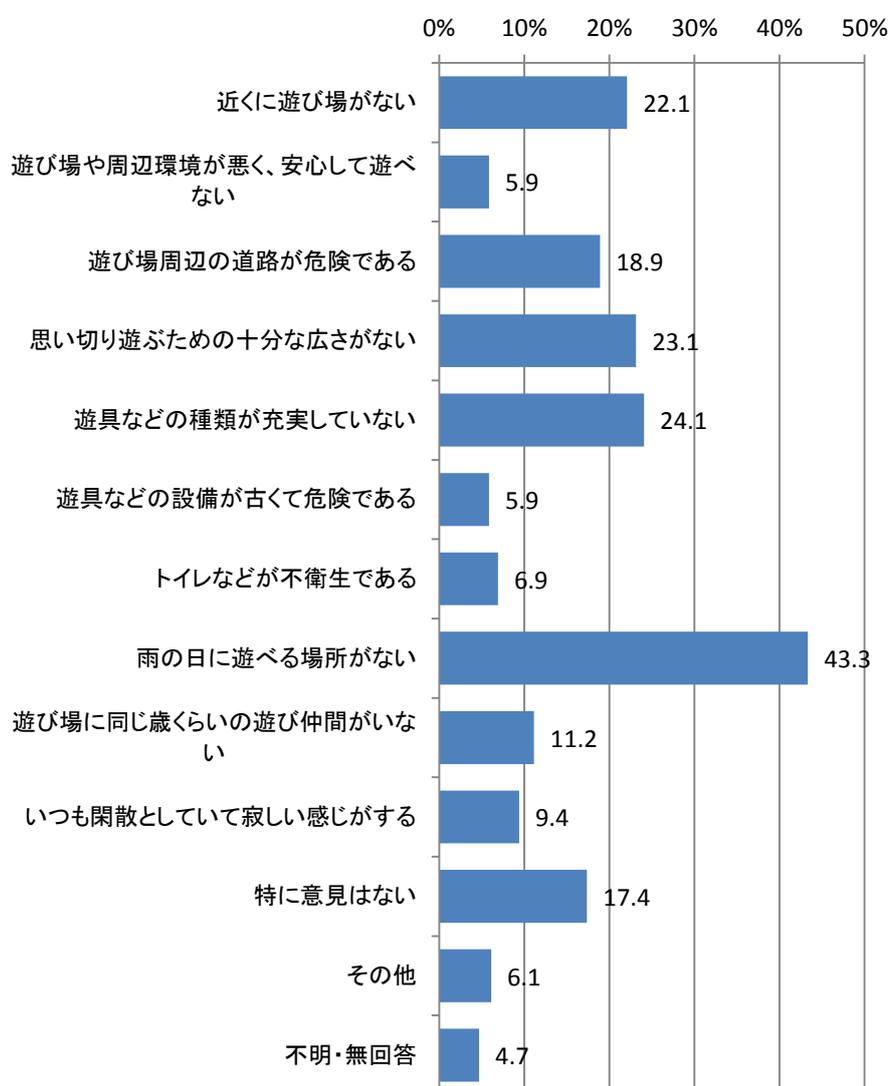


図表 1-13 日中の遊び場 (N=852)

- 日中の遊び場は、「自宅」が最も高く（49.8%）、次いで、「公園」（24.9%）、「子どもの友人宅」（4.2%）などとなっています。（図表 1-13）

[14] 遊び場で困ること・困ったこと

問10-5 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(〇はいくつでも)

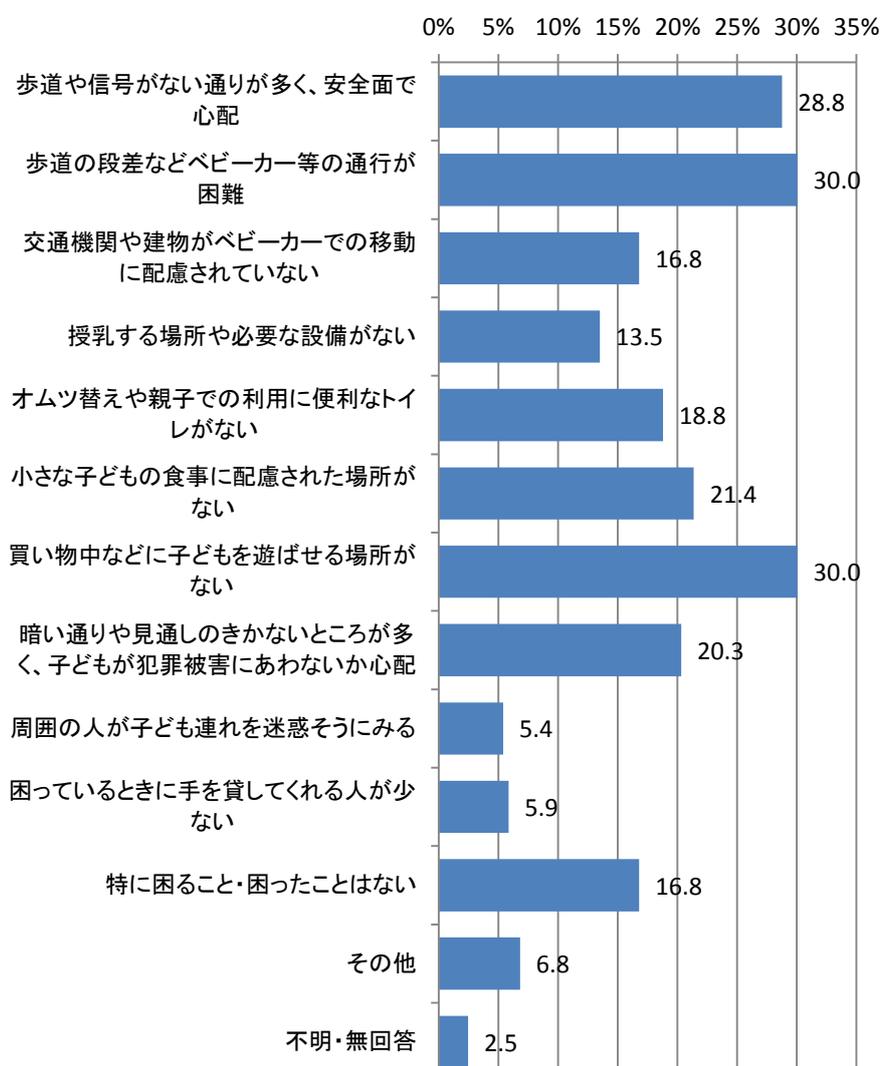


図表 1-14 遊び場で困ること・困ったこと (N=852)

- 遊び場で困ること・困ったことは、「雨の日に遊べる場所がない」が最も高く(43.3%)、次いで、「遊具などの種類が充実していない」(24.1%)、「思い切り遊ぶための十分な広さがない」(23.1%) などとなっています。
- また「近くに遊び場がない」が22.1%となっており、子どもを遊ばせるための場所が十分でない状況がうかがえます。(図表 1-14)

〔15〕子どもと外出する際に困ること・困ったこと

問10-6 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。（〇はいくつでも）

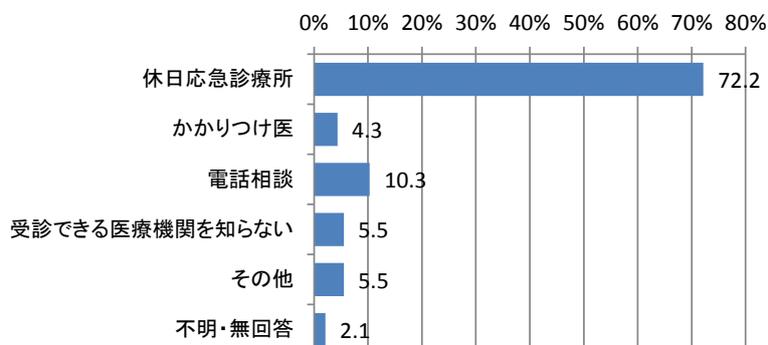


図表 1-15 外出の際に困ること・困ったこと (N=852)

- 外出の際に困ること・困ったことは、「歩道の段差などベビーカー等の通行が困難」、「買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない」が最も高く（30.0%）、次いで、「歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配」（28.8%）となっています。（図表 1-15）

[16] 休日や夜間の急病時の対応

問10-7 お子さんの休日や夜間の急病時には、どのように対応されていますか。（最も当てはまるもの1つに○）



図表 1-16 休日や夜間の急病時の対応 (N=852)

- 休日や夜間の急病時の対応は、「休日応急診療所」が最も高くなっています(72.2%)。(図表 1-16)

[17] 子育てをする上で、周囲からあれば良いサポート

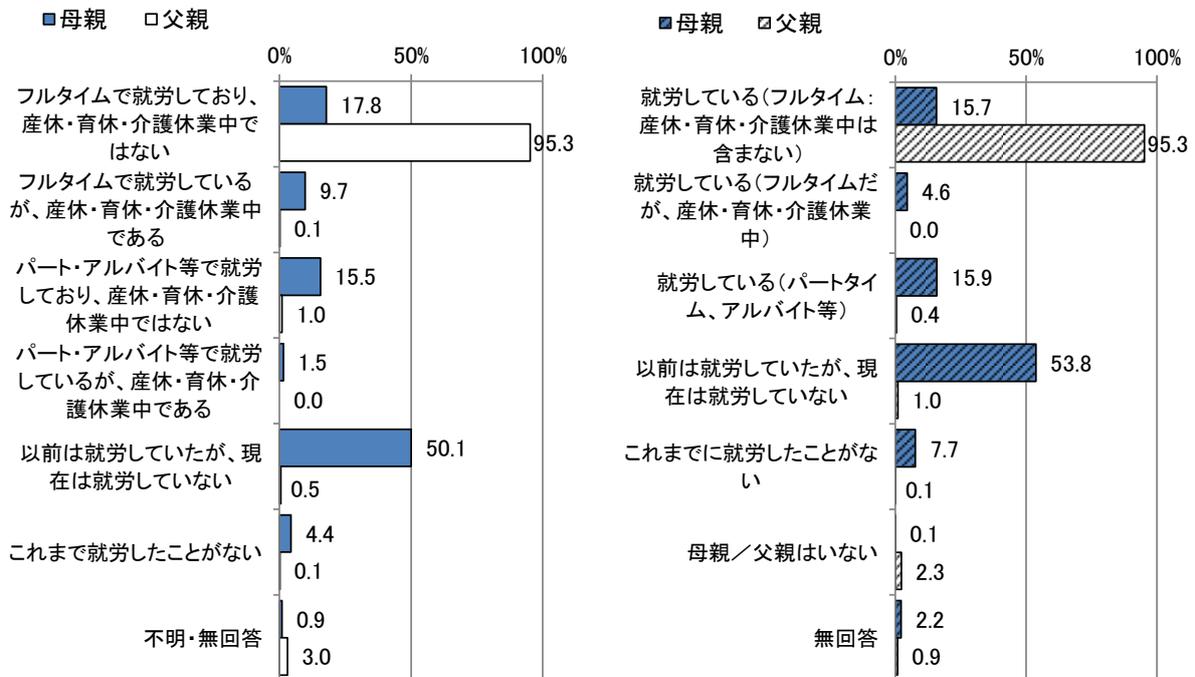
問11 子育てをする上で、どのような子育て環境が望ましいと思いますか。そして、そのためには、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと思いますか。ご自由にお書きください。

-
- 結果は、資料編に掲載しています。
-

2 保護者の就労状況

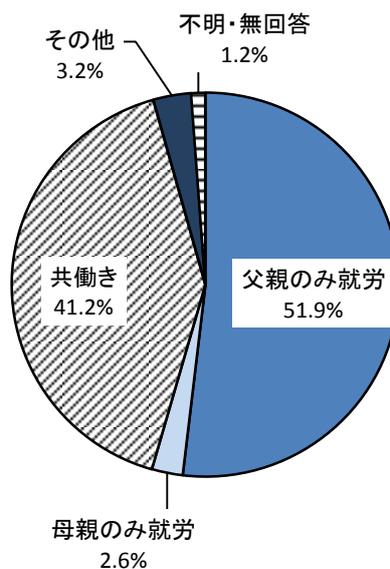
〔1〕保護者の就労状況

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。

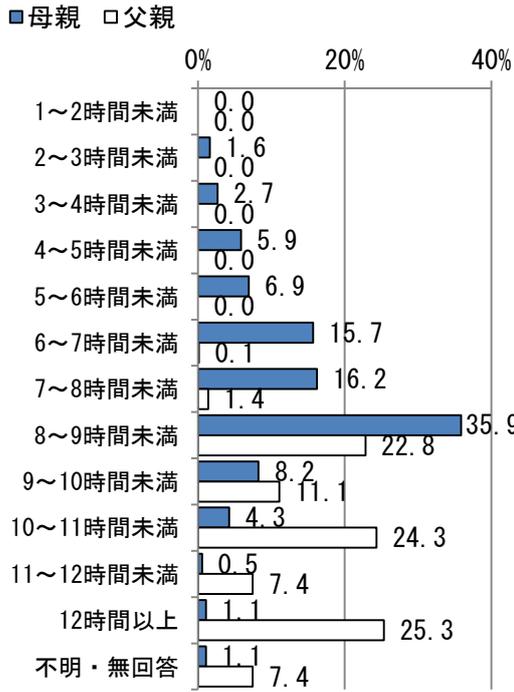


図表 2-1 就労状況
[母親 (N=843)、父親 (N=823)]

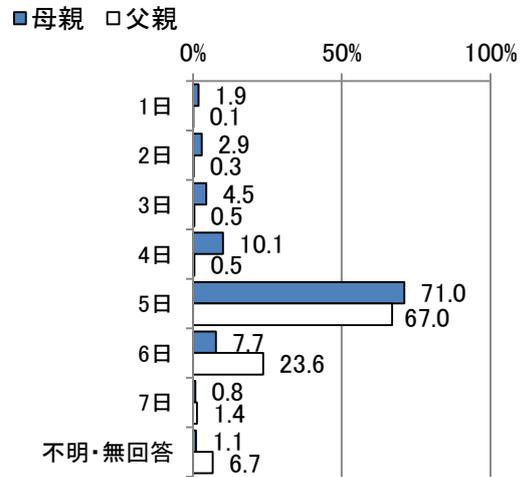
〔参考：前回調査 (N=779)〕



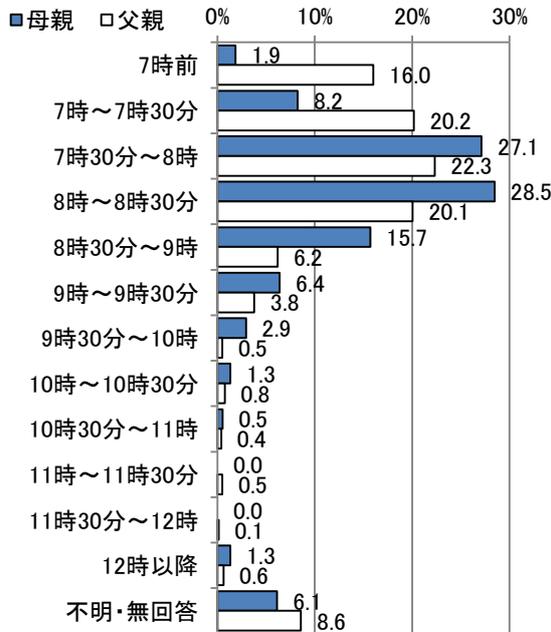
図表 2-1-1 両親の就労状況 (N=852)



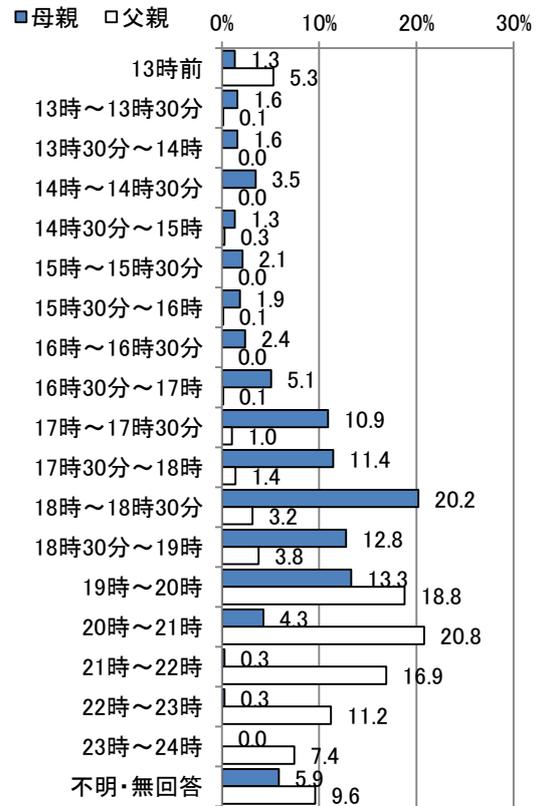
図表 2-1-2 就労時間
[母親 (N=376)、父親 (N=793)]



図表 2-1-3 就労日数
[母親 (N=376)、父親 (N=793)]



図表 2-1-4 出宅時間
[母親 (N=376)、父親 (N=793)]



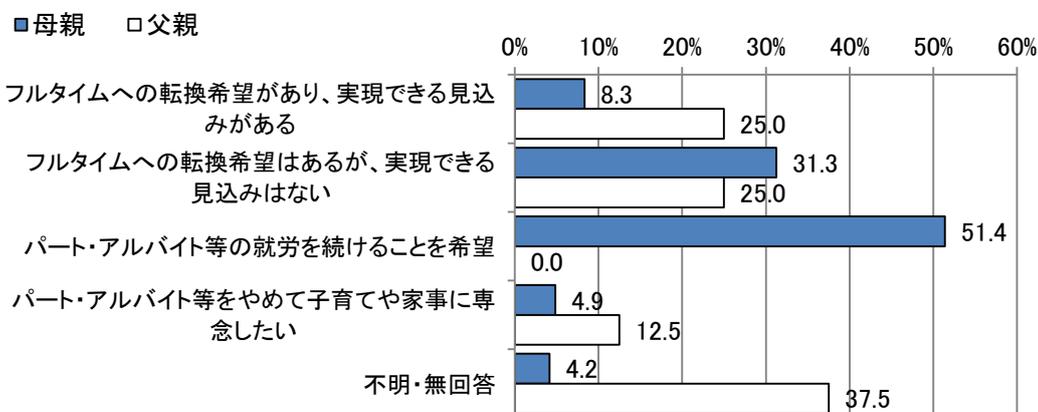
図表 2-1-5 帰宅時間
[母親 (N=376)、父親 (N=793)]

- 母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が最も高く（50.1%）、次いで、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（17.8%）、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（9.7%）などとなっています。
- 父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も高くなっています（95.3%）。
- 産休・育休・介護休業中（フルタイムとパート・アルバイト等の合計）であるのは、母親が11.2%に対して、父親が0.1%となっています。
- 前回調査と比べると、母親の「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が4.6%から9.7%に増加しています（5.1ポイント）。（図表2-1）
- 回答から分かる両親の就労状況は、「父親のみ就労」が51.9%、「母親のみ就労」が2.6%、「共働き」が41.2%となります。（図表2-1-1）

〔2〕フルタイム就労への転職希望

《パート・アルバイト等で就労している方（問12で「3」「4」に○をつけた方）にうかがいます。》

問13 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。（母親、父親それぞれに○は1つ）



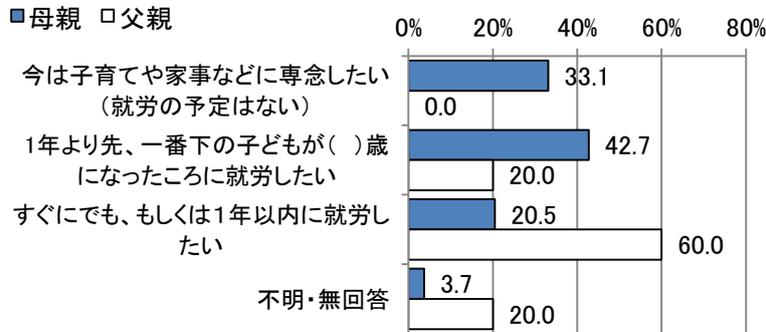
図表 2-2 フルタイム就労への転換希望[母親 (N=144)、父親 (N=8)]

- パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイム就労への転換希望は、「パート・アルバイト等を続けることを希望」が51.4%、『フルタイムへの転換を希望』（「実現の見込みあり」と「実現の見込みなし」の合計）が39.6%、「パート・アルバイト等をやめたい」が4.9%となっています。
- パート・アルバイト等で就労している父親のフルタイム就労への転換希望は、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が高くなっています（25.0%）。（図表2-2）

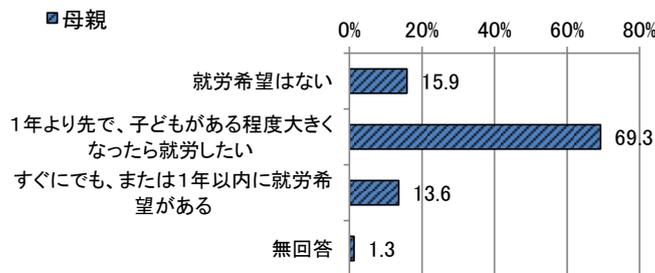
〔3〕現在働いていない保護者の就労についての希望

「問12の「母親」または「父親」について、「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。」

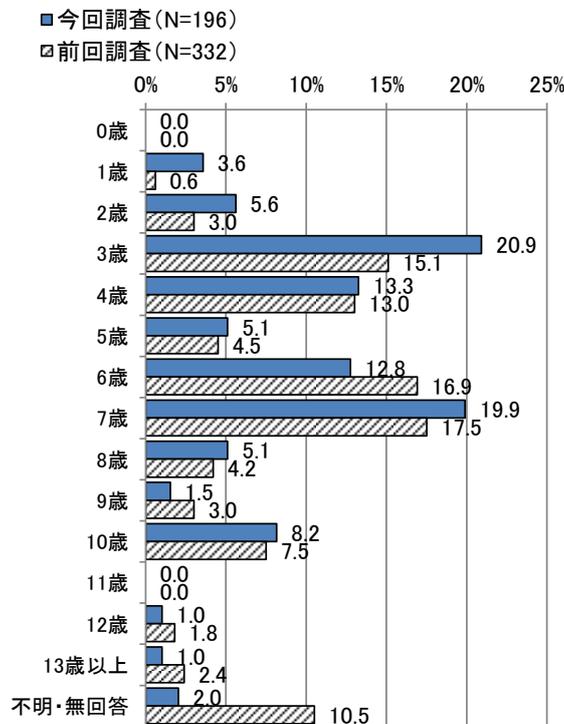
問14 就労したいという希望はありますか。(○は1つ) 選んだ番号に口がある場合は、口内に数字をご記入ください。



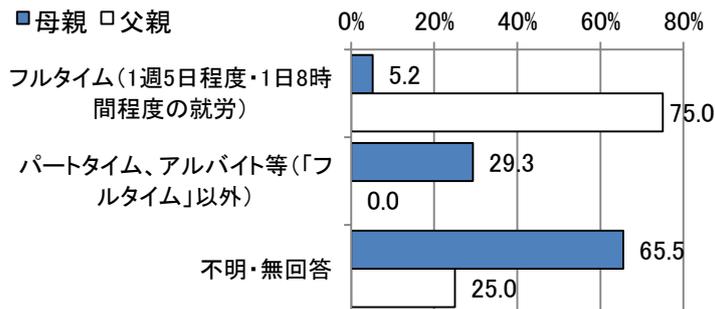
図表 2-3 就労希望[母親 (N=459)、父親 (N=5)]



〔参考：前回調査 母親 (N=479)〕



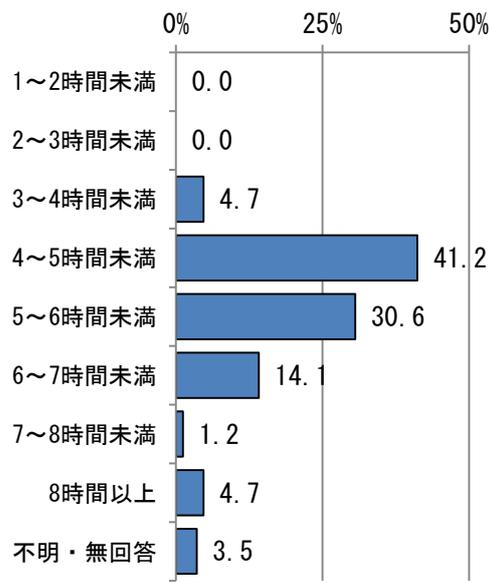
図表 2-3-1 母親が就労を開始したい時の子どもの年齢 (前回との比較)



図表 2-3-2 希望就労形態[母親 (N=290)、父親 (N=4)]



図表 2-3-3 パートタイム、アルバイト等の希望就労日数[母親 (N=85)]



図表 2-3-4 パートタイム、アルバイト等の希望就労時間[母親 (N=85)]

- 就労していない母親に、就労の希望をたずねたところ、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が最も高く(42.7%)、次いで、「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(33.1%)、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(20.5%)などとなっています。
- 就労していない父親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が最も高くなっています(60.0%)。
- 前回調査と比べると、一年より先に就労を希望する母親が減り(-26.6ポイント)、子育てに等に専念したいという母親が増えています(17.2ポイント)。(図表 2-3)
- 「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」と回答した母親に、就労を開始したい時の子どもの年齢を尋ねると、「3歳」が最も高く(20.9%)、次いで、「7歳」(19.9%)となっています。前回調査と比べると、子どもが1歳~3歳になった頃に就労したいという割合が高くなっています(合計で11.4ポイント)。(図表 2-3-1)
- 就労を希望する方に、希望する就労形態をたずねたところ、母親では、「パートタイム、

アルバイト等」が29.3%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が5.2%となっています。父親では、「フルタイム」が高くなっています（75.0%）。
（図表 2-3-2）

- 「パート、アルバイト等」での就労を希望する母親に、1週間当たりの希望就労日数を尋ねたところ、「3日」が最も高く（41.2%）、次いで、「4日」（37.6%）、「5日」（15.3%）などとなっています。（図表 2-3-3）
- また、母親の希望する就労時間は、「4～5時間未満」が最も高く（41.2%）、次いで、「5～6時間未満」（30.6%）、「6～7時間」（14.1%）などとなっています。（図表 2-3-4）

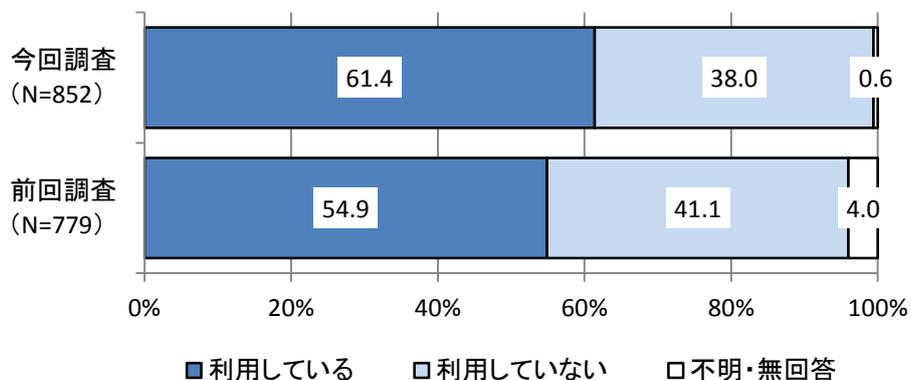
		(%)			
	N	今は子育てや家事など に専念しない （就労の予定はない）	1年より先、一番下の 子どもが（～） 歳になったころに 就労したい	すぐにも、もしくは 1年以内に 就労したい	不明・無回答
0歳	84	34.5	46.4	14.3	4.8
1・2歳	125	32.0	48.8	15.2	4.0
3～6歳	230	34.3	37.0	25.7	3.0

図表 2-3-5 子どもの年齢別 就労希望（母親）

3 平日の定期的な教育・保育の利用状況

〔1〕 定期的な教育・保育の利用有無

問15 お子さんは現在、幼稚園や保育所などを利用されていますか。（○は1つ）



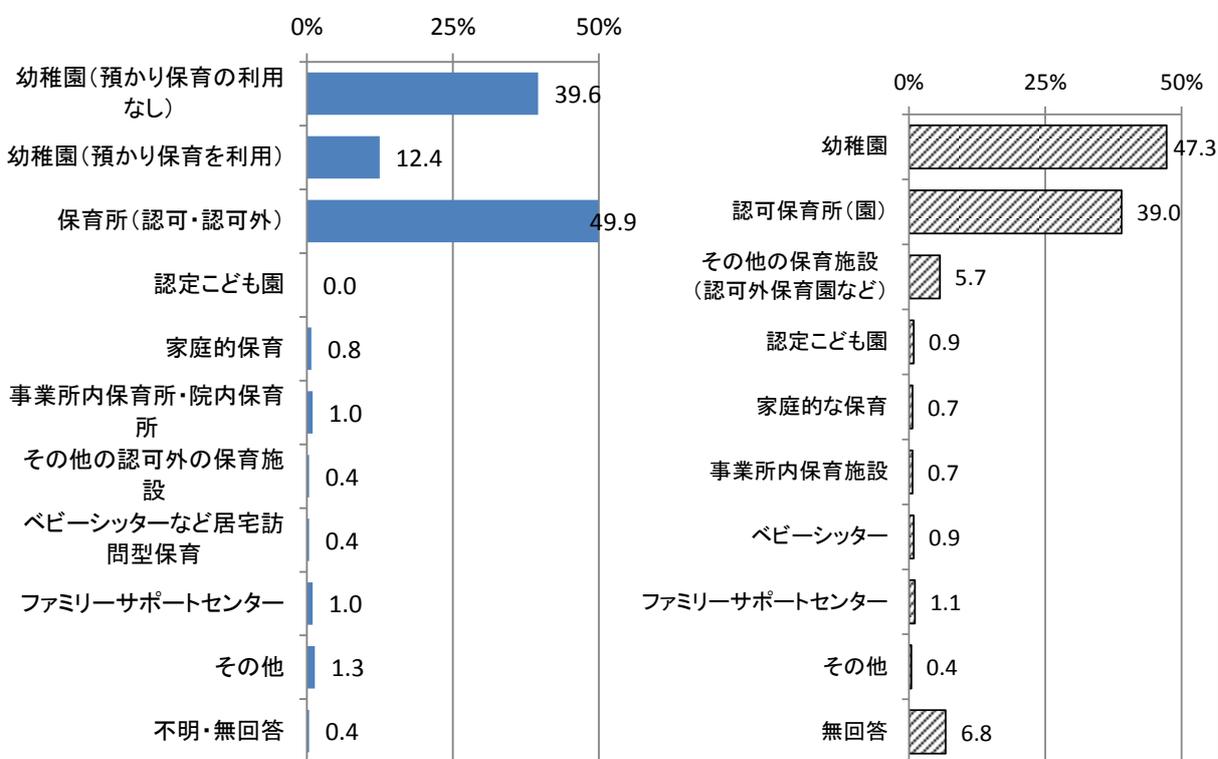
図表 3-1 定期的な教育・保育の利用有無（前回との比較）

- 平日の定期的な教育・保育の利用の有無は、「利用している」が61.4%、「利用していない」が38.0%となっています。
- 前回調査と比べると、「利用している」が6.5ポイント高くなり、「利用していない」が3.1ポイント低くなっています。（図表 3-1）

〔2〕定期的に利用している教育・保育

「問15で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。」

問15-1 お子さんは、平日どのような教育・保育を定期的に利用していますか。(○はいくつでも)



図表 3-2 定期的に利用している教育・保育 (N=523)

〔参考：前回調査〕 (N=459)

- 平日に定期的に利用している教育・保育は、『幼稚園』(「預かり保育の利用なし」と「預かり保育を利用」の合計)が52.0%、「保育所(認可・認可外)」が49.9%となっています。(図表 3-2)

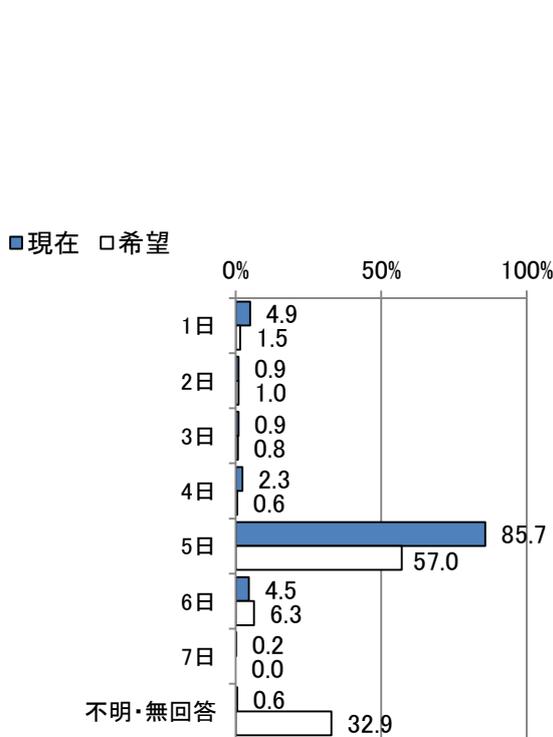
	N	幼稚園(預かり保育の利用なし)	幼稚園(預かり保育を利用)	保育所(認可・認可外)	認定こども園	家庭的保育	事業所内保育所・院内保育所	その他の認可外の保育施設	ベビーシッターなど居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	不明・無回答
0歳	15	26.7	6.7	53.3	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1・2歳	104	6.7	2.9	86.5	0.0	2.9	1.9	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0
3~6歳	401	48.4	15.0	40.6	0.0	0.2	0.2	0.2	0.5	1.2	1.7	0.2

図表 3-2-1 子どもの年齢別 定期的に利用している教育・保育

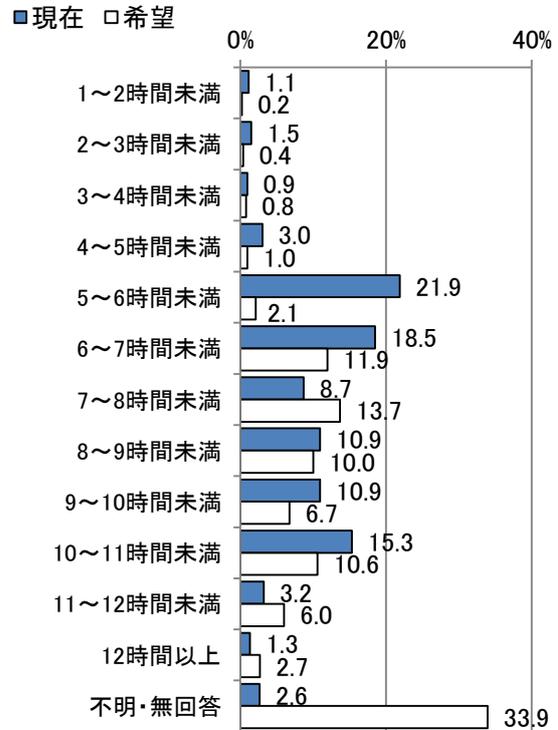
〔3〕主に利用している教育・保育の利用日数、時間・時間帯

《問15で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。》

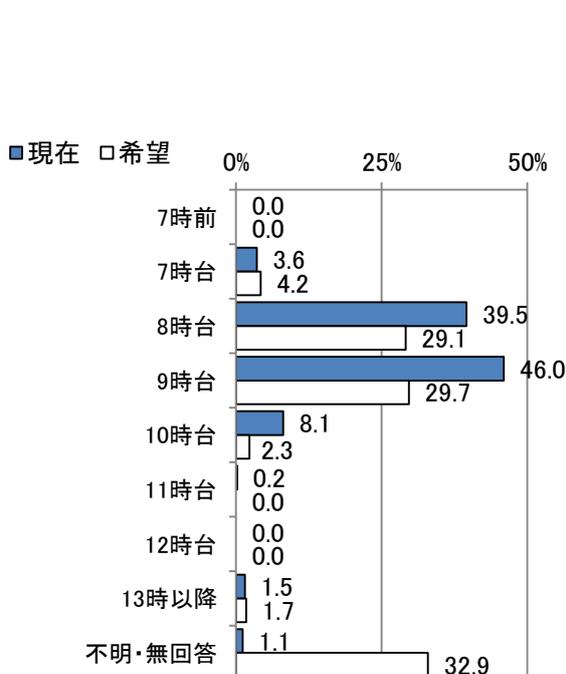
問15-2 平日に定期的にご利用している教育・保育について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。



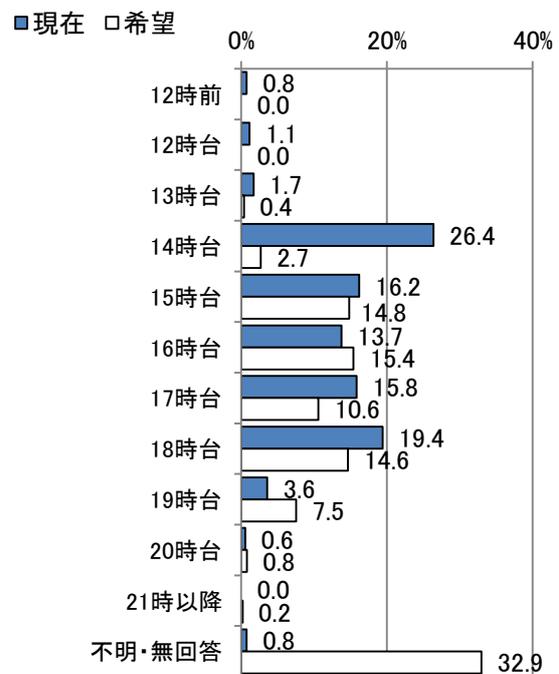
図表 3-3-1 利用日数/週
(第1と第2の合計) (N=537)



図表 3-3-2 利用時間/日
(第1と第2の合計) (N=537)



図表 3-3-3 開始時間
(第1と第2の合計) (N=537)



図表 3-3-4 終了時間
(第1と第2の合計) (N=537)

(%)

	N	区分	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
幼稚園（預かり保育の利用なし）	201	現在	0.5	0.5	0.0	0.0	97.0	0.0	0.0	2.0
		希望	1.0	0.5	0.5	0.0	59.7	3.5	0.0	34.8
幼稚園（預かり保育を利用）	59	現在	15.3	1.7	1.7	1.7	74.6	0.0	0.0	5.1
		希望	3.4	3.4	0.0	0.0	49.2	1.7	0.0	42.4
保育所（認可・認可外）	256	現在	2.3	1.2	1.2	2.7	83.2	9.0	0.4	0.0
		希望	0.4	0.4	1.2	0.8	55.9	9.0	0.0	32.4
認定こども園	0	現在	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家庭的保育	5	現在	40.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
		希望	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0
事業所内保育所・院内保育所	5	現在	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0
その他の認可外の保育施設	1	現在	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ベビーシッターなど居宅訪問型保育	0	現在	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリーサポートセンター	3	現在	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
その他	7	現在	57.1	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3
		希望	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	71.4

図表 3-3-5 事業別の利用日数/週

(%)

	N	区分	1~2時間未満	2~3時間未満	3~4時間未満	4~5時間未満	5~6時間未満	6~7時間未満	7~8時間未満	8~9時間未満	9~10時間未満	10~11時間未満	11~12時間未満	12時間以上	不明・無回答
幼稚園（預かり保育の利用なし）	201	現在	0.0	0.5	0.5	5.0	48.3	39.3	2.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5
		希望	0.0	0.5	0.0	1.0	5.0	24.9	20.9	8.5	1.5	0.5	0.0	0.5	36.8
幼稚園（預かり保育を利用）	59	現在	3.4	3.4	5.1	3.4	30.5	28.8	6.8	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0	10.2
		希望	0.0	0.0	6.8	1.7	1.7	15.3	18.6	15.3	0.0	3.4	0.0	0.0	37.3
保育所（認可・認可外）	256	現在	0.4	0.0	0.0	1.2	0.0	0.8	13.7	18.8	22.3	31.3	6.6	2.3	2.7
		希望	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	1.2	7.0	9.0	11.7	19.9	11.7	4.7	34.4
認定こども園	0	現在	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家庭的保育	5	現在	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
		希望	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0
事業所内保育所・院内保育所	5	現在	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0
その他の認可外の保育施設	1	現在	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ベビーシッターなど居宅訪問型保育	0	現在	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリーサポートセンター	3	現在	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
その他	7	現在	14.3	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.7

図表 3-3-6 事業別の利用時間/日

(%)

	N	区分	7時前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答
幼稚園（預かり保育の利用なし）	201	現在	0.0	0.0	16.4	64.2	17.4	0.0	0.0	0.0	2.0
		希望	0.0	0.0	15.9	42.3	5.5	0.0	0.0	1.0	35.3
幼稚園（預かり保育を利用）	59	現在	0.0	0.0	23.7	59.3	0.0	0.0	0.0	8.5	8.5
		希望	0.0	0.0	22.0	32.2	0.0	0.0	0.0	8.5	37.3
保育所（認可・認可外）	256	現在	0.0	7.4	61.7	29.3	0.8	0.4	0.0	0.0	0.4
		希望	0.0	8.6	39.5	18.0	0.4	0.0	0.0	0.0	33.6
認定こども園	0	現在	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家庭的保育	5	現在	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
		希望	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
事業所内保育所・院内保育所	5	現在	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の認可外の保育施設	1	現在	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ベビーシッターなど居宅訪問型保育	0	現在	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリーサポートセンター	3	現在	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7
その他	7	現在	0.0	0.0	14.3	0.0	71.4	0.0	0.0	14.3	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	85.7

図表 3-3-7 事業別の開始時間

		(%)															
	N	区分	12時前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	不明・無回答	
幼稚園（預かり保育の利用なし）	201	現在	1.0	0.0	1.5	55.2	36.8	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
		希望	0.0	0.0	0.0	5.0	32.3	19.9	5.0	2.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	35.3
幼稚園（預かり保育を利用）	59	現在	0.0	1.7	3.4	47.5	16.9	10.2	11.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5
		希望	0.0	0.0	0.0	6.8	15.3	22.0	13.6	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.3
保育所（認可・認可外）	256	現在	0.0	0.4	1.2	0.0	0.4	22.7	28.5	39.5	6.6	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.4	0.0	0.8	10.5	12.9	25.8	14.8	0.8	0.0	0.4	0.0	0.0	33.6
認定こども園	0	現在	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家庭的保育	5	現在	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
		希望	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
事業所内保育所・院内保育所	5	現在	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の認可外の保育施設	1	現在	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ベビーシッターなど居宅訪問型保育	0	現在	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリーサポートセンター	3	現在	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
その他	7	現在	14.3	57.1	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		希望	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.7

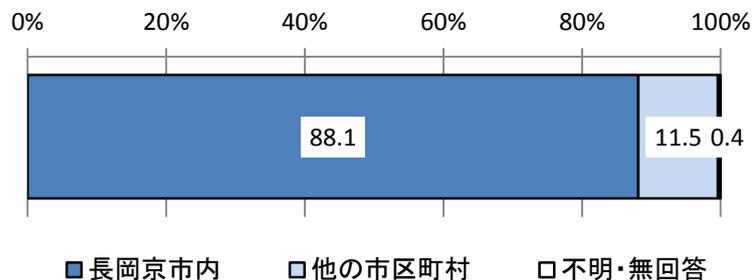
図表 3-3-8 事業別の終了時間

- 平日に定期的に利用している教育・保育の内、主に利用している2つについて利用状況をたずねたところ、利用日数は「5日」が最も高くなっています（85.7%）。実際より希望が高いのは、「6日」（実際に利用しているのが4.5%に対して、希望が6.3%）となっています。（図表 3-3-1）
- 利用時間は、「5～6時間」が最も高く（21.9%）、次いで、「6～7時間」（18.5%）、「10～11時間」（15.3%）などとなっています。実際より希望が高いのは、「11～12時間」（実際に利用しているのが3.2%に対して、希望が6.0%）、「12時間以上」（実際に利用しているのが1.3%に対して、希望が2.7%）となっています。（図表 3-3-2）
- 開始時間は、「9時台」が最も高く（46.0%）、次いで、「8時台」（39.5%）となっています。実際より希望が高いのは、「7時台」（実際に利用しているのが3.6%に対して、希望が4.2%）となっています。（図表 3-3-3）
- 終了時間は、「14時台」が最も高く（26.4%）、次いで、「18時台」（19.4%）となっています。実際より希望が高いのは、「19時台」（実際に利用しているのが3.6%に対して、希望が7.5%）、「16時台」（実際に利用しているのが13.7%に対して、希望が15.4%）となっています。（図表 3-3-4）

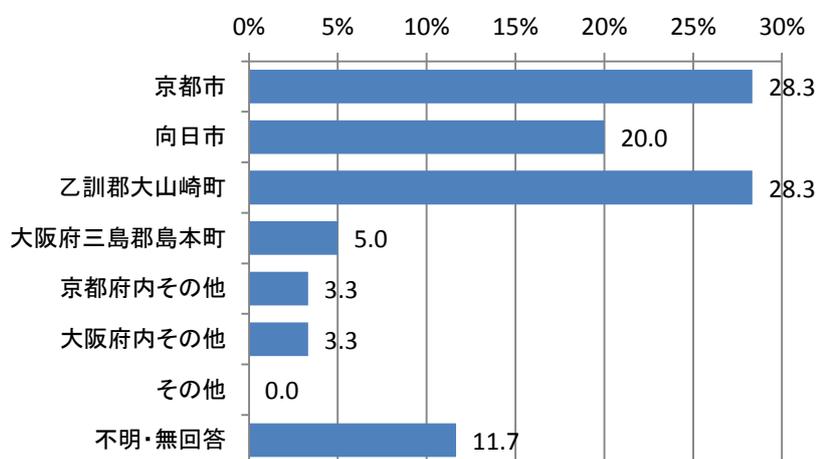
[4] 利用している幼稚園・保育所等の場所

《問15で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。》

問15-3 現在、利用している教育・保育の場所をお答えください。(○は1つ)



図表 3-4 利用場所 (N=523)



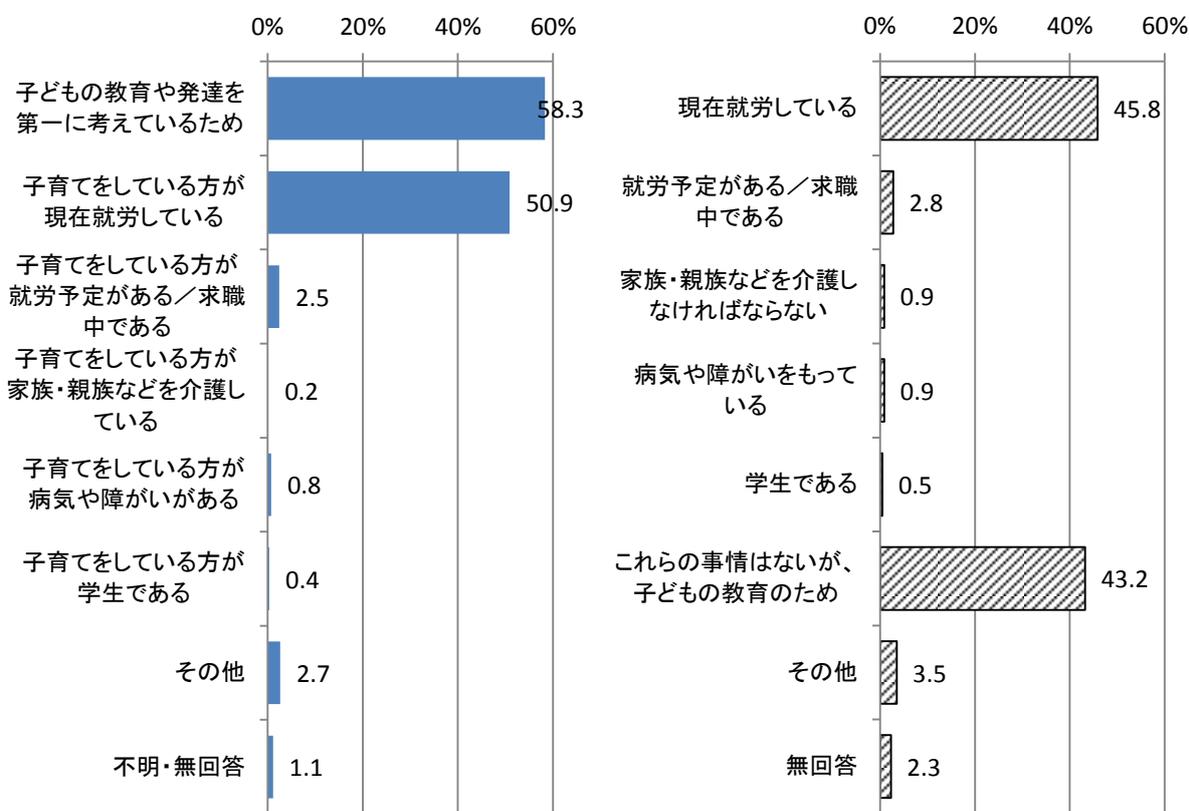
図表 3-4-1 他の市区町村の内訳 (N=60)

- 利用場所は、「長岡京市内」が88.1%、「他の市区町村」が11.5%となっています。(図表 3-4)
- 他の市区町村の内訳は、「京都市」、「乙訓郡大山崎町」が最も高く(28.3%)、次いで、「向日市」(20.0%)となっています。(図表 3-4-1)

〔5〕 定期的な教育・保育を利用している理由

《問15で「1. 利用している」に○をつけた方にかがいます。》

問15-4 平日に定期的に教育・保育を利用されている理由をお答えください。（○はいくつでも）



図表 3-5 定期的な教育・保育を利用している理由 (N=523)

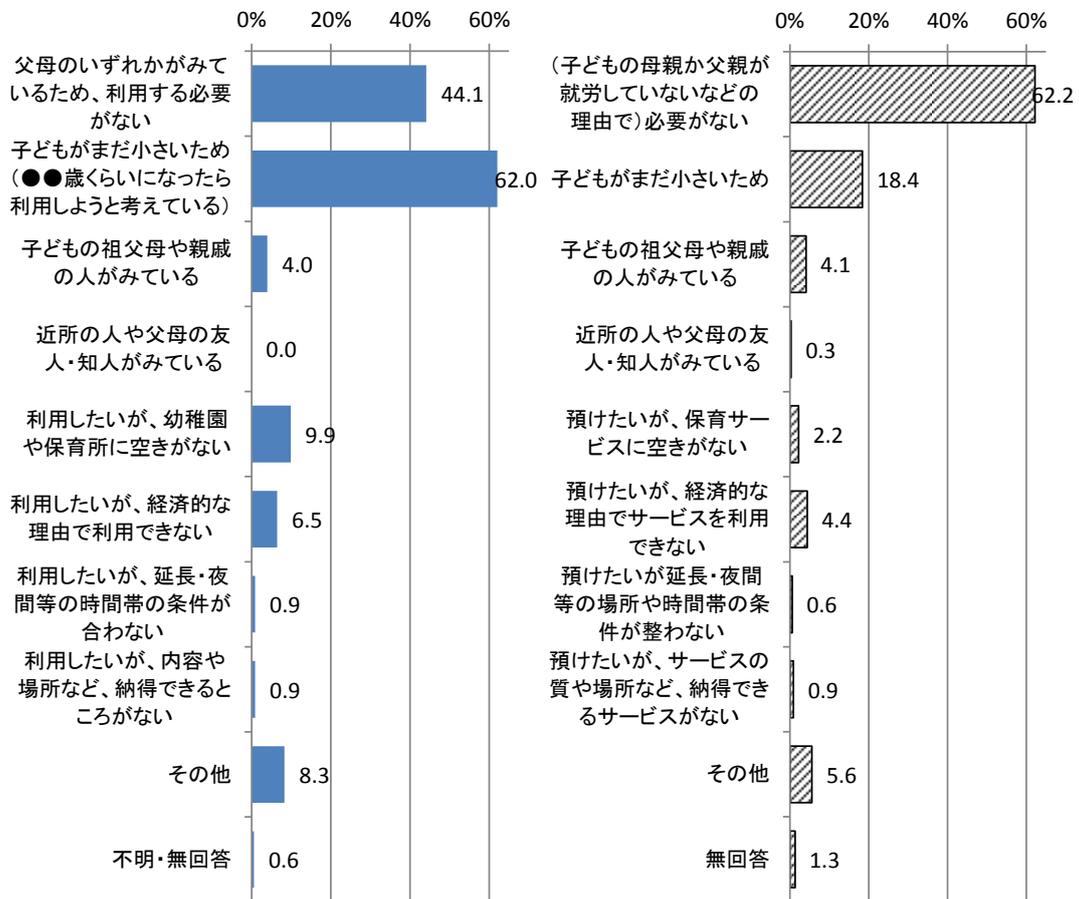
〔参考：前回調査〕 (N=428)

- 定期的な教育・保育を利用している理由は、「子どもの教育や発達を第一に考えているため」が最も高く（58.3%）、次いで、「子育てをしている方が現在就労している」（50.9%）となっています。
- 前回調査と比べると、子どもの教育や発達のための利用が 43.2%から 58.3%に高くなっています（15.1 ポイント）。また、現在就労をしているための利用も、5.1 ポイント高くなっています。（図表 3-5）

〔6〕 定期的な教育・保育を利用していない理由

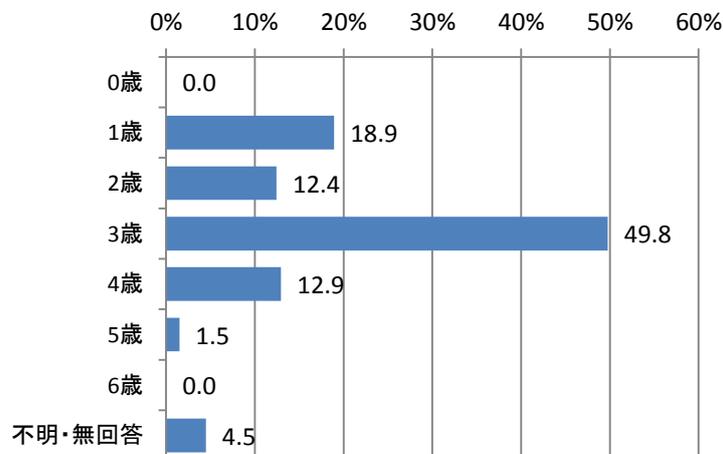
《問15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。》

問15-5 利用していない理由をお答えください。（○はいくつでも）



図表 3-6 定期的な教育・保育を利用していない理由 (N=324)

〔参考：前回調査〕
(N=320)

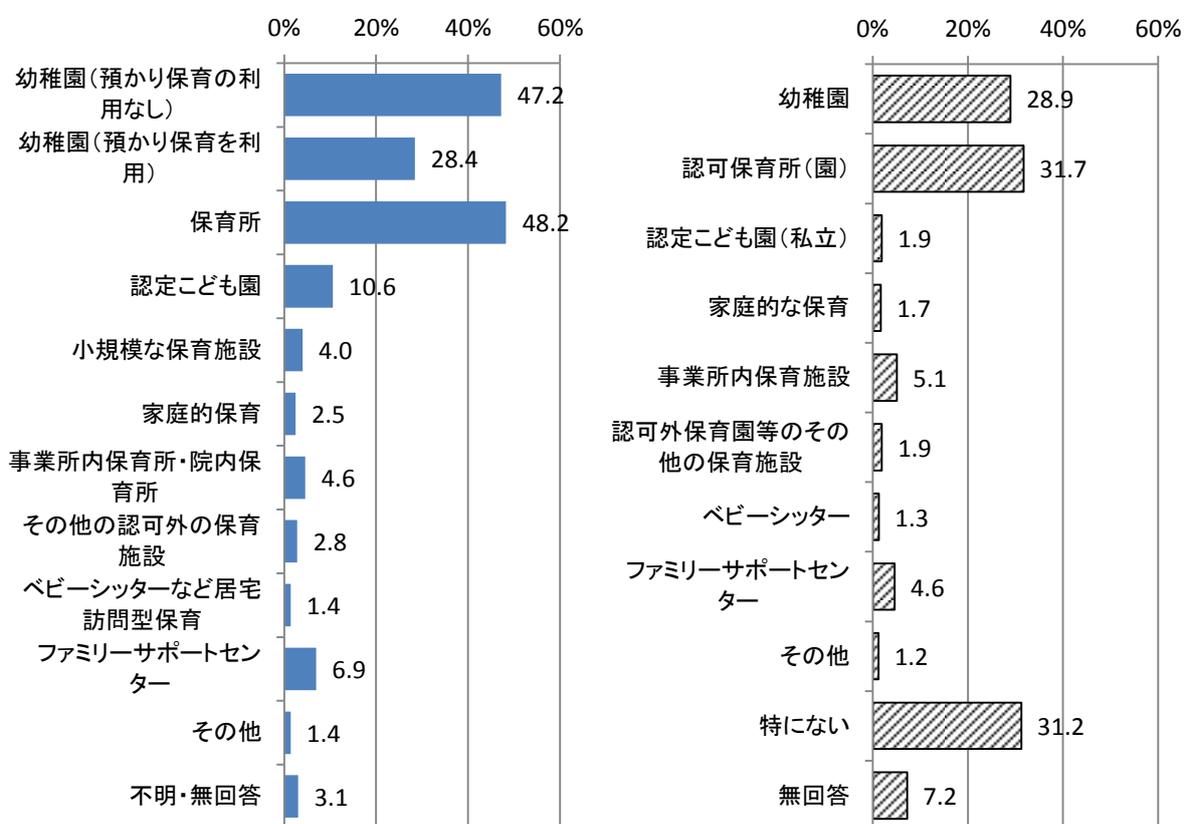


図表 3-6-1 定期的な教育・保育の利用を考える子どもの年齢 (N=201)

- 定期的な教育・保育を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため」が最も高く（62.0%）、次いで、「父母のいずれかがみているため、利用する必要がない」（44.1%）となっています。
- 利用希望があるにもかかわらず利用できない理由として高いのは、「空きがない」が9.9%（前回 2.2%）、「経済的な理由」が6.5%（前回 4.4%）などとなっています。
- 前回調査と比べて、「子どもがまだ小さいため」に利用していないが、18.4%から62.0%に大幅に高くなっています（43.6ポイント）。（図表 3-6）
- また、「子どもがまだ小さいため（●●歳くらいになったら利用しようと考えている）」と回答した方に、定期的な教育・保育事業の利用を考える子どもの年齢をたずねたところ、「3歳」が最も高く（49.8%）、次いで、「1歳」（18.9%）となっています。（図表 3-6-1）

〔7〕 定期的に利用したい平日の教育・保育

問16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（〇はいくつでも）



図表 3-7 定期的に利用したい教育・保育 (N=852)

〔参考：前回調査〕 (N=779)

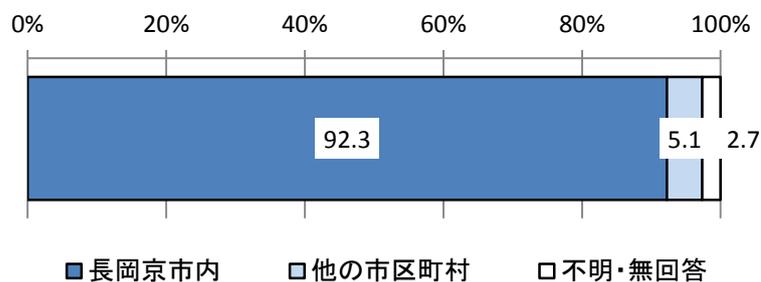
- 定期的に利用したい教育・保育は、『幼稚園』（「預かり保育の利用なし」と「預かり保育を利用」の合計）が75.8%、「保育所」が48.2%、「認定こども園」が10.6%などとなっています。（図表 3-7）

	N	幼稚園(預かり保育の利用なし)	幼稚園(預かり保育を利用)	保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育所・院内保育所	その他の認可外の保育施設	ベビーシッターなど居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	不明・無回答
0歳	152	38.8	19.7	65.8	11.8	8.6	4.6	5.9	2.6	2.0	6.6	2.0	0.7
1・2歳	238	45.4	26.1	48.3	8.4	3.4	0.8	7.6	4.2	1.7	4.6	2.1	4.6
3~6歳	434	50.5	32.5	41.0	11.5	2.5	2.3	2.5	1.8	1.2	8.3	0.9	3.0

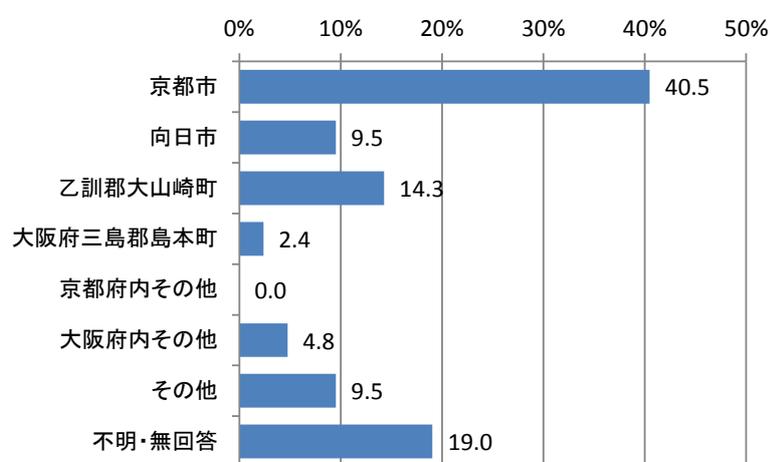
図表 3-7-1 子どもの年齢別 定期的に利用したい教育・保育

〔8〕 幼稚園・保育所等を長岡京市で利用したいか

問16-1 教育・保育を利用したい場所をお答えください。（○は1つ）



図表 3-8 利用したい場所 (N=826)

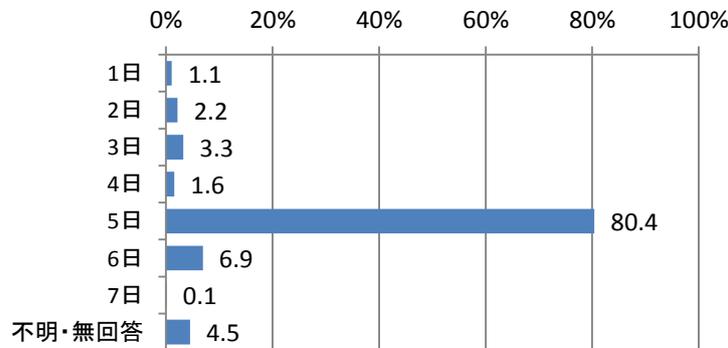


図表 3-8-1 他の市区町村の内訳 (N=42)

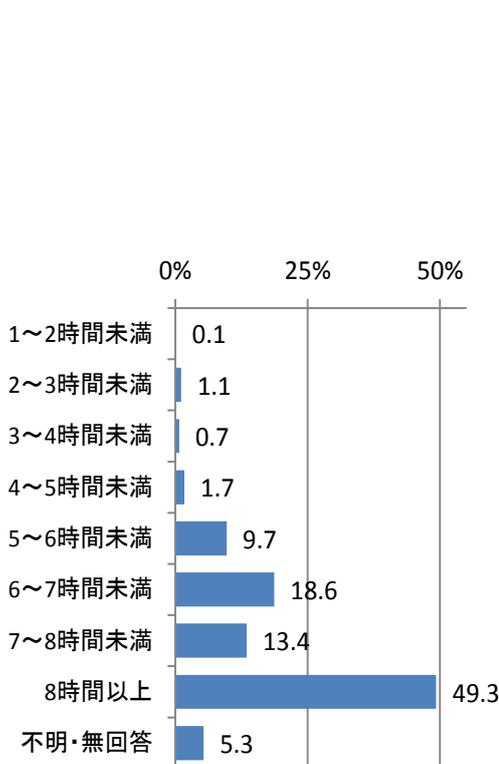
- 利用したい場所は、「長岡京市内」が92.3%、「他の市区町村」が5.1%となっています。（図表 3-8）
- 他の市区町村の内訳は、「京都市」が最も高くなっています（40.5%）。（図表 3-8-1）

〔9〕 幼稚園・保育所等の利用希望

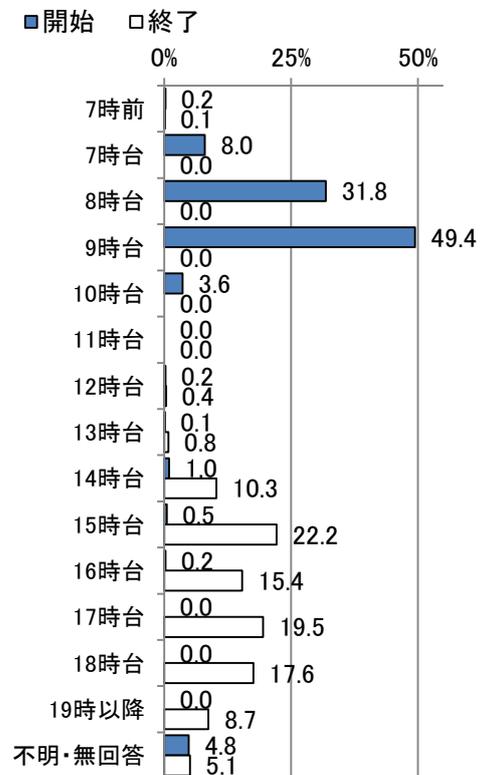
問16-2 平日に定期的に利用したい教育・保育について、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内におおよその数字でご記入ください。



図表 3-9 利用希望日数 (N=826)



図表 3-9-1 利用希望時間/日 (N=826)

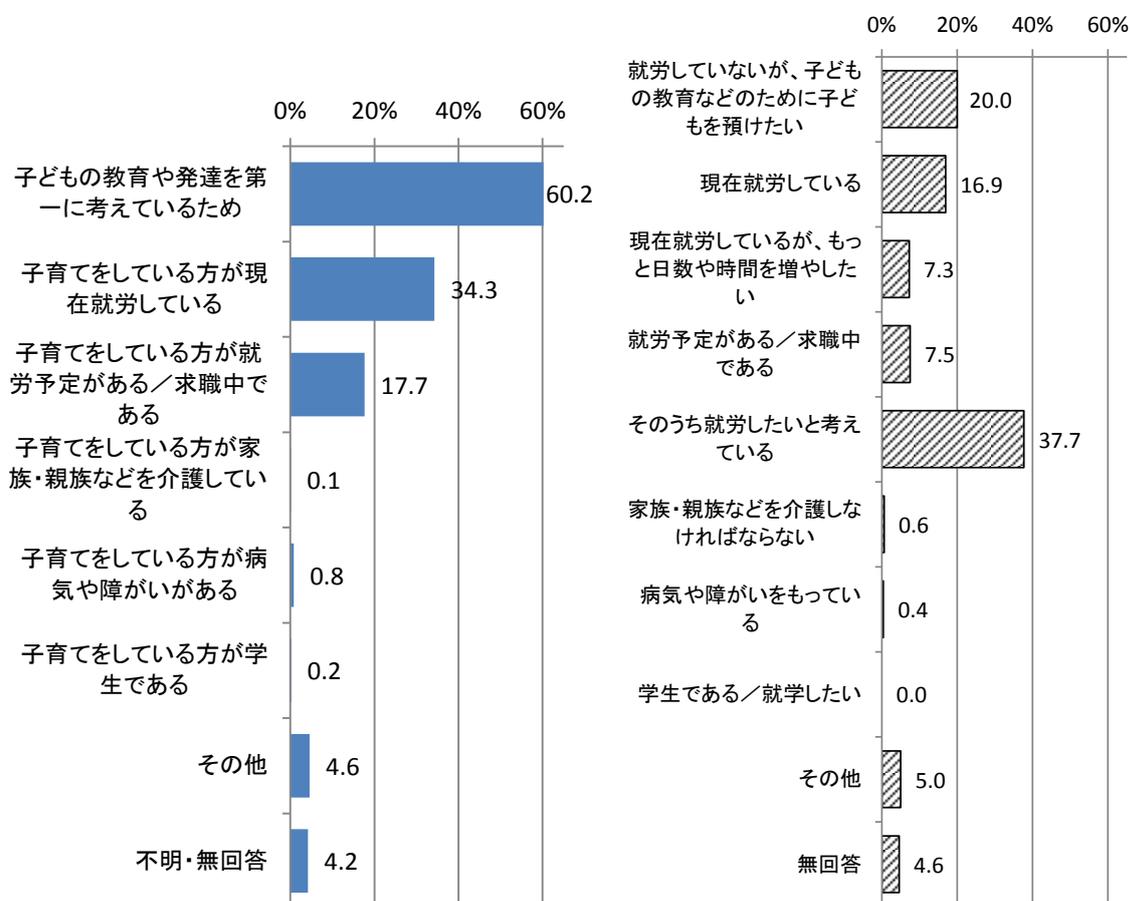


図表 3-9-2 利用希望時間帯 (N=826)

- 定期的に利用したい教育・保育の利用希望日数は、「5日」が最も高く（80.4%）、次いで、「6日」（6.9%）となっています。（図表 3-9）
- 希望時間は、「8時間以上」が最も高く（49.3%）、次いで、「6～7時間」（18.6%）となっています。（図表 3-9-1）
- 希望の開始時間は、「9時台」が最も高く（49.4%）、次いで、「8時台」（31.8%）、「7時台」（8.0%）などとなっています。希望の終了時間は、「15時台」が最も高く（22.2%）、次いで、「17時台」（19.5%）、「18時台」（17.6%）などとなっています。（図表 3-9-2）

[10] 幼稚園・保育所等を利用したい理由

問16-3 平日に定期的に教育・保育を利用したい理由をお答えください。（〇はいくつでも）



図表 3-10 利用したい理由 (N=826)

〔参考：前回調査 N=480〕

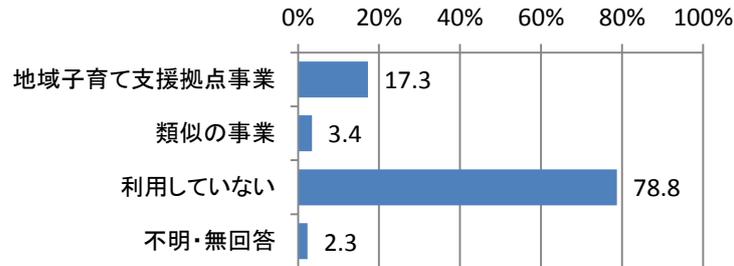
- 定期的に教育・保育を利用したい理由は、「子どもの教育や発達を第一に考えているため」が最も高く（60.2%）、次いで、「子育てをしている方が現在就労している」（34.3%）、「子育てをしている方が就労予定がある／求職中である」（17.7%）などとなっています。
- 前回調査と比べると、子どもの教育や発達のための利用が 20.0%から 60.2%に高くなっています（40.2ポイント）。（図表 3-10）

4 地域子育て支援事業の利用状況

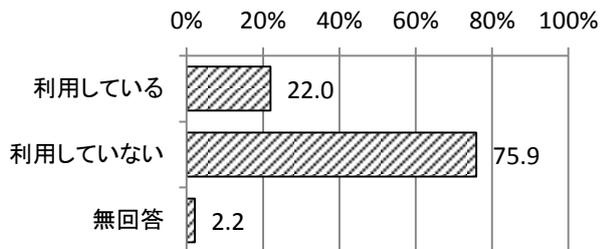
〔1〕地域子育て支援事業の利用状況

問17 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれる、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。（〇はいくつでも）

また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。



図表 4-1 利用経験 (N=852)

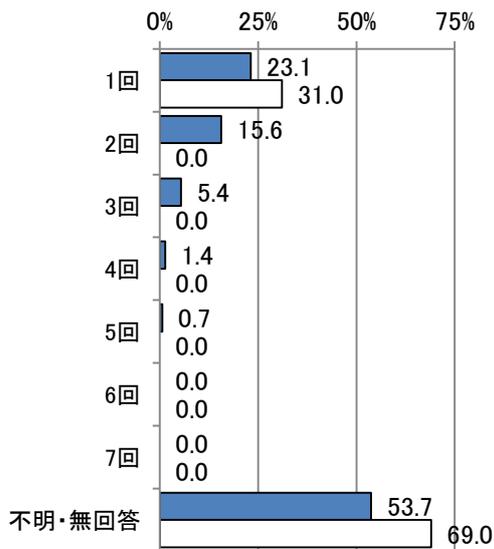


〔参考：前回調査 N=779〕

■ 地域子育て支援拠点事業

□ 類似の事業

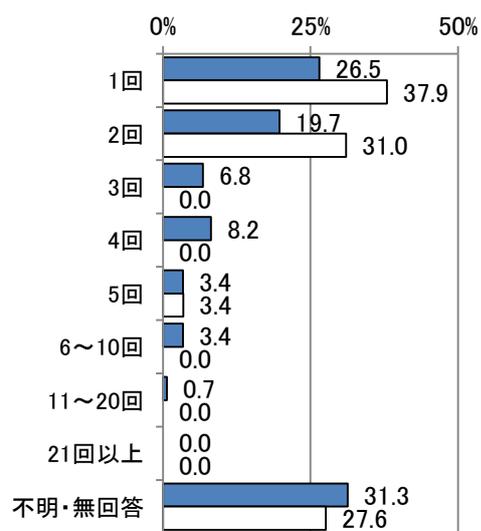
(1週当たりでの回答)



■ 地域子育て支援拠点事業

□ 類似の事業

(1ヶ月当たりでの回答)



図表 4-1-1 利用回数

〔地域子育て支援拠点事業 (N=147)、類似の事業 (N=29) 〕

- 地域子育て支援拠点事業等の利用経験は、「地域子育て支援拠点事業」の利用が17.3%、「類似の事業」が3.4%、「利用していない」が78.8%となっています。（図表4-1）
- 地域子育て支援拠点事業の利用回数は、一週当たりで回答された方では、「1回」が最も高く（23.1%）、次いで、「2回」（15.6%）、「3回」（5.4%）などとなっています。
- 類似の事業の一週当たり利用回数は、「1回」が最も高くなっています（31.0%）。
- 地域子育て支援拠点事業の利用回数を、一ヶ月当たりで回答された方は、「1回」が最も高く（26.5%）、次いで、2回（19.7%）、4回（8.2%）などとなっています。
- 類似の事業の一ヶ月当たり利用回数は、「1回」が最も高く（37.9%）、次いで、「2回」（31.0%）となっています。（図表4-1-1）

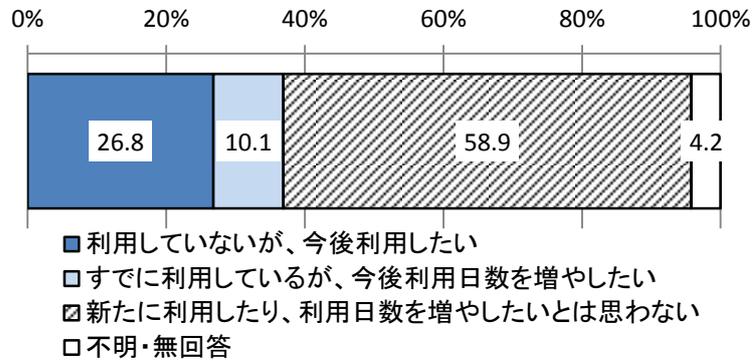
(%)

	N	地域子育て支援拠点事業	類似の事業	利用していない	不明・無回答
0歳	152	36.2	7.2	60.5	0.0
1・2歳	238	27.7	6.3	64.3	5.0
3～6歳	434	5.5	0.7	92.2	1.8

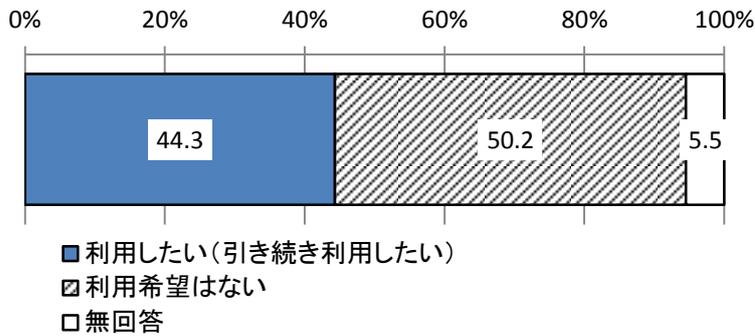
図表4-1-2 子どもの年齢別 地域子育て支援拠点事業等の利用経験

〔2〕地域子育て支援事業の利用意向

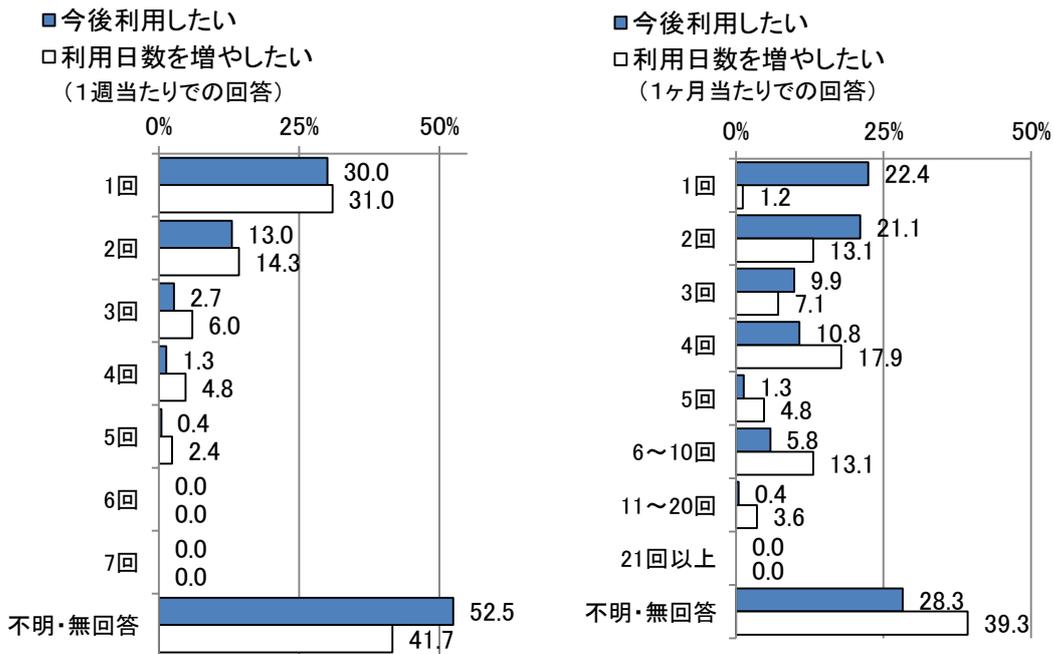
問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。（○は1つ）
また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。



図表 4-2 子育て支援事業の今後の利用意向 (N=832)



〔参考：前回調査 N=779〕



図表 4-2-1 利用希望回数

〔今後利用したい方 (N=223)、利用回数を増やしたい方 ((N=84)) 〕

- 地域子育て支援事業の今後の利用意向は、「今後利用したい」が26.8%、「利用日数を増やしたい」が10.1%、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」58.9%となっています。（図表4-2）
- 希望回数を「利用していないが、今後利用したい」と回答した方にたずねたところ、1週当たりで回答された方では、「1回」が最も高く（30.0%）、次いで、「2回」（13.0%）となっています。1ヶ月当たりで回答された方では、「1回」が最も高く（22.4%）、次いで、2回（21.1%）となっています。
- 希望回数を「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した方にたずねたところ、1週当たりで回答された方では、「1回」が最も高く（31.0%）、次いで、「2回」（14.3%）となっています。1ヶ月当たりで回答された方では、「4回」が最も高く（17.9%）、次いで、「2回」、「6～10回」（13.1%）となっています。（図表4-2-1）

(%)

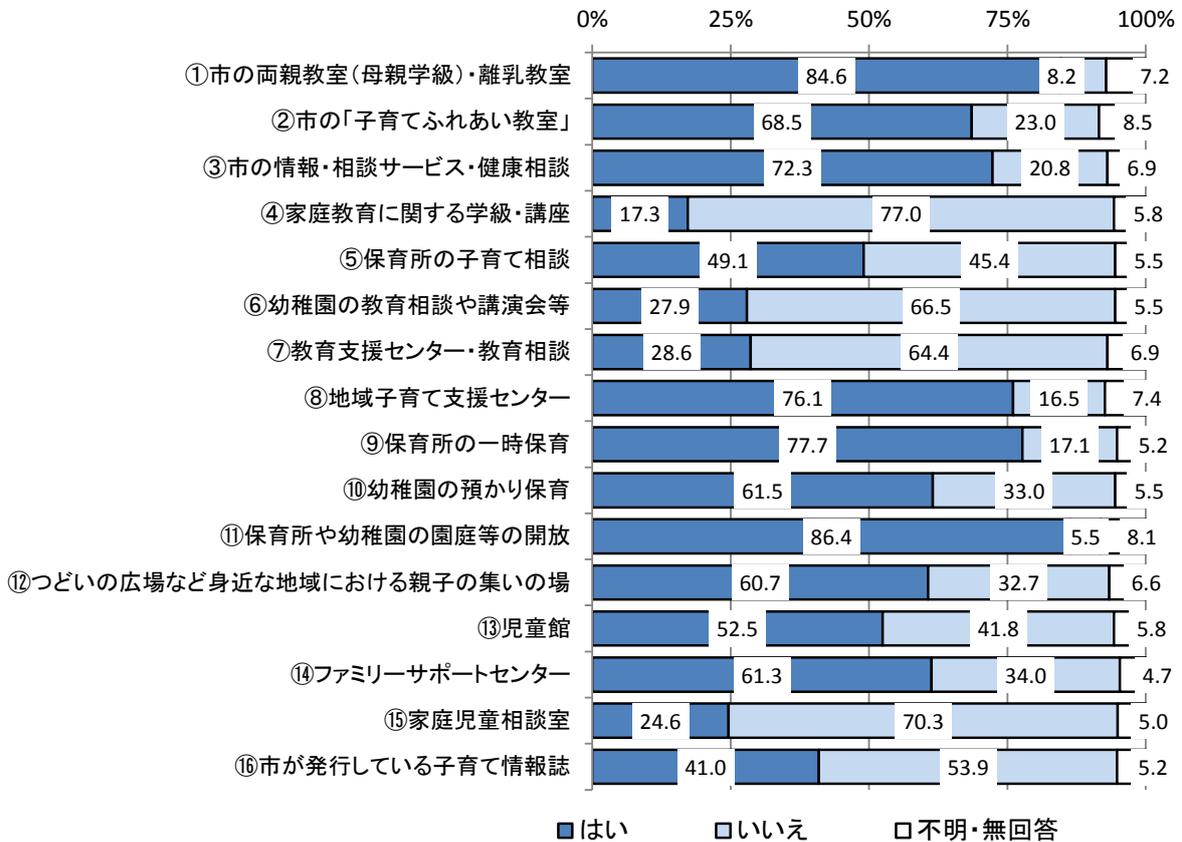
	N	利用していないが、今後利用	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	不明・無回答
0歳	152	40.8	22.4	33.6	3.3
1・2歳	226	23.5	15.9	54.4	6.2
3～6歳	426	21.4	2.8	72.1	3.8

図表4-2-2 子どもの年齢別 子育て支援事業の今後の利用意向

〔3〕事業の認知度、利用経験、利用意向

問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。（「はい」「いいえ」のいずれかに○）

A. 知っている

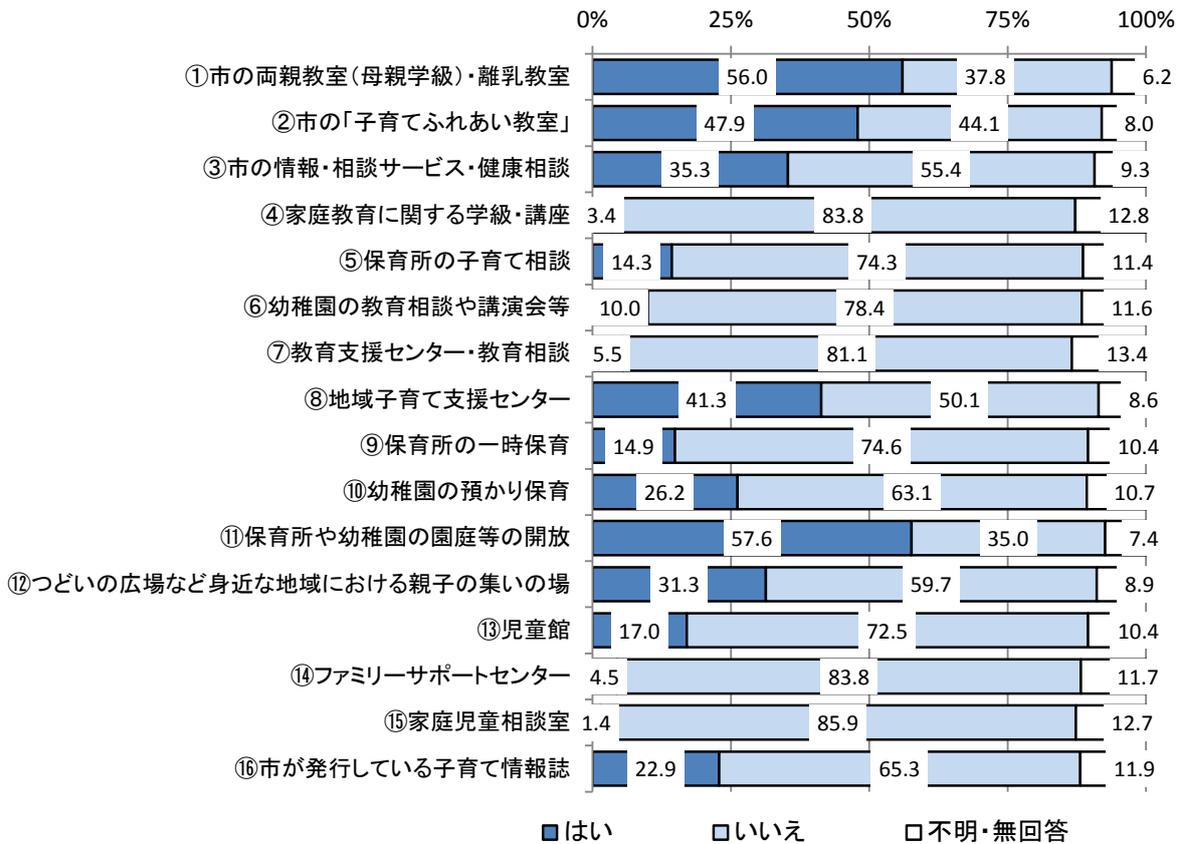


図表 4-3-1 認知度 (N=852)

	(%)		
	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
①市の両親教室(母親学級)・離乳教室	91.7	4.7	3.6
②市の「子育てふれあい教室」	75.1	21.2	3.7
③市の情報・相談サービス・健康相談	81.5	14.8	3.7
④家庭教育に関する学級・講座	19.0	77.8	3.2
⑤保育所の子育て相談	47.0	49.6	3.5
⑥幼稚園の教育相談や講演会等	29.5	66.9	3.6
⑦教育支援センター・教育相談	27.5	69.3	3.2
⑧地域子育て支援センター	77.5	19.4	3.1
⑨保育所の一時保育	76.1	20.8	3.1
⑩幼稚園の預かり保育	63.4	33.5	3.1
⑪保育所や幼稚園の園庭等の開放	87.3	9.4	3.3
⑫つどいの広場など身近な地域における親子の集いの場	61.1	35.8	3.1
⑬児童館	49.6	47.1	3.3
⑭ファミリーサポートセンター	61.6	35.4	3.0
⑮家庭児童相談室	27.7	69.3	3.0
⑯市が発行している子育て情報誌	42.1	55.2	2.7

〔参考：前回調査 N=779〕

B. これまでに利用したことがある

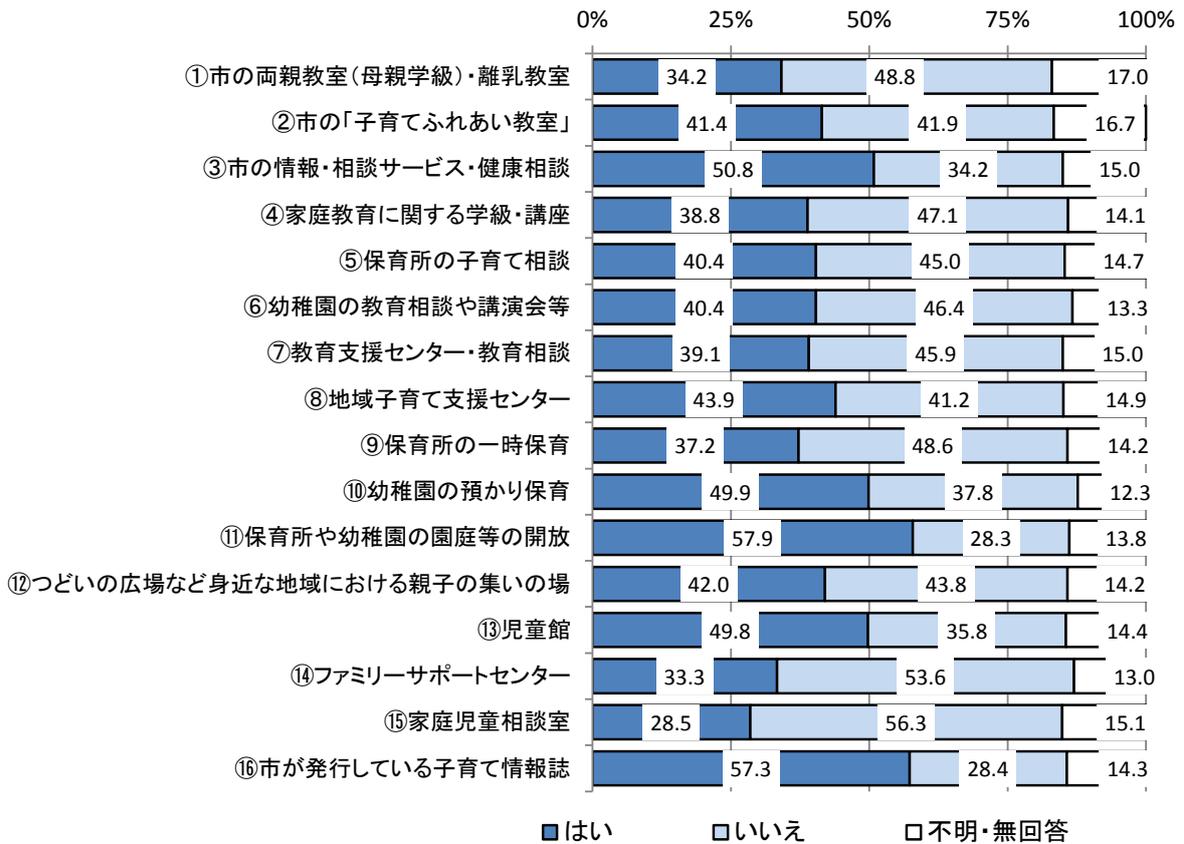


図表 4-3-2 利用経験 (N=852)

	(%)		
	と利 が用 あし るた こ	と利 が用 なし いた こ	無 回 答
①市の両親教室(母親学級)・離乳教室	59.8	36.1	4.1
②市の「子育てふれあい教室」	44.7	50.6	4.7
③市の情報・相談サービス・健康相談	40.6	54.7	4.7
④家庭教育に関する学級・講座	3.5	89.6	6.9
⑤保育所の子育て相談	10.7	83.3	6.0
⑥幼稚園の教育相談や講演会等	9.5	84.0	6.5
⑦教育支援センター・教育相談	4.7	87.2	8.1
⑧地域子育て支援センター	42.0	54.3	3.7
⑨保育所の一時保育	11.8	82.3	5.9
⑩幼稚園の預かり保育	29.8	64.7	5.5
⑪保育所や幼稚園の園庭等の開放	57.1	38.6	4.2
⑫つどいの広場など身近な地域における親子の集いの場	24.0	71.1	4.9
⑬児童館	14.0	80.6	5.4
⑭ファミリーサポートセンター	5.6	88.7	5.6
⑮家庭児童相談室	1.7	91.7	6.7
⑯市が発行している子育て情報誌	26.2	67.7	6.2

〔参考：前回調査 N=779〕

C. 今後利用したい



図表 4-3-3 利用意向 (N=852)

	利用 したい	な い 利 用 し た く	無 回 答
①市の両親教室(母親学級)・離乳教室	36.2	53.9	9.9
②市の「子育てふれあい教室」	44.5	45.6	9.9
③市の情報・相談サービス・健康相談	59.8	29.8	10.4
④家庭教育に関する学級・講座	42.2	47.2	10.5
⑤保育所の子育て相談	39.9	50.4	9.6
⑥幼稚園の教育相談や講演会等	40.4	50.4	9.1
⑦教育支援センター・教育相談	44.5	45.1	10.4
⑧地域子育て支援センター	48.4	43.5	8.1
⑨保育所の一時保育	43.3	49.2	7.6
⑩幼稚園の預かり保育	57.6	34.1	8.2
⑪保育所や幼稚園の園庭等の開放	66.1	27.2	6.7
⑫つどいの広場など身近な地域における親子の集いの場	46.2	46.0	7.8
⑬児童館	55.8	35.8	8.3
⑭ファミリーサポートセンター	39.9	52.1	8.0
⑮家庭児童相談室	34.8	54.9	10.3
⑯市が発行している子育て情報誌	68.2	23.4	8.5

〔参考：前回調査 N=779〕

・認知度

-
- 事業の認知度は、「⑪保育所や幼稚園の園庭等の開放」が最も高く（86.4%）、次いで、「①市の両親教室（母親学級）・離乳教室」（84.6%）、「⑨保育所の一時保育」（77.7%）などとなっています。
 - 前回調査と比べて、認知度が高くなっているのは、「⑬児童館」（2.9ポイント）、「⑤保育所の子育て相談」（2.1ポイント）、「⑨保育所の一時保育」（1.6ポイント）、「⑦教育支援センター・教育相談」（1.1ポイント）などとなっています。
 - 前回調査と比べて、認知度が低くなっているのは、「③市の情報・相談サービス・健康相談」（-9.2ポイント）、「①市の両親教室（母親学級）・離乳教室」（-7.1ポイント）、「②市の「子育てふれあい教室」（-6.6ポイント）などとなっています。（図表 4-3-1）
-

・利用経験

-
- 事業の利用経験は、「⑪保育所や幼稚園の園庭等の開放」が最も高く（57.6%）、次いで、「①市の両親教室（母親学級）・離乳教室」（56.0%）、「②市の「子育てふれあい教室」（47.9%）などとなっています。
 - 前回調査と比べて、利用経験が高くなっているのは、「⑫つどいの広場など身近な地域における親子の集い場」（7.3ポイント）、「⑤保育所の子育て相談」（3.6ポイント）、「②市の「子育てふれあい教室」（3.2ポイント）、「⑨保育所の一時保育」（3.1ポイント）、「⑬児童館」（3.0ポイント）などとなっています。
 - 前回調査と比べて、利用経験が低くなっているのは、「③市の情報・相談サービス・健康相談」（-5.3ポイント）、「①市の両親教室（母親学級）・離乳教室」（-3.8ポイント）、「⑩幼稚園の預かり保育」（-3.6ポイント）、「⑯市が発行している子育て情報誌」（-3.3ポイント）などとなっています。（図表 4-3-2）
-

・利用意向

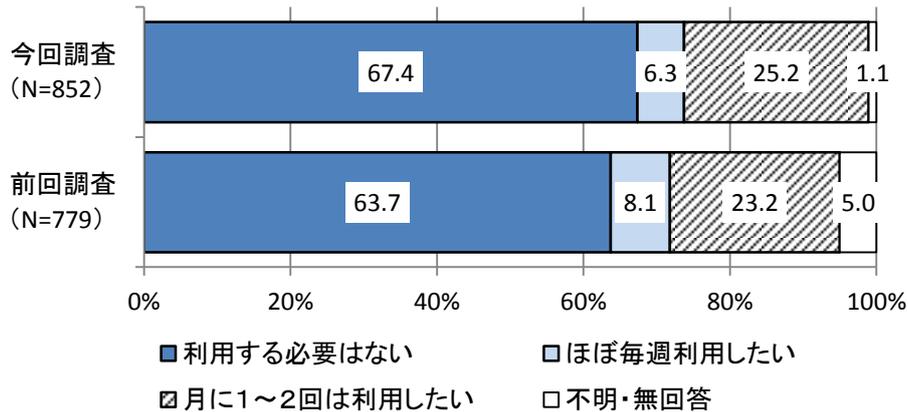
-
- 事業の今後の利用意向は、「⑪保育所や幼稚園の園庭等の開放」が最も高く（57.9%）、次いで、「⑯市が発行している子育て情報誌」（57.3%）、「③市の情報・相談サービス・健康相談」（50.8%）などとなっています。
 - 前回調査と比べて、利用意向が高くなっているのは、「⑤保育所の子育て相談」（0.5ポイント）、「⑥幼稚園の教育相談や講演会等」（0.0ポイント）などとなっています。
 - 前回調査と比べて、利用意向が低くなっているのは、「⑯市が発行している子育て情報誌」（-10.9ポイント）、「③市の情報・相談サービス・健康相談」（-9.0ポイント）、「⑪保育所や幼稚園の園庭等の開放」（-8.2ポイント）、「⑩幼稚園の預かり保育」（-7.7ポイント）などとなっています。（図表 4-3-3）
-

5 土曜・休日、長期休暇中の定期的な幼稚園・保育所等の利用希望

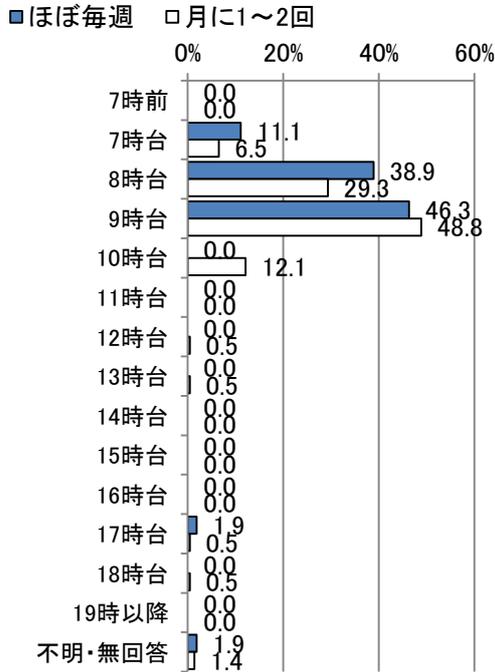
〔1〕土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問20 お子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育の利用希望はありますか。（土曜日、日曜・祝日ごとに○は1つ。一時的な利用は除きます）
希望がある場合は、利用したい時間帯を、ご記入ください。

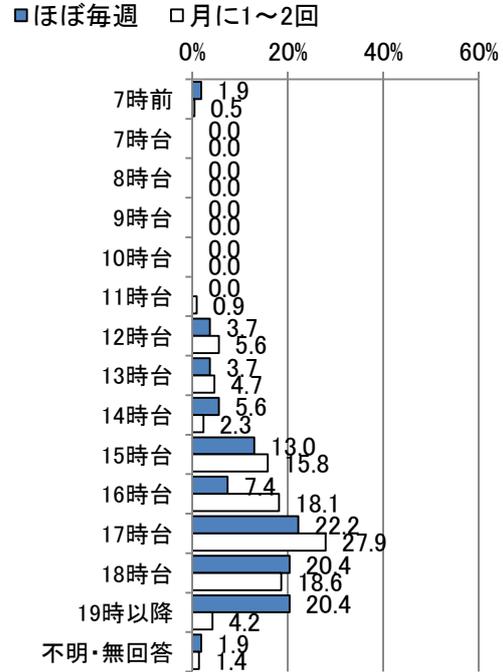
・土曜日



図表 5-1-1 土曜日の利用意向（前回との比較）



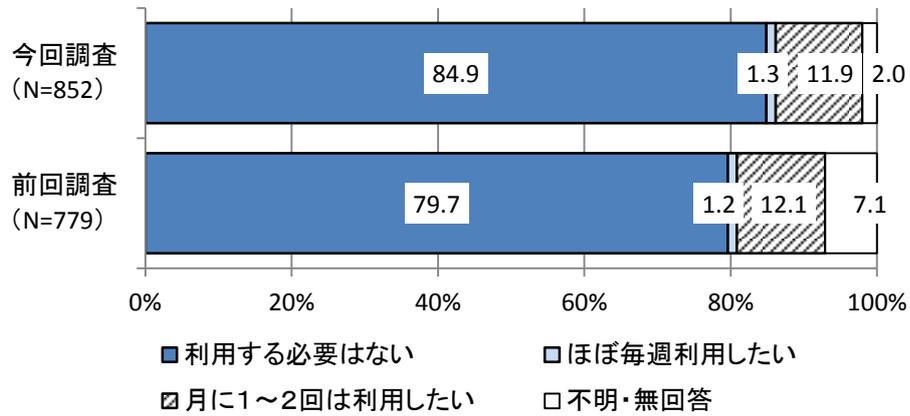
図表 5-1-2 希望開始時間



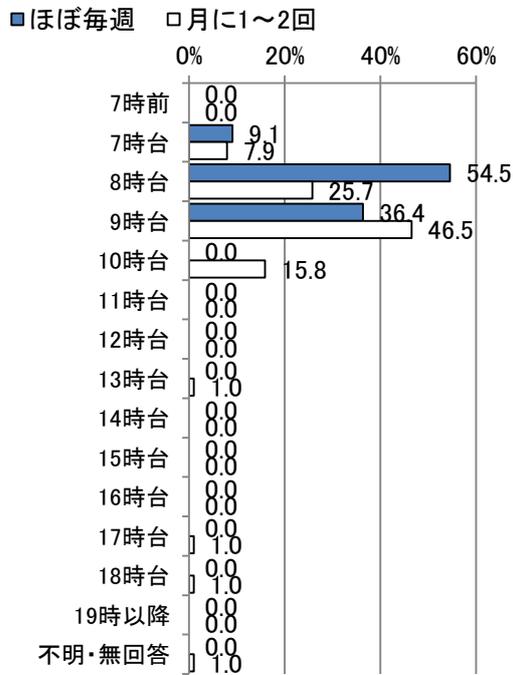
図表 5-1-3 希望終了時間

[ほぼ毎週 (N=54)、月に1～2回 (N=215)] [ほぼ毎週 (N=54)、月に1～2回 (N=215)]

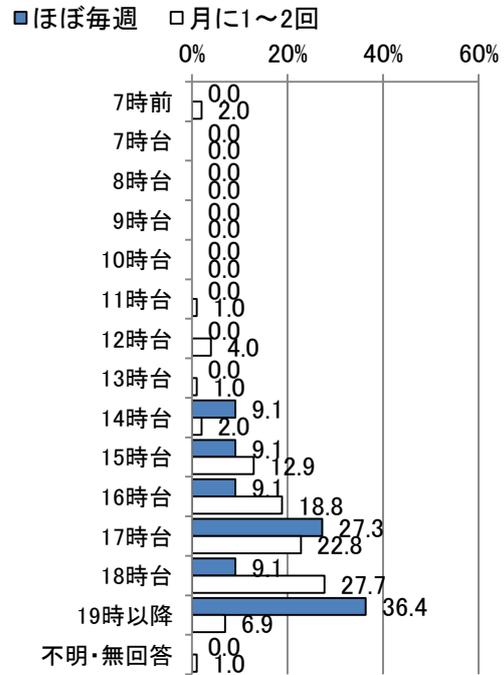
・日曜日・祝日



図表 5-1-4 日曜・祝日の利用意向（前回との比較）



図表 5-1-5 希望開始時間



図表 5-1-6 希望終了時間

[ほぼ毎週 (N=11)、月に1~2回 (N=101)] [ほぼ毎週 (N=11)、月に1~2回 (N=101)]

・土曜日

- 土曜日の定期的な教育・保育の利用意向は、「利用する必要はない」が67.4%、『利用したい』（「ほぼ毎週」と「月に1～2回」の合計）が31.5%となっています。（図表5-1-1）
- 「ほぼ毎週利用したい」と回答した方の利用希望時間帯は、開始時間は、「9時台」が最も高く（46.3%）、終了時間は、「17時台」が最も高くなっています（22.2%）。
- 「月に1～2回は利用したい」と回答した方の利用希望時間帯は、開始時間は、「9時台」が最も高く（48.8%）、終了時間は、「17時台」が最も高くなっています（27.9%）。（図表5-1-2、図表5-1-3）

・日曜日・祝日

- 日曜・祝日の定期的な教育・保育の利用意向は、「利用する必要はない」が84.9%、『利用したい』（「ほぼ毎週」と「月に1～2回」の合計）が13.2%となっています。（図表5-1-4）
- 日曜・祝日に「ほぼ毎週利用したい」と回答した方の利用希望時間帯は、開始時間は、「8時台」が最も高く（54.5%）、終了時間は、「19時以降」が最も高くなっています（36.4%）。
- 日曜・祝日に「月に1～2回は利用したい」と回答した方の利用希望時間帯は、開始時間は、「9時台」が最も高く（46.5%）、終了時間は、「18時台」が最も高くなっています（27.7%）。（図表5-1-5、図表5-1-6）

	N	利用 する 必要 は な い	ほ ぼ 毎 週 利 用 し た い	月 に 1 ～ 2 回 は	不 明 ・ 無 回 答
父親のみ就労	442	79.6	2.9	16.5	0.9
母親のみ就労	22	45.5	13.6	40.9	0.0
共働き	351	54.7	10.3	34.5	0.6
その他	27	51.9	3.7	33.3	11.1

図表5-1-7 就労状況別 土曜日の利用意向

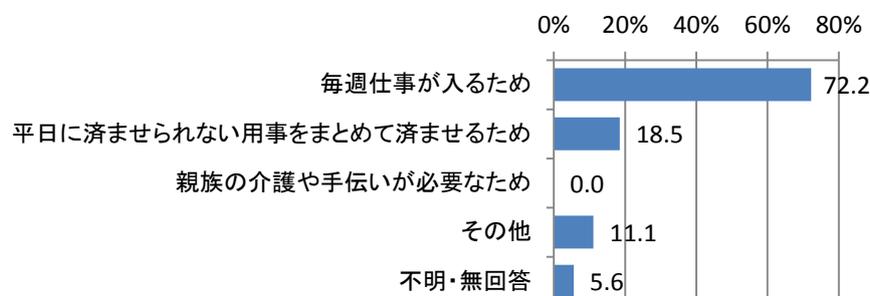
	N	利用 する 必要 は な い	ほ ぼ 毎 週 利 用 し た い	月 に 1 ～ 2 回 は	不 明 ・ 無 回 答
父親のみ就労	442	90.0	0.5	8.1	1.4
母親のみ就労	22	68.2	0.0	22.7	9.1
共働き	351	80.3	2.6	15.7	1.4
その他	27	74.1	0.0	14.8	11.1

図表5-1-8 就労状況別 日曜・祝日の利用意向

〔2〕毎週利用したい理由

「問20の（1）もしくは（2）で、「2. ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。」

問20-1 毎週利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも）



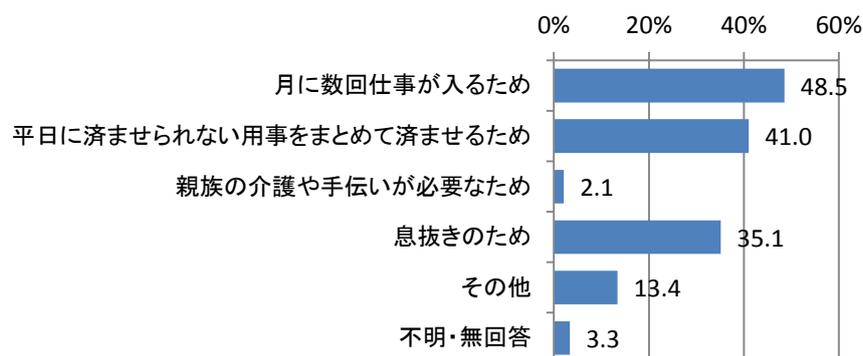
図表 5-2 毎週利用したい理由 (N=54)

- 定期的な教育・保育を土曜日、日曜・祝日にほぼ毎週利用したいと回答された方に理由をたずねたところ、「毎週仕事が入るため」が最も高く（72.2%）、次いで、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」（18.5%）となっています。（図表 5-2）

〔3〕たまに利用したい理由

「問20の（1）もしくは（2）で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。」

問20-2 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも）



図表 5-3 たまに利用したい理由 (N=239)

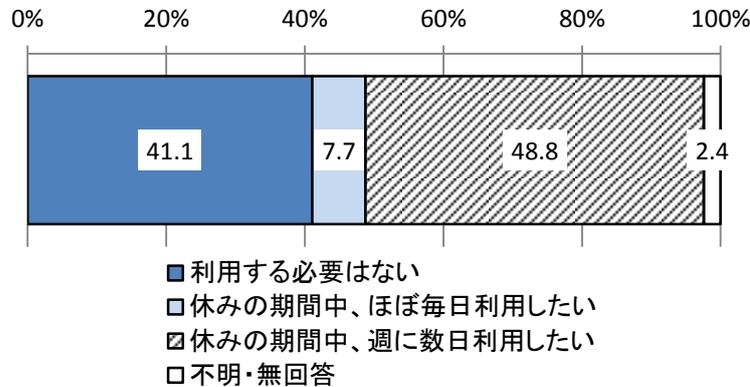
- 毎週でなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が最も高く（48.5%）、次いで、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」（41.0%）、「息抜きのため」（35.1%）などとなっています。（図表 5-3）

〔4〕長期休暇中の定期的な教育・保育の利用希望（幼稚園利用者対象）

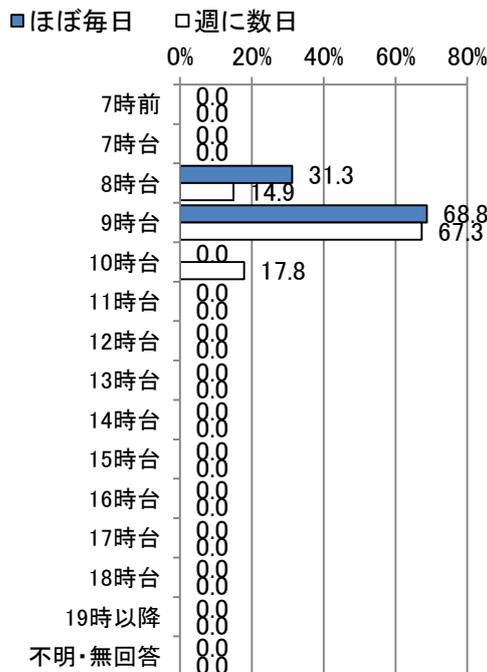
≪「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。≫

問21 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。（○はいくつでも）

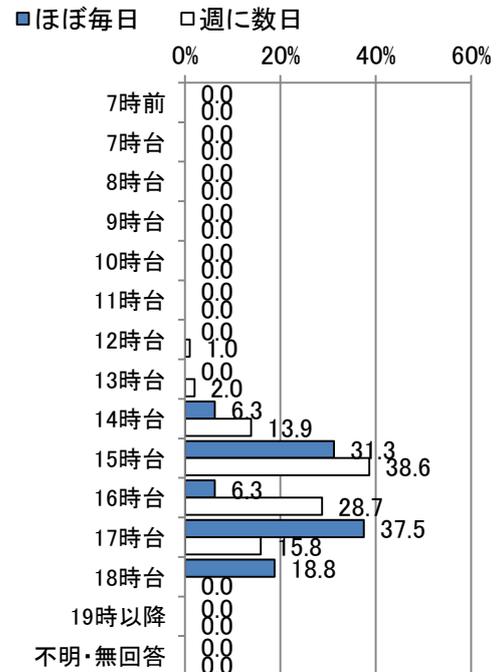
希望がある場合は、利用したい時間帯を、ご記入ください。



図表 5-4 長期休暇中の教育・保育の利用意向 (N=207)



図表 5-4-1 希望開始時間



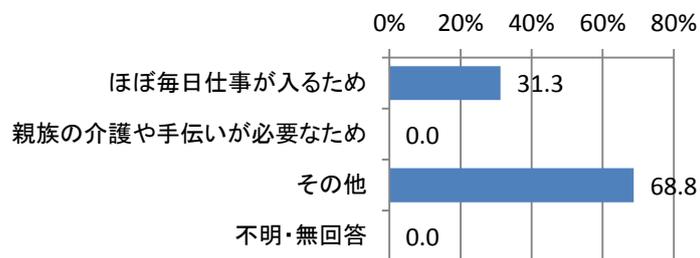
図表 5-4-2 希望終了時間

[ほぼ毎週 (N=16)、月に1~2回 (N=101)] [ほぼ毎週 (N=16)、月に1~2回 (N=101)]

- 長期休暇中の教育・保育の利用意向は、「利用する必要はない」が41.1%、『利用したい』（「ほぼ毎日」と「週に数日」の合計）が56.5%となっています。（図表 5-4）
- 長期休暇中に「ほぼ毎日利用したい」と回答した方の利用希望時間帯は、開始時間は、「9 時台」が最も高く（68.8%）、終了時間は、「17 時台」が最も高くなっています（37.5%）。「週に数日利用したい」と回答した方の利用希望時間帯は、開始時間は、「9 時台」が最も高く（67.3%）、終了時間は、「15 時台」が最も高くなっています（38.6%）。（図表 5-4-1、図表 5-4-2）

〔5〕 問 21-1 毎日利用したい理由

《問21で「2. ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。》
問21-1 ほぼ毎日利用したい理由をお答えください。（○はいくつでも）

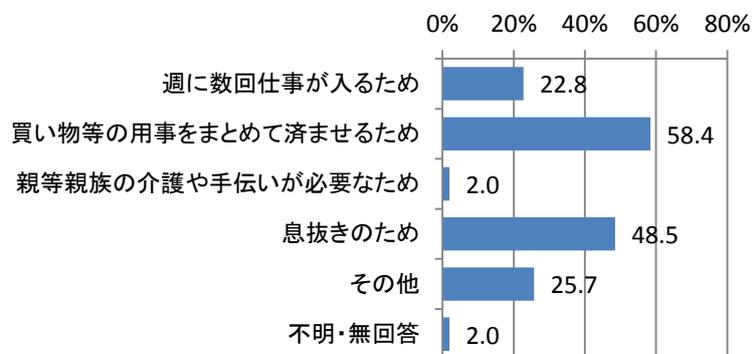


図表 5-5 ほぼ毎日利用したい理由 (N=16)

- 長期休暇中にほぼ毎日利用したい理由は、「ほぼ毎日仕事が入るため」が最も高くなっています（31.3%）。（図表 5-5）

〔6〕 たまに利用したい理由

《問21で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。》
問21-2 毎日ではなく、たまに利用したい理由をお答えください。（○はいくつでも）



図表 5-6 たまに利用したい理由 (N=101)

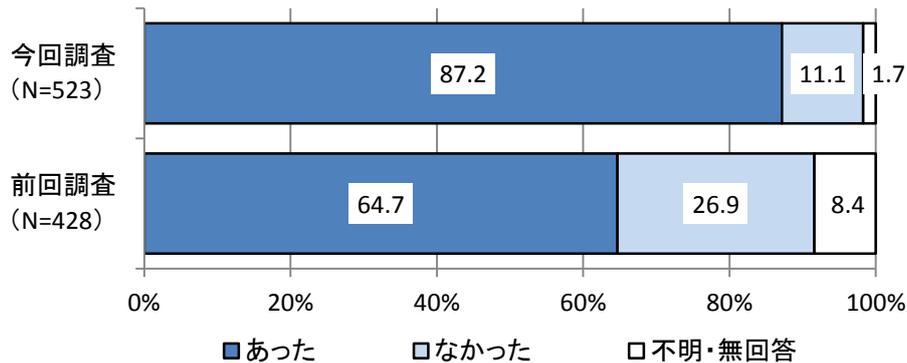
- 毎日ではなく、たまに利用したい理由は、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が最も高く（58.4%）、次いで、「息抜きのため」（48.5%）、「週に数回仕事が入るため」（22.8%）などとなっています。（図表 5-6）

6 病気の際の対応（平日に幼稚園・保育所等を利用する方のみ）

〔1〕この1年間に病気やケガで幼稚園・保育所等を利用できなかったことがあるか

《平日に幼稚園、保育所等に通っていると答えた保護者の方（問15で1に○をつけた方）にうかがいます。》

問22 この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所などを休んだことはありますか。（○は1つ）



図表 6-1 病気やケガで休んだことの有無（前回との比較）

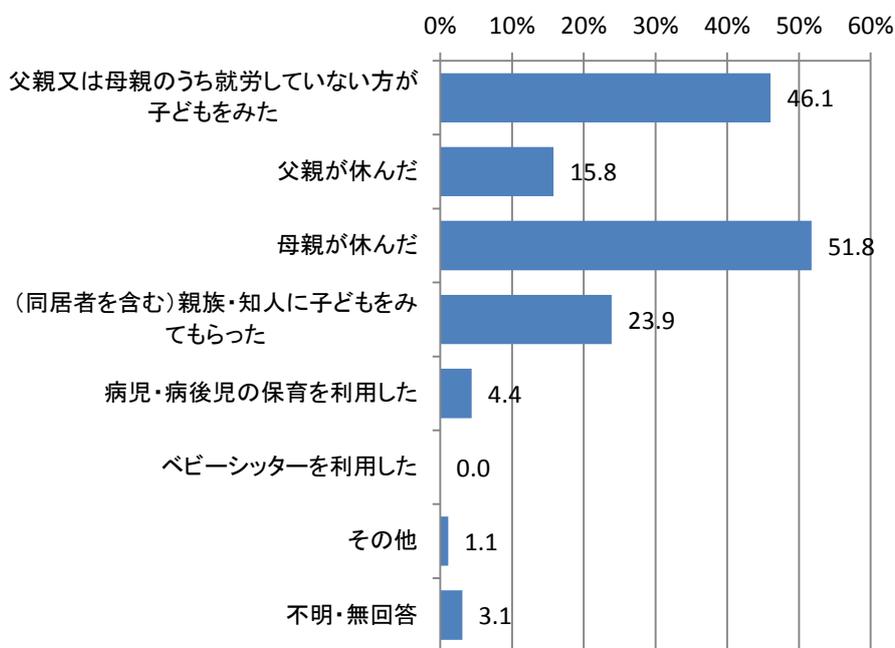
- 病気やケガで幼稚園・保育所などを休んだかは、「あった」が87.2%、「なかった」が11.1%となっています。
- 前回調査と比べると、「あった」が高くなり（22.5ポイント）、「なかった」が低くなっています（-15.8ポイント）。（図表 6-1）

	N	あった (%)	なかった (%)	不明・無回答 (%)
父親のみ就労	214	79.9	16.8	3.3
母親のみ就労	19	84.2	15.8	0.0
共働き	271	93.0	6.6	0.4
その他	14	92.9	7.1	0.0

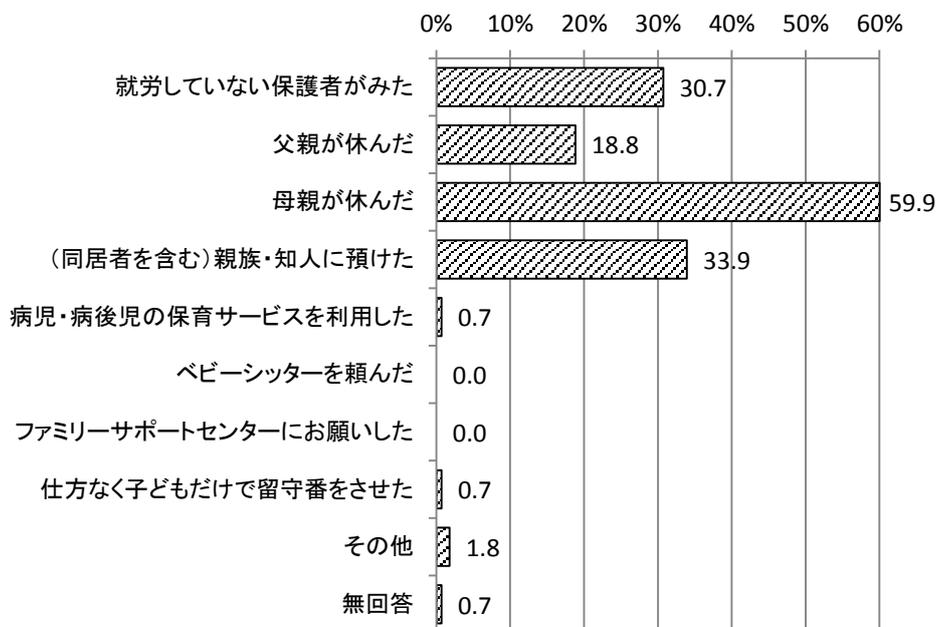
図表 6-1-1 就労状況別 病気やケガで休んだことの有無

〔2〕 利用できなかった場合の対処方法

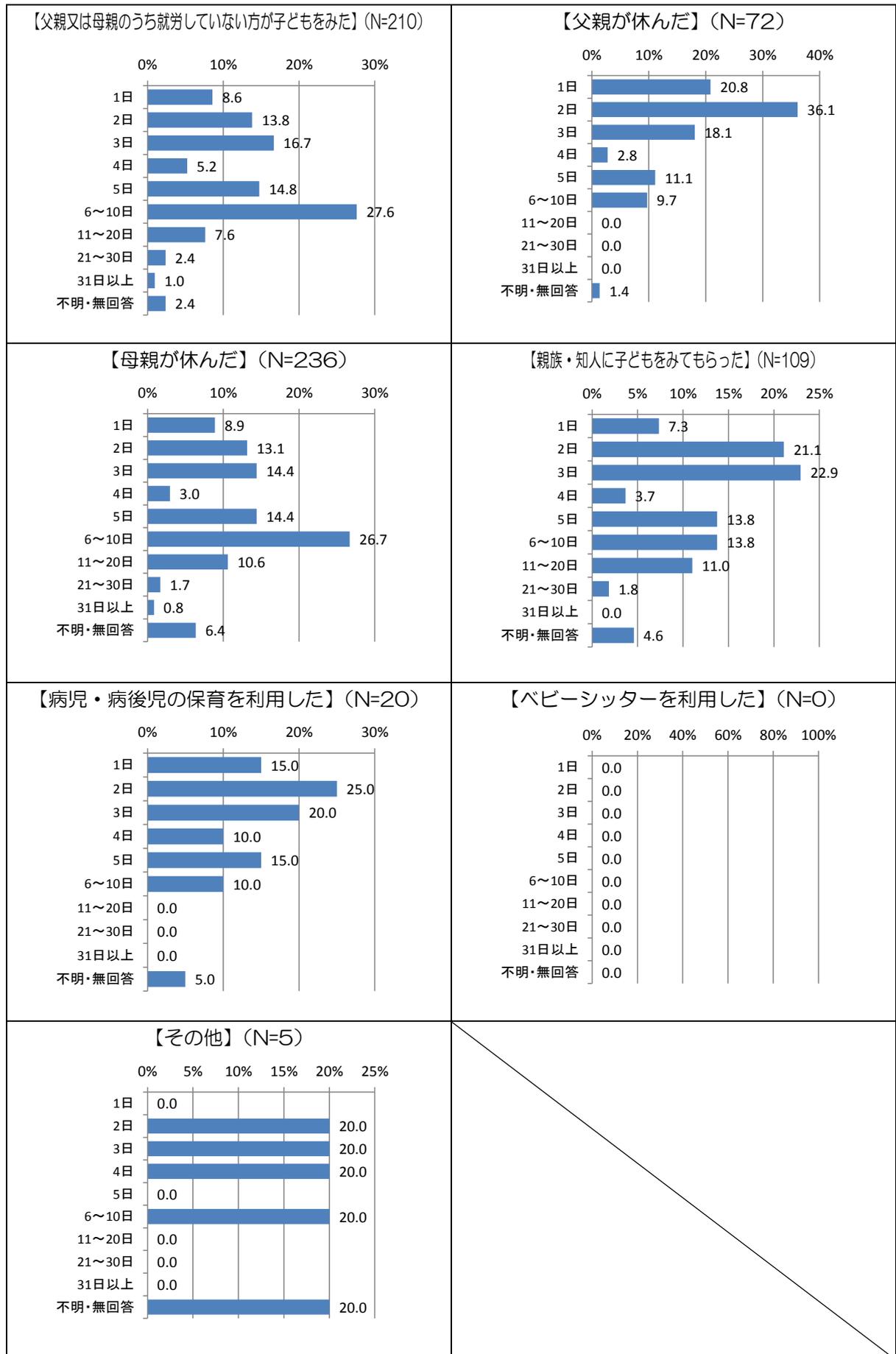
問22-1 お子さんが病気やけがで幼稚園、保育所などを休んだ場合に、この1年間に行った対応として当てはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)
 ○をつけた場合、それぞれのおおよその日数も口内に数字でご記入ください。
 (半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)



図表 6-2 対処方法 (N=456)



〔参考：前回調査 N=277〕



図表 6-2-1 対処方法別日数

- 子どもが病気やけがで幼稚園、保育所などを休んだ場合の対処方法は、「母親が休んだ」が最も高く（51.8%）、次いで、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」（46.1%）、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」（23.9%）などとなっています。
- 前回調査と比べて低くなっているのは、「父親が休んだ」（-3.0 ポイント）、「母親が休んだ」（-8.1 ポイント）、「親族・知人にみてもらった」（-10.0 ポイント）などとなっています。
- 前回調査と比べて高くなっているのは、「就労していない親がみた」（15.4 ポイント）、「病児・病後児の保育を利用した」（3.7 ポイント）となっています。（図表 6-2）

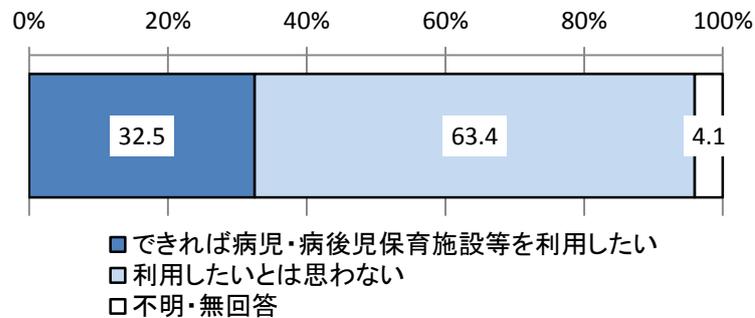
(%)

	N	て父 親 な い は 母 親 の う ち を 就 労 し た	父 親 が 休 ん だ	母 親 が 休 ん だ	人 に （ 同 居 者 を 含 む ） 親 族 ・ 知 人 に 子 ど も を み て ら っ た	病 児 ・ 病 後 児 の 保 育 を 利 用 し た	ベ ビ ー シ ツ タ ー を 利 用 し た	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
父親のみ就労	171	93.6	3.5	2.3	0.6	0.6	0.0	0.0	4.1
母親のみ就労	16	12.5	0.0	81.3	43.8	0.0	0.0	6.3	0.0
共働き	252	15.9	25.8	84.5	39.3	7.5	0.0	1.6	1.6
その他	13	53.8	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1

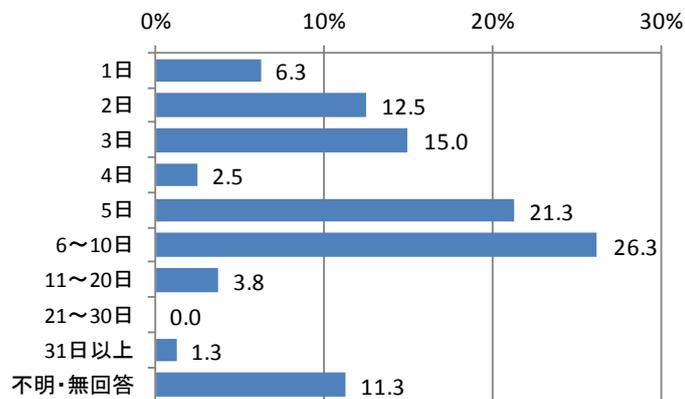
図表 6-2-22 就労状況別 対処方法

〔3〕 病児・病後児保育施設の利用希望

「問22-1で「2. 父親が休んだ」「3. 母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます。」
 問22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(○は1つ) 「1.利用したい」に○をした方は、日数についても口内に数字でご記入ください。



図表 6-3 病児・病後児保育施設の利用意向 (N=246)



図表 6-3-1 病児・病後児保育施設の利用希望日数 (N=80)

- 病児・病後児保育施設の利用意向は、「できれば利用したい」が32.5%、「利用したいとは思わない」が63.4%となっています。(図表 6-3)
- 「利用したい」と回答した方に、利用希望日数をたずねたところ、「6~10日」が最も高く(26.3%)、次いで、「5日」(21.3%)となっています。(図表 6-3-1)

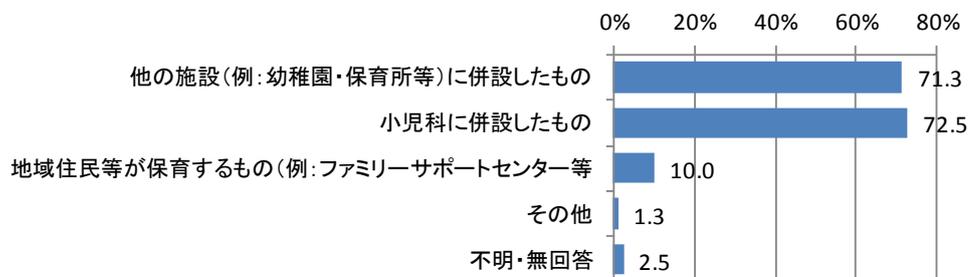
	N	利用意向 (%)		
		できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	不明・無回答
父親のみ就労	10	10.0	80.0	10.0
母親のみ就労	13	53.8	38.5	7.7
共働き	217	32.3	64.5	3.2
その他	3	33.3	33.3	33.3

図表 6-3-2 就労状況別 病児・病後児保育施設の利用意向

〔4〕望ましい形態

「問22-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。」

問22-3 上記の目的で子どもを預ける場合、次のいずれの形態が望ましいと思われますか。（○はいくつでも）



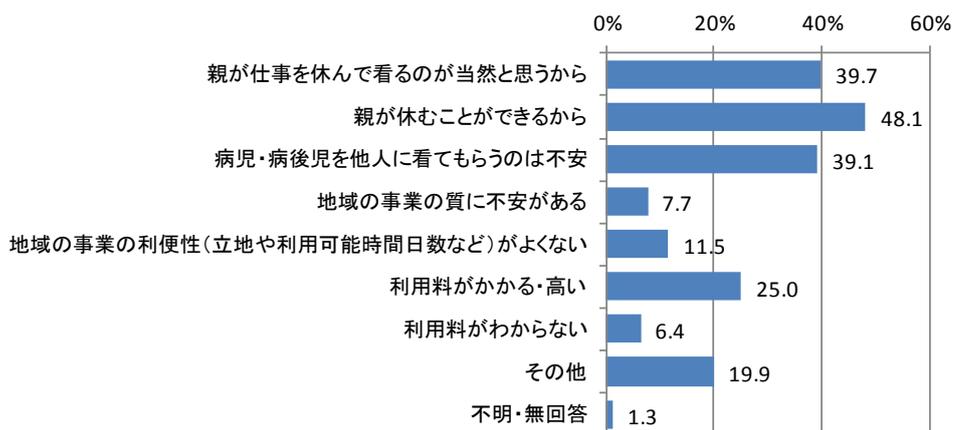
図表 6-4 望ましい形態 (N=80)

- 利用する場合の望ましい形態は、「小児科に併設したもの」が最も高く（72.5%）、次いで、「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設したもの」（71.3%）となっています。（図表 6-4）

〔5〕病児・病後児保育施設を利用したくない理由

「問22-4 問22-2で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。」

問22-4 利用したいと思わない理由をお答えください。（○はいくつでも）



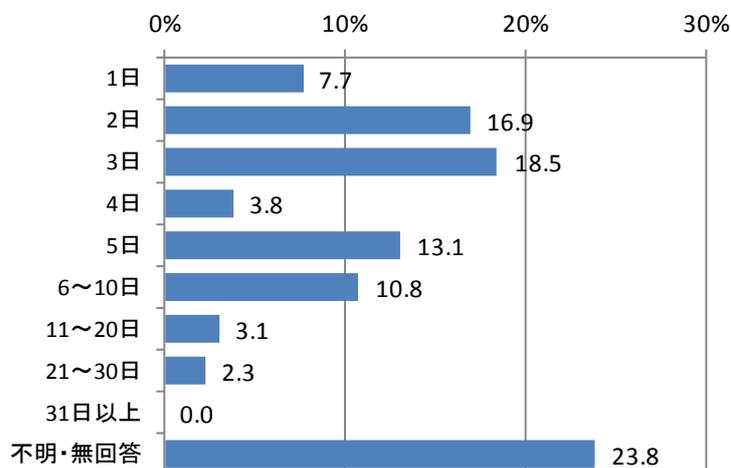
図表 6-5 利用したいと思わない理由 (N=156)

- 利用したいと思わない理由は、「親が休むことができるから」が最も高くなっています（48.1%）。（図表 6-5）

〔6〕できれば仕事を休んで見たかった日数

《問22-1で「4」から「7」のいずれかに○をつけた方にかがいます。》

問22-5 その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んで見たいと思われましたか。問22-1の「4」から「7」の日数のうち、仕事を休んで見たかったおおよその日数について数字でご記入ください。

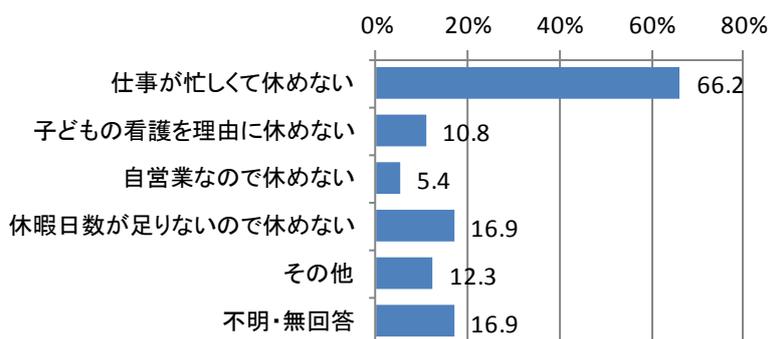


図表 6-6 仕事を休んで見たかった日数 (N=130)

- 子どもが病気やけがで休んだ際に両親以外が見た方が、仕事を休んで見たかった日数は、「3日」が最も高くなっています（18.5%）。（図表 6-6）

〔7〕 見ることができなかった理由

問22-6 休んで見るができなかった理由をお答えください。（○はいくつでも）



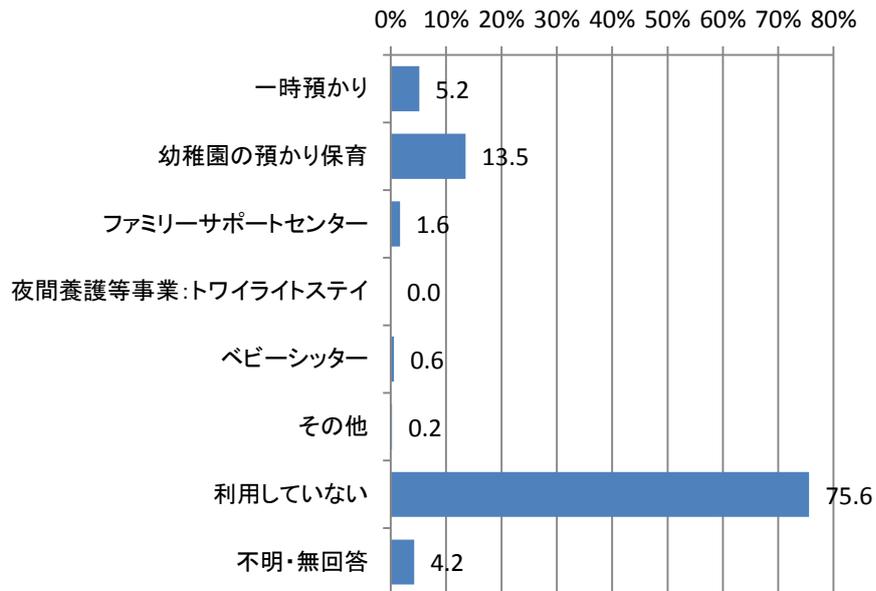
図表 6-7 休んで見るができなかった理由 (N=130)

- 休んで見るができなかった理由は、「仕事が忙しくて休めない」が最も高く（66.2%）、次いで、「休暇日数が足りないので休めない」（16.9%）、「子どもの看護を理由に休めない」（10.8%）などとなっています。（図表 6-7）

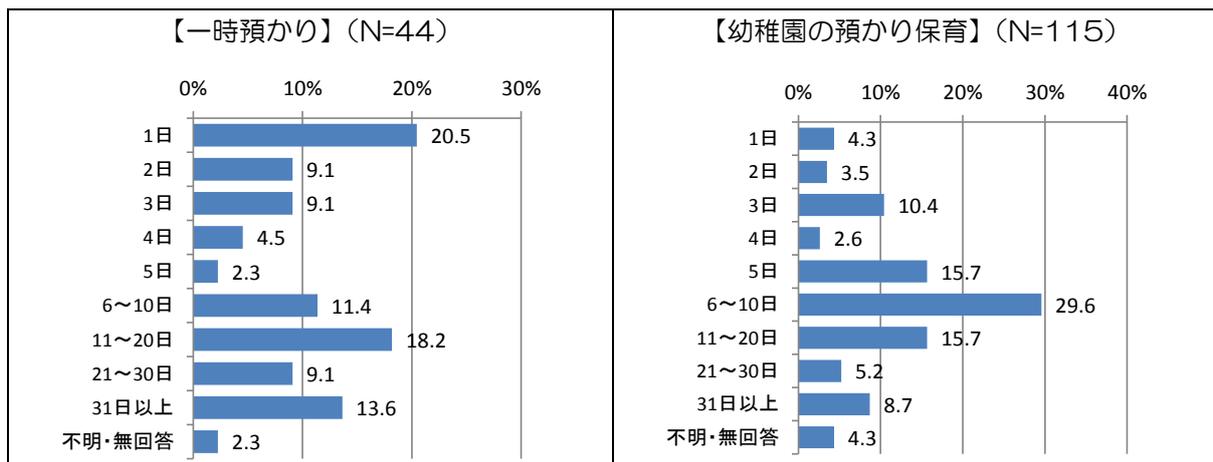
7 幼稚園・保育所等の一時預かり事業等の利用

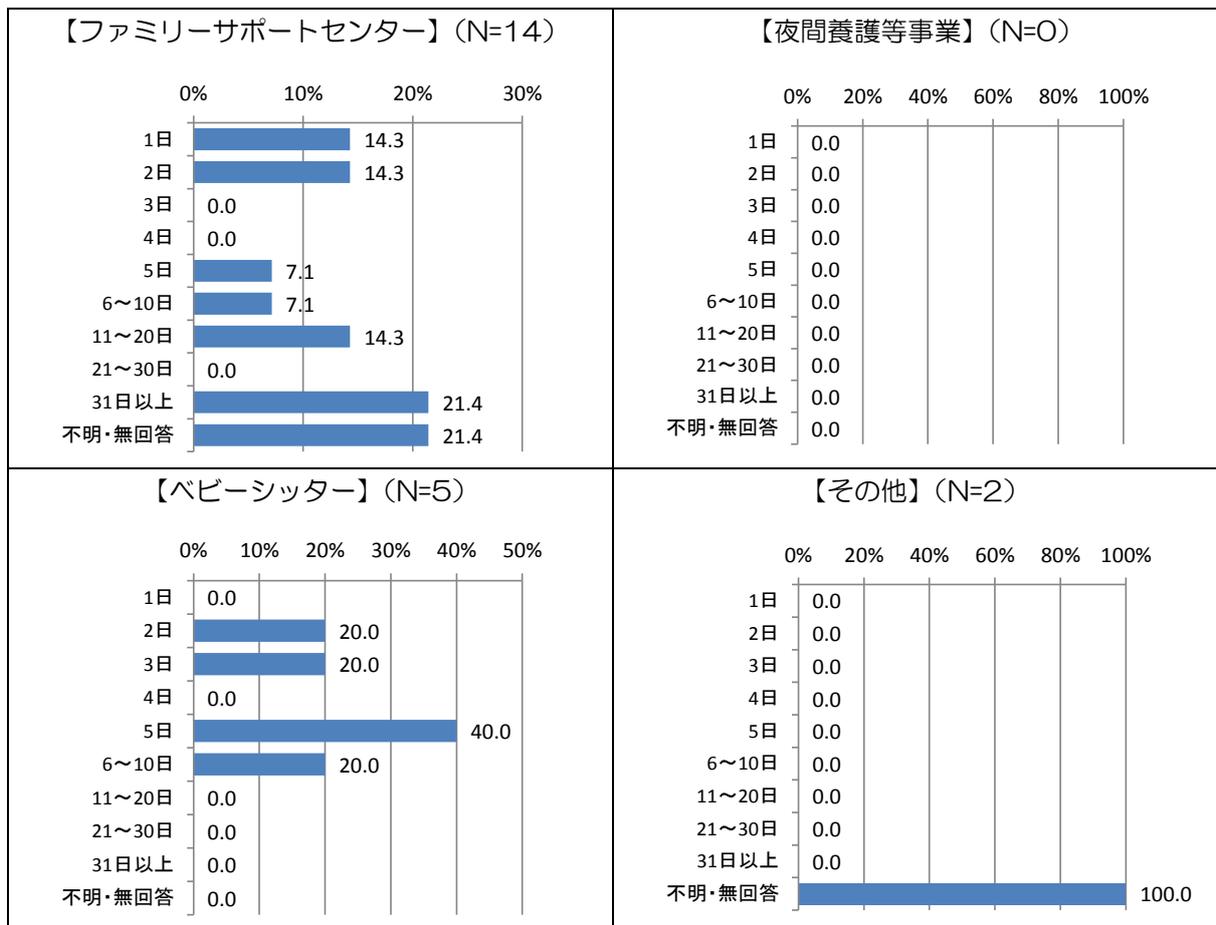
〔1〕 不定期で利用している教育・保育

問23 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で不定期に利用している事業はありますか。利用している事業について、当てはまる番号（1～7）に○をつけてください。（○はいくつでも）
また、1年間のおおよその利用日数も口内に数字でご記入ください。



図表 7-1 不定期に利用している事業 (N=852)





図表 7-1-1 不定期利用事業の利用日数/年

- 不定期で利用している教育・保育は、「幼稚園の預かり保育」が最も高く（13.5%）、次いで、保育所などの「一時預かり」（5.2%）、「ファミリーサポートセンター」（1.6%）などとなっています。（図表 7-1）

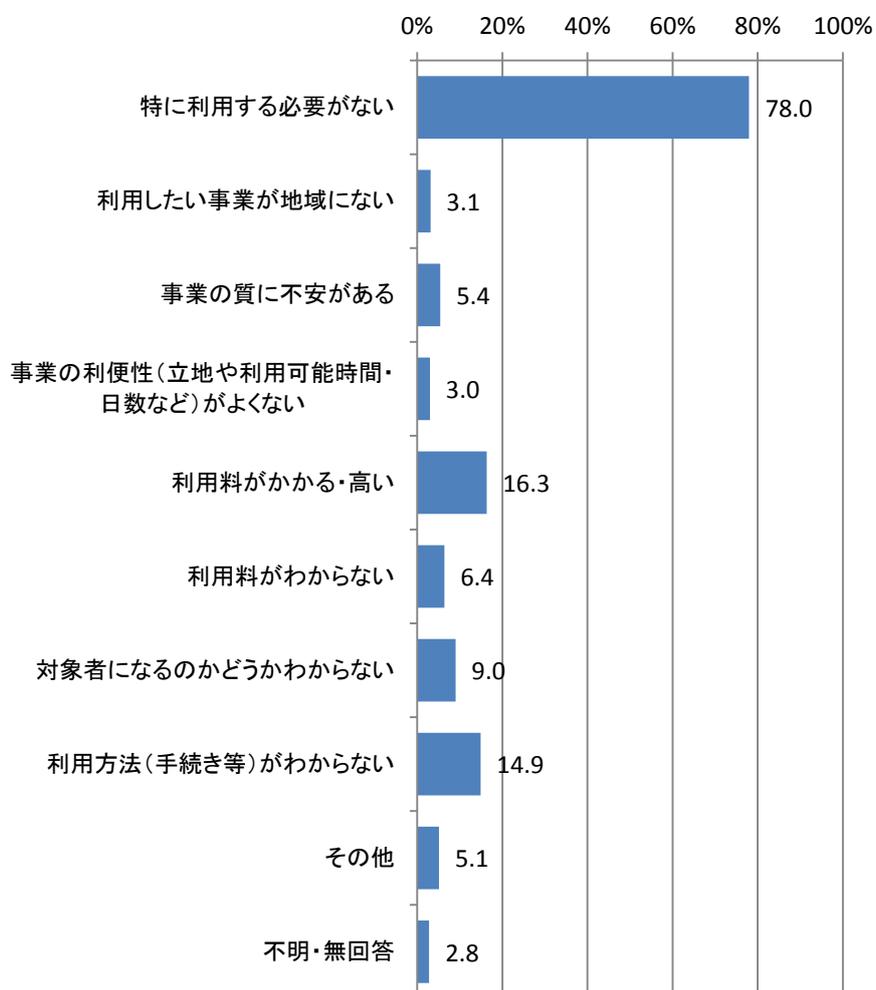
	N	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリーサポートセンター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	不明・無回答
父親のみ就労	442	5.2	19.2	0.9	0.0	0.2	0.2	70.8	3.8
母親のみ就労	22	4.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	86.4	4.5
共働き	351	5.1	7.7	2.8	0.0	1.1	0.3	80.9	3.7
その他	27	3.7	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	70.4	18.5

図表 7-1-2 就労状況別 不定期に利用している事業

〔2〕利用していない理由

《問23で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。》

問23-1 現在利用していない理由をお答えください。（○はいくつでも）

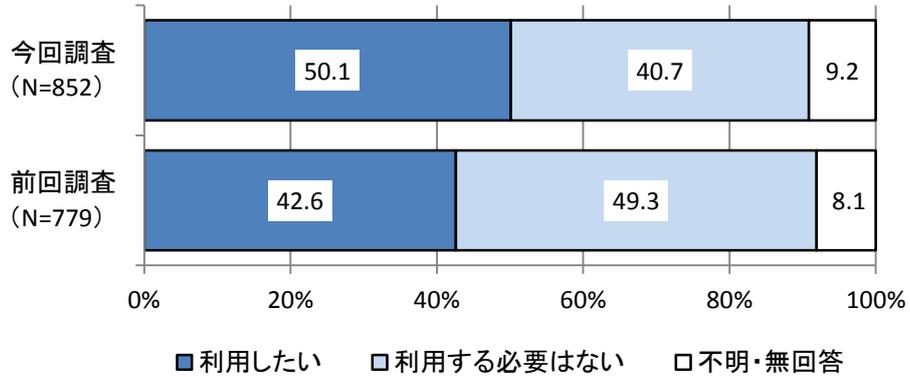


図表 7-2 利用していない理由 (N=644)

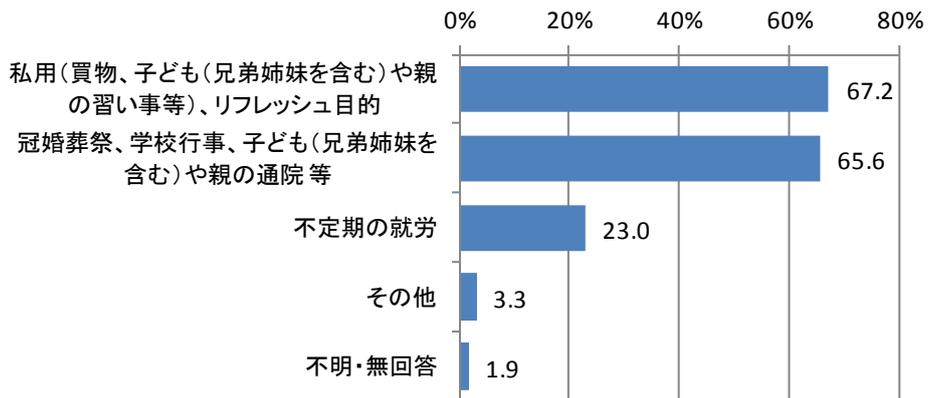
- 一時預かり等の不定期での教育・保育を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が最も高く（78.0%）、次いで、「利用料がかかる・高い」（16.3%）、「利用方法（手続き等）がわからない」（14.9%）、「対象者になるのかわからない」（9.0%）などとなっています。（図表 7-2）

〔3〕一時預かり等事業の利用希望

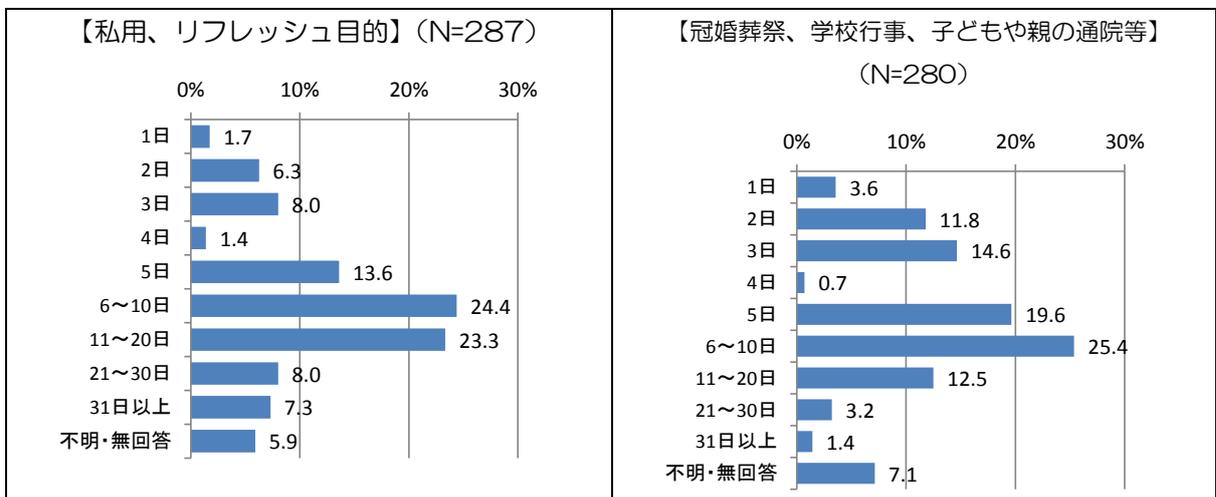
問24 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）の場合、事業を利用したいと思いますか。また、年間何日くらい利用する必要がありますか。

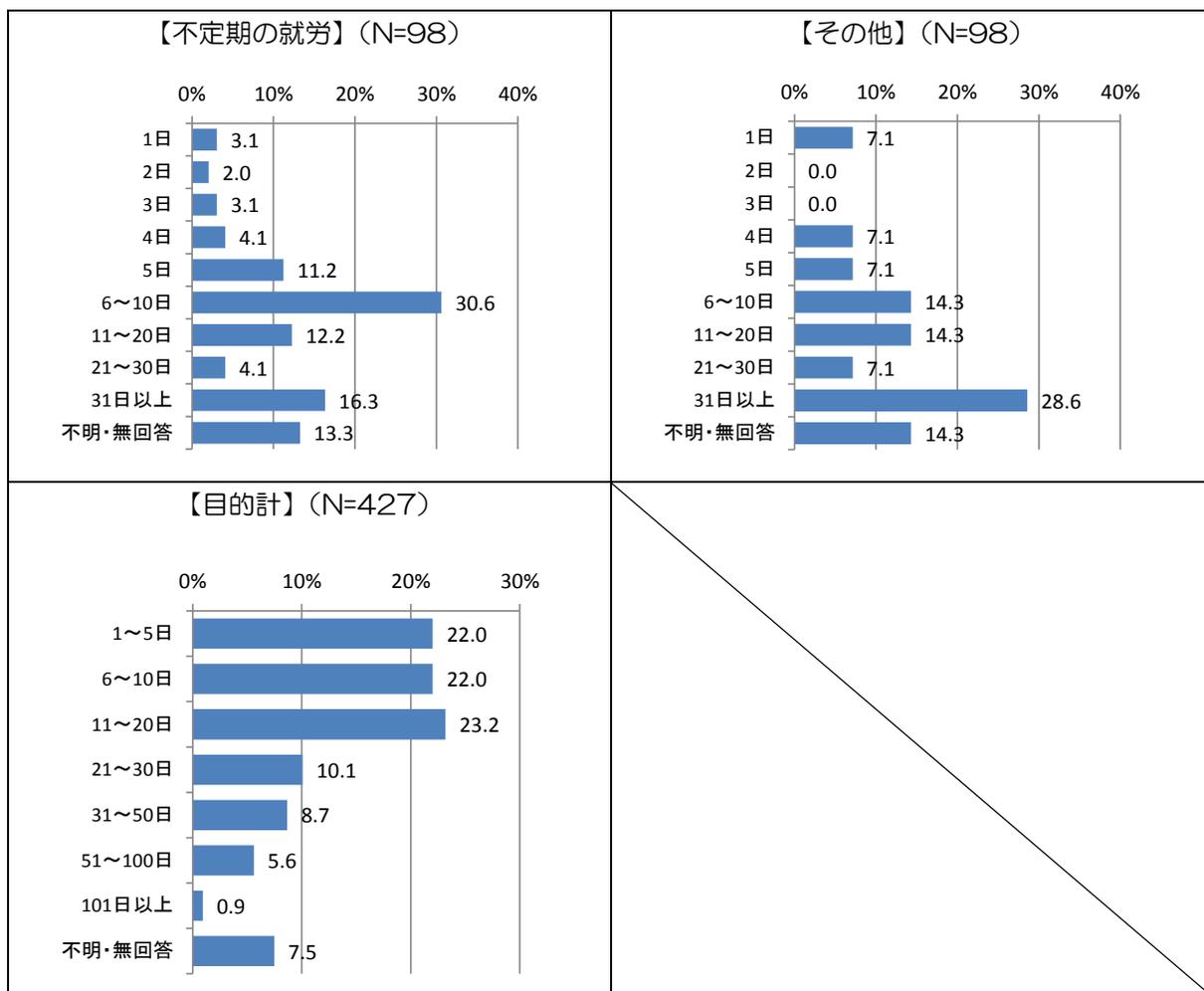


図表 7-3 一時預かり等の利用意向（前回との比較）



図表 7-3-1 利用希望目的（N=427）





図表 7-3-2 目的別利用希望日数/年

- 一時預かり等の不規則での教育・保育の利用意向は、「利用したい」が50.1%、「利用する必要はない」が40.7%となっています。
- 前回調査と比べて、「利用したい」は42.6%から50.1%に高くなり(7.5ポイント)、「利用する必要はない」は49.3%から40.7%に低くなっています(-8.6ポイント)。(図表 7-3)
- 利用希望目的は、「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が最も高く(67.2%)、次いで、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」(65.6%)となっています。(図表 7-3-1)

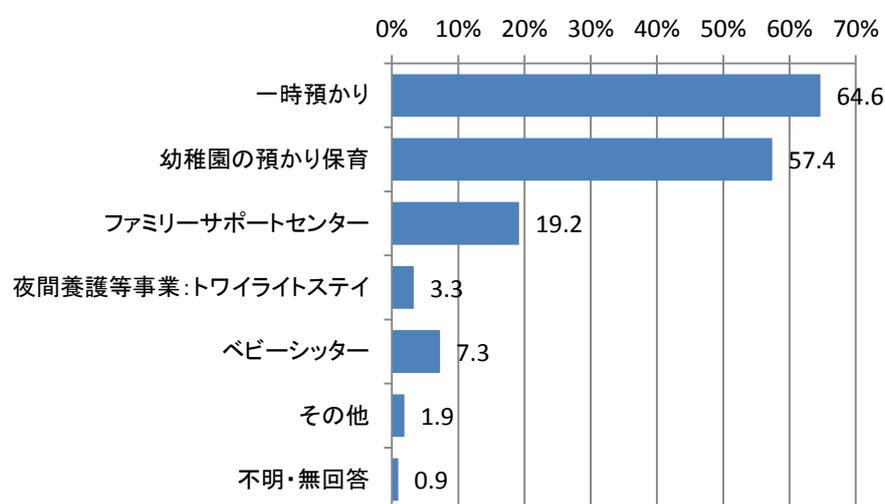
	N	利用したい	利用する必要はない	不明・無回答
父親のみ就労	442	54.1	38.9	7.0
母親のみ就労	22	45.5	40.9	13.6
共働き	351	45.6	45.3	9.1
その他	27	48.1	22.2	29.6

図表 7-3-3 就労状況別 一時預かり等の利用意向

〔4〕望ましい形態

問24で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問24-1 問24の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれの形態が望ましいと思いますか。（○はいくつでも）



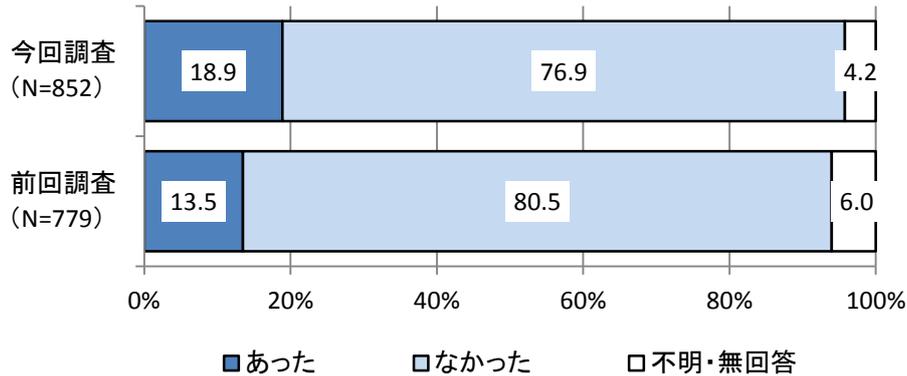
図表 7-4 望ましい形態 (N=427)

- 不定期での教育・保育を利用する場合の望ましい形態は、「一時預かり」が最も高く（64.6%）、次いで、「幼稚園の預かり保育」（57.4%）、「ファミリーサポートセンター」（19.2%）、「ベビーシッター」（7.3%）などとなっています。（図表 7-4）

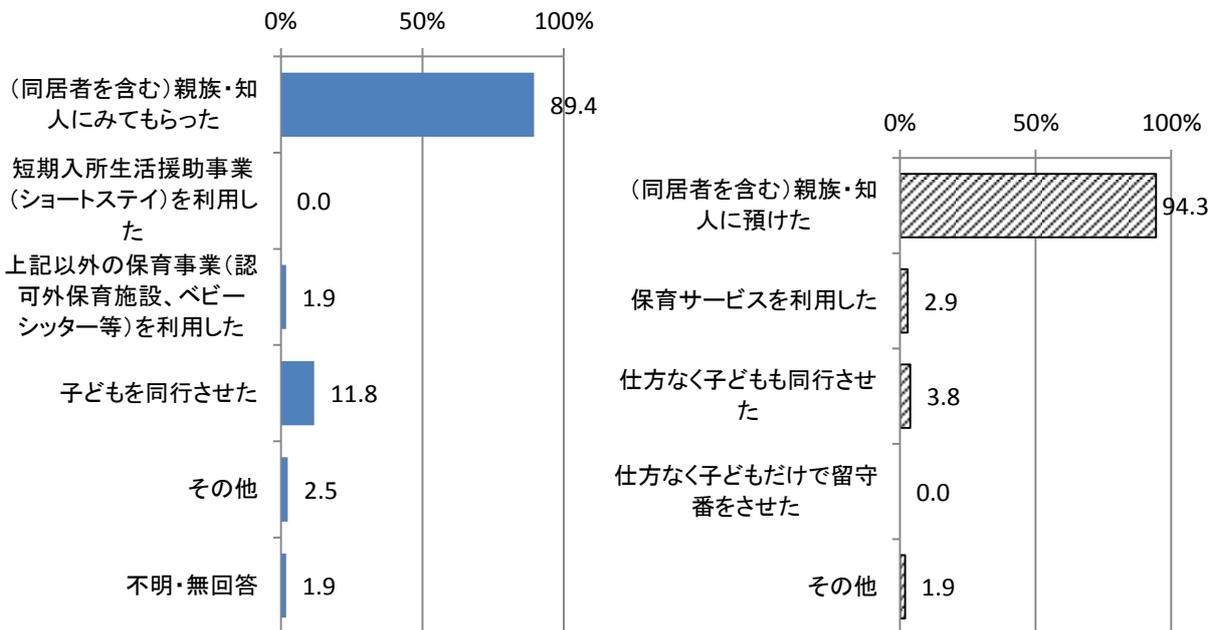
8 宿泊を伴う一時預かり等の利用

〔1〕この1年間に保護者の用事により、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったか

問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）

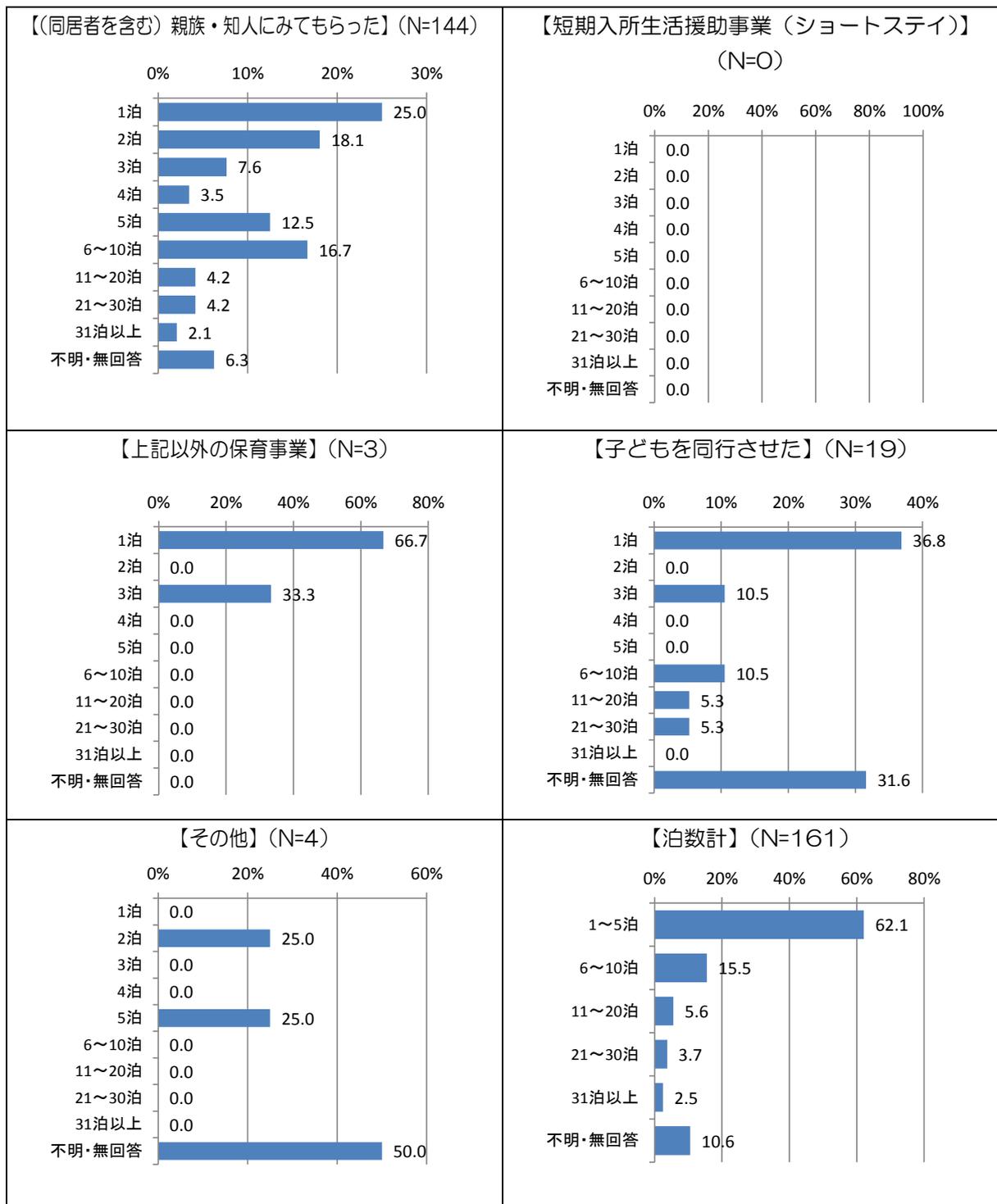


図表 8-1 家族以外に預けなければならないことがあったか（前回との比較）



図表 8-1-1 対処方法 (N=161)

〔参考：前回調査 N=105〕



図表 8-1-2 対処方法別泊数/年

- 子どもを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことがあったかは、「あった」が 18.9%、「なかった」が 76.9%となっています。(図表 8-1)
- 「あった」と回答した方に、子どもを泊まりがけで家族以外に預けなければならないときの対処方法をたずねたところ、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が最も高く (89.4%)、次いで、「子どもを同行させた」(11.8%) となっています。(図表 8-1-1)

(%)

	N	あった	なかった	不明・無回答
父親のみ就労	442	15.2	79.2	5.7
母親のみ就労	22	22.7	68.2	9.1
共働き	351	23.1	74.6	2.3
その他	27	14.8	81.5	3.7

図表 8-1-3 就労状況別 家族以外に預けなければならないことがあったか

(%)

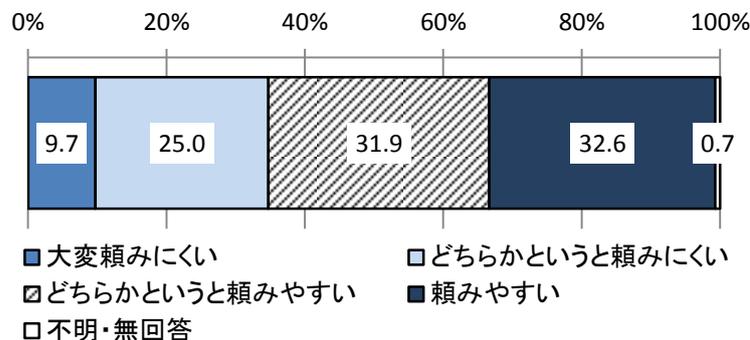
	N	(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	上記以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	子どもを同行させた	その他	不明・無回答
父親のみ就労	67	88.1	0.0	1.5	17.9	1.5	3.0
母親のみ就労	5	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
共働き	81	92.6	0.0	1.2	7.4	1.2	1.2
その他	4	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0

図表 8-1-4 就労状況別 対処方法

〔2〕 親族・知人にみてもらう困難度

「問25で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方
にうかがいます。」

問25-1 その場合、頼みやすかったですか。(○は1つ)



図表 8-2 親族・知人に預ける際の困難度 (N=144)

- 親族・知人に預ける際の困難度は、『頼みにくい』(「大変頼みにくい」と「どちらかというと頼みにくい」の合計)が34.7%、『頼みやすい』(「頼みやすい」と「どちらかというと頼みやすい」の合計)が64.5%となっています。(図表 8-2)

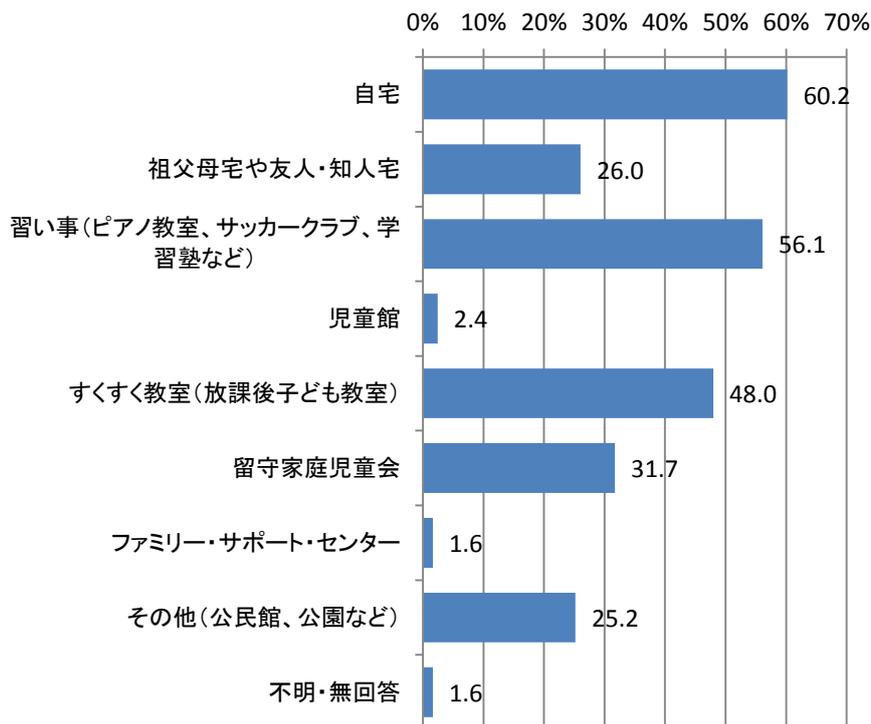
9 小学校就学後の放課後の過ごし方

〔1〕小学校就学後における放課後の過ごし方（小学校1～3年生の間）

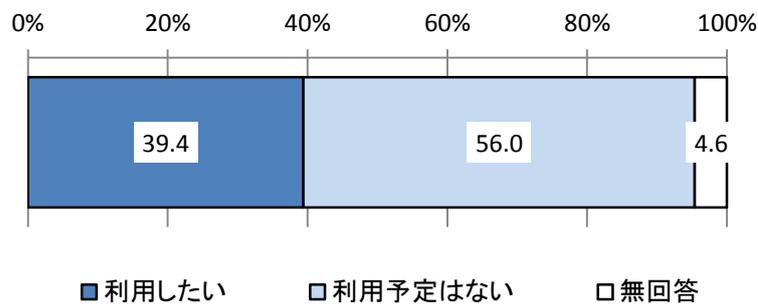
「お子さんが来年4月に小学校に入学する方に、うかがいます。」

問26 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校、支援学校等終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）

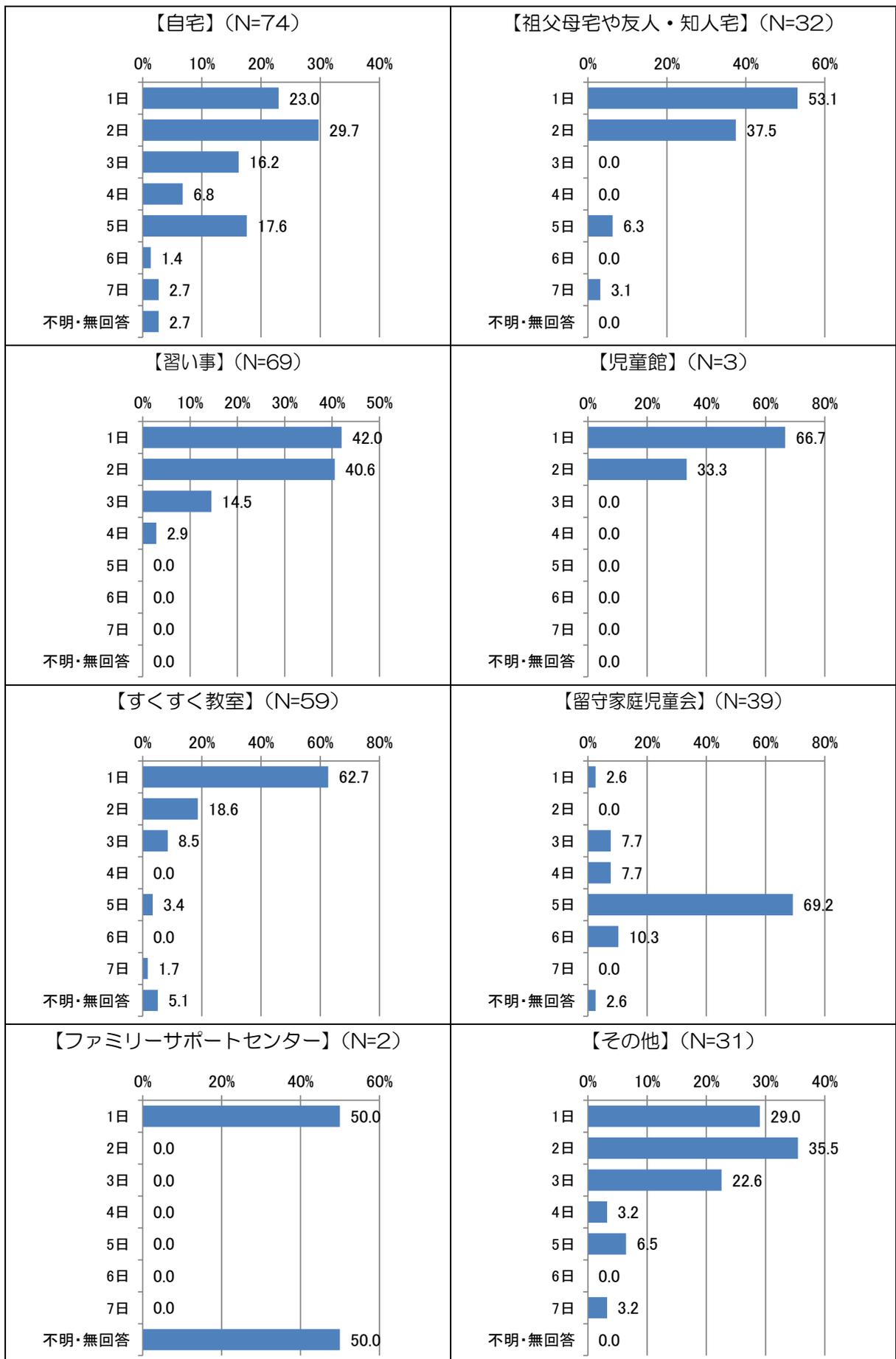
それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。「6. 留守家庭児童会」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。



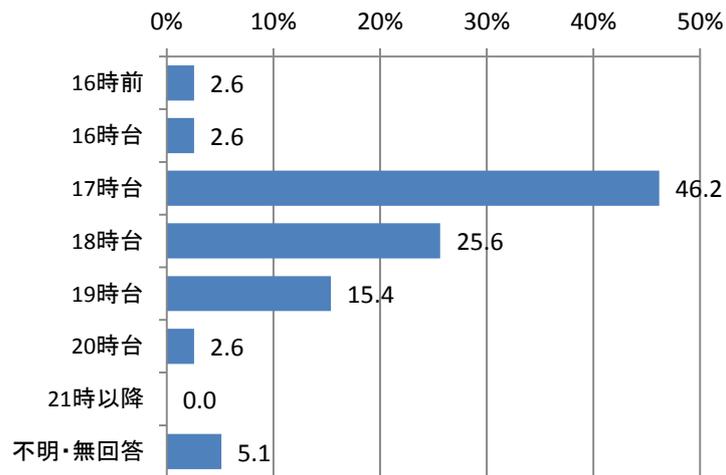
図表 9-1 放課後に過ごさせたい場所（低学年の間）（N=123）



〔参考：前回調査 留守家庭児童会の利用希望 N=109〕



図表 9-1-1 場所別希望日数/週（低学年の間）



図表 9-1-2 利用希望時間帯（低学年の間）(N=39)

- 低学年（小学校1～3年生）の間に放課後に過ごさせたい場所は、「自宅」が最も高く（60.2%）、次いで、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（56.1%）、「すくすく教室（放課後子ども教室）」（48.0%）、「留守家庭児童会」（31.7%）などとなっています。（図表 9-1）
- 「留守家庭児童会」と回答された方に、利用希望時間帯をたずねたところ、下校時から「17時台」までが最も高く（46.2%）、次いで、「18時台」まで（25.6%）、「19時台」まで（15.4%）となっています。「20時台」までという希望も、2.6%となっています。（図表 9-1-2）

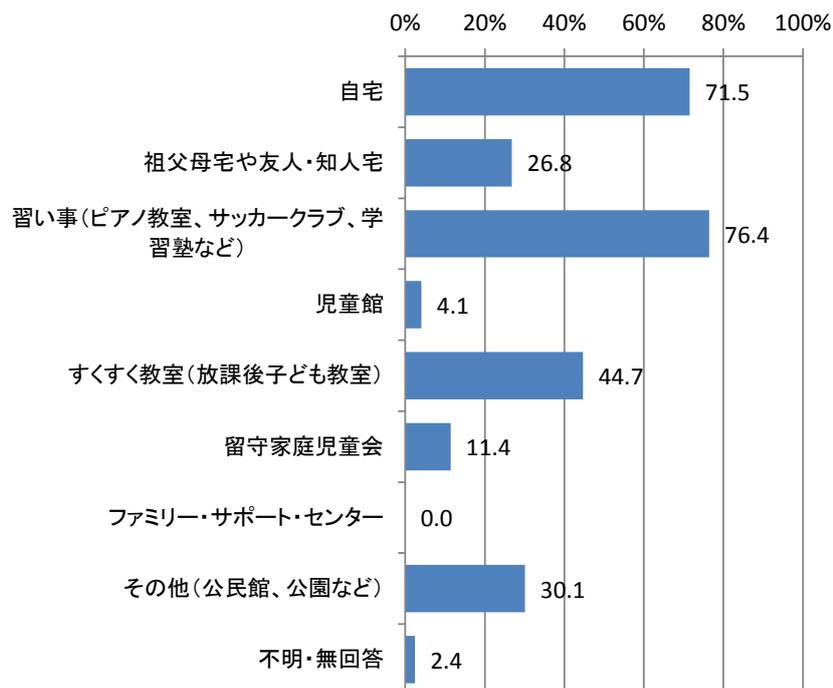
〔2〕 小学校就学後における放課後の過ごし方（小学校4～6年生の間）

「お子さんが来年4月に小学校に入学する方に、うかがいます。」

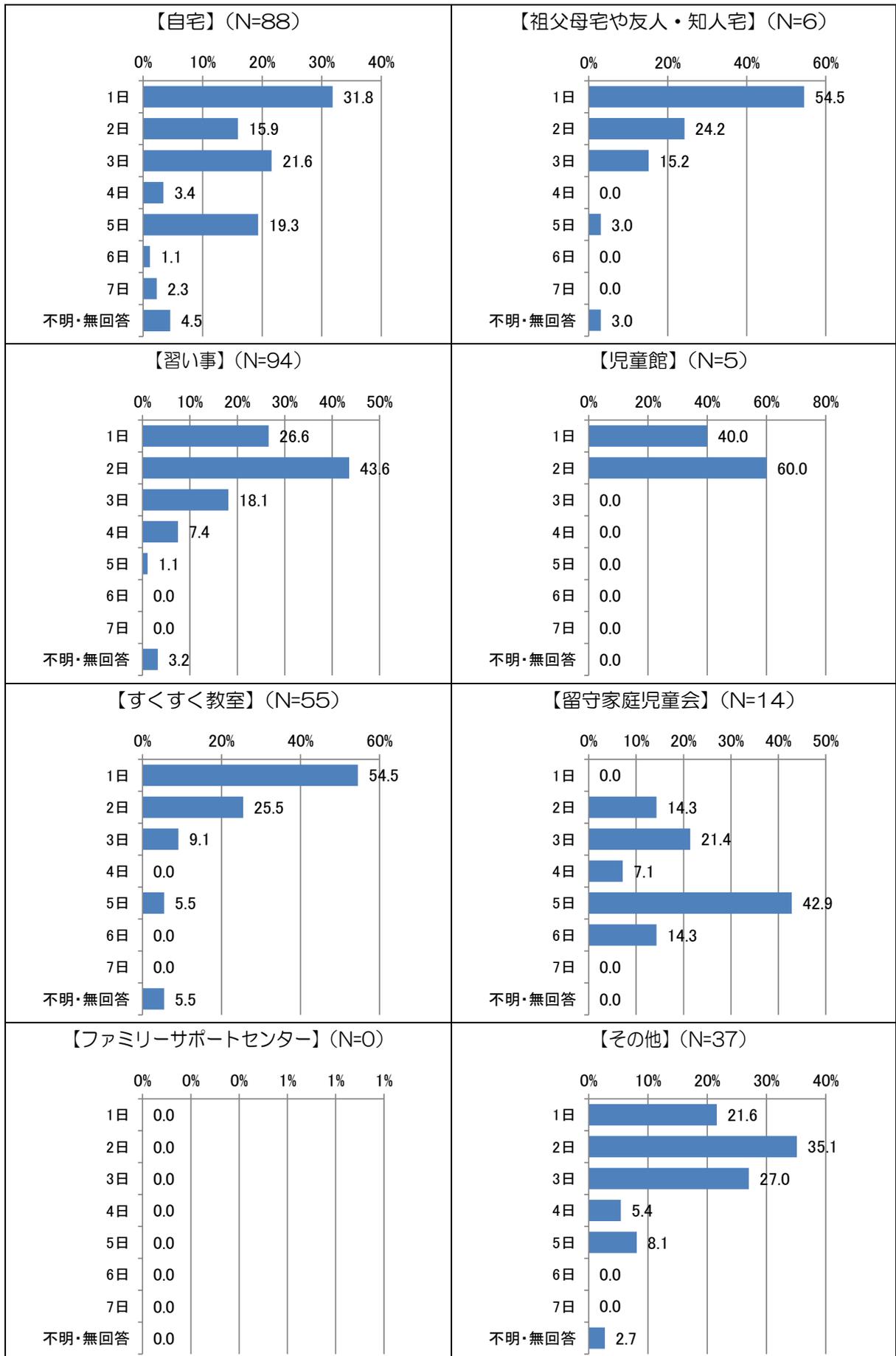
問27 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）

それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。

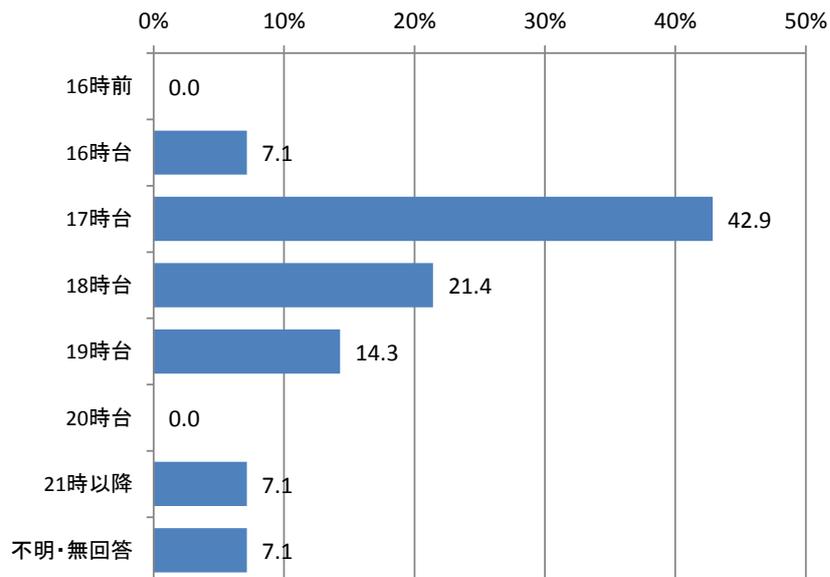
「6. 留守家庭児童会」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。



図表 9-2 放課後に過ごさせたい場所（高学年の間）（N=123）



図表 9-2-1 場所別希望日数/週（高学年の間）



図表 9-2-2 留守家庭児童会の利用希望時間帯（高学年の間）（N=14）

- 高学年（小学校 4～6 年生）の間に放課後に過ごさせたい場所は、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も高く（76.4%）、次いで、「自宅」（71.5%）、「すくすく教室（放課後子ども教室）」（44.7%）などとなっています。（図表 9-2）
- 小学校低学年のうちに過ごさせたい場所と比べて、1 位と 2 位が逆転し、「習い事」のほうが高くなっています。また「すくすく教室（放課後子ども教室）」と「留守家庭児童会」については、小学校低学年の要望に比べて低く、学校や行政支援への要望が高学年になるにつれて低下する傾向がみられます。
- 高学年の留守家庭児童会の利用希望時間帯は、下校時から「17 時台」までが最も高く（42.9%）、次いで、「18 時台」（21.4%）、「19 時台」（14.3%）などとなっています。また、「21 時以降」という希望も、7.1%となっています。（図表 9-2-2）

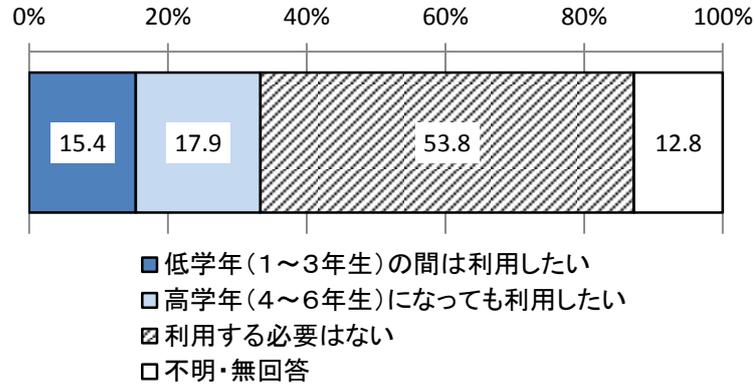
〔3〕土曜日の留守家庭児童会の利用希望

《問26または問27で「6. 留守家庭児童会(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。》

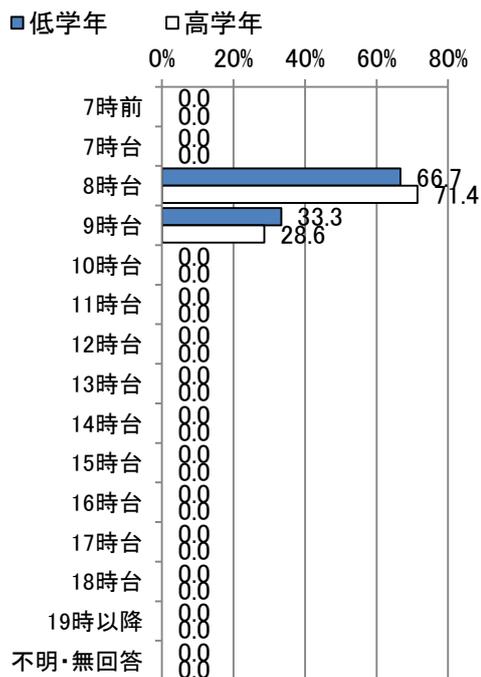
問28 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、留守家庭児童会の利用希望はありますか。(土曜日、日曜・祝日ごとに○は1つ)

利用希望がある場合は、利用したい時間帯を数字でご記入ください。

・土曜日

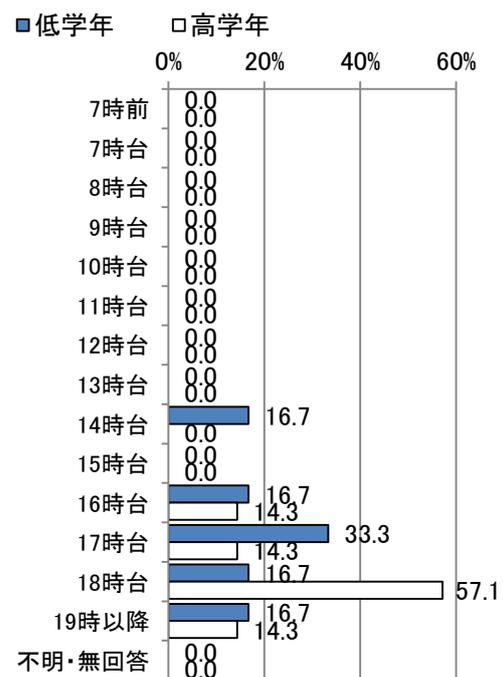


図表 9-3-1 土曜日の留守家庭児童会の利用希望 (N=39)



図表 9-3-2 希望開始時間

[低学年の間 (N=6)、高学年まで (N=7)]

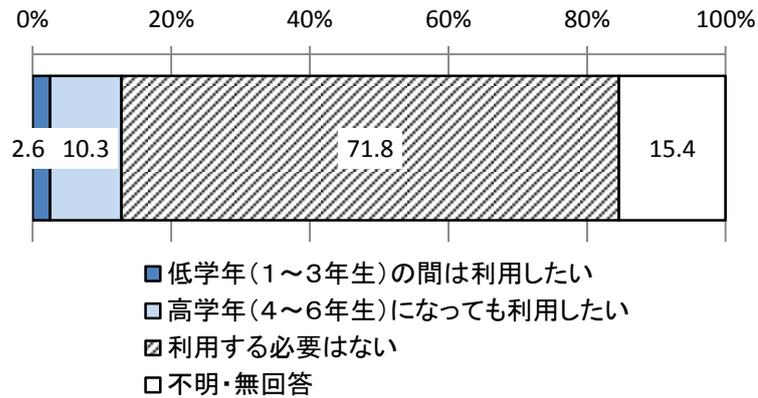


図表 9-3-3 希望終了時間

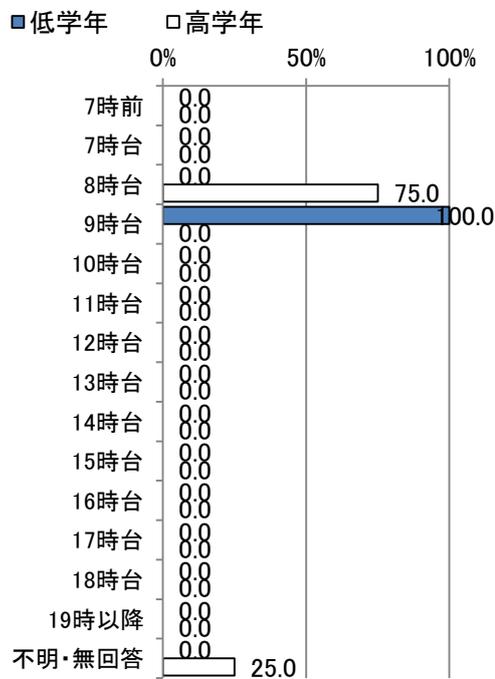
[低学年の間 (N=6)、高学年まで (N=7)]

- 留守家庭児童会の平日の利用意向のある方に、土曜日の利用意向をたずねたところ、『利用したい』(「低学年の間」と「高学年になっても」の合計)が33.3%、「利用する必要はない」が53.8%となっています。(図表 9-3-1)
- 土曜日に「利用したい」と回答した方に、利用希望時間帯をたずねたところ、開始時間は、「8 時台」が最も高く(66.7%、71.4%)、終了時間は、「17 時台」、「18 時台」が高くなっています(33.3%、57.1%)。(図表 9-3-2、図表 9-3-3)

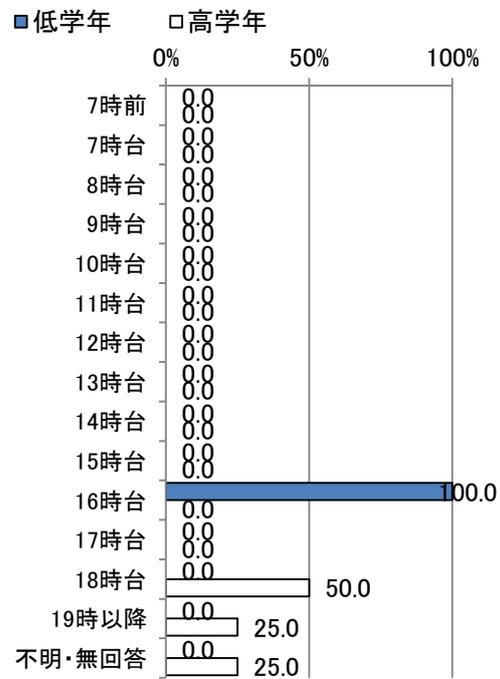
・日曜日・祝日



図表 9-3-4 日曜・祝日の留守家庭児童会の利用希望 (N=39)



図表 9-3-5 希望開始時間
[低学年の間 (N=1)、高学年まで (N=4)]



図表 9-3-6 希望終了時間
[低学年の間 (N=1)、高学年まで (N=4)]

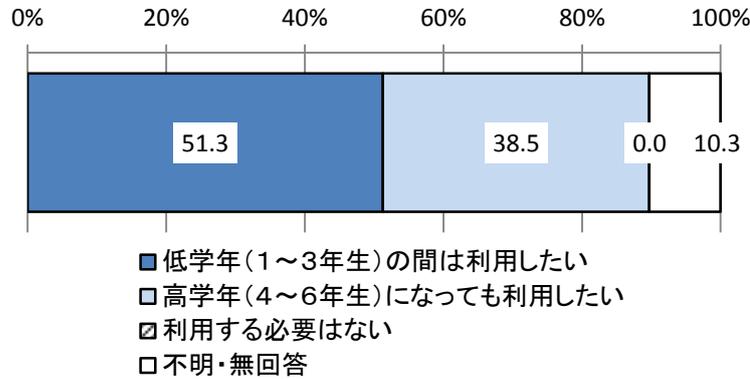
- 留守家庭児童会の平日の利用意向のある方の、日曜・祝日の利用意向は、『利用したい』（「低学年の間」と「高学年になっても」の合計）が 12.8%、「利用する必要はない」が 71.8%となっています。（図表 9-3-4）

[4] 長期休暇中の留守家庭児童会の利用希望

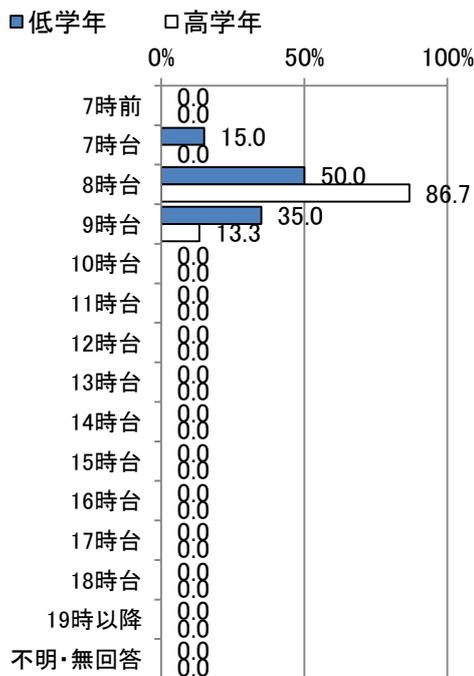
《問26または問27で「6. 留守家庭児童会(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。》

問29 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の留守家庭児童会の利用希望はありますか。(○は1つ)

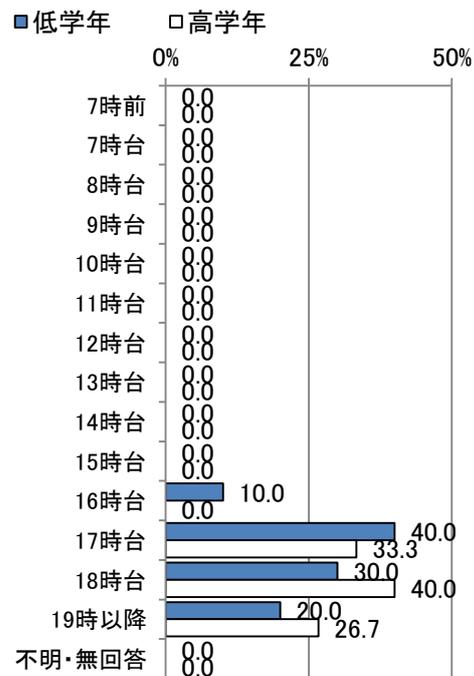
利用希望がある場合は、利用したい時間帯を数字でご記入ください。



図表 9-4 長期休暇中の留守家庭児童会の利用希望 (N=39)



図表 9-4-1 希望開始時間



図表 9-4-2 希望終了時間

[低学年の間 (N=20)、高学年まで (N=15)] [低学年の間 (N=20)、高学年まで (N=15)]

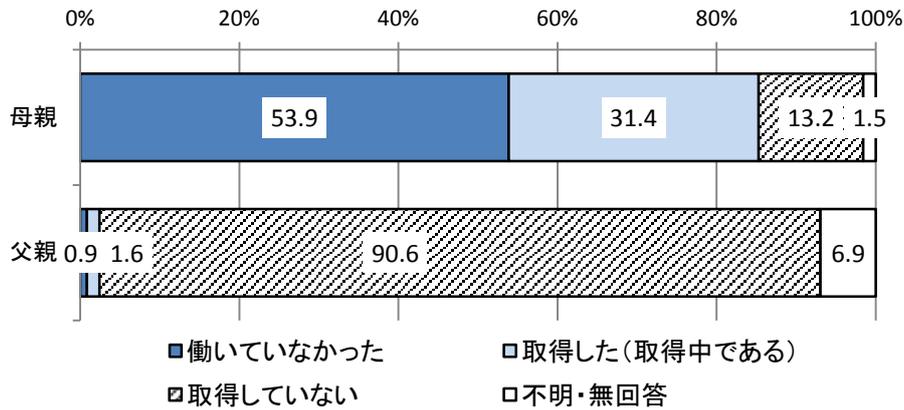
- 留守家庭児童会の平日の利用意向のある方に、長期休暇中の利用意向をたずねたところ、『利用したい』（「低学年の間」と「高学年になっても」の合計）が89.8%、「利用する必要がない」が0.0%となっています。（図表 9-4）
- 長期休暇中の利用希望時間帯は、低学年の間希望の方の開始時間は、「8時台」が最も高く（50.0%）、終了時間は、「17時台」が最も高くなっています（40.0%）。また、高学年まで希望の方の開始時間は、「8時台」が最も高く（86.7%）、終了時間は、「18時台」が最も高くなっています（40.0%）。（図表 9-4-1、図表 9-4-2）

10 育児休業など職場の両立支援制度

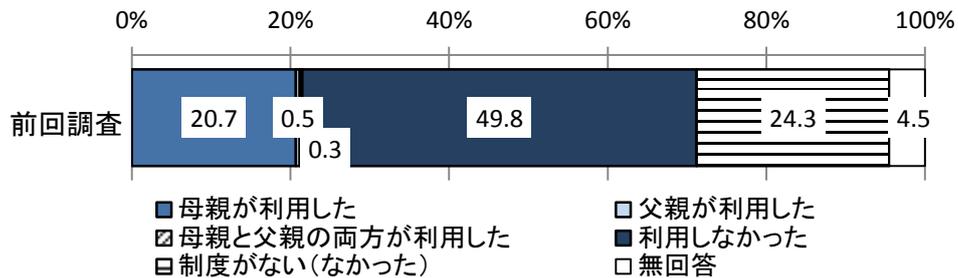
〔1〕 育児休業制度の取得状況

問30 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 (母親、父親それぞれに○は1つ。)

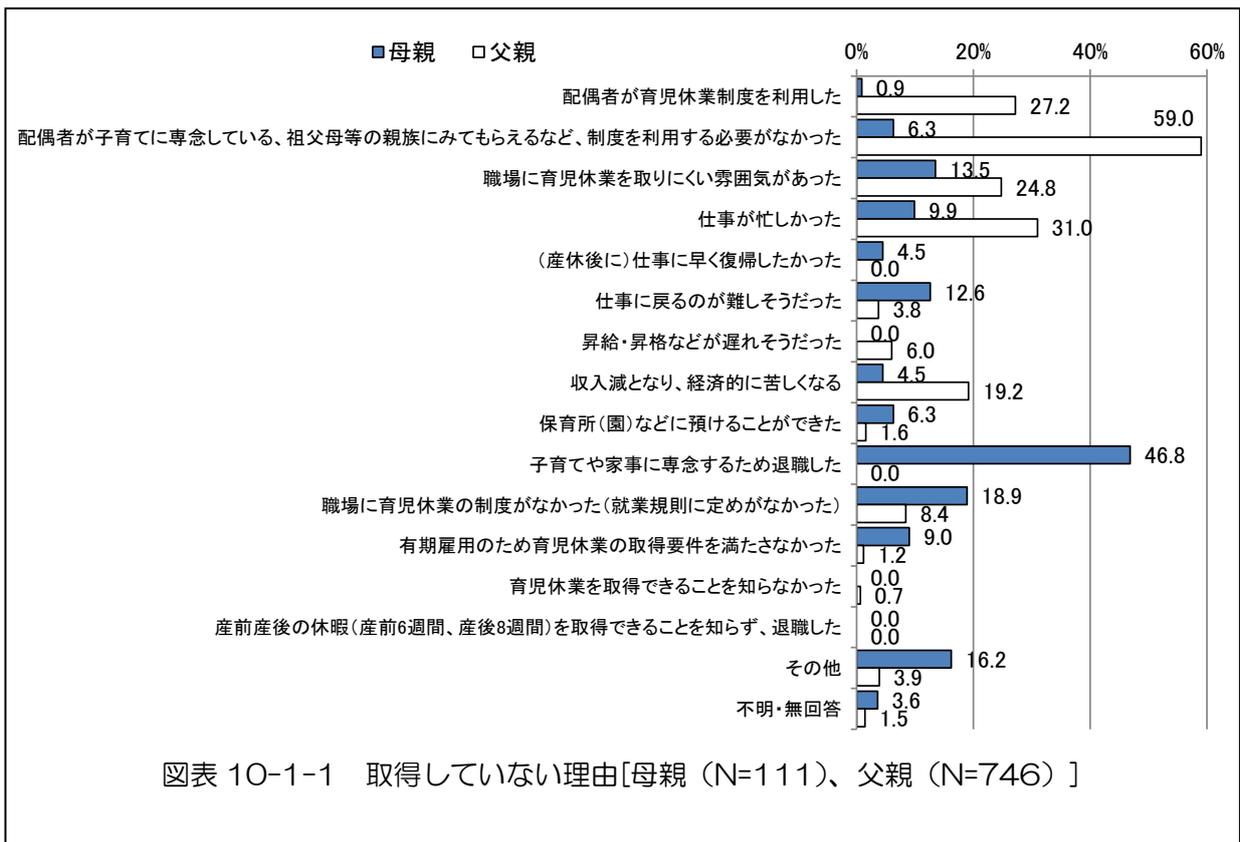
また、「3. 取得していない」に○をした方はその理由を1～15より選び、□内に番号をご記入ください。(該当する番号すべてを記入)



図表 10-1 育児休業の取得状況[母親 (N=843)、父親 (N=823)]



〔参考：前回調査 育児休業制度の利用の有無 N=779〕



- 母親の育児休業の取得状況は、「働いていなかった」が53.9%、「取得した(取得中である)」が31.4%、「取得していない」が13.2%となっています。父親は、「取得していない」が最も高く(90.6%)、「取得した(取得中である)」は1.6%となっています。
- 前回調査と比べると、母親の取得状況は21.0%から31.4%に高くなり(10.4ポイント)、父親の取得状況も0.8%から1.6%に高くなっています(0.8ポイント)。(図表10-1)
- 母親が育児休業を取得していない理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が最も高く(46.8%)、次いで、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(18.9%)となっています。
- 父親が育児休業を取得していない理由は、「配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が最も高く(59.0%)、次いで、「仕事が忙しかった」(31.0%)、「配偶者が育児休業制度を利用した」(27.2%)などとなっています。(図表10-1-1)

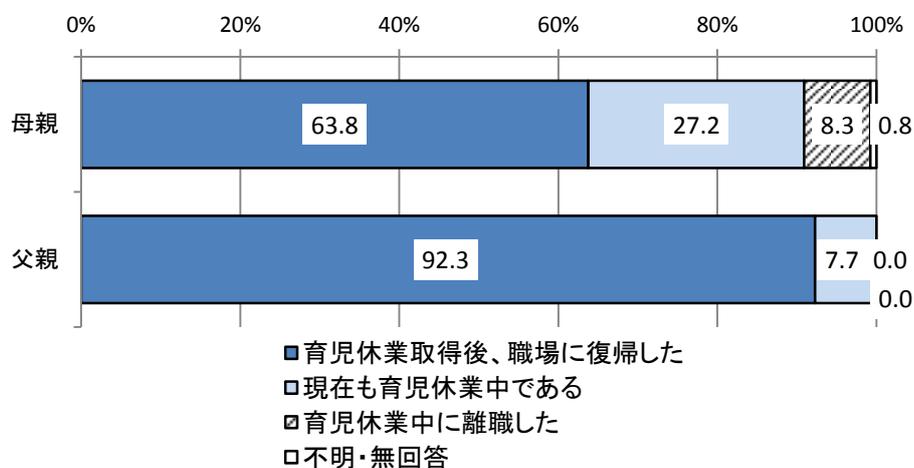
	N	働いていない	取得した(取得中である)	取得していない	不明・無回答
父親のみ就労	439	79.5	5.5	13.0	2.1
母親のみ就労	22	45.5	22.7	27.3	4.5
共働き	351	21.1	66.1	12.3	0.6
その他	27	66.7	11.1	18.5	3.7

図表 10-1-2 就労状況別 育児休業の取得状況(母親)

〔2〕育児休業後の職場への復帰について

「問30で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。」

問30-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（母親、父親それぞれに○は1つ）



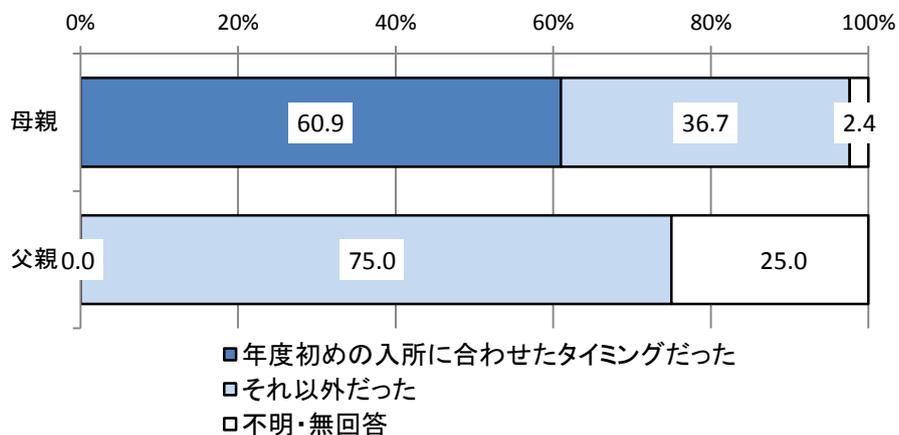
図表 10-2 育児休業後の職場復帰[母親 (N=265)、父親 (N=13)]

- 母親の育児休業後の職場復帰状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が63.8%、「育児休業中に離職した」が8.3%となっています。
- 父親の育児休業後の職場復帰状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が92.3%となっています。（図表 10-2）

〔3〕 職場復帰した時期

「問30-1で母親、父親のいずれかで「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。」

問30-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（母親、父親それぞれに○は1つ）



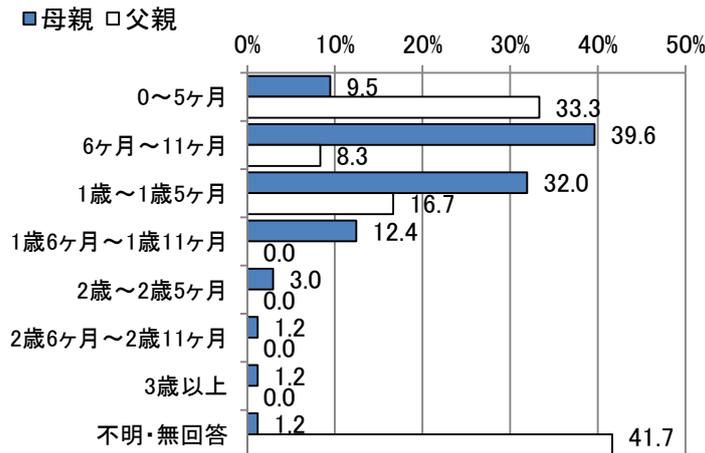
図表 10-3 職場復帰した時期[母親 (N=169)、父親 (N=12)]

- 母親が職場復帰したタイミングは、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が60.9%、「それ以外だった」が36.7%となっており、母親の職場復帰は新年度のタイミングに合わせる傾向が高くなっています。
- 父親が職場復帰のタイミングは、「それ以外だった」が75.0%となっています。（図表 10-3）

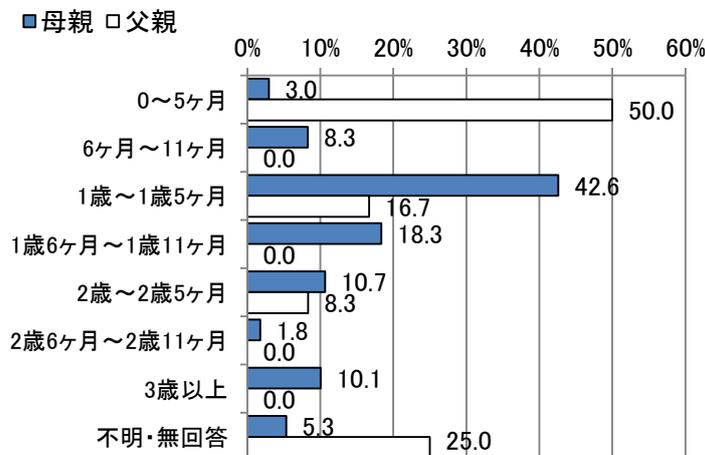
[4] 職場復帰の時期

「問30-1で母親、父親のいずれかで「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。」

問30-3 実際に育児休業から職場復帰したのは、お子さんが何歳何ヶ月のときでしたか。また、希望としては、何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。（お勤め先の育児休業の制度の期間内で）母親、父親のそれぞれについて、□内に数字でご記入ください。



図表 10-4-1 復帰時の子どもの実際月齢[母親 (N=169)、父親 (N=12)]



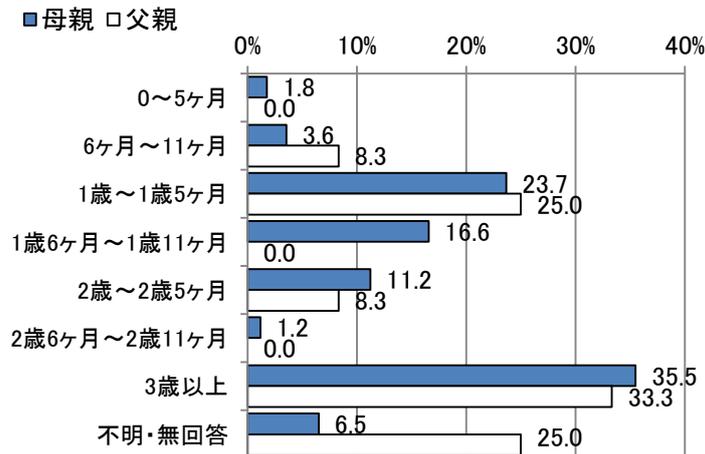
図表 10-4-2 復帰時の子どもの希望月齢[母親 (N=169)、父親 (N=12)]

- 母親が職場復帰した時の子どもの月齢は、「6ヶ月~11ヶ月」が最も高く(39.6%)、次いで、「1歳~1歳5ヶ月」(32.0%)、「1歳6ヶ月~1歳11ヶ月」(12.4%)などとなっています。父親では、「0~5ヶ月」が最も高く(33.3%)、次いで、「1歳~1歳5ヶ月」(16.7%)となっています。(図表 10-4-1)
- 母親の希望する職場復帰の時期は、子どもの月齢が、「1歳~1歳5ヶ月」が最も高く(42.6%)、次いで、「1歳6ヶ月~1歳11ヶ月」(18.3%)、「2歳~2歳5ヶ月」(10.7%)などとなっています。父親では、「0~5ヶ月」が最も高く(50.0%)、次いで、「1歳~1歳5ヶ月」(16.7%)となっています。(図表 10-4-2)

〔5〕 3歳まで取得できた場合の育児休業の希望

「問30-1で母親、父親のいずれかで「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。」

問30-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。母親、父親のそれぞれについて、口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）



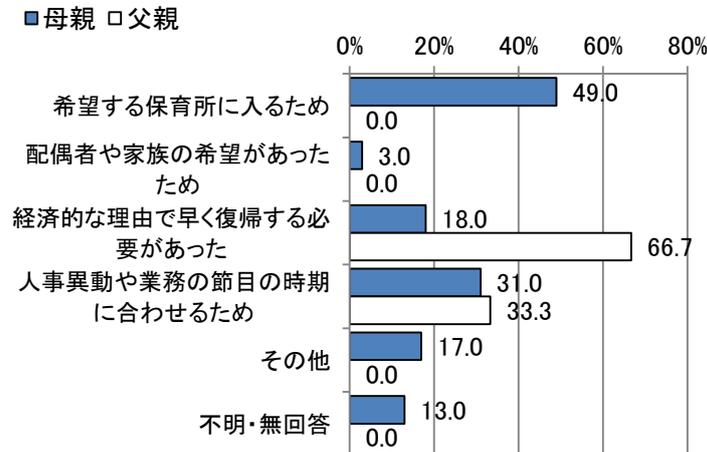
図表 10-5 休暇取得可能であった場合の子どもの希望月齢
[母親 (N=169)、父親 (N=12)]

- 3歳まで休暇取得可能であった場合、母親が育児休業を取得したかったのは、子どもの月齢が「3歳以上」までが最も高く（35.5%）、次いで、「1歳~1歳5ヶ月」まで（23.7%）となっています。
- 父親では、「3歳以上」が最も高く（33.3%）、次いで、「1歳~1歳5ヶ月」（25.0%）となっています。（図表 10-5）

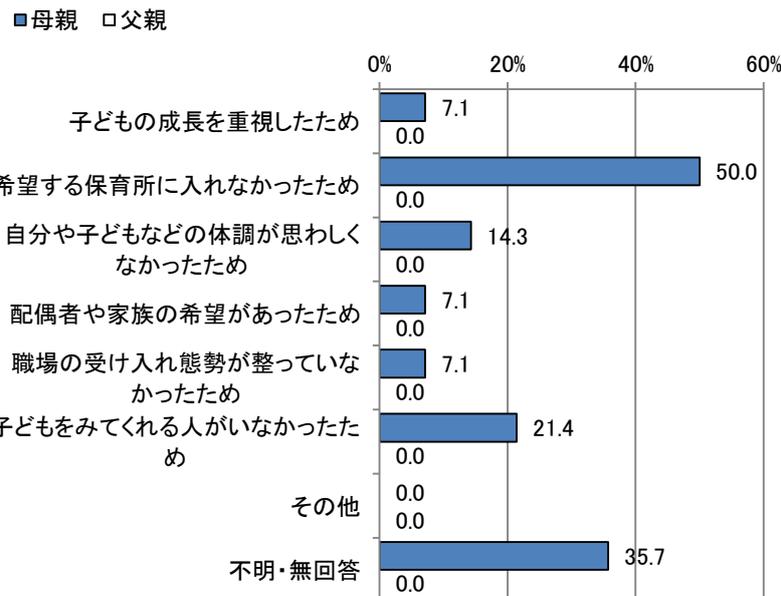
〔6〕希望の時期に職場復帰しなかった理由

《問30-3で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。》

問30-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由を、母親、父親のそれぞれについてお答えください。（〇はいくつでも）



図表 10-6-1 希望より早く復帰した理由[母親 (N=100)、父親 (N=3)]

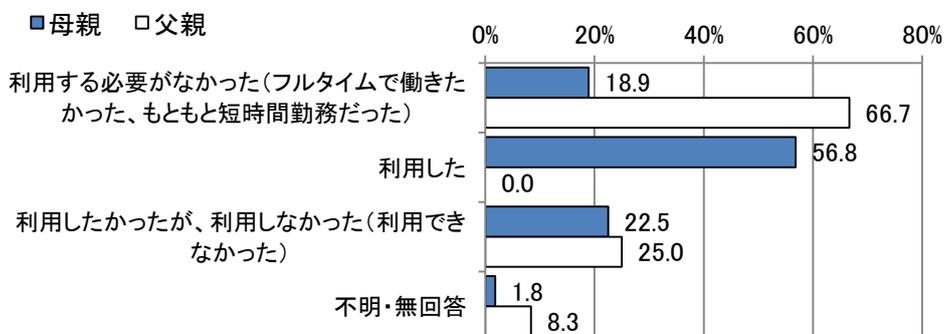


図表 10-6-2 希望より遅く復帰した理由[母親 (N=14)、父親 (N=0)]

- 希望より早く職場復帰した方に、理由を尋ねたところ、母親は、「希望する保育所に入るため」が最も高く（49.0%）、次いで、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」（31.0%）となっています。父親では、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が最も高く（66.7%）となっています。（図表 10-6-1）
- 希望より遅く職場復帰した方に、理由を尋ねたところ、母親は、「希望する保育所に入れなかったため」が最も高く（50.0%）、次いで、「子どもをみってくれる人がいなかったため」（21.4%）となっています。（図表 10-6-2）

〔7〕短時間勤務制度の利用

「問30-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。」
 問30-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（母親、父親それぞれに○は1つ）



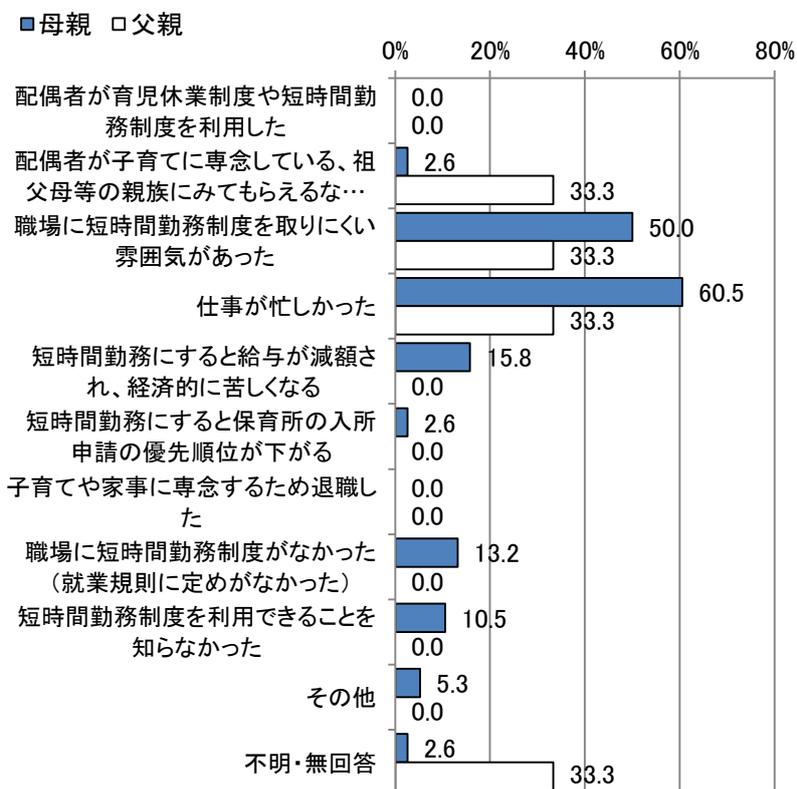
図表 10-7 短時間勤務制度の利用
 [母親 (N=169)、父親 (N=12)]

- 母親の短時間勤務制度の利用状況は、「利用した」が56.8%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が22.5%となっています。
- 父親の短時間勤務制度の利用状況は、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が最も高くなっています（66.7%）。
- 制度利用を希望したにも関わらず、利用していない層が2割強みられます。（図表10-7）

〔8〕単時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由

「問30-6で「3. 利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。」

問30-7 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由をお答えください。
（母親、父親それぞれに○は3つまで）

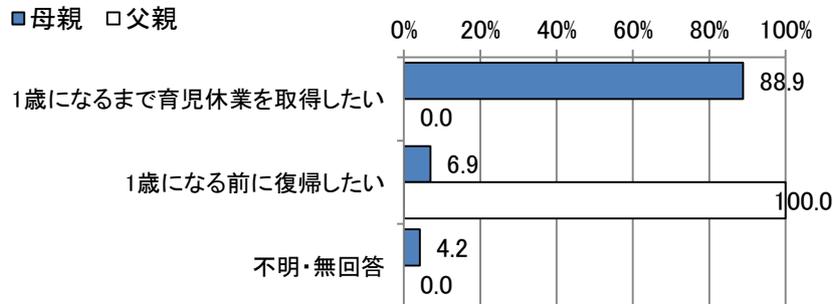


図表 10-8 短時間勤務制度を利用しなかった・できなかった理由
〔母親（N=38）、父親（N=3）〕

- 母親が短時間勤務制度を利用しなかった（できなかった）理由は、「仕事が忙しかった」が最も高く（60.5%）、次いで、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」（50.0%）、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」（15.8%）、「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」（13.2%）などとなっています。（図表 10-8）

〔9〕1歳になったときに預けられる施設等があれば育児休業を取得するか

「問30-1で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。」
 問30-8 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる施設等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。（母親、父親それぞれに○は1つ）

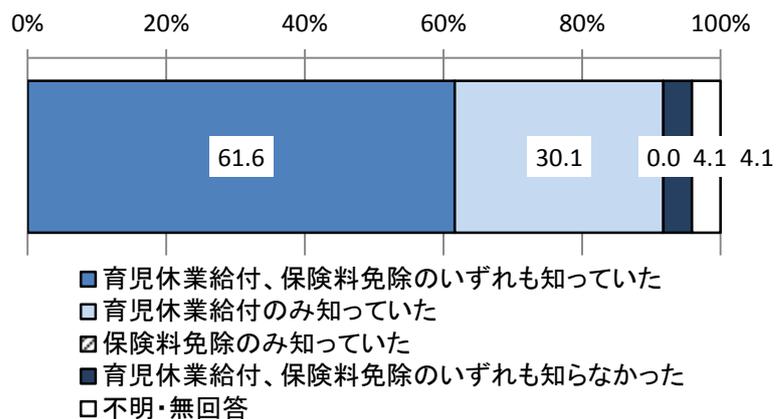


図表 10-9 1歳になった時必ず利用できる事業があった場合の育児休業の取得希望
 [母親 (N=72)、父親 (N=1)]

- 1歳になった時必ず利用できる施設等があった場合の母親の育児休業取得希望は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が88.9%、「1歳になる前に復帰したい」が6.9%となっています。（図表 10-9）

〔10〕育児休業に関する制度の認知度

問30-9 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（○は1つ）

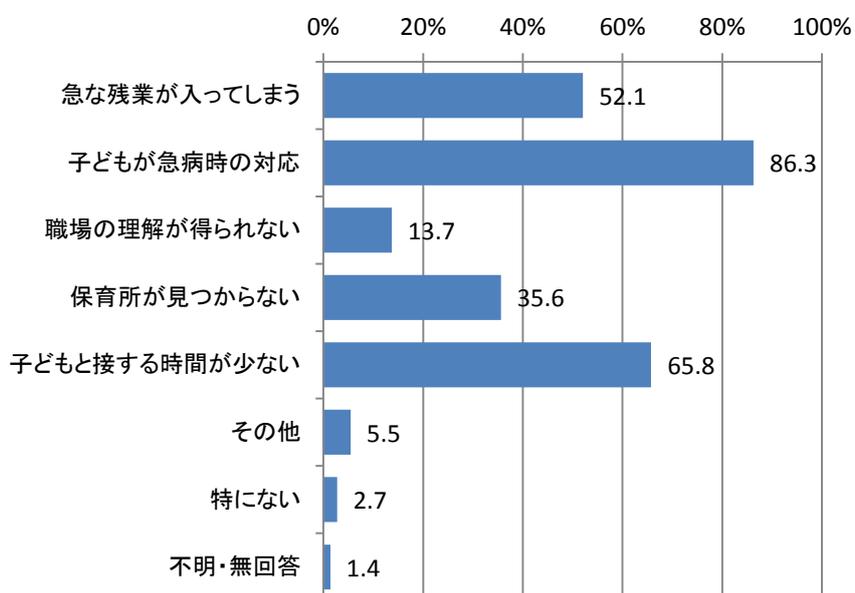


図表 10-10 育児休業に関する制度の認知度 (N=73)

- 「育児休業給付」の認知度（「いずれも知っていた」と「育児休業給付のみ知っていた」の合計）は91.7%となっています。「保険料免除」の認知度（「いずれも知っていた」と「保険料免除のみ知っていた」の合計）は61.6%となっています。また、「いずれも知らなかった」は4.1%となっています。（図表 10-10）

〔11〕 仕事と子育ての両立に関して大変だと感じていること

問30-10 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じていることをお答えください。（〇はいくつでも）



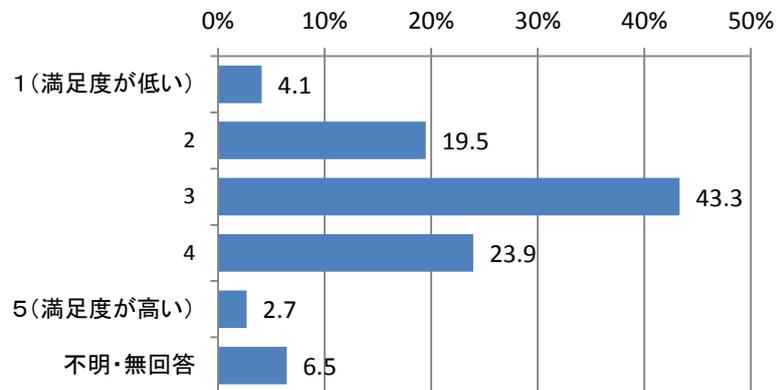
図表 10-11 仕事と子育ての両立で大変と感じること (N=73)

- 仕事と子育ての両立で大変と感じることは、「子どもが急病時の対応」が最も高く（86.3%）、次いで、「子どもと接する時間が少ない」（65.8%）、「急な残業が入ってしまう」（52.1%）、「保育所が見つからない」（35.6%）などとなっています。（図表 10-11）

11 子育て支援

〔1〕子育て環境や支援の満足度

問31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について○をつけてください。（○は1つ）

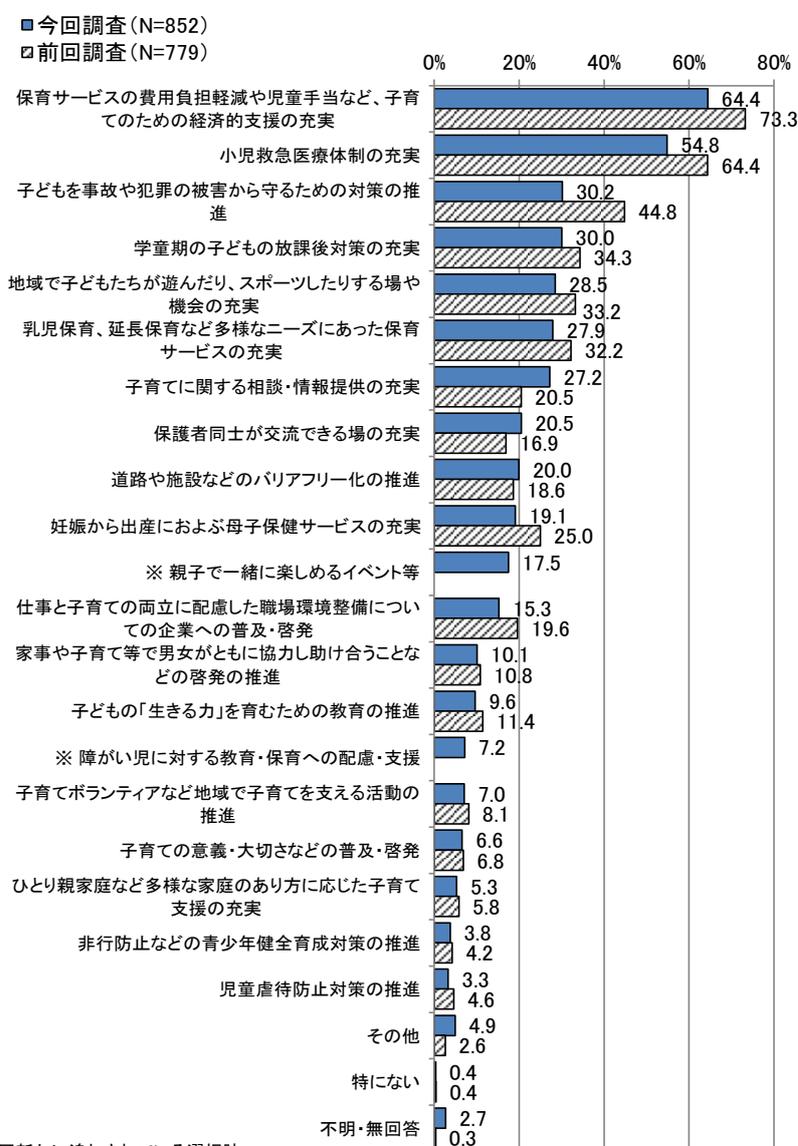


図表 11-1 地域の子育て環境・支援の満足度 (N=852)

- 地域の子育て環境・支援の満足度は、「3」が最も高くなっています（43.3%）。（図表 11-1）

〔2〕長岡京市に対する期待

問31-1 子どもを健やかに生み育てるために、市にどのようなことを特に期待しますか。
(〇は5つまで)

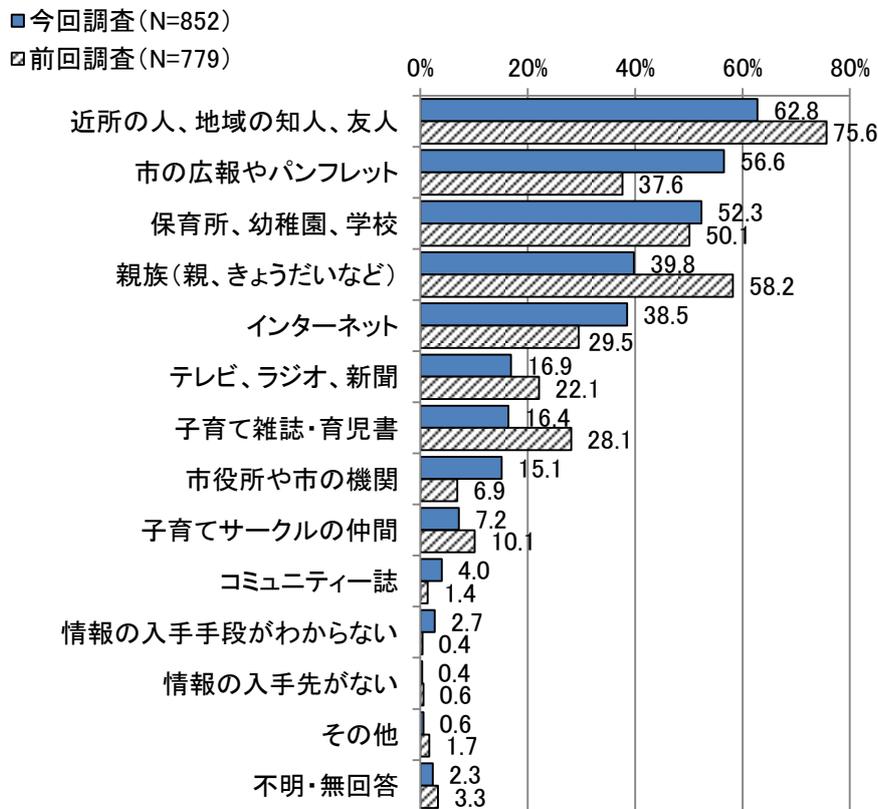


図表 11-2 市へ期待する子育て施策 (N=852)

- 市へ期待する子育て施策は、「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」が最も高く（64.4%）、次いで、「小児救急医療体制の充実」（54.8%）となっています。
- 前回調査と比べて、期待が高くなっているのは、「子育てに関する相談・情報提供の充実」（6.7ポイント）、「保護者同士が交流できる場の充実」（3.6ポイント）などとなっています。前回調査と比べて、期待が低くなっているのは、「子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策の推進」（-14.6ポイント）、「小児救急医療体制の充実」（-9.6ポイント）、「保育サービスの費用負担軽減等子育てのための経済的支援の充実」（-8.9ポイント）などとなっています。（図表 11-2）

〔3〕情報の入手先

問31-2 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。(〇はいくつでも)



図表 11-3 子育て情報の入手先（前回との比較）

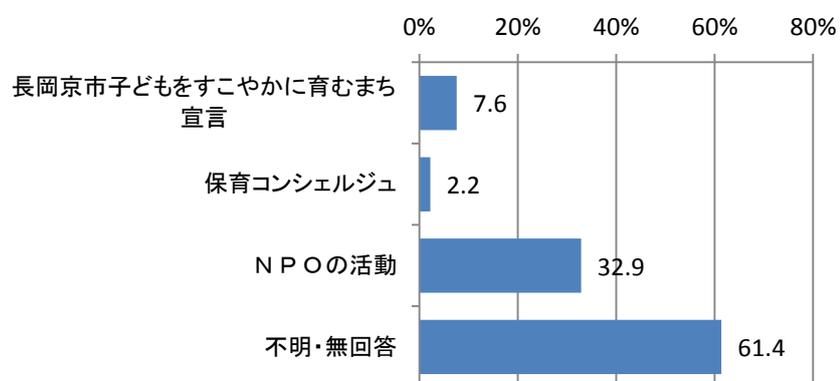
- 子育て情報の入手先は、「近所の人、地域の知人、友人」が最も高く（62.8%）、次いで、「市の広報やパンフレット」（56.6%）となっています。
- 前回調査と比べると、低くなっているのは、「親族（親、きょうだいなど）」（-18.4ポイント）、「近所の人、地域の知人、友人」（-12.8ポイント）、「子育て雑誌・育児書」（-11.7ポイント）、高くなっているのは、「市の広報やパンフレット」（19.0ポイント）、「インターネット」（9.0ポイント）、「市役所や市の機関」（8.2ポイント）などとなっています。（図表 11-3）

	N	(%)													
		親族(親、きょうだいなど)	近所の人、地域の知人、友人	子育てサークルの仲間	保育所、幼稚園、学校	市役所や市の機関	市の広報やパンフレット	テレビ、ラジオ、新聞	子育て雑誌・育児書	インターネット	コミュニティー誌	情報の入手手段がわからない	情報の入手先がない	その他	不明・無回答
不安や負担を感じる	342	38.0	59.6	5.8	52.3	13.5	52.9	15.5	18.7	40.4	4.7	4.1	0.6	0.6	2.6
なんともいえない	64	32.8	64.1	4.7	43.8	15.6	57.8	18.8	12.5	28.1	4.7	3.1	0.0	1.6	3.1
不安や負担を感じない	316	40.8	67.7	8.9	51.6	16.1	59.5	18.7	15.2	38.3	3.2	1.3	0.3	0.3	2.5

図表 11-3-1 子育てに関する不安感や負担感の有無別 子育て情報の入手先

〔4〕子育てに関する言葉や活動の認知度

問31-3 子育てに関する次のような言葉や活動を知っていますか。知っている番号に○をつけてください。（○はいくつでも）

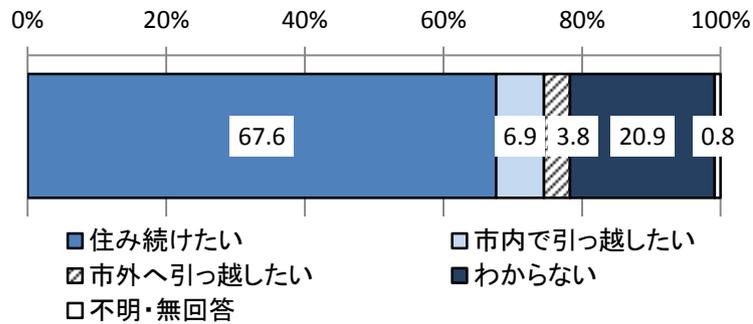


図表 11-4 言葉や活動の認知 (N=852)

- 言葉や活動の認知は、「NPOの活動」が最も高くなっています（32.9%）。（図表 11-4）

〔5〕就学後の居留意向

問32 お子さんが就学した後のお住まいの場所について、どうお考えですか。（○は1つ）



図表 11-5 居留意向 (N=852)

- 小学校就学後の居留意向は、「住み続けたい」が高くなっています（67.6%）。一方、「市内で引っ越したい」は6.9%、「市外へ引っ越したい」は3.8%となっています。（図表 11-5）

	N	住み続けたい (%)	市内で引っ越したい (%)	市外へ引っ越したい (%)	わからない (%)	不明・無回答 (%)
神足小学校区	104	59.6	8.7	5.8	25.0	1.0
長法寺小学校区	59	71.2	3.4	5.1	18.6	1.7
長岡第三小学校区	59	66.1	3.4	1.7	27.1	1.7
長岡第四小学校区	56	58.9	12.5	3.6	25.0	0.0
長岡第五小学校区	162	71.6	6.8	1.9	19.8	0.0
長岡第六小学校区	61	73.8	11.5	4.9	9.8	0.0
長岡第七小学校区	94	78.7	5.3	3.2	10.6	2.1
長岡第八小学校区	85	75.3	7.1	4.7	11.8	1.2
長岡第九小学校区	76	60.5	6.6	1.3	30.3	1.3
長岡第十小学校区	54	74.1	5.6	1.9	18.5	0.0

図表 11-5-1 居住地区別 小学校就学後の居留意向

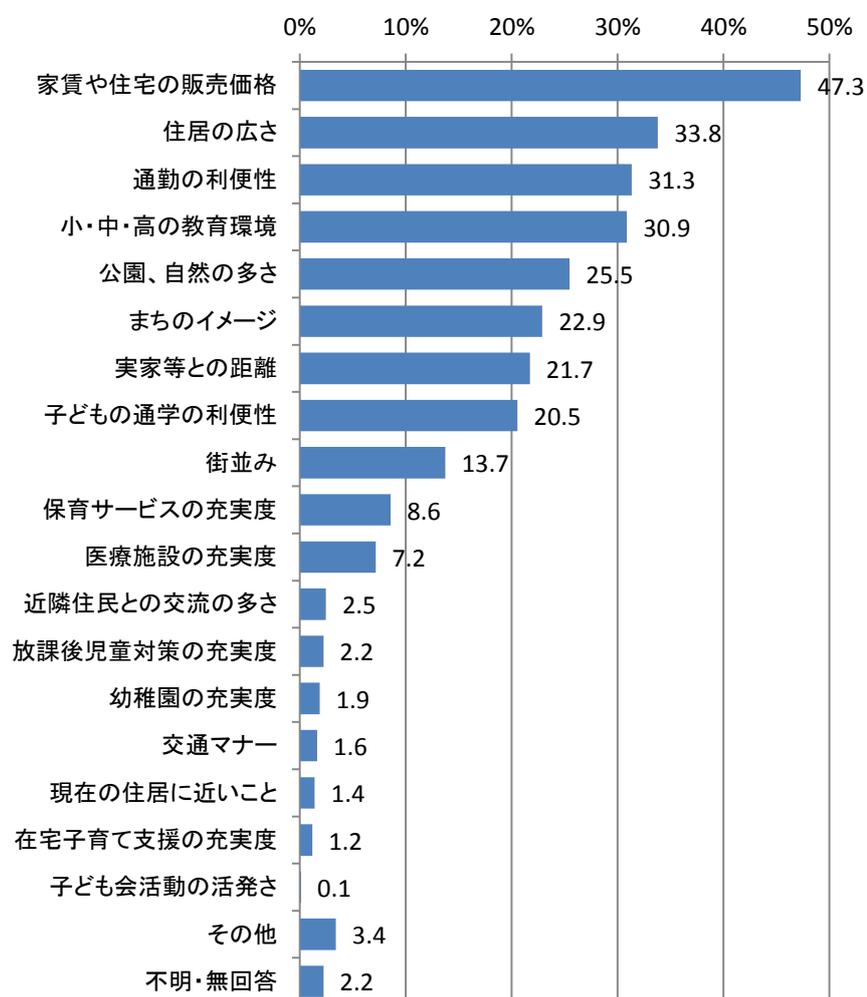
〔6〕居留意向の理由

問32-1 上記の理由をご記入ください。

- 結果は、資料編に掲載しています。

〔7〕居住地選択の際の重視点

問32-2 住む場所を選ぶ際、どんなことを特に重視しますか。（〇は3つまで）



図表 11-7 居住地を選択する際の重視事項 (N=852)

- 居住地を選択する際の重視事項は、「家賃や住宅の販売価格」が最も高く（47.3%）、次いで、「住居の広さ」（33.8%）、「通勤の利便性」（31.3%）、「小・中・高の教育環境」（30.9%）などとなっています。（図表 11-7）

(%)

	神足小学校区	長法寺小学校区	長岡第三小学校区	長岡第四小学校区	長岡第五小学校区	長岡第六小学校区	長岡第七小学校区	長岡第八小学校区	長岡第九小学校区	長岡第十小学校区
N	104	59	59	56	162	61	94	85	76	54
家賃や住宅の販売価格	37.5	33.9	59.3	48.2	45.1	50.8	48.9	42.4	52.6	57.4
住居の広さ	37.5	37.3	28.8	30.4	31.5	31.1	33.0	42.4	32.9	37.0
通勤の利便性	33.7	25.4	25.4	35.7	25.3	42.6	24.5	34.1	40.8	29.6
小・中・高の教育環境	27.9	39.0	23.7	32.1	46.9	26.2	30.9	24.7	25.0	18.5
公園、自然の多さ	20.2	39.0	25.4	17.9	31.5	21.3	30.9	23.5	17.1	27.8
まちのイメージ	24.0	20.3	20.3	16.1	25.3	18.0	22.3	29.4	19.7	24.1
実家等との距離	23.1	18.6	18.6	17.9	19.8	24.6	22.3	23.5	25.0	25.9
子どもの通学の利便性	22.1	13.6	27.1	32.1	14.8	21.3	20.2	22.4	17.1	25.9
街並み	14.4	18.6	16.9	16.1	11.7	16.4	12.8	14.1	9.2	11.1
保育サービスの充実度	11.5	3.4	11.9	10.7	10.5	6.6	7.4	5.9	7.9	3.7
医療施設の充実度	10.6	5.1	6.8	8.9	4.3	8.2	8.5	5.9	11.8	1.9
近隣住民との交流の多さ	2.9	3.4	1.7	3.6	3.7	0.0	0.0	2.4	1.3	3.7
放課後児童対策の充実度	5.8	8.5	1.7	0.0	1.9	3.3	0.0	0.0	1.3	1.9
幼稚園の充実度	1.0	5.1	1.7	3.6	2.5	0.0	2.1	0.0	2.6	1.9
交通マナー	1.9	0.0	0.0	1.8	1.9	0.0	5.3	2.4	0.0	0.0
現在の住居に近いこと	1.0	0.0	3.4	0.0	2.5	3.3	0.0	0.0	2.6	0.0
在宅子育て支援の充実度	2.9	0.0	1.7	0.0	1.2	0.0	0.0	1.2	1.3	1.9
子ども会活動の活発さ	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	3.8	0.0	3.4	3.6	3.1	3.3	4.3	3.5	3.9	3.7
不明・無回答	1.9	5.1	1.7	3.6	0.0	3.3	3.2	2.4	2.6	0.0

図表 11-7-1 居住地区別 居住地を選択する際の重視事項

〔8〕子育て支援に関する意見

問33 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

-
- 結果は、資料編に掲載しています。
-

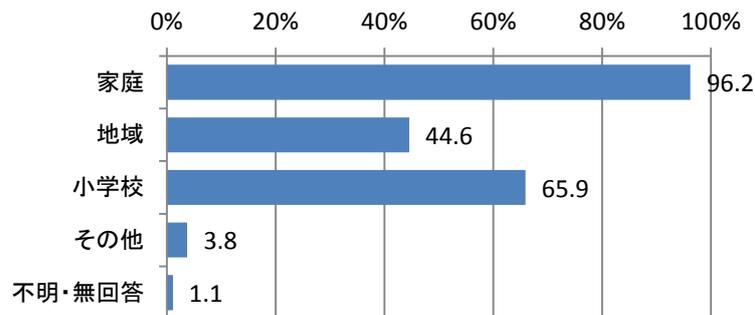
IV. 小学生保護者対象調査結果

IV. 小学生保護者対象調査結果

1 子どもの育ちをめぐる環境

〔1〕子育てに影響すると思う環境

問10 お子さんの子育てに、大きく影響すると思う環境はどれですか。（〇はいくつでも）

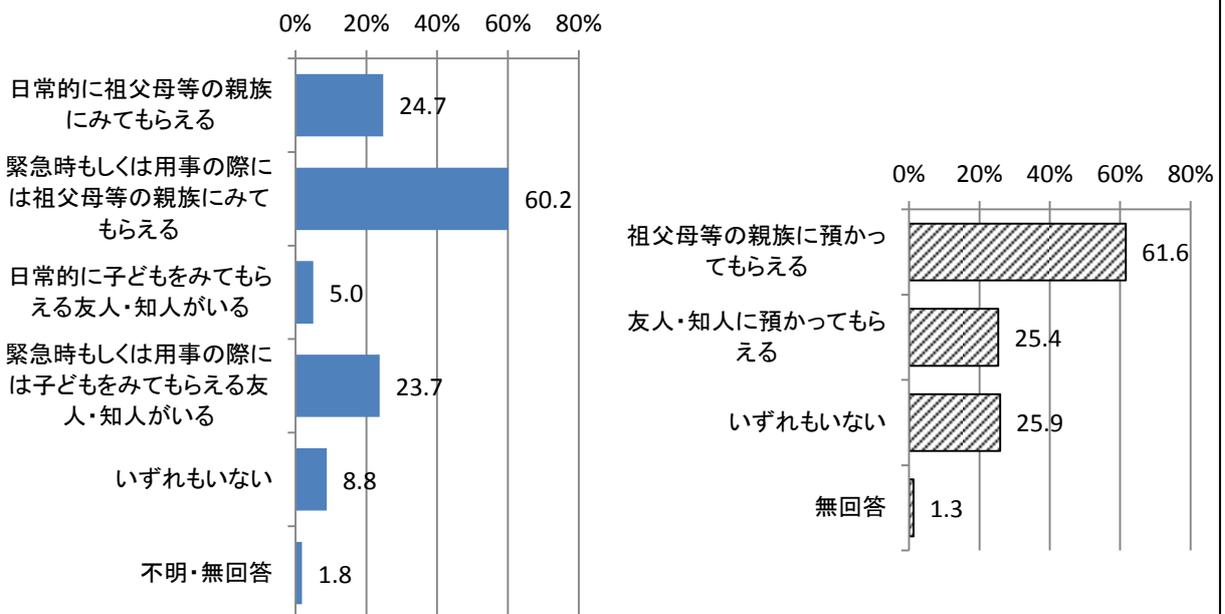


図表 1-1 子育てに大きく影響する環境 (N=716)

- 子育てに大きく影響する環境は、「家庭」が最も高く（96.2%）、次いで、「小学校」（65.9%）、「地域」（44.6%）などとなっています。（図表 1-1）

〔2〕子どもを見てもらえる親族・知人の有無

問11 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。（〇はいくつでも）



図表 1-2

子どもを見てもらえる人の有無 (N=716)

〔参考：前回調査 N=791〕

- 子どもをみてもらえる人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高くなっています（60.2%）。
- 前回調査と比べると、「いずれもない」が低くなり（-17.1ポイント）、みてもらえる親族や友人・知人がいる割合が高くなっています。（図表 1-2）

(%)

	N	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	不明・無回答
夫婦と子ども (核家族)	611	17.8	63.5	4.9	24.5	9.7	2.1
夫婦と子どもと祖父母 (三世帯)	49	73.5	32.7	8.2	22.4	4.1	0.0
母親もしくは父親と子ども (ひとり親)	22	36.4	68.2	4.5	22.7	4.5	0.0
その他	34	70.6	35.3	2.9	11.8	2.9	0.0

図表 1-2-1 家族構成別 子どもをみてもらえる人の有無

(%)

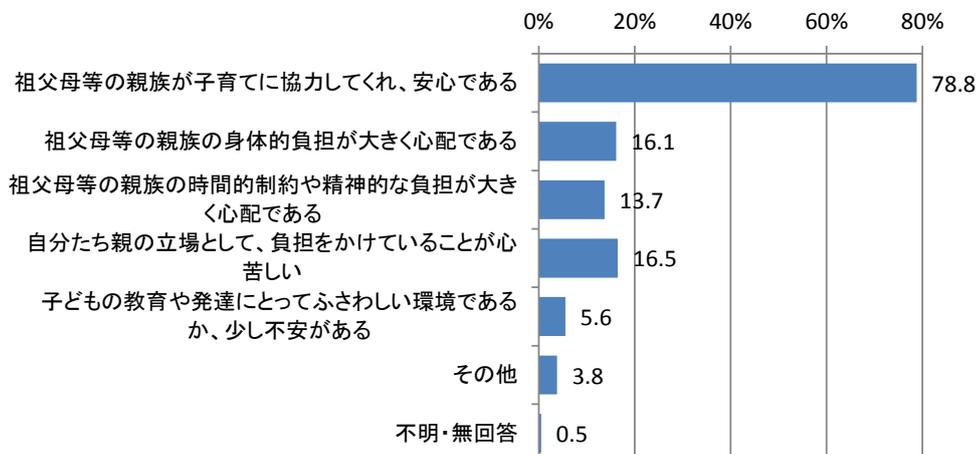
	N	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	不明・無回答
父親のみ就労	290	21.7	60.7	5.5	26.9	8.3	2.1
母親のみ就労	42	57.1	45.2	4.8	14.3	7.1	0.0
共働き	370	23.5	61.1	4.6	22.4	9.5	1.9
その他	11	18.2	63.6	9.1	27.3	9.1	0.0

図表 1-2-2 就労状況別 子どもをみてもらえる人の有無

〔3〕 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況

「問11で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。」

問11-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(○はいくつでも)



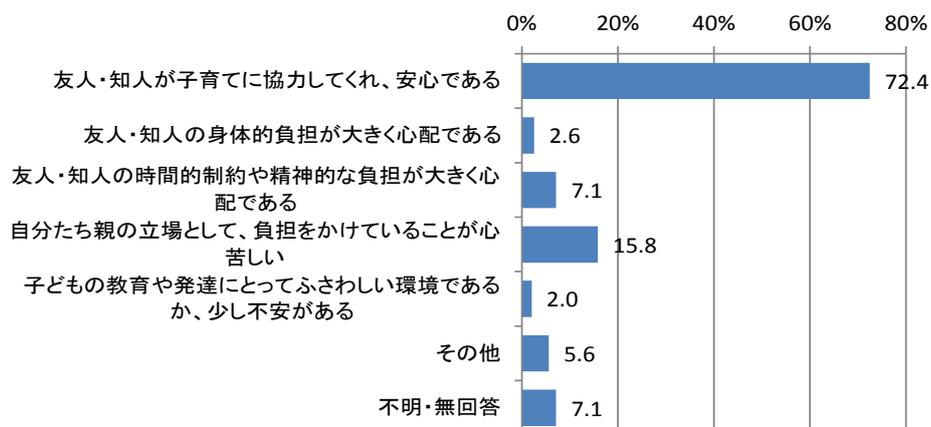
図表 1-3 祖父母等の親族にみてもらっている状況 (N=576)

- 親族にみてもらっている状況は、「祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心である」が最も高くなっています (78.8%)。(図表 1-3)

〔4〕 友人・知人に子どもをみてもらっている状況

「問11で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。」

問11-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(○はいくつでも)

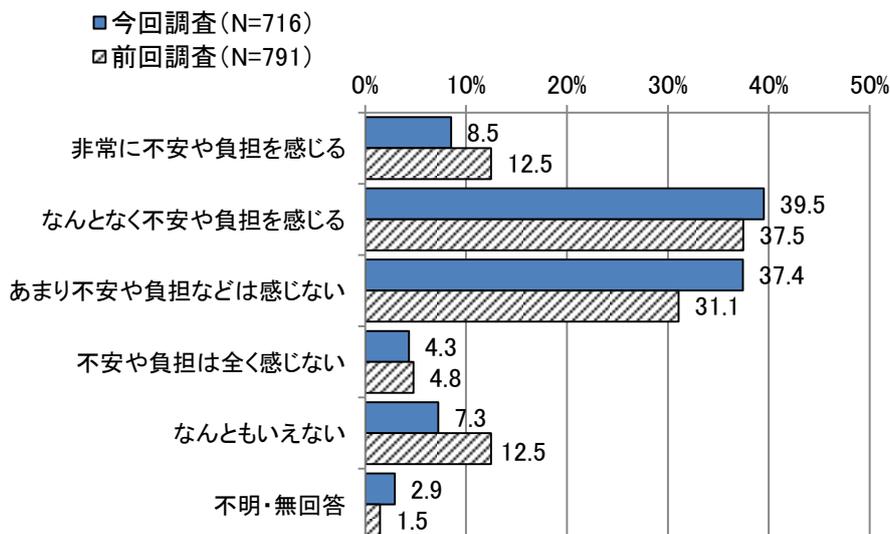


図表 1-4 友人・知人にみてもらっている状況 (N=196)

- 友人・知人にみてもらっている状況は、「友人・知人が子育てに協力してくれ、安心である」が最も高くなっています (72.4%)。(図表 1-4)

〔5〕子育てに関する不安感や負担感

問12 子育てに関して不安感や負担感などはお感じですか。（〇は1つ）



図表 1-5 不安感や負担感（前回との比較）

- 子育てに関する不安感や負担感は、「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」を合わせた『不安や負担を感じる』が48.0%となっています。一方、「不安や負担は全く感じない」と「あまり不安や負担などは感じない」を合わせた『不安や負担を感じない』が41.7%となっています。
- 前回調査と比べると、とくに支援の必要と考えられる「非常に不安や負担を感じる」の割合が低くなっています（-4.0ポイント）。（図表 1-5）

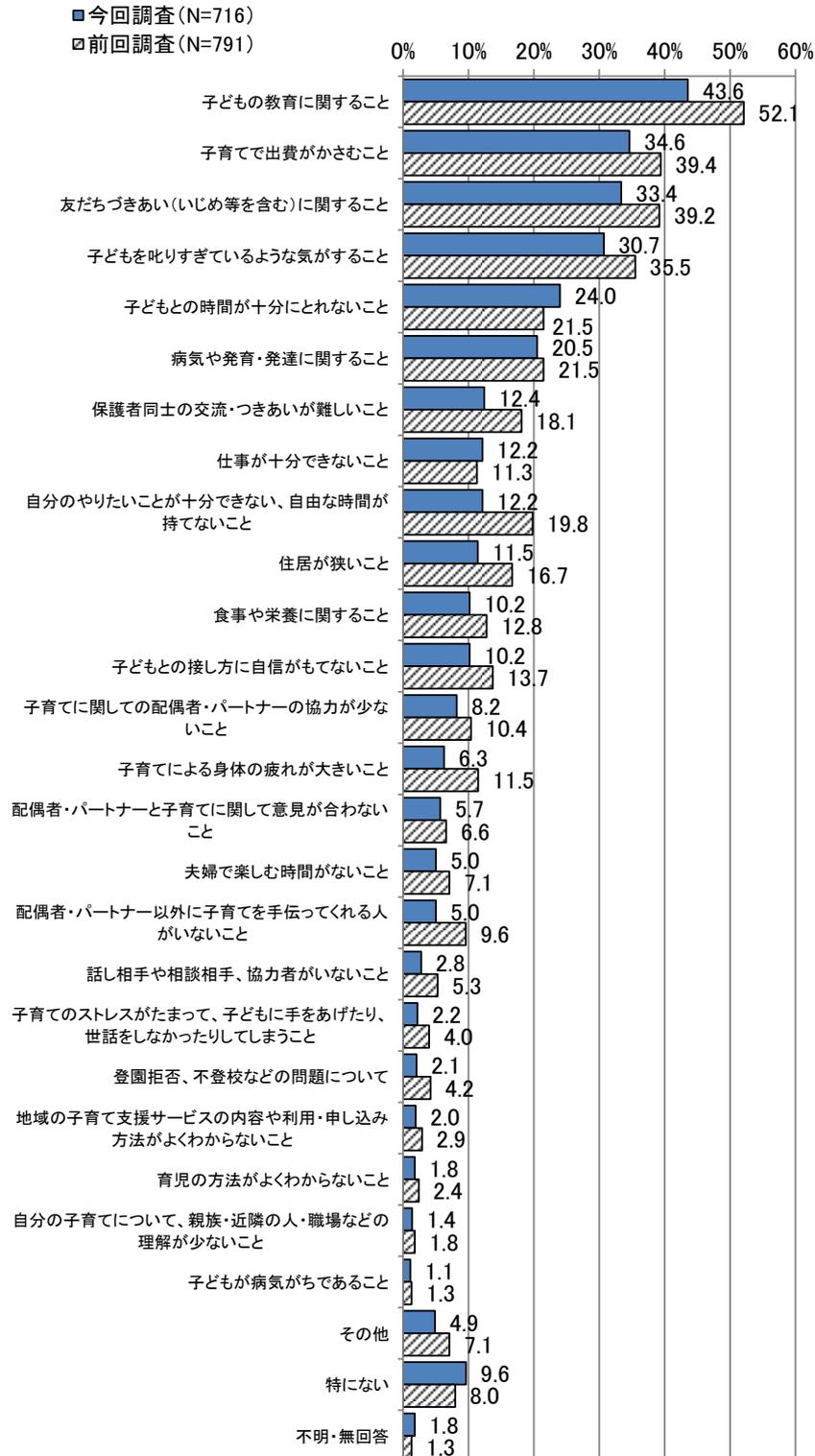
(%)

	N	非常に不安や負担を感じる	なんとなく不安や負担を感じる	あまり不安や負担などは感じない	不安や負担は全く感じない	なんともいえない	不明・無回答
低学年（小学校1～3年生）	523	7.6	42.3	36.7	4.2	6.5	2.7
高学年（小学校4～6年生）	186	11.3	32.3	39.8	4.8	8.1	3.8

図表 1-5-1 子どもの学年別 不安感や負担感

〔6〕子育てに関する悩みや不安

問13 子育てに関して、日常悩んでいることや不安に思っていることはどのようなことですか。（〇はいくつでも）



図表 1-6 悩みや不安（前回との比較）

- 日常悩んでいることや不安に思っていることは、「子どもの教育に関すること」が最も高く（43.6%）、次いで、「子育てで出費がかさむこと」（34.6%）、「友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること」（33.4%）となっています。
- 前回調査と比較すると、全般的に悩みや不安を感じている割合は低くなっており、とくに低くなっているのは、「子どもの教育に関すること」（-8.5 ポイント）、「自分のやりたいことが十分できない、自由な時間が持てないこと」（-7.6 ポイント）、「友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること」（-5.8 ポイント）、「保護者同士の交流・つきあいが難しいこと」（-5.7 ポイント）などとなっています。一方、高くなっているのは、「子どもとの時間が十分にとれないこと」（2.5 ポイント）、「仕事が十分できないこと」（0.9 ポイント）となっています。（図表 1-6）

	（%）	
	低学年 （小学 校1～3 年生）	高学年 （小学 校4～6 年生）
N	523	186
子どもの教育に関すること	44.4	42.5
子育てで出費がかさむこと	33.8	36.6
友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること	33.7	33.3
子どもを叱りすぎているような気がする	32.9	25.3
子どもとの時間が十分にとれないこと	24.7	23.1
病気や発育・発達に関すること	21.4	18.3
保護者同士の交流・つきあいが難しいこと	12.6	11.8
仕事が十分できないこと	13.0	10.2
自分のやりたいことが十分できない、自由な時間が持てないこと	12.6	10.8
住居が狭いこと	11.1	12.4
食事や栄養に関すること	10.5	9.1
子どもとの接し方に自信がもてないこと	11.1	8.1
子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	8.8	6.5
子育てによる身体の疲れが大きいこと	6.9	4.8
配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	5.2	7.5
夫婦で楽しむ時間がないこと	5.7	3.2
配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	5.0	4.8
話し相手や相談相手、協力者がいないこと	2.7	3.2
子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと	2.9	0.5
登園拒否、不登校などの問題について	1.7	2.7
地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	1.9	2.2
育児の方法がよくわからないこと	2.1	1.1
自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などの理解が少ないこと	1.5	1.1
子どもが病気がちであること	1.1	1.1
その他	4.6	5.9
特になし	9.6	9.7
不明・無回答	1.7	2.2

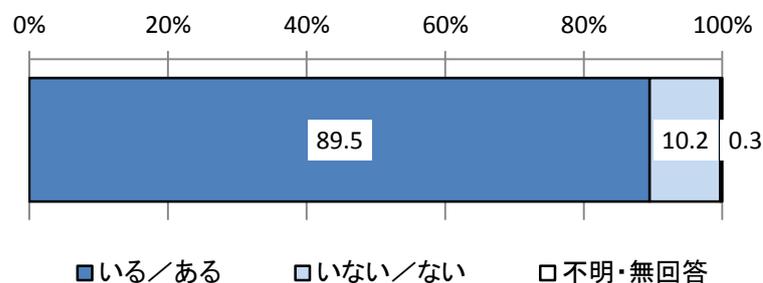
図表 1-6-1 子どもの学年別
悩みや不安

	（%）		
	不安や 負担を 感じる	なんとも いえない	不安や 負担を 感じない
N	344	52	299
子どもの教育に関すること	54.9	28.8	33.8
子育てで出費がかさむこと	42.7	38.5	25.1
友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること	41.6	36.5	24.1
子どもを叱りすぎているような気がする	40.7	36.5	18.7
子どもとの時間が十分にとれないこと	31.7	21.2	15.4
病気や発育・発達に関すること	26.7	15.4	14.4
保護者同士の交流・つきあいが難しいこと	18.6	11.5	5.0
仕事が十分できないこと	19.5	5.8	4.7
自分のやりたいことが十分できない、自由な時間が持てないこと	20.1	7.7	3.7
住居が狭いこと	15.1	13.5	7.4
食事や栄養に関すること	12.8	13.5	6.4
子どもとの接し方に自信がもてないこと	18.0	5.8	2.7
子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	12.8	5.8	3.3
子育てによる身体の疲れが大きいこと	10.5	3.8	1.3
配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと	8.7	5.8	2.3
夫婦で楽しむ時間がないこと	8.4	1.9	1.7
配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	8.4	5.8	1.0
話し相手や相談相手、協力者がいないこと	4.9	0.0	0.7
子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと	3.8	1.9	0.7
登園拒否、不登校などの問題について	3.5	0.0	1.0
地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと	2.9	1.9	1.0
育児の方法がよくわからないこと	3.5	0.0	0.3
自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などの理解が少ないこと	2.3	3.8	0.0
子どもが病気がちであること	1.7	0.0	0.7
その他	6.1	7.7	3.0
特になし	0.3	5.8	20.7
不明・無回答	0.0	0.0	2.3

図表 1-6-2
子育てに関する不安感や負担感の有無別
悩みや不安

〔7〕子育てをする上で、気軽に相談できる先の有無

問14 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人、相談できる場所がありますか。
(〇は1つ)



図表 1-7 気軽に相談できる先 (N=716)

- 子育てについて気軽に相談できる人・場所の有無は、「いる／ある」が89.5%、「いない／ない」が10.2%となっています。(図表 1-7)

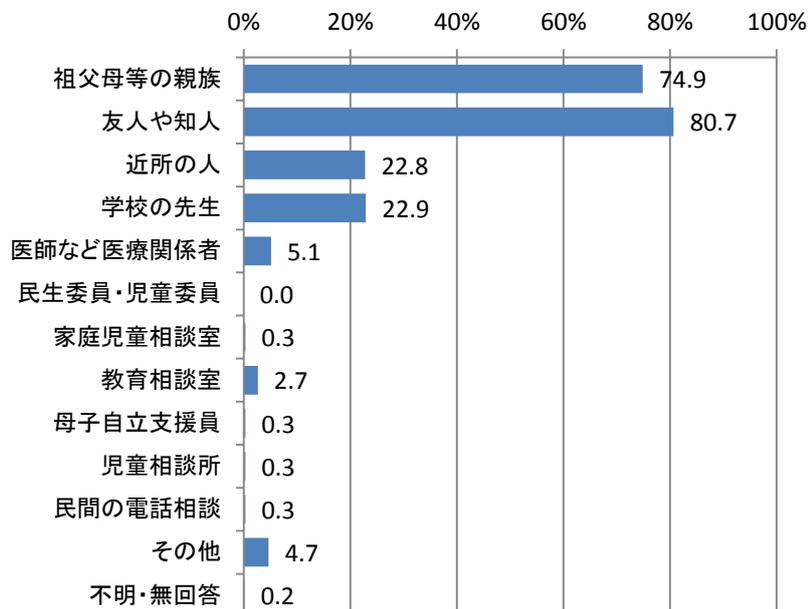
	N	(%)		
		いる／ある	いない／ない	不明・無回答
不安や負担を感じる	344	84.0	16.0	0.0
なんともいえない	52	94.2	5.8	0.0
不安や負担を感じない	299	95.0	4.7	0.3

図表 1-7-1 子育てに関する不安感や負担感の有無別
気軽に相談できる先

〔8〕子育てに関する悩みや不安の相談先

「問14で「1. いる／ある」に○をつけた方にかがいます。」

問14-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（○は
いくつでも）



図表 1-8 相談先 (N=641)

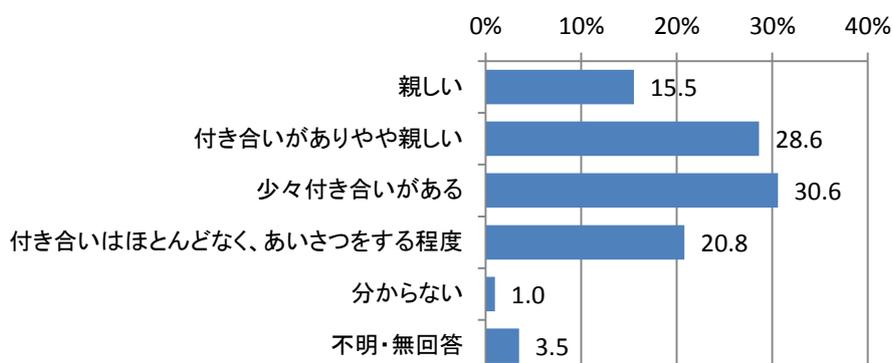
- 相談先は、「友人や知人」が最も高く（80.7%）、次いで、「祖父母等の親族」（74.9%）となっています。
- 就学前に比べ、上位の順位が逆転しており、「友人や知人」の重要性がみうけられるとともに、「学校の先生」が 2 割強となっており、子どもの成長に伴う変化がうかがえます。（図表 1-8）

	N	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	学校の先生	医師など医療関係者	民生委員・児童委員	家庭児童相談室	教育相談室	母子自立支援員	児童相談所	民間の電話相談	その他	不明・無回答
不安や負担を感じる	289	71.6	77.5	20.1	19.4	5.2	0.0	0.0	3.1	0.3	0.3	0.7	5.5	0.3
なんともいえない	49	77.6	77.6	14.3	22.4	6.1	0.0	0.0	2.0	2.0	2.0	0.0	6.1	0.0
不安や負担を感じない	284	78.9	84.2	25.4	25.7	4.9	0.0	0.7	2.5	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0

図表 1-8-1 子育てに関する不安感や負担感の有無別 相談先 (N=641)

〔9〕 近所との付き合い

問15 ご近所や地域の人々との付き合いはどうか。（○は1つ）

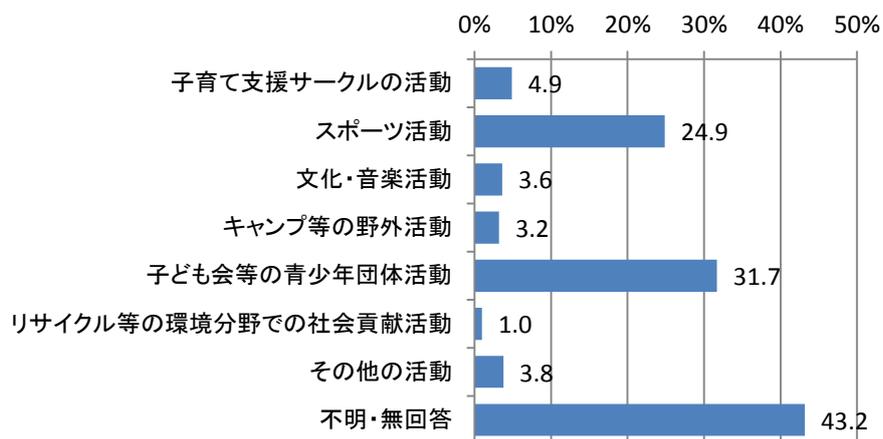


図表 1-9 近所との付き合い (N=716)

- 近所との付き合いは、「少々付き合いがある」が最も高く（30.6%）、次いで、「付き合いがありやや親しい」（28.6%）、「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」（20.8%）となっています。（図表 1-9）

〔10〕 地域活動への参加

問16 お子さんは地域での活動へ参加していますか。参加している活動をお答えください。（○はいくつでも）

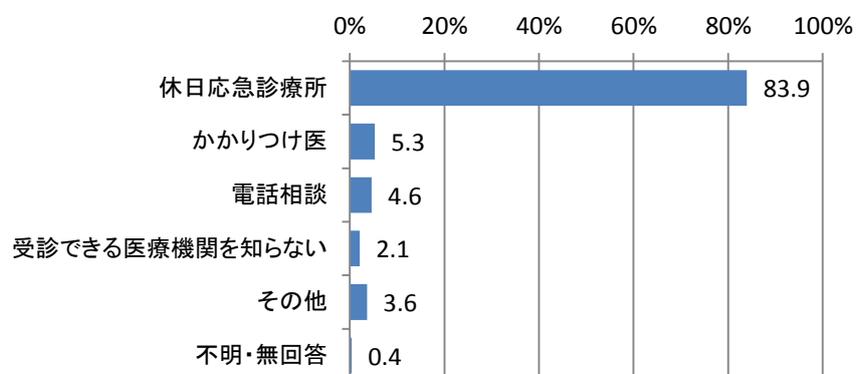


図表 1-10 地域活動への参加 (N=716)

- 地域活動への参加は、「子ども会等の青少年団体活動」が最も高く（31.7%）、次いで、「スポーツ活動」（24.9%）となっています。（図表 1-10）

〔11〕 休日や夜間の急病時の対応

問17 お子さんの休日や夜間の急病時には、どのように対応されていますか。（最も当てはまるもの1つに○）



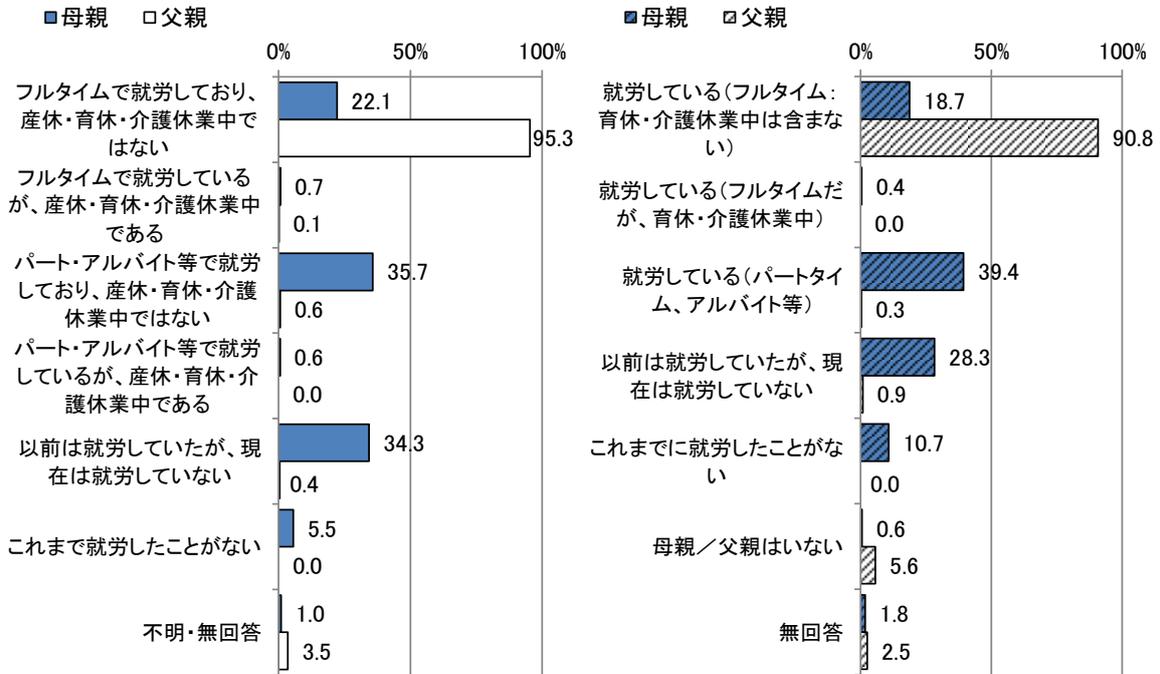
図表 1-11 休日や夜間の急病時の対応 (N=716)

- 休日や夜間の急病時の対応は、「休日応急診療所」が最も高くなっています(83.9%)。
(図表 1-11)

2 保護者の就労状況

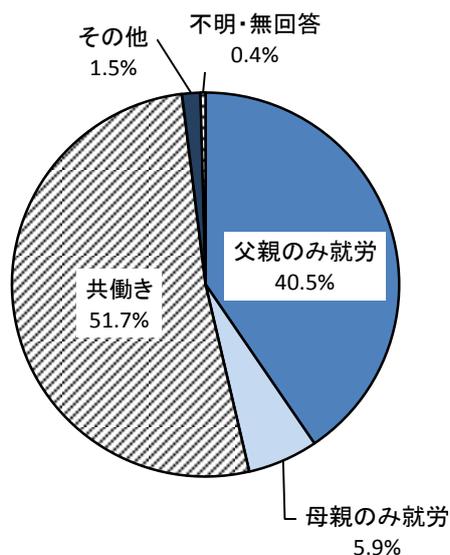
〔1〕保護者の就労状況

問18 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（母親、父親それぞれに○は1つ）

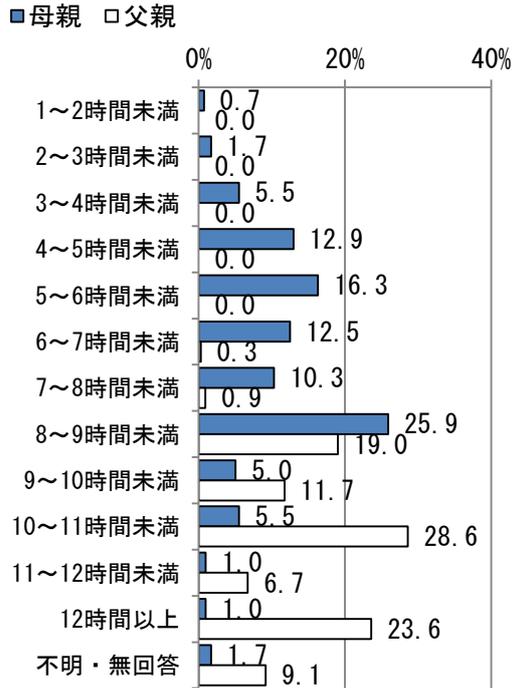


図表 2-1 就労状況
[母親 (N=705)、父親 (N=684)]

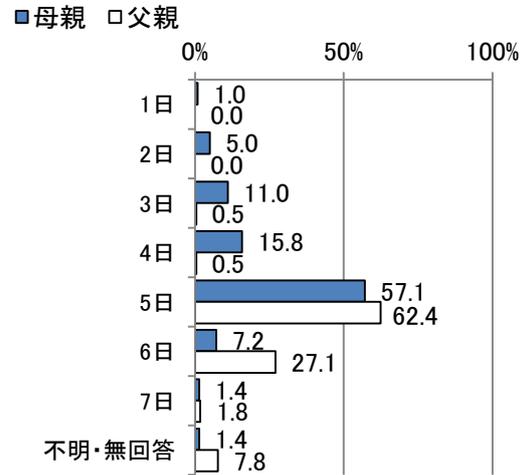
〔参考：前回調査〕
(N=791)



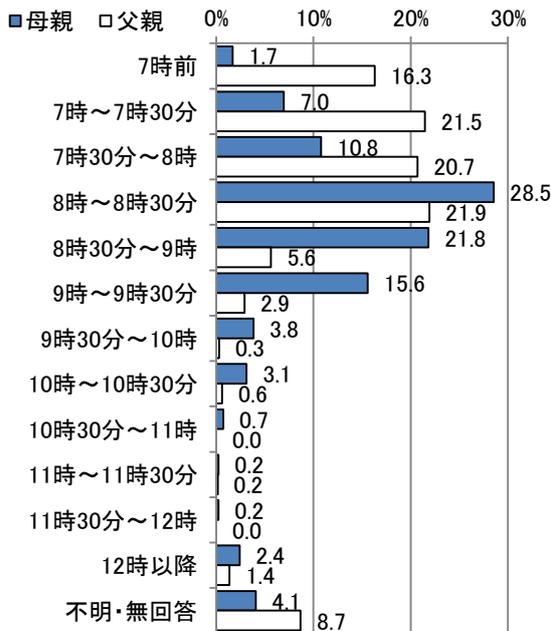
図表 2-1-1 両親の就労状況 (N=716)



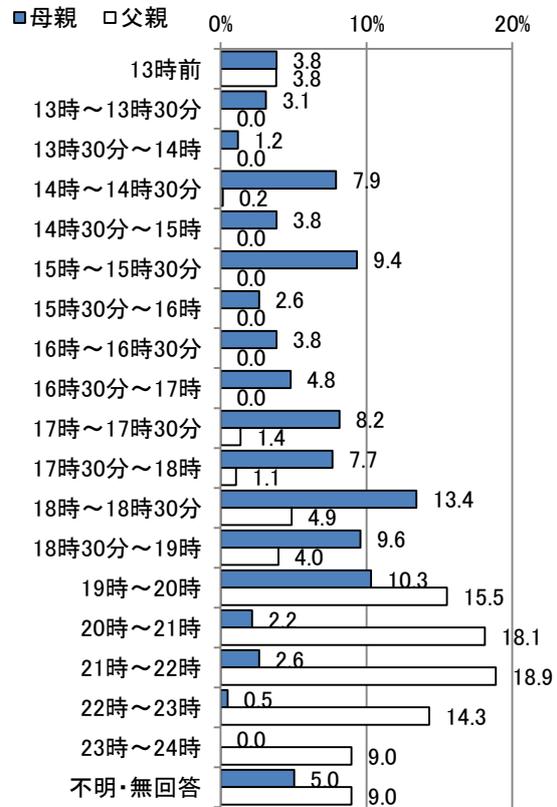
図表 2-1-2 就労時間
[母親 (N=417)、父親 (N=657)]



図表 2-1-3 就労日数
[母親 (N=417)、父親 (N=657)]



図表 2-1-4 出宅時間
[母親 (N=417)、父親 (N=657)]



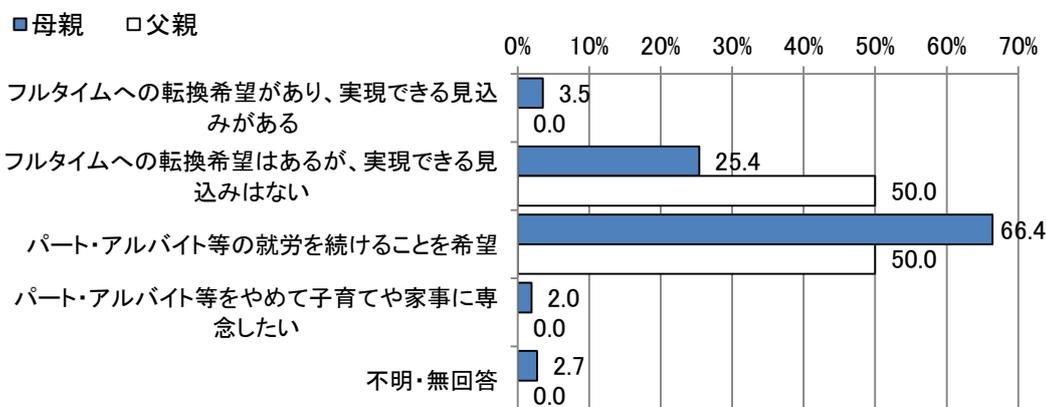
図表 2-1-5 帰宅時間
[母親 (N=417)、父親 (N=657)]

- 母親の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も高く（35.7%）、次いで、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（34.3%）、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（22.1%）などとなっています。
- 父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も高くなっています（95.3%）。
- 前回調査と比べると、母親の「以前は就労していたが、現在は就労していない」が高くなり（6.0ポイント）、「これまで就労したことがない」が低くなっています（-5.2ポイント）。（図表 2-1）
- 回答から分かる両親の就労状況は、「父親のみ就労」が 40.5%、「母親のみ就労」が 5.9%、「共働き」が 51.7%となります。（図表 2-1-1）

〔2〕フルタイム就労への転職希望

《パート・アルバイト等で就労している方（問18で「3」「4」に○をつけた方）にうかがいます。》

問19 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。（母親、父親それぞれに○は1つ）



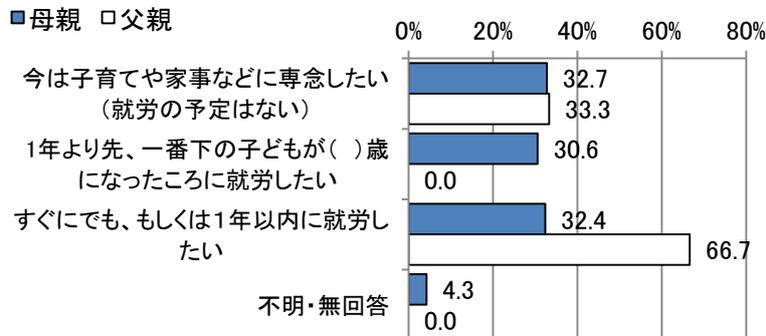
図表 2-2 フルタイム就労への転職希望
[母親 (N=265)、父親 (N=4)]

- パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイム就労への転換希望は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が最も高く（66.4%）、『フルタイムへの転換を希望』（「実現の見込みあり」と「実現の見込みなし」の合計）が 28.9%、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が 2.0%となっています。（図表 2-2）

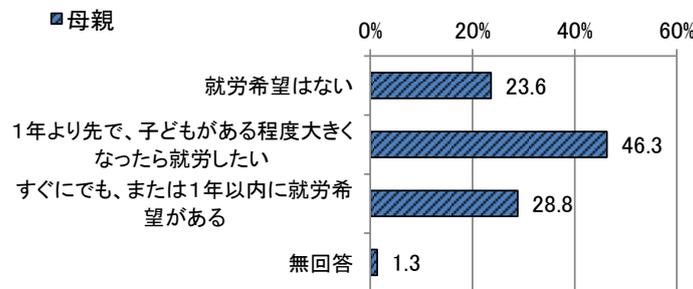
〔3〕現在働いていない保護者の就労についての希望

「問18の「母親」または「父親」について、「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。」

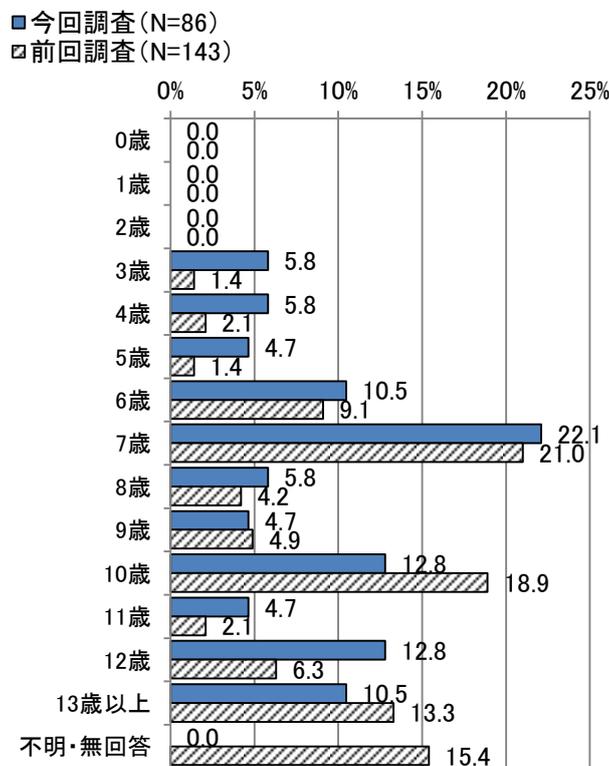
問20 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)



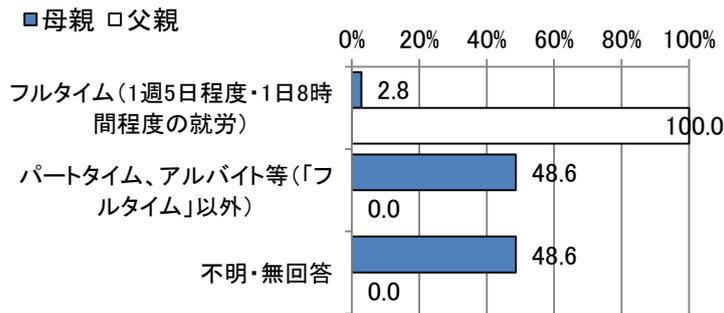
図表 2-3 就労希望[母親 (N=281)、父親 (N=3)]



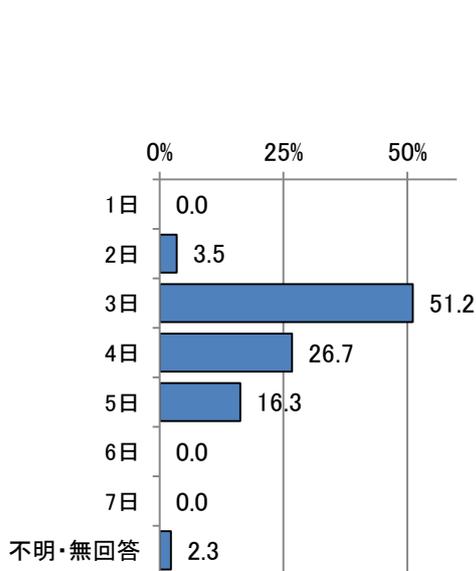
〔参考：前回調査 N=309〕



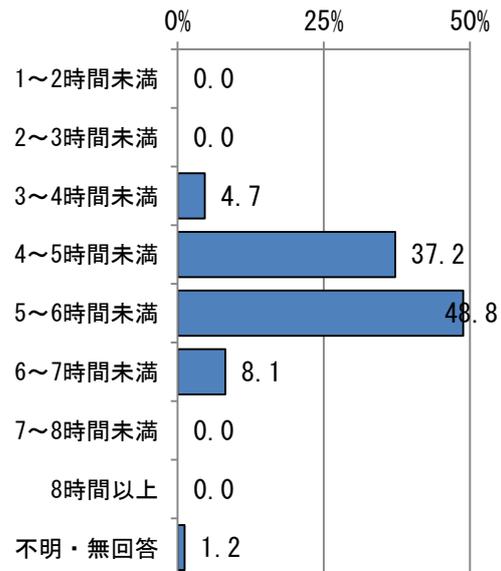
図表 2-3-1 母親が就労を開始したい時の子どもの年齢 (前回との比較)



図表 2-3-2 希望就労形態[母親 (N=177)、父親 (N=2)]



図表 2-3-3
パートタイム、アルバイト等の
希望就労日数[母親 (N=86)]



図表 2-3-4
パートタイム、アルバイト等の
希望就労時間[母親 (N=86)]

- 就労していない母親に、就労の希望をたずねたところ、「今は子育てや家事などに専念したい」が最も高く（32.7%）、次いで、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」（32.4%）となっています。前回調査と比べると、「1年より先に就労したい」が低くなり（-15.7ポイント）、「子育てに等に専念したい」が高くなっています（9.1ポイント）。（図表 2-3）
- 「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した母親に、就労を開始したい時の子どもの年齢をたずねたところ、「7歳」が最も高くなっています（22.1%）。前回調査と比べると、子どもが3歳～8歳で就労を開始したいという母親の割合が高くなっています（合計で15.5ポイント）。（図表 2-3-1）
- 就労を希望する母親に、希望する就労形態をたずねたところ、「パートタイム、アルバイト等」が48.6%、「フルタイム」が2.8%となっています。（図表 2-3-2）
- 「パート、アルバイト等」での就労を希望する母親の、1週間当たりの希望就労日数は、「3日」が最も高く（51.2%）、次いで、「4日」（26.7%）、「5日」（16.3%）となっています。（図表 2-3-3）
- 希望する就労時間は、「5～6時間未満」が最も高く（48.8%）、次いで、「4～5時間未満」（37.2%）、「6～7時間」（8.1%）となっています。（図表 2-3-4）

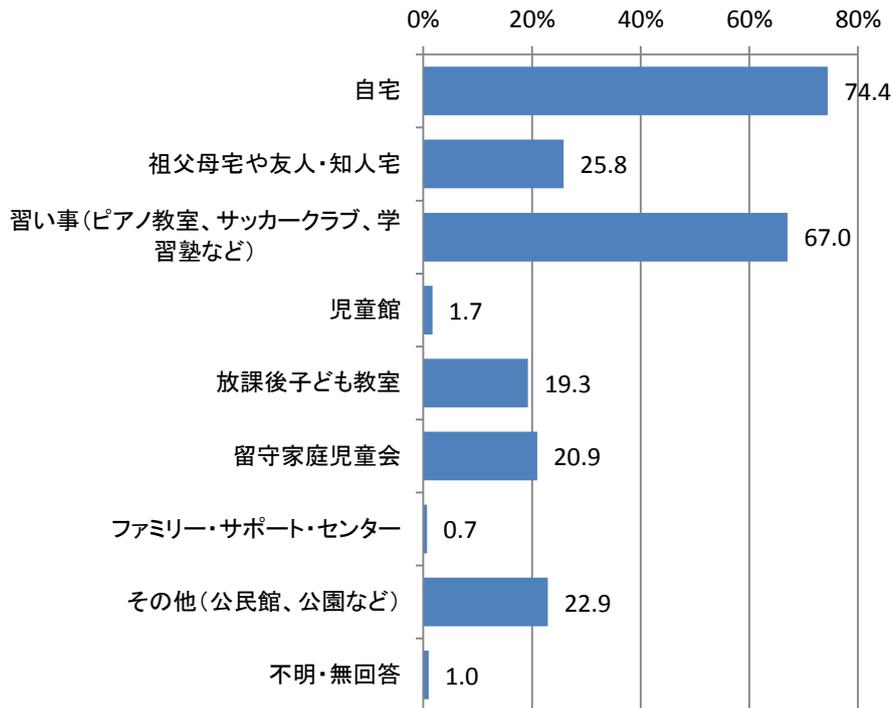
3 放課後の過ごし方

〔1〕放課後の過ごし方

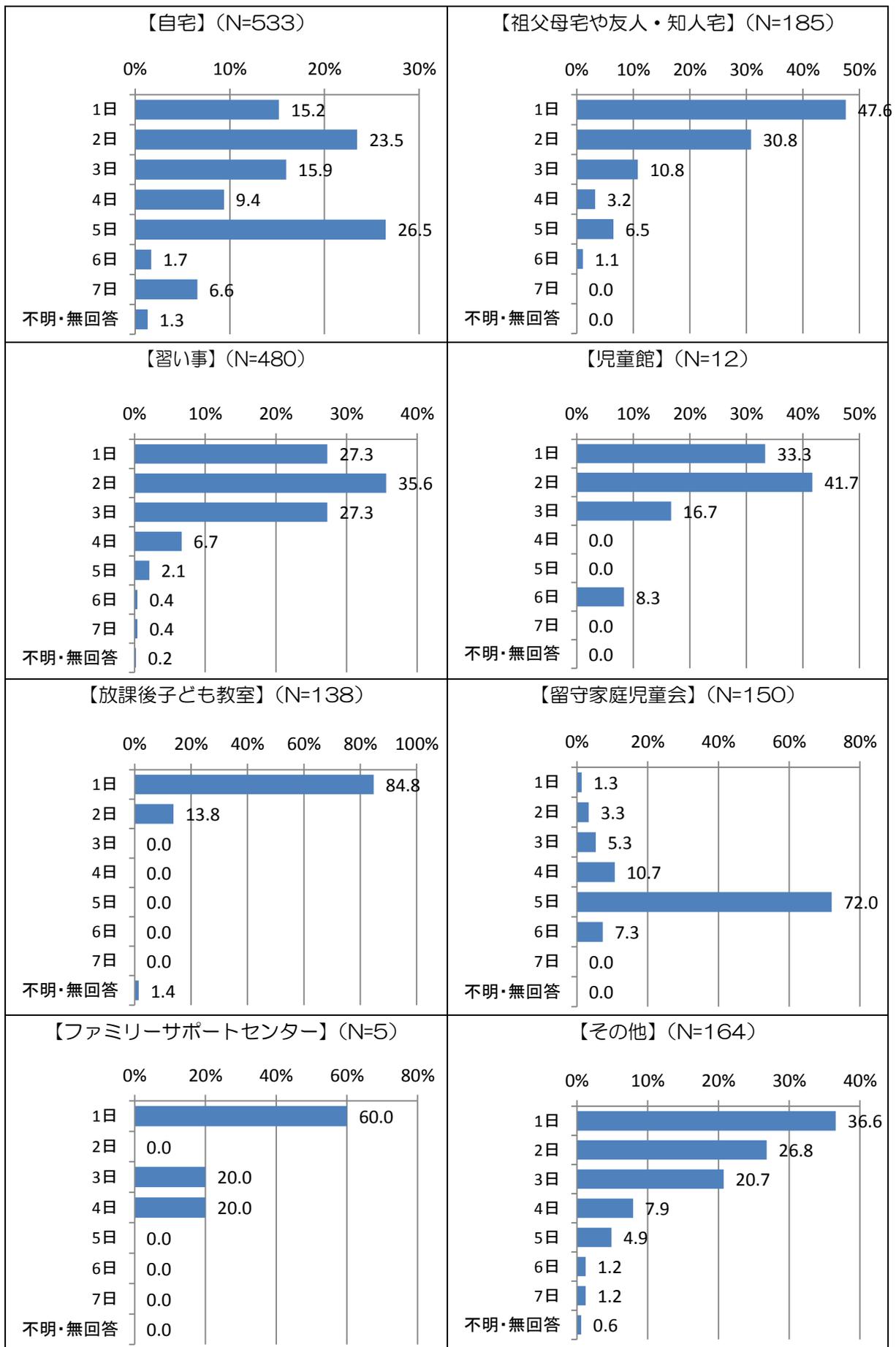
問21 お子さんについて、放課後（平日の小学校、支援学校等終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。（〇はいくつでも）

それぞれ利用している日数（週当たり）を数字でご記入ください。

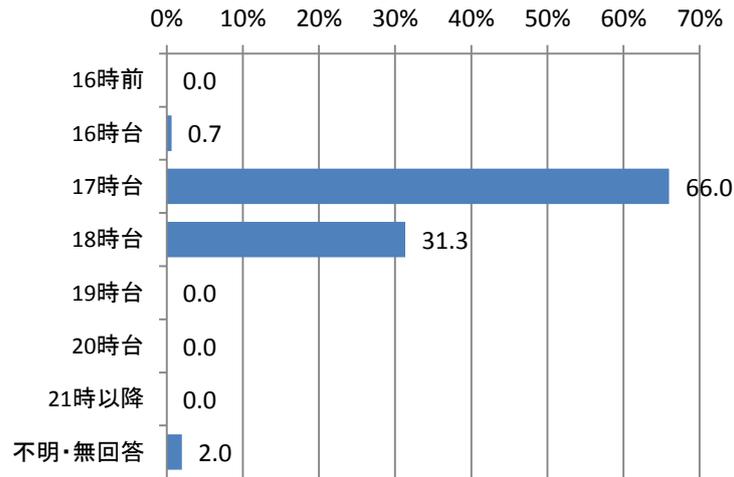
「6. 留守家庭児童会」を利用している場合には、利用している時間帯、土日の利用状況についてもお答えください。（時間帯は数字で記入）



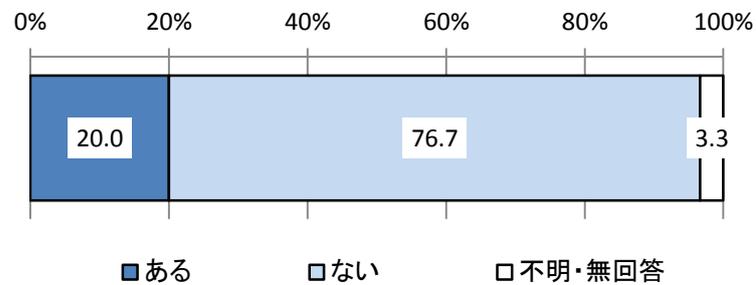
図表 3-1 放課後の過ごし方 (N=716)



図表 3-1-1 場所別日数



図表 3-1-2 留守家庭児童会の利用時間帯 (N=150)



図表 3-1-3 留守家庭児童会の土日の利用状況 (N=150)

- 平日の放課後の過ごし方は、「自宅」が最も高く (74.4%)、次いで、「習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」 (67.0%)、「祖父母宅や友人・知人宅」 (25.8%) などとなっています。(図表 3-1)
- 留守家庭児童会を利用している方の時間帯は、下校時から「17 時台」までが最も高く (66.0%)、次いで、「18 時台」まで (31.3%) となっています。(図表 3-1-2)
- 平日に留守家庭児童会を利用している方に、土日の利用状況をたずねると、2 割の方が利用しています (20.0%)。(図表 3-1-3)

	N	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	放課後子ども教室	留守家庭児童会	ファミリー・サポート・センター	その他 (公民館、公園など)	不明・無回答
低学年 (小学校1~3年生)	523	75.1	25.6	65.2	1.9	22.2	23.1	0.8	23.1	1.0
高学年 (小学校4~6年生)	186	72.6	26.9	71.5	1.1	11.8	15.1	0.5	22.6	1.1

図表 3-1-4 子どもの学年別 放課後の過ごし方

(%)

	N	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	放課後子ども教室	留守家庭児童会	ファミリー・サポート・センター	その他（公民館、公園など）	不明・無回答
夫婦と子ども（核家族）	611	76.6	27.2	68.1	0.8	20.1	20.9	0.8	22.6	0.5
夫婦と子どもと祖父母（三世代）	49	67.3	22.4	69.4	8.2	14.3	14.3	0.0	36.7	2.0
母親もしくは父親と子ども（ひとり親）	22	45.5	18.2	63.6	4.5	27.3	40.9	0.0	18.2	0.0
その他	34	64.7	11.8	47.1	5.9	5.9	17.6	0.0	11.8	8.8

図表 3-1-5 家族構成別 放課後の過ごし方

(%)

	N	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	放課後子ども教室	留守家庭児童会	ファミリー・サポート・センター	その他（公民館、公園など）	不明・無回答
父親のみ就労	290	89.0	29.3	76.9	1.4	25.5	3.4	0.3	28.6	1.0
母親のみ就労	42	45.2	14.3	45.2	4.8	16.7	38.1	0.0	26.2	2.4
共働き	370	66.8	24.3	61.4	1.6	14.3	33.2	1.1	18.1	0.5
その他	11	72.7	36.4	81.8	0.0	36.4	9.1	0.0	27.3	0.0

図表 3-1-6 就労状況別 放課後の過ごし方

(%)

	N	ある	ない	不明回答・無
夫婦と子ども（核家族）	128	18.0	78.1	3.9
夫婦と子どもと祖父母（三世代）	7	42.9	57.1	0.0
母親もしくは父親と子ども（ひとり親）	9	33.3	66.7	0.0
その他	6	16.7	83.3	0.0

図表 3-1-7 家族構成別 留守家庭児童会の土日の利用状況

(%)

	N	ある	ない	不明回答・無
低学年（小学校1～3年生）	121	23.1	73.6	3.3
高学年（小学校4～6年生）	28	7.1	89.3	3.6

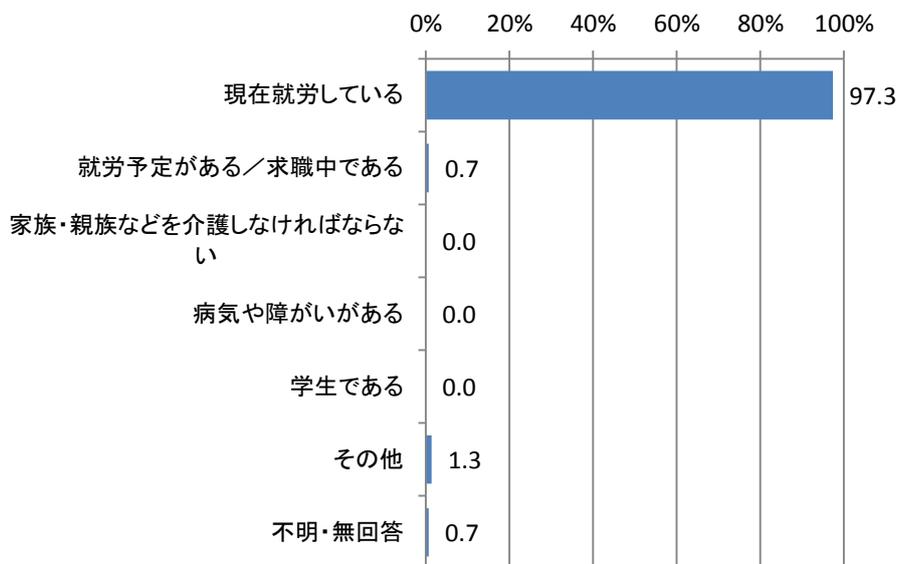
図表 3-1-8 子どもの学年別 留守家庭児童会の土日の利用状況

	N	ある	ない	(%) 不明 答・無 回
父親のみ就労	10	20.0	70.0	10.0
母親のみ就労	16	18.8	75.0	6.3
共働き	123	20.3	77.2	2.4
その他	1	0.0	100.0	0.0

図表 3-1-9 就労状況別 留守家庭児童会の土日の利用状況

〔2〕留守家庭児童会を利用している理由

《問21で「6. 留守家庭児童会」に○をつけた方にお伺いします。》
 問22 利用している主な理由をお答えください。（○は1つ）



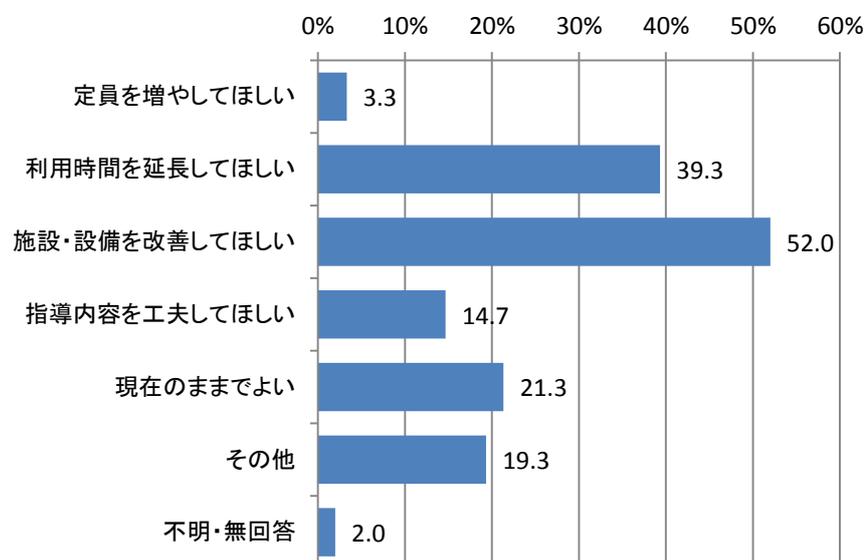
図表 3-2 留守家庭児童会を利用している理由 (N=150)

- 留守家庭児童会を利用している理由は、「現在就労している」が最も高くなっています (97.3%)。(図表 3-2)

〔3〕留守家庭児童会の感想

《問21で「6. 留守家庭児童会」に○をつけた方にお伺いします。》

問23 留守家庭児童会に対してどのように感じておられますか。（○はいくつでも）

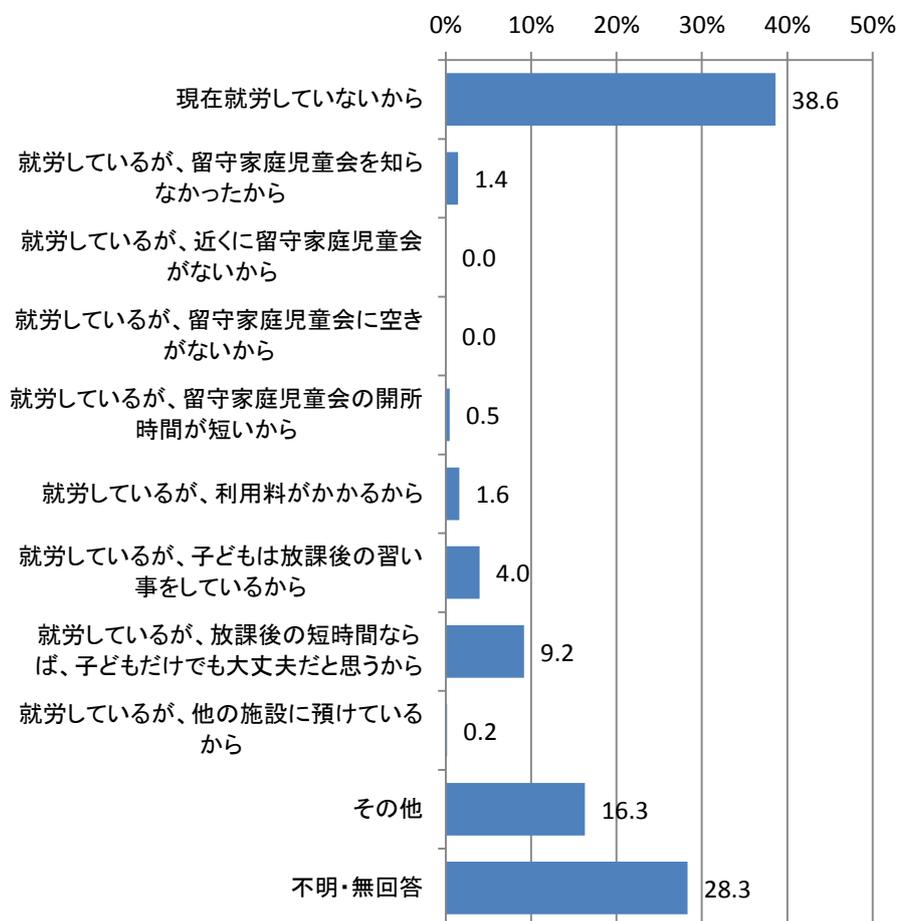


図表 3-3 留守家庭児童会の感想 (N=150)

- 留守家庭児童会に対する感想は、「施設・設備を改善してほしい」が最も高く(52.0%)、次いで、「利用時間を延長してほしい」(39.3%)、「現在のままでよい」(21.3%)などとなっています。(図表 3-3)

〔4〕 留守家庭児童会を利用していない理由

「問21で「6. 留守家庭児童会」以外に○をつけた方におうかがいします。」
 問24 利用していない理由をお答えください。（最も当てはまるもの1つに○）



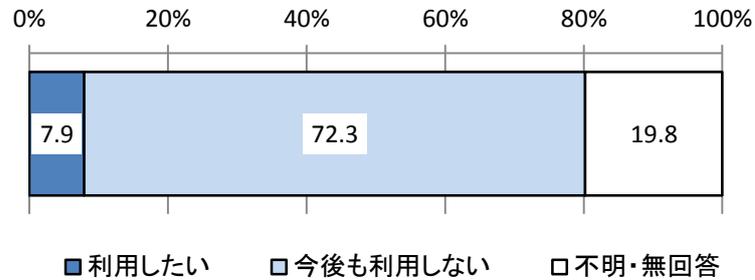
図表 3-4 留守家庭児童会を利用していない理由 (N=632)

- 留守家庭児童会を利用していない理由は、「現在就労していないから」が最も高く（38.6%）、次いで、「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」（9.2%）となっています。（図表 3-4）

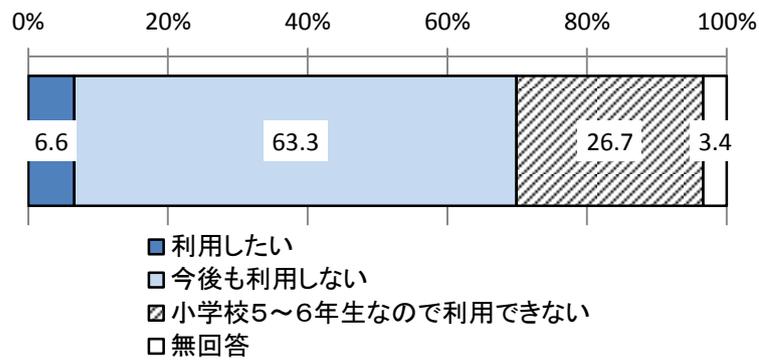
〔5〕留守家庭児童会の利用意向

問25 お子さんについて、今後、留守家庭児童会を利用したいとお考えですか。（○は1つ）

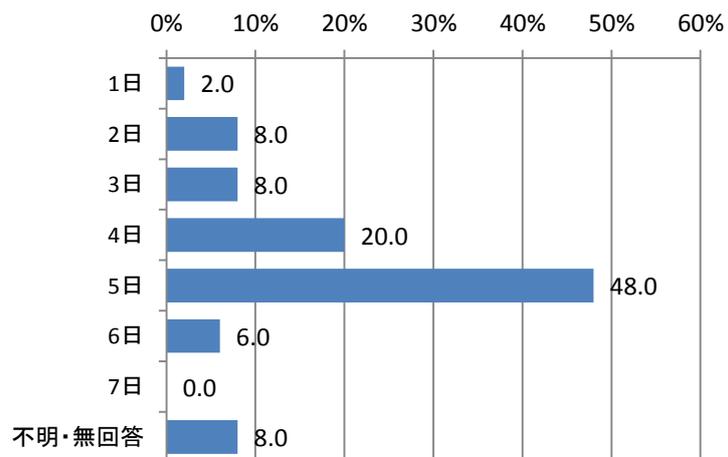
「1. 利用したい」を選んだ人は、希望する日数、時間（1日当たり）、時間帯も口内に数字でご記入ください。



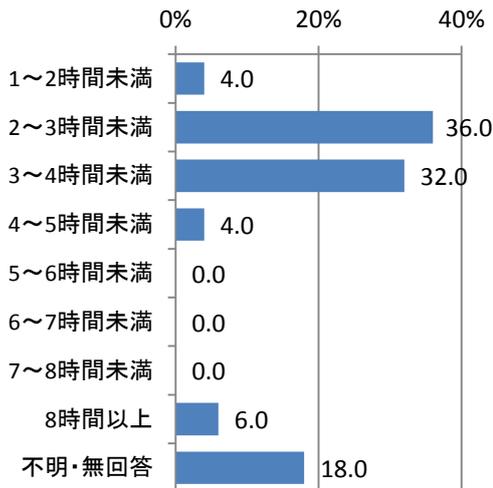
図表 3-5 留守家庭児童会の利用意向 (N=632)



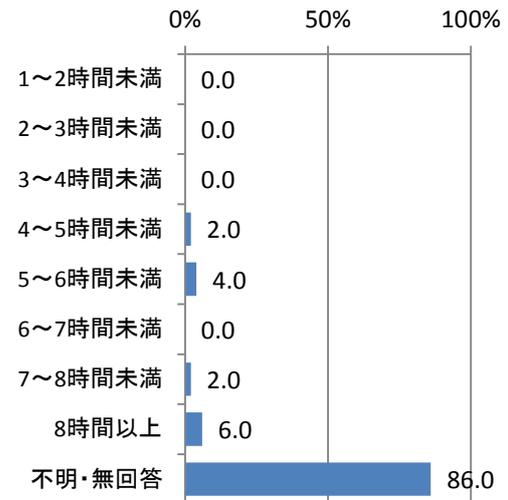
〔参考：前回調査 N=667〕



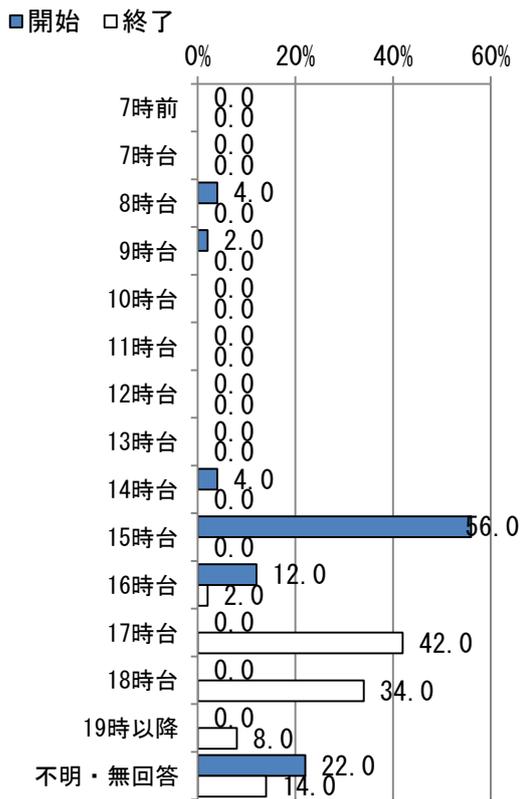
図表 3-5-1 利用希望日数 (N=50)



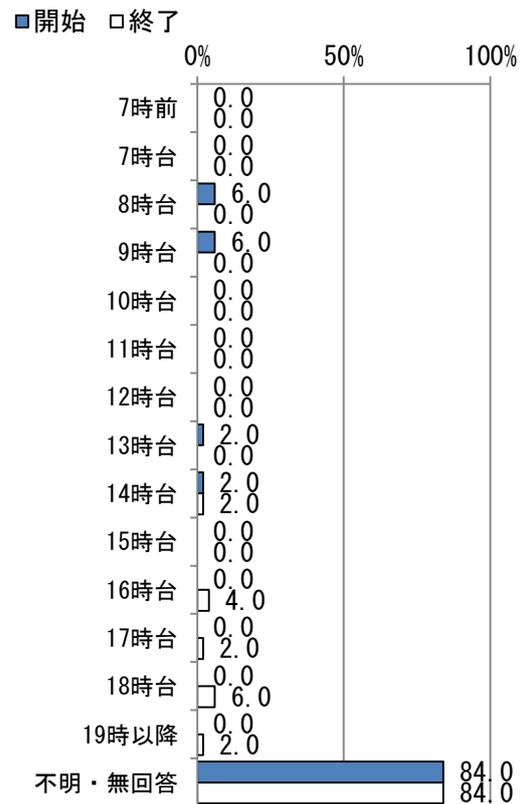
図表 3-5-2
利用希望時間 (N=50)



図表 3-5-3
土日の利用希望時間 (N=50)



図表 3-5-4
利用希望時間帯 (N=50)



図表 3-5-5
土日の利用希望時間帯 (N=50)

- 留守家庭児童会の今後の利用意向は、「利用したい」が7.9%、「今後も利用しない」が72.3%となっています。前回調査と比べると、利用を希望する割合は、1.3ポイント高くなっています。（図表 3-5）
- 留守家庭児童会を利用したい方の利用希望日数/週は、「5日」が最も高く（48.0%）、次いで、「4日」（20.0%）となっています。（図表 3-5-1）
- 留守家庭児童会を利用したい方の利用希望時間/日は、「2～3 時間未満」が最も高く（36.0%）、次いで、「3～4 時間未満」（32.0%）、「8時間以上」（6.0%）などとなっています。希望開始時間は、「15 時台」が最も高く（56.0%）、希望終了時間は、「17 時台」が最も高く（42.0%）、次いで、「18 時台」（34.0%）となっています。（図表 3-5-2、図表 3-5-4）
- 土日の利用希望時間は、「8 時間以上」が最も高くなっています（6.0%）。土日の希望開始時間は、「8 時台」、「9 時台」が最も高く（6.0%）、希望終了時間は、「18 時台」が最も高くなっています（6.0%）。（図表 3-5-3、図表 3-5-5）

(%)

	N	利用 した	用今 し後 なも い利	不 回明 答・ 無
低学年（小学校1～3年生）	459	8.9	69.5	21.6
高学年（小学校4～6年生）	167	4.2	80.2	15.6

図表 3-5-6 子どもの学年別 留守家庭児童会の利用意向

(%)

	N	利用 した	用今 し後 なも い利	不 回明 答・ 無
夫婦と子ども （核家族）	543	8.3	72.2	19.5
夫婦と子どもと祖父母 （三世代）	43	7.0	79.1	14.0
母親もしくは父親と子ども （ひとり親）	19	10.5	52.6	36.8
その他	27	0.0	77.8	22.2

図表 3-5-7 家族構成別 留守家庭児童会の利用意向

(%)

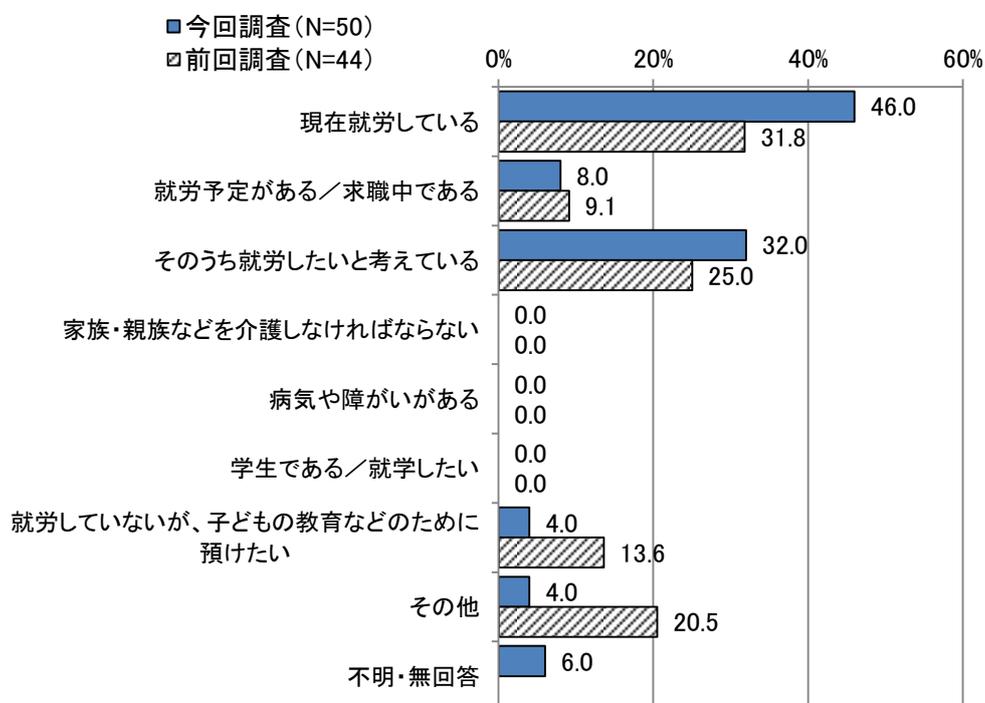
	N	利用 した	用今 し後 なも い利	不 回明 答・ 無
父親のみ就労	282	6.4	78.7	14.9
母親のみ就労	31	6.5	67.7	25.8
共働き	306	9.8	66.3	23.9
その他	11	0.0	81.8	18.2

図表 3-5-8 就労状況別 留守家庭児童会の利用意向

〔6〕 利用したい理由

《問25で「1. 利用したい」に○をつけた方におうかがいします。》

問25-1 利用したい理由をお答えください。（○は1つ）

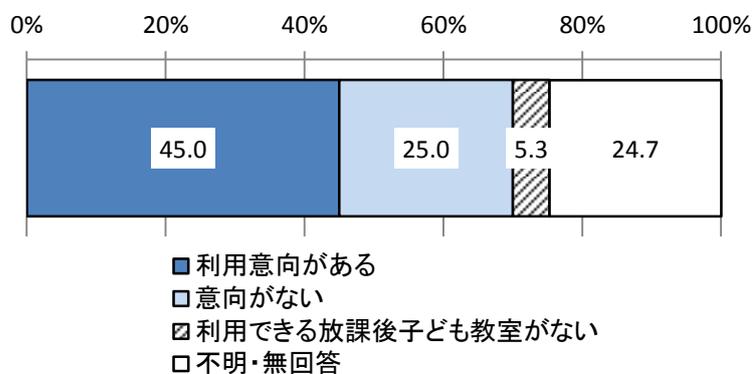


図表 3-6 留守家庭児童会を利用したい理由（前回との比較）

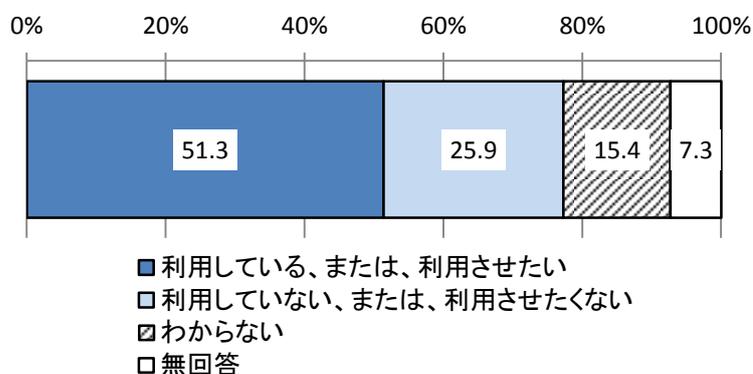
- 留守家庭児童会を利用したい理由は、「現在就労している」が最も高く（46.0%）、次いで、「そのうち就労したいと考えている」（32.0%）となっています。
- 前回調査と比べると、留守家庭児童会の利用を希望する理由は、就労（「現在就労している」、「就労予定がある／求職中である」、「そのうち就労したいと考えている」の合計）が20.1ポイント高くなっています。教育を理由とした利用希望は、9.6ポイント低くなっています。（図表 3-6）

〔7〕すくすく教室（放課後子ども教室）の利用意向

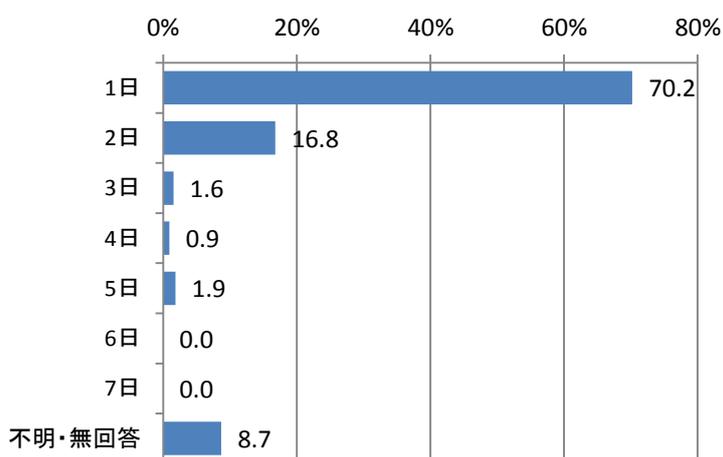
問26 留守家庭児童会と連携して行うサービスとして『すくすく教室（放課後子ども教室）』がありますが、その利用意向はありますか。（○は1つ）



図表 3-7 すくすく教室の利用意向 (N=716)



〔参考：前回調査 N=791〕



図表 3-7-1 利用希望日数 (N=322)

- すくすく教室の利用意向は、「利用意向がある」が45.0%、「意向がない」が25.0%、「利用できる放課後子ども教室がない」が5.3%となっています。（図表 3-7）
- 「利用意向がある」と回答した方に、利用希望日数をたずねたところ、「1日」が最も高く（70.2%）、次いで、「2日」（16.8%）となっています。（図表 3-7-1）

(%)

	N	利用意向がある	意向がない	子ども利用できる教室がない	利用できない放課後	不明・無回答
夫婦と子ども (核家族)	611	45.5	24.9	5.2	24.4	
夫婦と子どもと祖父母 (三世代)	49	44.9	30.6	6.1	18.4	
母親もしくは父親と子ども (ひとり親)	22	59.1	22.7	0.0	18.2	
その他	34	26.5	20.6	8.8	44.1	

図表 3-7-2 家族構成別 すくすく教室の利用意向

(%)

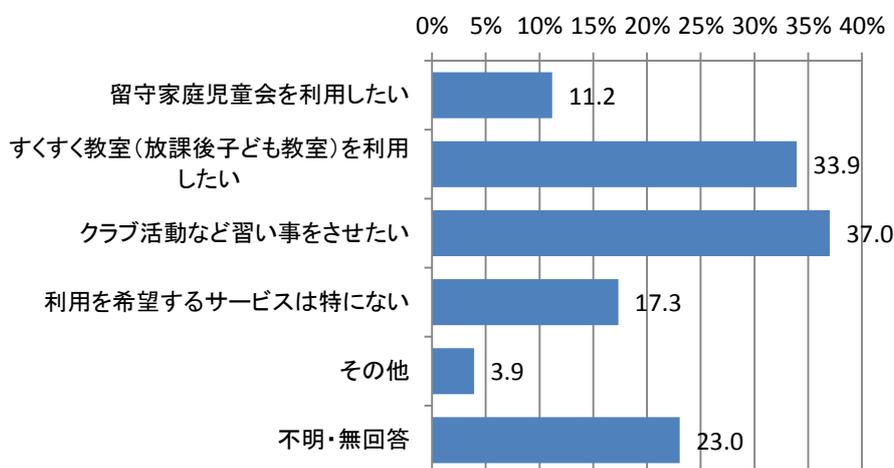
	N	利用意向がある	意向がない	子ども利用できる教室がない	利用できない放課後	不明・無回答
父親のみ就労	290	50.7	20.3	5.5	23.4	
母親のみ就労	42	40.5	23.8	2.4	33.3	
共働き	370	40.8	28.9	5.4	24.9	
その他	11	54.5	9.1	9.1	27.3	

図表 3-7-3 就労状況別 すくすく教室の利用意向

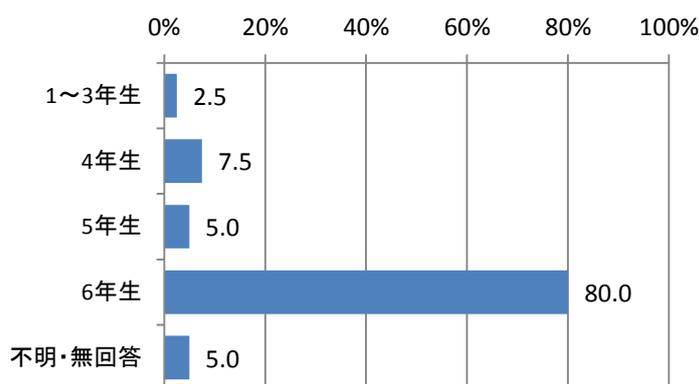
〔8〕小学4年生以降の放課後の過ごし方の希望

問27 宛名のお子さんについて、小学4年生以降の放課後の過ごし方として、どのようなことを望みますか。（〇はいくつでも）

※留守家庭児童会は平成27年4月からは対象学年が6年生までになる予定です



図表 3-8 小学校 4 年生以降の過ごし方の希望 (N=716)



図表 3-8-1 留守家庭児童会をいつまで利用したいか (N=80)

- 小学校 4 年生以降の過ごし方は、「クラブ活動など習い事をさせたい」が最も高く (37.0%)、次いで、「すくすく教室(放課後子ども教室)を利用したい」(33.9%)、「利用を希望するサービスは特にない」(17.3%)、「留守家庭児童会を利用したい」(11.2%) となっています。(図表 3-8)
- 「留守家庭児童会を利用したい」と回答した方に、留守家庭児童会を何年生まで利用したいかをたずねたところ、「6 年生」が最も高くなっています (80.0%)。(図表 3-8-1)

(%)

	N	留守家庭児童会を利用したい	子ども教室（放課後子ども教室）を利用したい	クラブ活動など習い事をさせたい	利用を希望するサービスは特にない	その他	不明・無回答
低学年（小学校1～3年生）	523	13.8	37.3	39.2	14.0	4.0	21.4
高学年（小学校4～6年生）	186	4.3	24.7	30.6	26.9	3.8	27.4

図表 3-8-2 子どもの学年別 小学校 4 年生以降の過ごし方の希望

(%)

	N	留守家庭児童会を利用したい	子ども教室（放課後子ども教室）を利用したい	クラブ活動など習い事をさせたい	利用を希望するサービスは特にない	その他	不明・無回答
夫婦と子ども（核家族）	611	11.0	34.7	39.0	17.3	3.6	22.3
夫婦と子どもと祖父母（三世帯）	49	8.2	36.7	30.6	14.3	8.2	26.5
母親もしくは父親と子ども（ひとり親）	22	27.3	27.3	13.6	22.7	4.5	18.2

図表 3-8-3 家族構成別 小学校 4 年生以降の過ごし方の希望

(%)

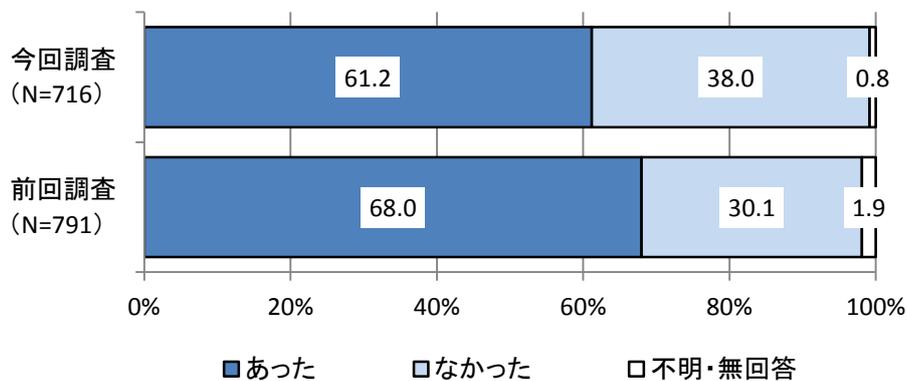
	N	留守家庭児童会を利用したい	子ども教室（放課後子ども教室）を利用したい	クラブ活動など習い事をさせたい	利用を希望するサービスは特にない	その他	不明・無回答
父親のみ就労	290	6.2	41.4	43.8	13.8	2.4	23.4
母親のみ就労	42	14.3	26.2	23.8	21.4	4.8	26.2
共働き	370	14.6	29.5	33.5	19.7	4.9	22.2
その他	11	18.2	27.3	36.4	0.0	9.1	27.3

図表 3-8-4 就労状況別 小学校 4 年生以降の過ごし方の希望

4 病気の際の対応

〔1〕この1年間に病気やケガで学校を休んだことがあるか

問28 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。(○は1つ)



図表 4-1 病気やケガで学校を休んだことの有無 (前回との比較)

- 病気やケガで学校を休んだかは、「あった」が 61.2%、「なかった」が 38.0%となっています。
- 前回調査と比べると、休んだことが「あった」は低くなり(−6.8ポイント)、「なかった」は高くなっています(7.9ポイント)。(図表 4-1)

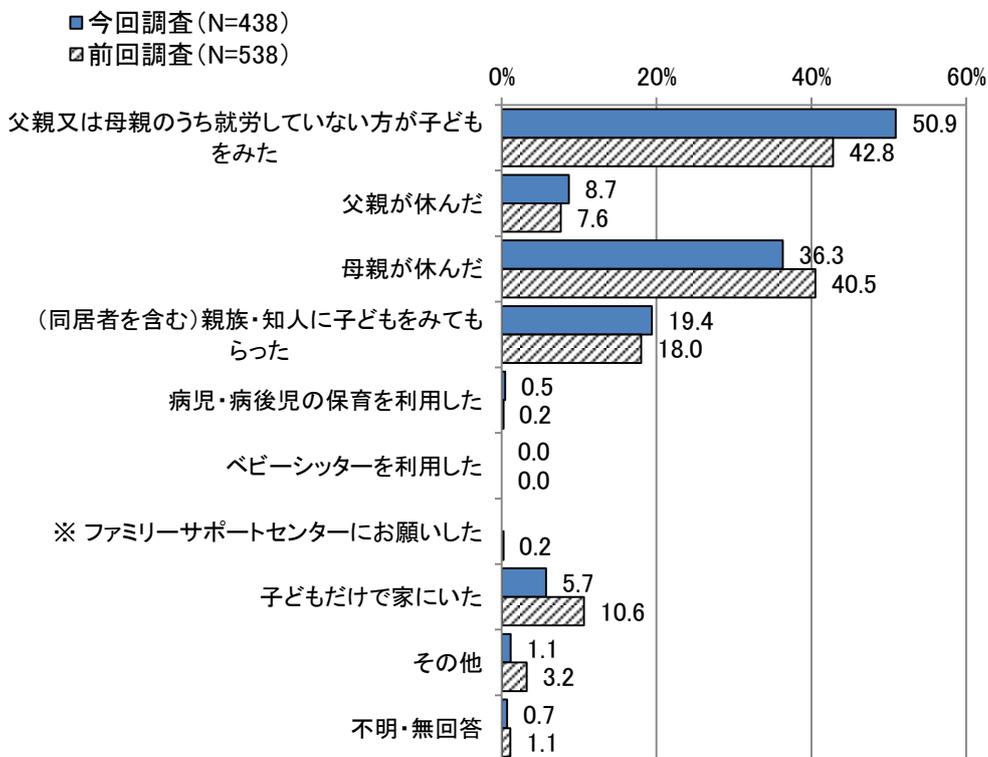
	N	(%)		
		あった	なかった	不明・無回答
父親のみ就労	290	64.1	35.2	0.7
母親のみ就労	42	54.8	42.9	2.4
共働き	370	60.3	38.9	0.8
その他	11	54.5	45.5	0.0

図表 4-1-1 就労状況別 病気やケガで学校を休んだことの有無

〔2〕休んだ場合の対処方法

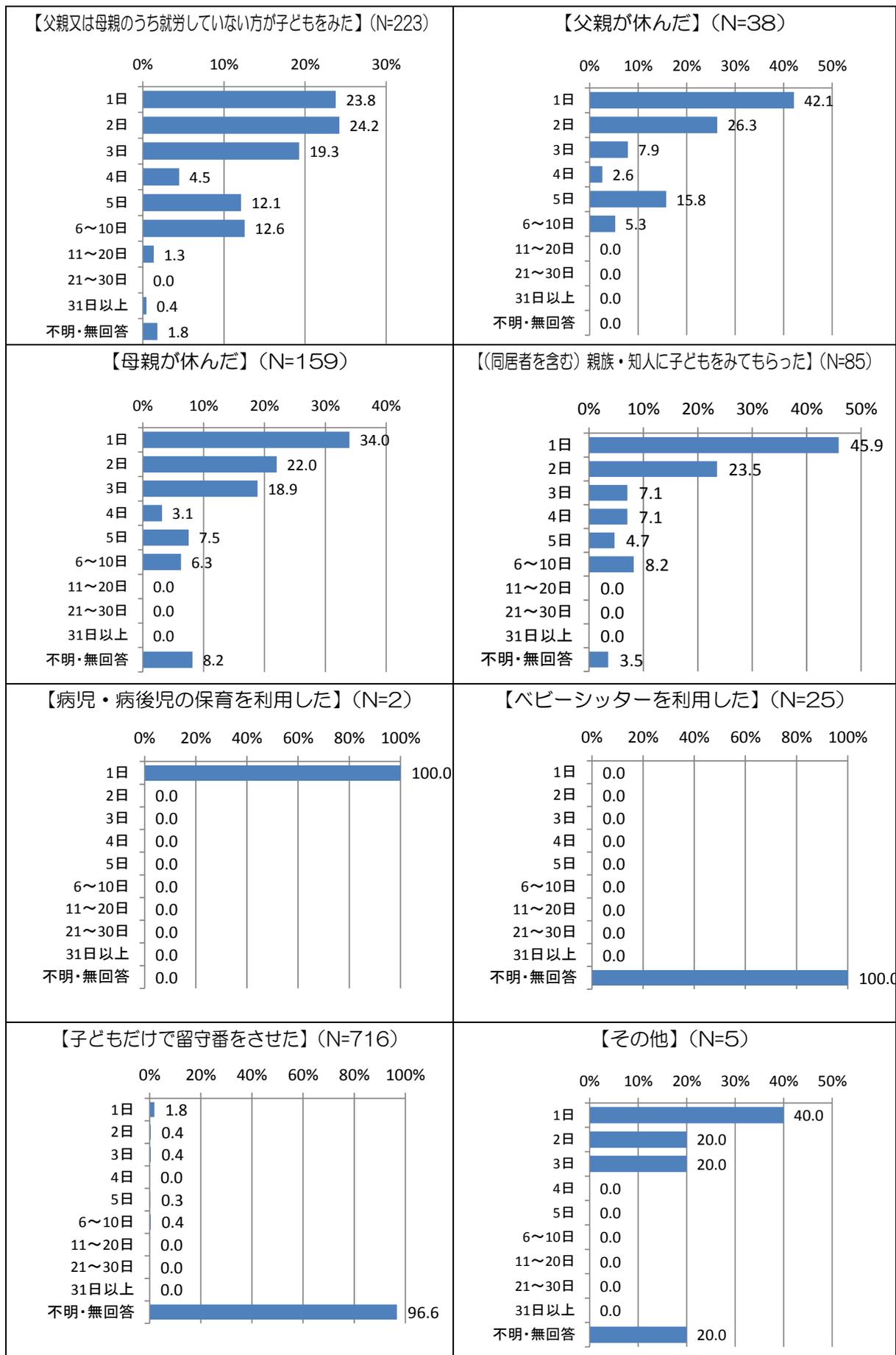
問28-1 お子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対応として当てはまる番号に○をつけてください。（○はいくつでも）

○をつけた場合、それぞれのおおよその日数も□内に数字でご記入ください。



※ 今回は削除されている選択肢

図表 4-2 対処方法（前回との比較）



図表 4-2-1 対処別日数/年

- 病気やケガで学校を休んだときの対処方法は、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が最も高く（50.9%）、次いで、「母親が休んだ」（36.3%）、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」（19.4%）、「父親が休んだ」（8.7%）などとなっています。
- 前回調査と比べて高くなっているのは、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」（8.1 ポイント）などで、低くなっているのは、「子どもだけで家にいた」（-4.9 ポイント）、「母親が休んだ」（-4.2 ポイント）などとなっています。（図表 4-2）

(%)

	N	て父 い親 ない 又は 母親 が子 のど うち を就 み労 たし	父 親 が 休 ん だ	母 親 が 休 ん だ	人 （同 居 者 を 含 む） に子 ども を み て も ら つ た 知 人 （親 族 ・ 知 人）	病 児 ・ 病 後 児 の 保 育 を 利 用 し た	ベ ビ ー シ ッ タ ー を 利 用 し た	子 ど も だ け で 家 に い た	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
父親のみ就労	186	91.9	3.2	2.7	4.3	0.5	0.0	1.1	0.0	1.1
母親のみ就労	23	8.7	4.3	52.2	47.8	0.0	0.0	8.7	4.3	0.0
共働き	223	20.6	13.9	62.8	29.1	0.4	0.0	9.4	1.8	0.4
その他	6	66.7	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

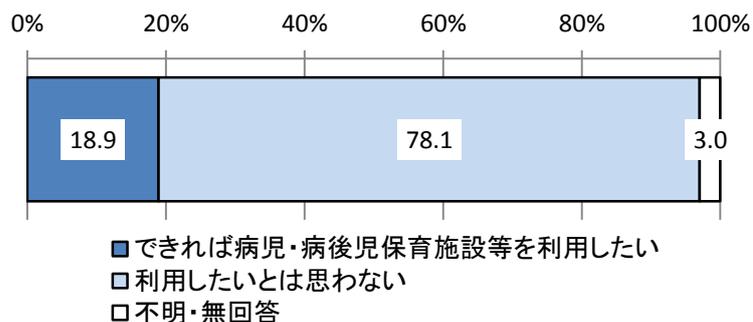
図表 4-2-2 就労状況別 対処方法

〔3〕 病児・病後児保育施設の利用希望

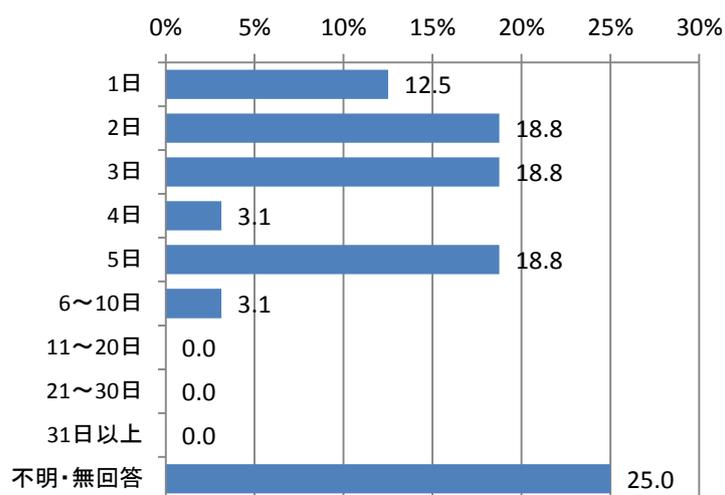
《問28-1で「2. 父親が休んだ」「3. 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。》

問28-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（○は1つ）

「1. 利用したい」に○をした方は、日数についても口内に数字でご記入ください。



図表 4-3 利用意向 (N=169)



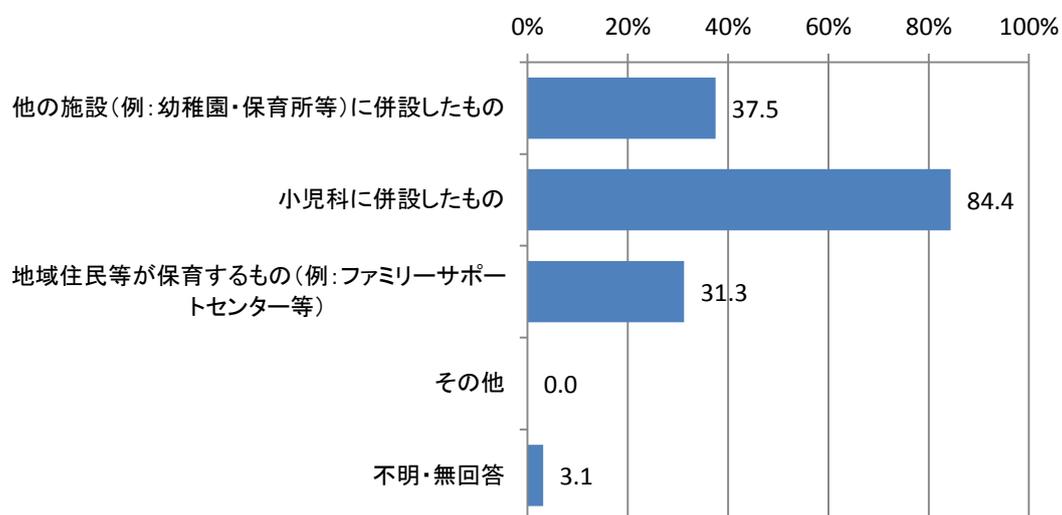
図表 4-3-1 利用希望日数 (N=32)

- 病気やケガで子どもが学校を休んだ際に両親のいずれかが休んだと回答された方に、病児・病後児保育施設の利用意向をたずねたところ、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 18.9%、「利用したいとは思わない」が 78.1%となっています。（図表 4-3）
- 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と回答した方に、病児・病後児保育施設の利用希望日数をたずねたところ、「2日」、「3日」、「5日」（18.8%）が高くなっています。（図表 4-3-1）

[4] 望ましい事業形態

「問28-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。」

問28-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われるか。(○はいくつでも)

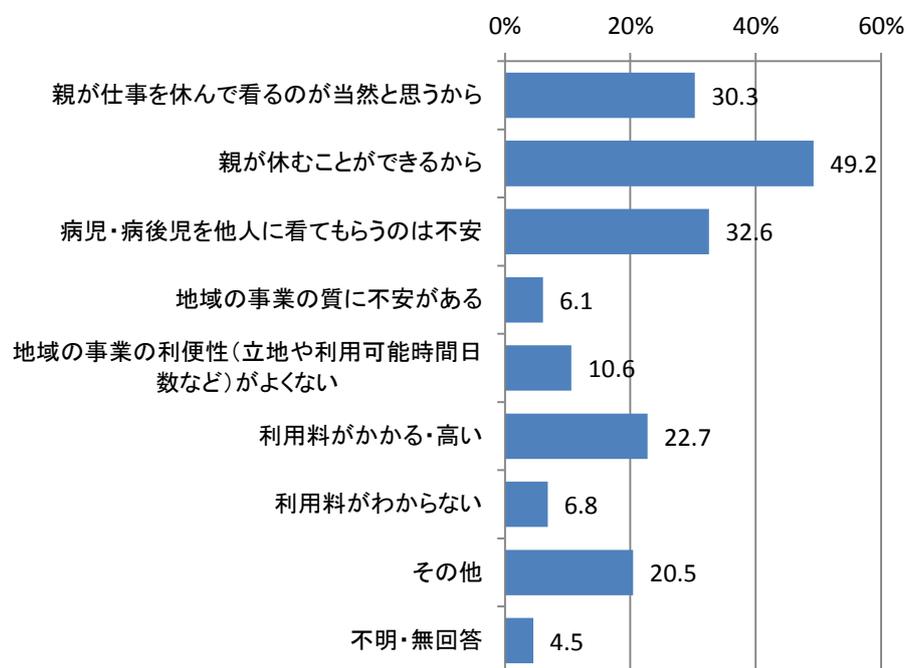


図表 4-4 望ましい事業形態 (N=32)

- 利用する場合の望ましい事業形態は、「小児科に併設したもの」が最も高く(84.4%)、次いで、「他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設したもの」(37.5%)、「地域住民等が保育するもの(例:ファミリーサポートセンター等)」(31.3%) などとなっています。(図表 4-4)

〔5〕 病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由

「問28-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。」
問28-4 そう思われる理由をお答えください。（○はいくつでも）



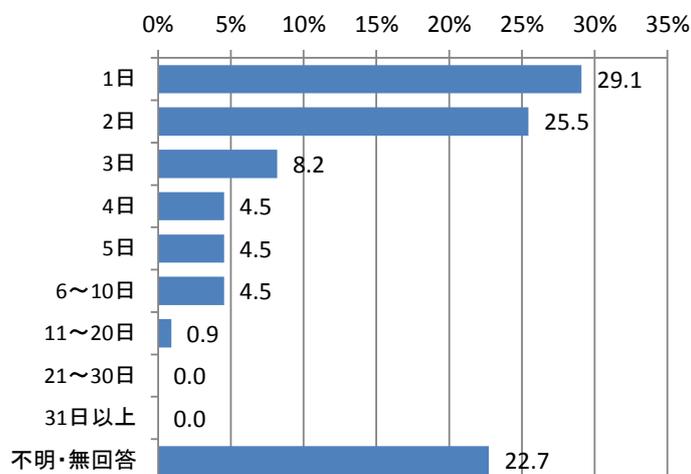
図表 4-5 利用したいと思わない理由 (N=132)

- 利用したいと思わない理由は、「親が休むことができるから」が最も高く（49.2%）、次いで、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」（32.6%）、「親が仕事を休んで看るのが当然と思うから」（30.3%）などとなっています。（図表 4-5）

〔6〕できれば仕事を休んで見たかった日数

「問28-1で「4」～「8」のいずれかに○をつけた方にかがいます。」

問28-5 その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んで見たいたと思われましたか。

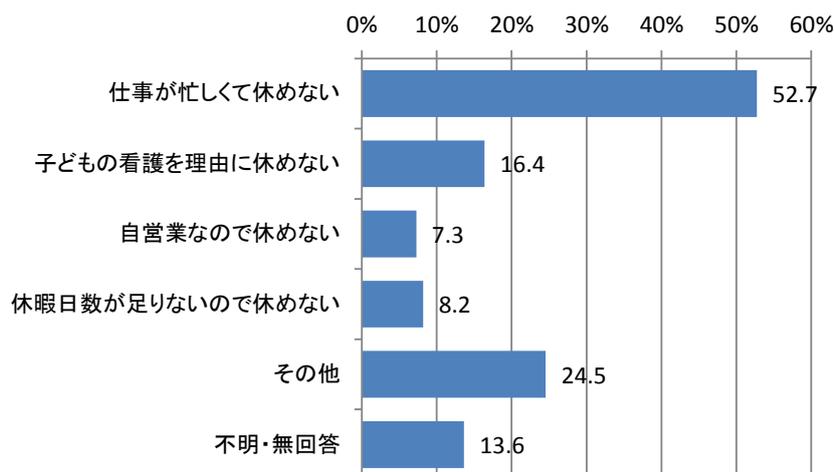


図表 4-6 仕事を休んで見たかった日数 (N=110)

- 仕事を休んで見たかった日数は、「1日」が最も高く(29.1%)、次いで、「2日」(25.5%)、「3日」(8.2%)となっています。(図表 4-6)

〔7〕 見る事ができなかった理由

問28-6 休んで見る事ができなかった理由をお答えください。(○はいくつでも)



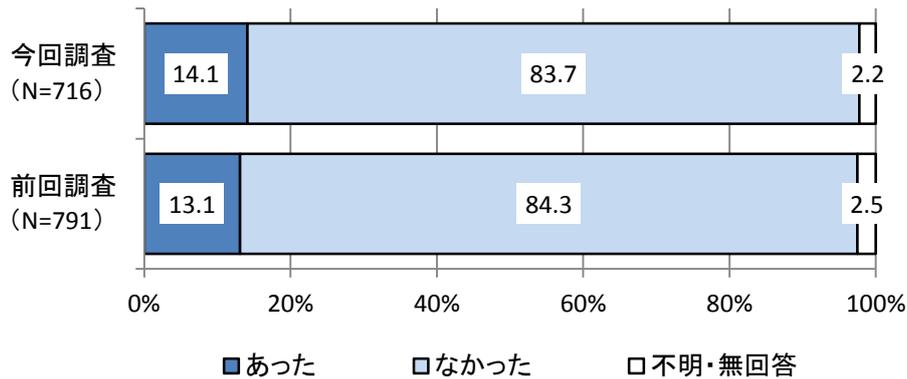
図表 4-7 休んで見る事ができなかった理由 (N=110)

- 休んで見る事ができなかった理由は、「仕事が忙しくて休めない」が最も高く(52.7%)、次いで、「子どもの看護を理由に休めない」(16.4%)となっています。(図表 4-7)

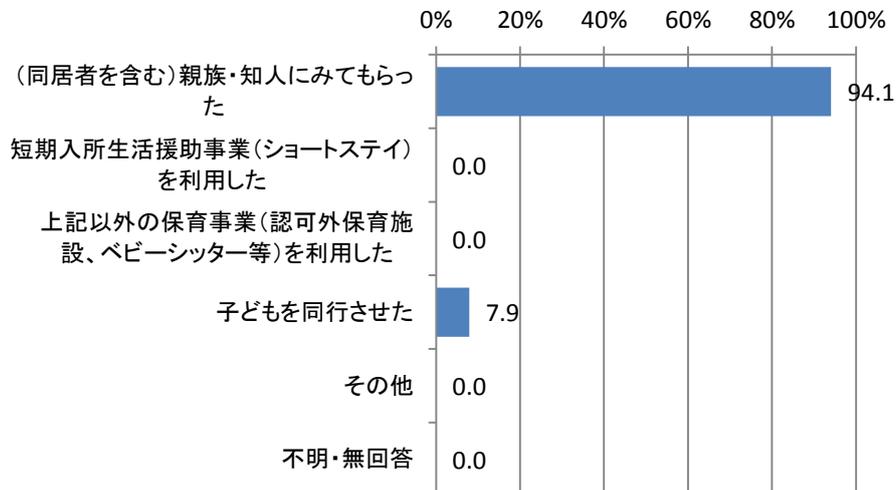
5 宿泊を伴う一時預かり等の利用

〔1〕この1年間に保護者の用事により、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったか

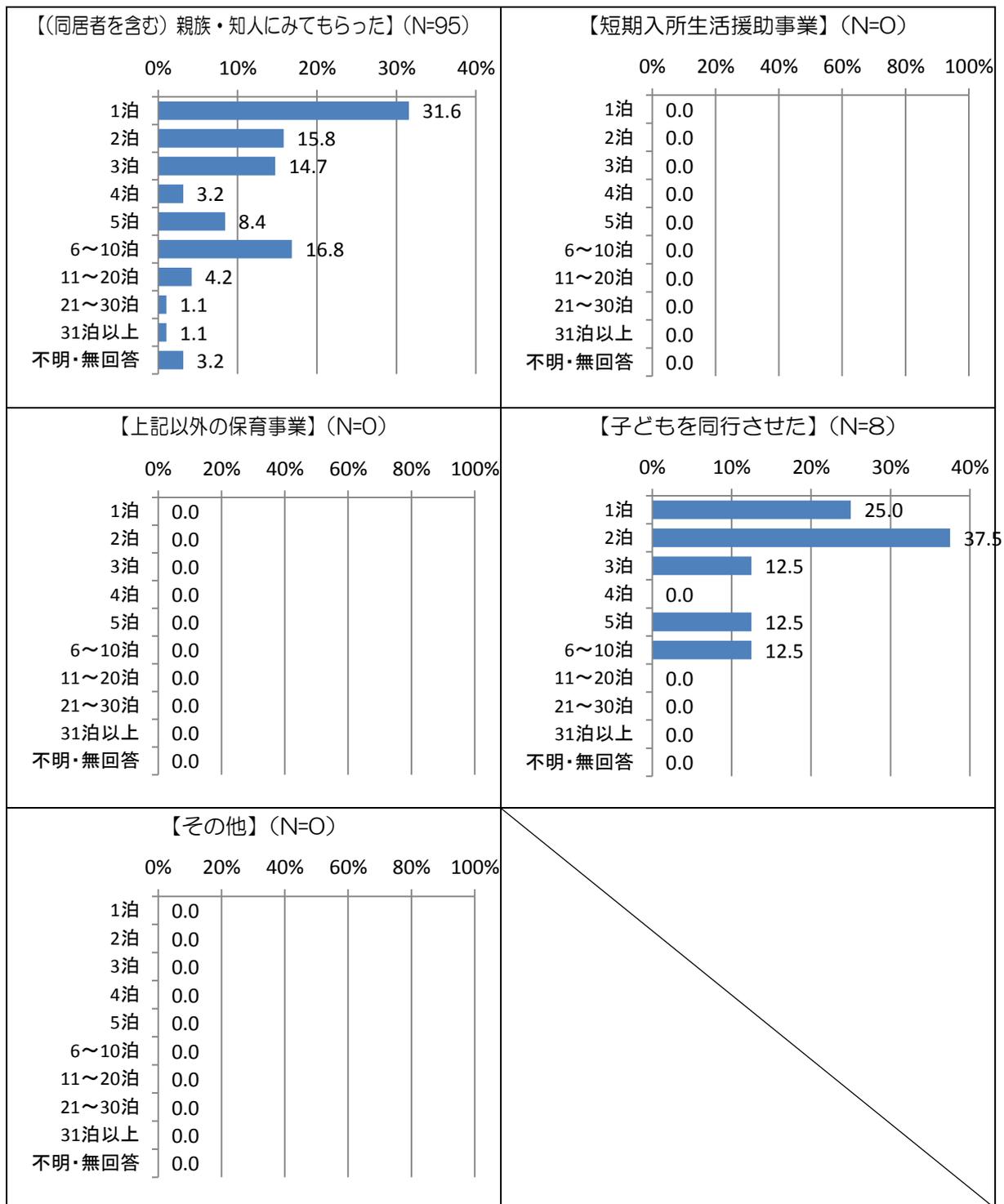
問29 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）



図表 5-1 家族以外に預けなければならないことがあったか
(前回との比較)



図表 5-1-1 対処方法 (N=101)



図表 5-1-2 対処方法別泊数/年

- 子どもを家族以外に預けなければならないことがあったかは、「あった」が14.1%、「なかった」が83.7%となっています。(図表 5-1)
- 「あった」と回答した方に、実際に行った対処方法をたずねたところ、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が最も高く(94.1%)、次いで、「子どもを同行させた」(7.9%)となっています。(図表 5-1-1)

	N	あった	なかった	不明・無回答
父親のみ就労	290	9.0	88.6	2.4
母親のみ就労	42	16.7	81.0	2.4
共働き	370	17.8	80.3	1.9
その他	11	18.2	72.7	9.1

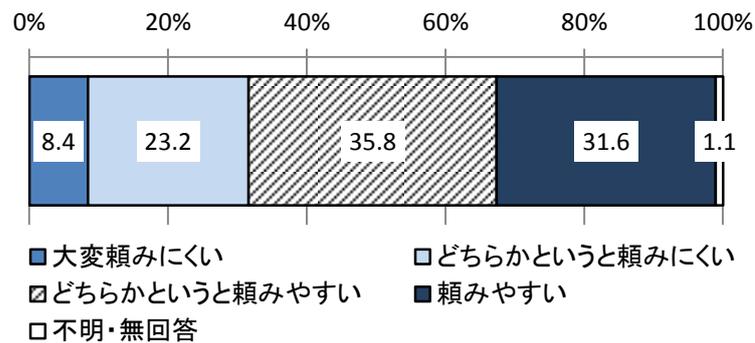
図表 5-1-3 就労状況別 家族以外に預けなければならないことがあったか

	N	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	上記以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	子どもを同行させた	その他	不明・無回答
父親のみ就労	26	92.3	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0
母親のみ就労	7	85.7	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
共働き	66	95.5	0.0	0.0	7.6	0.0	0.0
その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 5-1-4 就労状況別 対処方法

〔2〕親族・知人にみてもらう困難度

「問29で「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます」
問29-1 その場合、頼みやすかったですか。(○は1つ)



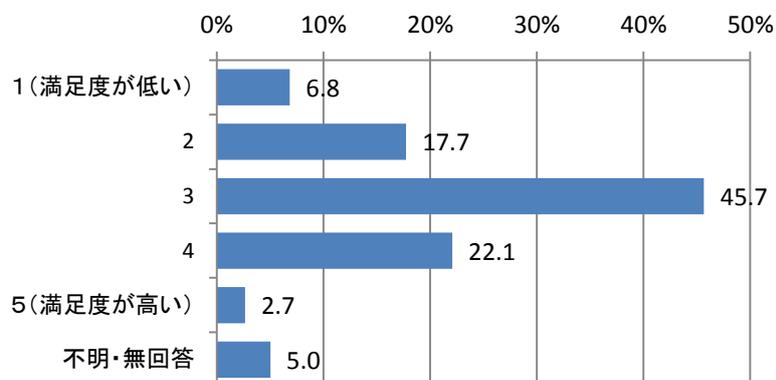
図表 5-2 親族・知人に預ける際の困難度 (N=95)

- 親族・知人に預ける際の困難度は、『頼みにくい』(「大変頼みにくい」と「どちらかというと頼みにくい」の合計)が31.6%、『頼みやすい』(「頼みやすい」と「どちらかというと頼みやすい」の合計)が67.4%となっています。(図表 5-2)

6 子育て支援

〔1〕子育て環境や支援の満足度

問30 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、1～5の番号のうち、該当する番号に○をつけてください。（○は1つ）

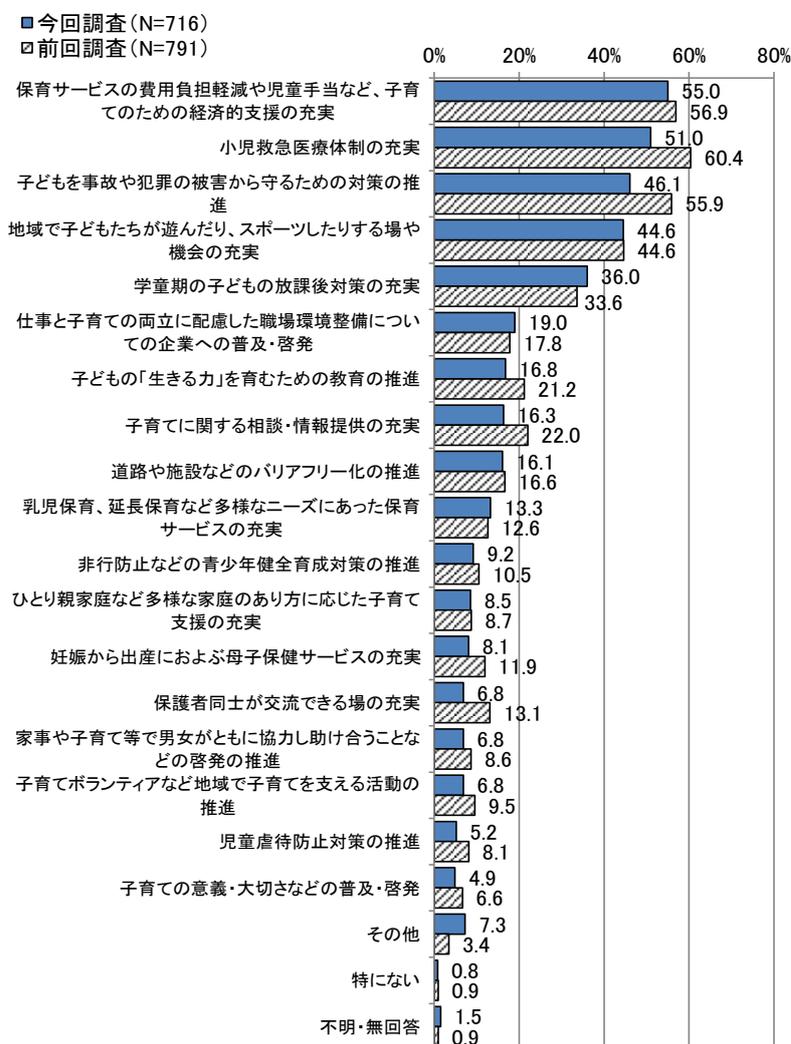


図表 6-1 地域の子育て環境・支援の満足度 (N=716)

- 地域の子育て環境・支援の満足度は、「3」が最も高くなっています（45.7%）。（図表 6-1）

〔2〕長岡京市に対する期待

問31 子どもを健やかに生み育てるために、市にどのようなことを期待しますか。（〇は5つまで）

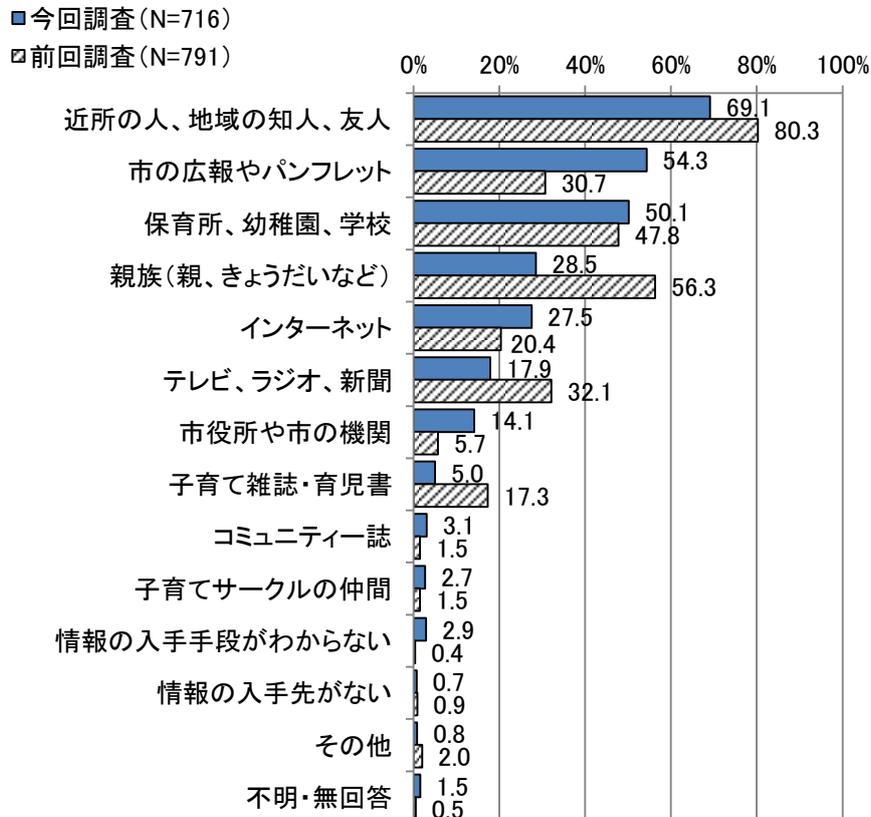


図表 6-2 市へ期待する子育て施策（前回との比較）

- 市へ期待する子育て施策は、「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」が最も高く（55.0%）、次いで、「小児救急医療体制の充実」（51.0%）となっています。
- 前回調査と比べて、低くなっているのは、「子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策の推進」（-9.8ポイント）、「小児救急医療体制の充実」（-9.4ポイント）、「保護者同士が交流できる場の充実」（-6.3ポイント）、「子育てに関する相談・情報提供の充実」（-5.7ポイント）などとなっています。
- 前回調査と比べて、高くなっているのは、「学童期の子どもの放課後対策の充実」（2.4ポイント）、「仕事と子育ての両立に配慮した職場環境整備についての企業への普及・啓発」（1.2ポイント）、「乳児保育、延長保育など多様なニーズにあった保育サービスの充実」（0.7ポイント）などとなっています。（図表 6-2）

〔3〕情報の入手先

問32 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。（〇はいくつでも）



図表 6-3 子育て情報の入手先（前回との比較）

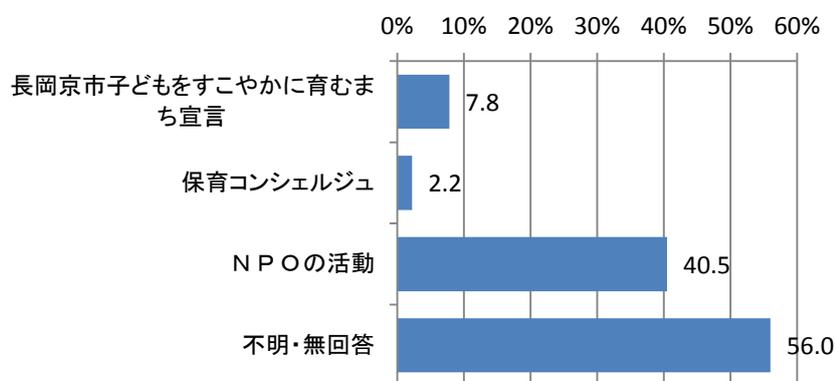
- 子育て情報の入手先は、「近所の人、地域の知人、友人」が最も高く（69.1%）、次いで、「市の広報やパンフレット」（54.3%）となっています。
- 前回調査と比べて、低くなっているのは、「親族（親、きょうだいなど）」（-27.8ポイント）、「テレビ、ラジオ、新聞」（-14.2ポイント）、「子育て雑誌・育児書」（-12.3ポイント）、「近所の人、地域の知人、友人」（-11.2ポイント）などとなっています。
- 前回調査と比べて、高くなっているのは、「市の広報やパンフレット」（23.6ポイント）、「市役所や市の機関」（8.4ポイント）、「インターネット」（7.1ポイント）などとなっています。（図表 6-3）

	N	(%)													
		親族(親、きょうだいなど)	近所の人、地域の知人、友人	子育てサークルの仲間	保育所、幼稚園、学校	市役所や市の機関	市の広報やパンフレット	テレビ、ラジオ、新聞	子育て雑誌・育児書	インターネット	コミュニティー誌	情報の入手手段がわからない	情報の入手先がない	その他	不明・無回答
不安や負担を感じる	344	23.5	62.5	2.0	50.3	16.9	52.9	18.9	5.5	30.2	2.6	4.9	0.6	1.2	1.5
なんともいえない	52	38.5	69.2	3.8	53.8	17.3	63.5	26.9	3.8	17.3	3.8	0.0	1.9	0.0	0.0
不安や負担を感じない	299	32.8	77.3	3.0	48.2	10.4	53.8	15.1	4.7	25.8	3.3	1.0	0.0	0.7	2.0

図表 6-3-1 子育てに関する不安感や負担感の有無別 子育て情報の入手先

〔4〕子育てに関する言葉や活動の認知度

問33 子育てに関する次のような言葉や活動を知っていますか。知っている番号に○をつけてください。（○はいくつでも）

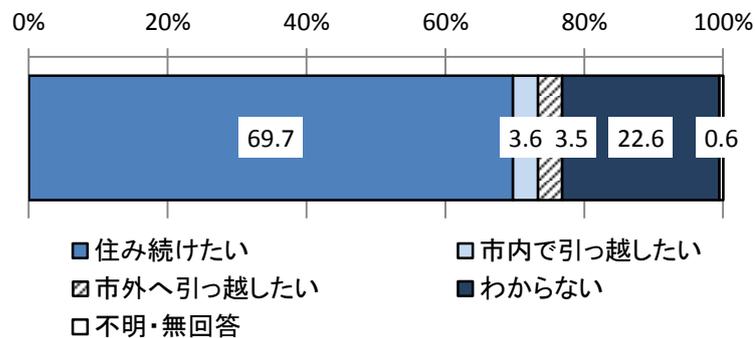


図表 6-4 言葉や活動の認知 (N=716)

- 言葉や活動の認知は、「NPOの活動」が最も高くなっています（40.5%）。（図表 6-4）

〔5〕居住意向

問34 お子さんが就学した後のお住まいの場所について、どうお考えですか。（○は1つ）



図表 6-5 居住意向 (N=716)

- 居住意向は、「住み続けたい」が最も高くなっています（69.7%）。一方、「市内で引っ越したい」は 3.6%、「市外へ引っ越したい」は 3.5%となっています。（図表 6-5）

	N	住み続けたい (%)	市内へ引っ越したい (%)	市外へ引っ越したい (%)	わからない (%)	不明・無回答 (%)
神足小学校区	76	68.4	9.2	3.9	18.4	0.0
長法寺小学校区	52	67.3	3.8	9.6	19.2	0.0
長岡第三小学校区	58	77.6	0.0	1.7	19.0	1.7
長岡第四小学校区	60	73.3	3.3	0.0	21.7	1.7
長岡第五小学校区	164	76.2	1.8	1.2	20.1	0.6
長岡第六小学校区	44	65.9	0.0	4.5	27.3	2.3
長岡第七小学校区	68	70.6	2.9	0.0	26.5	0.0
長岡第八小学校区	93	63.4	6.5	7.5	22.6	0.0
長岡第九小学校区	60	60.0	5.0	5.0	30.0	0.0
長岡第十小学校区	41	63.4	2.4	4.9	29.3	0.0

図表 6-5-1 居住地区別 居住意向

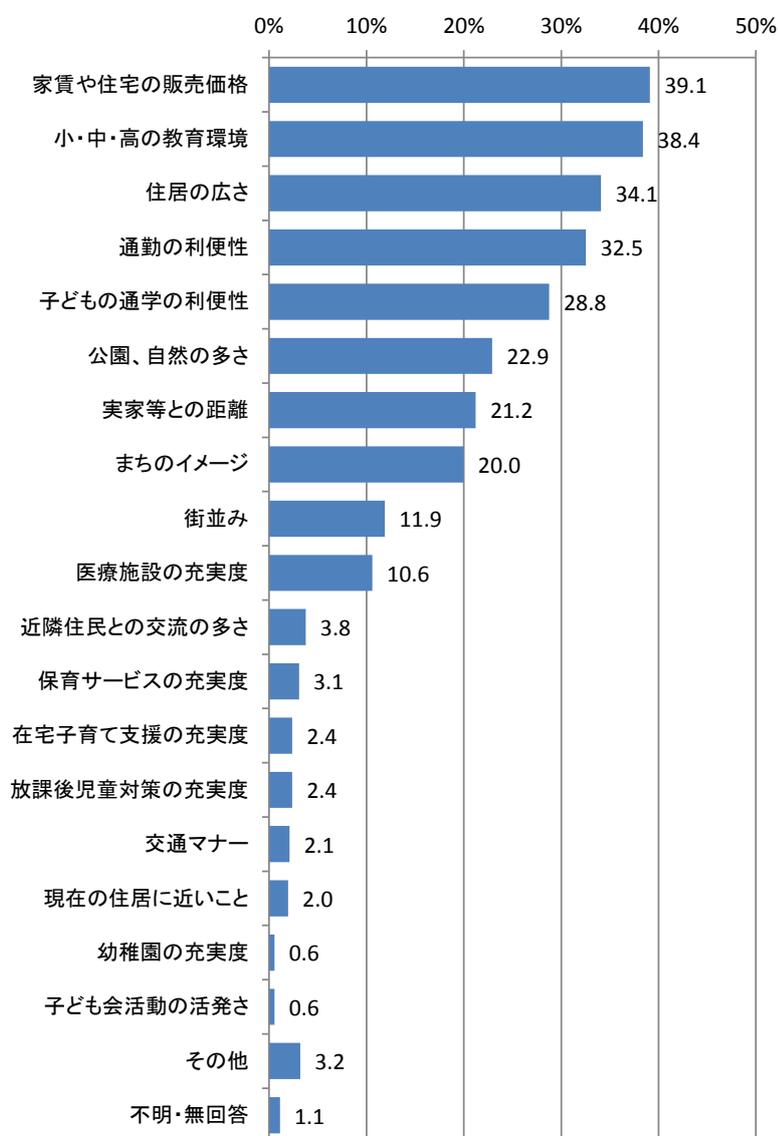
〔6〕居住意向の理由

問 34-1 上記の理由をご記入ください。

-
- 結果は、資料編に掲載しています。
-

〔7〕居住地選択の際の重視点

問34-2 住む場所を選ぶ際、どんなことを重視しますか。（○は3つまで）



図表 6-7 居住地を選択する際の重視事項 (N=716)

- 居住地を選択する際の重視事項は、「家賃や住宅の販売価格」が最も高く（39.1%）、次いで、「小・中・高の教育環境」（38.4%）、「住居の広さ」（34.1%）、「通勤の利便性」（32.5%）などとなっています。（図表 6-7）

	神足小学校区	長法寺小学校区	長岡第三小学校区	長岡第四小学校区	長岡第五小学校区	長岡第六小学校区	長岡第七小学校区	長岡第八小学校区	長岡第九小学校区	長岡第十小学校区
N	76	52	58	60	164	44	68	93	60	41
住居の広さ	42.1	28.8	41.4	31.7	30.5	27.3	33.8	24.7	38.3	56.1
家賃や住宅の販売価格	38.2	36.5	43.1	55.0	37.2	29.5	32.4	39.8	38.3	43.9
小・中・高の教育環境	40.8	53.8	32.8	36.7	42.1	13.6	35.3	40.9	41.7	31.7
通勤の利便性	39.5	28.8	32.8	23.3	35.4	31.8	36.8	31.2	38.3	14.6
子どもの通学の利便性	23.7	30.8	36.2	33.3	22.6	36.4	23.5	32.3	30.0	34.1
公園、自然の多さ	15.8	23.1	24.1	25.0	28.0	31.8	22.1	21.5	13.3	19.5
実家等との距離	22.4	21.2	10.3	18.3	18.3	27.3	30.9	24.7	21.7	19.5
まちのイメージ	31.6	21.2	20.7	11.7	18.9	20.5	26.5	16.1	11.7	22.0
街並み	13.2	15.4	10.3	11.7	10.4	20.5	11.8	9.7	3.3	22.0
医療施設の充実度	13.2	11.5	15.5	5.0	9.1	13.6	8.8	10.8	15.0	4.9
近隣住民との交流の多さ	0.0	0.0	3.4	6.7	5.5	0.0	5.9	4.3	1.7	7.3
保育サービスの充実度	2.6	1.9	3.4	3.3	3.0	2.3	1.5	3.2	6.7	2.4
在宅子育て支援の充実度	1.3	0.0	1.7	1.7	2.4	4.5	1.5	3.2	1.7	7.3
放課後児童対策の充実度	3.9	0.0	1.7	1.7	3.0	2.3	0.0	3.2	5.0	0.0
交通マナー	0.0	1.9	0.0	1.7	4.9	0.0	1.5	2.2	0.0	4.9
現在の住居に近いこと	2.6	0.0	3.4	3.3	2.4	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0
幼稚園の充実度	0.0	0.0	0.0	3.3	0.6	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0
子ども会活動の活発さ	0.0	0.0	0.0	1.7	0.6	0.0	1.5	0.0	1.7	0.0
その他	0.0	3.8	1.7	3.3	4.3	2.3	4.4	2.2	6.7	2.4
不明・無回答	0.0	0.0	1.7	1.7	1.8	0.0	0.0	1.1	3.3	0.0

図表 6-7-1 居住地区別 居住地を選択する際の重視事項

〔8〕子育て支援に関する意見

問35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

-
- 結果は、資料編に掲載しています。
-

資料編

資料編

・自由記述回答

1. 居任意向の理由（就学前 問 32、小学生 問 34）

①住み続けたい理由

意見内容	就学前	小学生
持ち家のため／家を購入したため	68	34
住みやすい	34	31
住み慣れているため	29	24
祖父母等の親族が近くに住んでいるため	28	14
人間関係ができている／人間関係に満足している	22	15
全般的に満足している／特に不満がない	20	19
環境がよい	18	22
子育てしやすい環境だから	18	13
自然が豊かで、交通等の便がよい	15	10
生まれ育った場所だから	14	12
通勤しやすい・仕事の都合	12	8
子育て世代が多く子どもが多いから	12	4
子どもの教育環境を変えたくないため	14	30
学校が近いため	11	8
生活全般の利便性	9	13
子どもが楽しく過ごしているため	9	8
自然が豊かであるから	8	13
治安が良くて安心	8	4
交通が便利	8	3
学校に満足している／学校が充実している	7	9
地域の人々が子育てに良心的であるから	7	6
近所との関係がよい	5	10
引越してきて間もないため	5	2
引っ越す理由・必要がない	4	8
交通の便がよい	4	8
愛着がある／気に入っているから	4	5
遊び場に満足している	4	4
歴史や風土が気に入っているため	3	1
静かで落ち着いた環境だから	2	10
新駅や高速入口ができて便利になったため	2	6
自然の豊かさと、交通等の便利さの両方がある	2	5
生活全般の利便性（駅、スーパー、病院等）	2	4
引越する理由がない	1	5
駅が近い	1	3

意見内容	就学前	小学生
地域の住民に満足している	1	3
愛着がある／気に入っている	1	3
のんびりした雰囲気だから	1	2
地域の活動に満足している		3
合 計	413	382

②市内で引っ越したい理由

意見内容	就学前	小学生
住んでいるところが狭いため	20	7
賃貸住宅のため	4	2
駅や店から遠くて不便	4	1
住みやすい（市内で引っ越したい理由）	3	1
親と同居・近居するため／地元に戻るため	3	1
学校に不満があるため	2	2
子育てしにくい環境だから	2	1
家を購入したい／建てたいので	1	2
住み慣れているため（市内で引っ越したい理由）		3
合 計	39	20

③市外へ引っ越した理由

意見内容	就学前	小学生
親と同居・近居するため／地元に戻るため	15	5
子育てしにくい環境だから	3	2
学校に不満があるため	1	3
静かで落ち着いた環境に移りたい		4
ほかに住みたい場所があるから	3	
子育て支援が不十分だから	2	1
不便だから	1	2
仕事の都合	1	1
合 計	26	18

2. 子育て環境や必要なサポートに関する自由意見（就学前 問 11・問 33、小学生 問 35）

■保育サービスについて

①保育所施設について

意見内容	就学前	小学生
保育所数や保育所の定員数を増やしてほしい	23	2
保育施設を充実させてほしい	8	
認可保育所を充実させてほしい	6	
児童館の数を増やしてほしい	4	1
児童館を利用しやすくしてほしい	2	
児童館の利用時間の延長	1	
保育所の人数を増やすだけでなく施設を広くしてほしい	1	
大型の児童館がほしい	1	1
支援センターを充実させてほしい	1	
保育所に駐車場がほしい	1	
合 計	48	4

②保育料、保育時間について

意見内容	就学前	小学生
保育時間を延長してほしい	18	2
保育所の経済的負担を軽減してほしい	10	
一時預かりや土日の利用料を下げ利用しやすくしてほしい	7	3
保育所の開園時間を早くしてほしい	6	1
無認可保育園に通園している家庭への補助の拡大	3	
共働きでも助成金額を平等にしてほしい	2	
育休中の長期休暇期間中の特別保育の際の利用を認めてほしい	2	
入所直後のケアの充実	1	1
合 計	49	7

③保育内容について

意見内容	就学前	小学生
保育士の数を増やしてほしい	3	1
保育所のイベントで親に負担がかからないようにしてほしい	3	
保育所で布団リースや布おむつのリースがほしい	1	
無料のイベントを増やしてほしい	1	
認可外施設と認可保育所で受けられる支援を同じにしてほしい	1	
保育所での素足をやめてほしい	1	
保育所の環境を同一基準にしてほしい	1	
発達に遅れがあっても個性を伸ばすような支援をしてほしい	1	
いじめをさせない教育を小さいころからお願いしたい	1	
合 計	13	1

④保育所への入所について

意見内容	就学前	小学生
保育所の待機児童をなくしてほしい	21	2
年度途中からの入所をやすくしてほしい	13	
保育所の入所条件を緩和してほしい	10	1
求職中でも入所できるようにしてほしい	11	4
預かり保育、延長保育などの利用料を安くしてほしい	6	
職場復帰の際に早めに入所可能か分かるようにしてほしい	5	
認可保育園の入所条件を明確にしてほしい	3	
保育所の受け入れ体制の充実	2	
一時預りの場所や定員を増やしてほしい	2	
母親が在宅勤務している場合の入所条件の緩和	2	
兄弟姉妹が同じ保育所に入れるようにしてほしい	1	
行きたい保育園に行けるようにしてほしい	1	
合 計	33	4

⑤幼稚園について

意見内容	就学前	小学生
公立の幼稚園をつくってほしい	13	
幼稚園の保育料の減額や助成金	3	1
幼稚園への費用の助成	3	
幼稚園での延長保育の無料化	1	
合 計	20	1

⑥学童保育（留守家庭児童会）について

意見内容	就学前	小学生
役員や行事面での親の負担を軽減してほしい	12	13
利用時間を延長してほしい	11	7
土曜日や日曜・祝日にも利用したい	5	1
長期休暇中の利用を充実してほしい	5	7
不定期利用、長期休暇中のみの利用、1日単位の利用などできるようにしてほしい	7	10
6年生まで延長してほしい	3	
指導員の質の向上や待遇の改善	2	6
学童の下校が一人となり、見守り等の支援がほしい	1	
学童での給食がほしい	1	
私立の子どもでも利用できるようにしてほしい	1	2
学童保育の設備や建物を改善してほしい	1	6
学童の長期休暇中の開所時間を早くしてほしい		3
祖父母同居の場合の学童の入所基準を見直してほしい		1
親の就労の有無によらず学校で放課後に勉強したり遊べたりする場がほしい		1
合 計	49	57

⑦その他

意見内容	就学前	小学生
親子で一緒に楽しめる施設を増やしてほしい	7	1
認定こども園をつくってほしい	5	
リフレッシュ目的で気軽に一時預かりが利用できるようにしてほしい	4	
一時預かりの充実	3	1
当日利用できる一時預かりがほしい	3	
就学後の一時預かりのシステムがほしい	3	2
駅周辺などの中心部だけでなく、郊外の施設も充実させてほしい	3	
利用しやすい夜間保育が必要	3	
子ども未来館のような施設がほしい	3	
病気の際の保育施設を増やしてほしい	2	
保育にたずさわる人材の育成	2	
親が教育を人任せにし過ぎている気がする	2	
親が病気の時に支援してもらえる場所がほしい	2	
だれもがいつでも行けるような支援センターを作ってほしい	1	
病児保育に満足している	1	
子育て教室をもっと実施してほしい	1	
子どもの食の安全性の確保	1	
公立の保育所でもアレルギーに対応した除去食を提供してほしい	1	
施設に気軽に入れるようにしてほしい	1	
新生児訪問のような制度があると安心	1	
保育所の送迎時間が厳しいのが負担になっている	1	
一時預かりなどの手続きの簡素化	1	
地域によるサービスの違いを減らしてほしい		1
保育園の拡大より母親が子どものそばにいられるような環境にほしい		1
保育サービスにお金がかかるため利用したくてもできない		1
子どもの長期休暇中にも働きやすい環境を作ってほしい		1
合 計	51	8

■遊び場などについて

①子どもの居場所などについて

意見内容	就学前	小学生
子どもの遊び場が少ないため、安心して遊べる場所がほしい	27	19
雨の日に遊べる場所や施設を増やしてほしい	14	1
図書館の充実	5	5
幼稚園入園後の長期休暇中の遊び場が少ない	3	
子育て支援センターの開園日や利用時間を増やして欲しい	3	
子育て支援センターの数を増やしてほしい	1	
幼稚園や保育所が地域によってかたよりのないようにしてほしい	1	
施設の駐車場を増やしてほしい	1	
幼稚園児が遊ぶ場を増やしてほしい	1	
バンピオは遊べる場所や授乳室など充実していて使いやすい	1	
キッズルーム施設を増やしてほしい	1	
小学生の低学年以降の子どもが喜ぶようなプールがほしい	1	
体育館を個人でも自由に使えるようにしてほしい	1	
合 計	60	25

②公園について

意見内容	就学前	小学生
公園の整備	22	25
遊具の充実	17	3
大きな公園をつくってほしい	8	6
公園で未就学児が安全に遊べるようにしてほしい	7	
緑の多い公園や自然の中で遊べる環境の充実	7	2
公園に禁止事項が多いため、サッカーや鬼ごっこなど子どもが思い切り遊べるような広場や公園を増やしてほしい	7	11
自宅から近い場所に公園や遊び場がほしい	7	
公園を清潔に維持してほしい	6	
小学生のボール遊びが危険で未就園児が安全に公園で遊べない	3	
幼児向けの遊具を増やしてほしい	3	
古い遊具を改善してほしい	2	
公園で子どもが道路に飛び出さないような工夫がほしい	1	
公園での見守りが増えれば嬉しい	1	
公園を就学前の子ども用と小学生以上に分けてほしい	1	
幼児向けの遊具の多い公園ではなく、小学生が遊べるグラウンドがほしい		4
放課後などに学校の校庭を開放してほしい		2
芝生のある公園がほしい		1
合 計	92	54

■相談・情報提供について

①情報提供の方法・媒体について

意見内容	就学前	小学生
市の情報をもっといろいろな方法で教えてもらいたい	9	
施設等に関するパンフレットの充実	5	
ホームページを充実させてほしい	4	
広報誌での情報発信に努めてほしい	3	1
子育てに関する情報の入手方法がわからない	3	
様々な情報を一冊に集約した情報誌がほしい	3	
子育て中の母親が集まる機会や場所の詳しい情報	1	
予防接種や健診などをハガキで通知してほしい	1	
市の保育状況、待機児童数などを知りたい	1	
情報を公民館等に集めて配布してほしい	1	
インターネットではなく情報誌にまとめてほしい	1	
どのようなサポート制度があるのか子育て家庭に周知してほしい	1	
子育ての年齢別の育児情報などがあると便利	1	
子育てに忙しく情報収集するのが難しい	1	
市から郵便で情報を提供してほしい	1	
パソコンや携帯から救急医療機関の情報が分かるとよい		1
合 計	36	2

②情報内容について

意見内容	就学前	小学生
イベントや講演の情報	8	2
地域のサークル活動に関する情報	5	
保育時間や利用方法などの情報	4	
夜間など緊急時に利用できる病院の情報	3	4
医療機関の詳しい情報	2	
緊急時に預かってくれる施設の情報	2	
土日に園庭開放を行っている場所の情報	1	
いじめ問題に関する情報公開	1	
乳児の成長についての情報	1	
制度を変更するときは早めに伝えてほしい		1
予防接種の情報		1
ノロウイルスやインフルエンザなどの流行の状況		1
合 計	27	9

③相談窓口について

意見内容	就学前	小学生
些細なことでも気軽に相談できるところがほしい	5	2
就学後に相談できる場所を充実させてほしい	4	
電話相談体制の充実	4	
親身になってきてくれる窓口がほしい	2	
市役所の窓口は階段を使わなくてもよい1階にしてほしい	2	
市民無料相談の時間延長	1	
市役所で医療、保育、福祉など総合して教えてもらえると助かる	1	
小児救急電話相談#8000がつながりにくい	1	
土、日曜、祝日でも相談できるところがほしい	1	
児童館に保育士など相談スタッフが常駐してほしい	1	
経済的支援だけでなく心のケアも必要	1	
小・中学校で相談のできる教員を育ててほしい		1
Eメールで保健室の先生に相談できると便利		1
合 計	23	4

■ 其他市の子育て支援施策について

① 子育て支援に関する機会の提供について

意見内容	就学前	小学生
イベントを充実させてほしい	14	
同世代の子どもと交流できる機会がほしい	7	
未就園児の支援は充実しているが、就園から就学までの支援が不十分を感じる	5	
母親同士の交流の場がほしい	4	
少ない費用負担で、子どもが学べる場を増やしてほしい	4	
託児して参加できる、親のための講座がほしい	4	
講演会を開いてほしい	3	
親子で楽しめるイベントを増やしてほしい	3	2
核家族が増えているのでお年寄り子どもが交流できる場が増えてほしい	3	2
子どもとの関わり方や発達を学ぶ機会がほしい	2	
子育てふれあいルームの拡充	2	
土日の保育所のイベントを増やしてほしい	1	
就学前の子どもが運動、スポーツができる機会がほしい	1	
地域の技能、知識、趣味などを持つ人から子どもが学べる場がほしい	1	3
公民館で無料の映画を上映するなどの企画があるとよい	1	
同年代の親子が集まって交流や相談できるような場がほしい	1	
バンピオなどで乳幼児が楽しめるイベントをしてほしい	1	
子どもを連れていけるカフェやお店が少ない	1	
親子で出かけられる場所が多くほしい	1	
スーパーに短時間利用できる託児施設があると便利	1	
父親同士の交流があって楽しい		1
保護者が気軽に参加できるサークルや場所がほしい		1
合 計	60	9

② 学校について

意見内容	就学前	小学生
校区の見直し	17	23
校区によらず行きたい学校に行けるようにしてほしい	7	
小学校間の教育環境を均等にしてほしい	6	10
教職員数の増加	6	1
外国人講師の配置など英語教育の充実	5	1
放課後子ども教室（すくすく教室）の充実	4	16
教育に携わる人の教育、質の向上	4	1
古い校舎の改修、建て替えをしてほしい	3	5
小学校一校の児童数が少なくなり過ぎないようにしてほしい	3	
土曜日にも授業をしてほしい	2	1
学校の建物や施設の充実	2	2
塾に行かなくても十分な教育を学校で行ってほしい		7

意見内容	就学前	小学生
教育の質の向上		6
クラブ活動や行事、すくすく教室など長期休暇中に子どもが過ごせる場所を増やしてほしい		6
学校でのクラブ活動を充実させてほしい		5
軽度の障害がある子どもへの支援を充実させてほしい		2
学校のトイレを明るく清潔にしてほしい		2
通級教室を設置してほしい		1
放課後に学校に残って宿題などできるようにしてほしい		1
勉強についていけない子どもの補習をしてほしい		1
経済的理由で塾に通えない子どもの宿題や勉強をボランティアにみてもらいたい		1
PTA 組織を見直しボランティア団体に移行していったらどうか		1
母子家庭のため PTA の役員が負担となっている		1
合 計	59	94

③生活環境について

意見内容	就学前	小学生
子連れで行けるお店や商業施設が増えてほしい	5	1
小さな子を連れて外食できる施設がほしい	3	
オープンで声をかけあえるような街づくり	3	
買い物や美容院にいくときに気軽に預けられる場所がほしい	2	
地域に昔からあったお祭りや行事をしてほしい	2	
外食の際にキッズスペースがあると助かる	1	
スーパーに託児施設がほしい	1	
病院や美容室などに子どもをみてもらえるスペースがほしい	1	
地域での繋がり薄く自治会などの活性化を望む	1	
合 計	19	1

④道路や交通機関、公共施設について

意見内容	就学前	小学生
安全な道路の整備	18	4
安全な歩道の整備	14	2
交通マナーが悪くスピードを出す車が多い	10	7
安全な通学路の整備	9	32
ベビーカーで通行しやすい段差の少ない道路の整備	9	
道路の幅を広げてほしい	6	3
ベビーカーでも乗りやすいバスの充実	5	
保健センターの場所が不便	5	1
バスの本数を増やしてほしい	6	4
歩道と車道間のガードレールの整備	4	2
自転車安全に通行できる道路の整備	4	1
徒歩や自転車で通行しやすい道路にしてほしい	2	

意見内容	就学前	小学生
市内バスを安くしてほしい	1	
自転車のマナーを改善してほしい	1	1
保健センターが古い	1	
合 計	95	57

⑤防犯・安全対策について

意見内容	就学前	小学生
安心・安全に子育てできる環境をつくってほしい	14	4
夕方に警察や保安員のパトロール等を強化してほしい	2	
街灯を増やして明るい街並みにしてほしい	2	6
登下校時の児童の安全の確保に努めてほしい	1	3
防犯カメラをふやしてほしい	1	
路上たばこが危ない	1	
夜に爆音を立てて走るバイク等の取り締まりを強化してほしい	1	1
放課後の見守りボランティアを増やしてほしい		1
合 計	22	15

⑥保健・医療について

意見内容	就学前	小学生
医療費補助の充実	21	26
夜間でもみてもらえる小児科がほしい	12	5
医療費の無料化	5	2
インフルエンザ等予防接種の補助、無料化	7	1
休日診療を増やしてほしい	3	1
1歳8か月検診から3歳6か月検診の間の検診を増やしてほしい	2	
小児科が少ない	2	
病時保育を当日申請で利用できるようにしてほしい	2	
産婦人科が少ない	1	1
救急医療体制の充実		6
合 計	55	42

⑦福祉について

意見内容	就学前	小学生
子育て全般に関する経済的支援の充実	16	10
母子家庭への経済的支援の充実	3	2
子どもの人数に応じた育児手当の増額	2	1
共働き家庭の経済的負担を多くしないでほしい	2	
子育て中の母親が職を見つけやすい環境づくり	2	
障がい者（児）のいる家庭への支援を充実してほしい	1	3
父子家庭へも母子家庭と同様の支援がほしい	1	2

意見内容	就学前	小学生
支援学校にも放課後安心して過ごせる場所がほしい	1	1
特別支援学校の充実	1	
児童手当を高校まで延長してほしい		2
子育て世代への社会保障費の割当てを増やしてほしい		1
ひとり親家庭への支援の拡充		1
合 計	29	22

⑧中学生・高校生を含む子育て支援施策について

意見内容	就学前	小学生
中学校給食の導入	11	24
小中学校における先進的教育の推進	2	
習熟度別の授業の導入	1	1
個人懇談を増やしてほしい	1	
学力レベルの向上を図ってほしい		13
公立高校を進学校にしてほしい		1
合 計	15	39

⑨その他

意見内容	就学前	小学生
子育て世代に住みよい環境だと思ふ	8	
アンケートの量が多すぎる	6	1
公営住宅が市内にほしい	2	
小学生のスポーツクラブを増やしてほしい	1	
公共施設や店舗のトイレを、子どもがいても使いやすくしてほしい	1	
自営業の家庭へも配慮した制度設計をしてほしい		1
アンケートに書いても改善されてないので無意味		1
虐待を防止する教育を小学生から行なってほしい		1
合 計	18	4

(調査票)

・調査票

別途PDFデータの原稿挿入